

【公開版】

日本原燃株式会社	
資料番号	共通 09 <u>R10</u>
提出年月日	令和 3 年 <u>9 月 3 日</u>

設工認に係る補足説明資料

申請対象設備の選定

【R10 改正内容】

- 「申請対象設備の抽出結果」別紙－ 1 － 2 の機能要求②との紐付け番号の修正
- 「申請対象設備の抽出結果」別紙－ 2 － 5 を追加
- 記載の適正化

目 次

1. 概要	1
2. 設工認申請対象設備の選定	1
3. まとめ	3

■：商業機密及び核不拡散の観点から公開できない箇所

1. 概要

再処理施設、MOX燃料加工施設に関する「共通06：本文（基本設計方針、仕様表等）、添付書類（計算書、説明書）、添付図面で記載すべき事項」に示す設工認申請対象設備の選定の基本的な考え方にに基づき実施する選定作業について補足説明するものである。

2. 設工認申請対象設備の選定

(1) 設工認申請対象設備の選定の考え方

- a. 設工認申請の対象となる設備は、基本設計方針の要求種別を踏まえ、事業変更許可申請書で担保した事項を実現するための設備（許可整合）、および、技術基準の要求事項を満足するための設備（技術基準適合）を選定する。
- b. 基本設計方針の要求種別が機能要求②に関係する設備は、仕様表対象設備となり、それらには機器単体で技術基準への適合や基本設計を達成するものと、系統として技術基準への適合や基本設計を達成するものがあることから、系統として安全機能（設計要件）を達成するものに対して、設備構成情報等を示す設計図書に対する色塗りにより安全機能に関係する対象範囲や対象機器を抽出する。
- c. 機能要求②に該当する項目に関係する設備を基本設計方針の項目と併せてリスト化するとともに、その中で系統として安全機能（設計要件）を達成するものを明確化し、その対象設備と設計情報（設備構成情報等を示す設計図書）及び色塗り結果とを紐づけすることにより、対象範囲や対象機器の抽出を抜けなく行う。
- d. 設置要求、機能要求①のように機器単体の機能、性能を達成するものについては、機器リスト等の設計図書等を用いて対象設備をリストに纏める。また、基本設計方針の項目ごとの要求種別および該当する対象設備の整理結果については『共通06を受けた個別条文での対応 別紙-2「基本設計方針の申請書単位での展開表」』へ反映する。
- e. しゅん工または試験運転中の再処理施設、廃棄物管理施設については、今回の設工認における変更事項を申請対象とするため、「共通02 事業変更許可申請書で新規制基準を受けて追加等した項目の明確化」、「共通03（技術基準規則）新規制基準を受けて追加等された要求事項及び変更等した項目の明確化」で変更ありとした事項と基本設計方針との紐づけにより変更となる基本設計方針の機能要求②を抽出することにより、変更申請で明確にすべき仕様表対象となる機器等を抽出する。既設工認から変更のない仕様表対象設備については、適正化を行う必要性を評価した上で、抽出作業を実施する。
- f. なお、試験運転中の再処理施設については、新規制基準を受けて新たに追加する機器以外は、設工認の認可を得ており、上述の安全機能（設計要件）との関係を踏まえると必須ではない機器等も系統説明図において基本設計方針対象設備として申請対象となっている。このため、検査対象機器の範囲を明確化することを目的として、改めてこの関係性について既工認の系統説明図等を含めて設工認申請対象と

なる設備等の抽出を行う。

(2) 申請対象設備の具体的な抽出手順

申請対象設備の抽出については、以下の手順で行う。

a. 設備の分類

- (a) 基本設計方針で整理した主要な設備と要求種別（機能要求②）について「系統として機能、性能を達成するもの（例：プール水冷却／換気／圧縮空気等）」と「機器単体で機能、性能を達成するもの（例：電気盤／計器／放管モニター等）」に分類する。
- (b) この際、基本設計方針と要求種別、対象設備と併せて、基本設計方針の項目ごとに技術基準の条項と紐づけを行い、色塗りを行う系統との関係を明確にする。

b. 色塗りによる設備の抽出

- (a) 系統として機能、性能を達成するものは、要求される機能、性能を達成するために必要となる主要機器、配管等を主流路として設定し、系統図（設計図書等）に主流路上の機器、配管等の色塗り等を行う。なお、テストライン、バイパスライン、ベント・ドレンライン等は主流路の対象としない。
- (b) 系統として機能、性能を達成するものを抽出する際は、要求される機能、性能を達成するために必要な関連設備（電気設備、計装設備等）も合わせて抽出作業を行う。
- (c) 主配管、ダクトは、用途（機能）、使用範囲等を明確にするため、設計基準対象施設のみ境界、重大事故等対処設備のみ境界、兼用設備の境界等がわかるように色塗り等を行う。
- (d) 機器単体で機能、性能を達成するものについては、機器リスト（設計図書等）に色塗り等を行う。
- (e) 色塗り等を行ったエビデンス設計図書等（色塗り系統図等）を取り纏め、設備ごとの事業変更許可及び技術基準規則との関係、既設工認可からの変更等を整理表等で整理し、選定ガイドに沿って抜け漏れなく抽出できていることを確認する。

c. 抽出結果の設備リストへの反映

- (a) 抽出した対象設備はリスト化する。
- (b) 抽出した機器等をリストに反映する際には配管やダクト、設備一式を設置するもの、インターロック等は以下に示すとおり記載する。
 - イ) 配管及びダクトは説明対象となる技術基準適合性の項目が同じものは from-to で分解せず、「主配管 一式」として記載する。
 - ロ) 設備一式を設置することで適合性を示すものも「〇〇設備 一式」として記載する。

ハ) 計装設備のインターロックは、作動させる検出端となる計器と機器の停止等の動作に係るインターロック（停止回路等）の各々について仕様表を作成するため、計器とインターロックはリスト上分けて記載し、インターロック側で検出端となる計器との紐づけが分かるように記載する。

（例：温度高により加熱蒸気を停止するインターロック（○○蒸発缶温度））

(c) なお、設計進捗等によりリストの変更が必要になった場合は、リストの見直しを実施する。

(3) 申請対象設備選定の結果

『共通 06 を受けた個別条文での対応 別紙－ 2 「基本設計方針の申請書単位での展開表」』からの申請対象設備選定結果を別紙－ 1 及び別紙－ 2 に示す。

3. まとめ

各条文の『共通 06 を受けた個別条文での対応 別紙－ 2 「基本設計方針の申請書単位での展開表」』に係る作業結果を踏まえ、適宜、申請対象設備リストの見直しを行い、以下の共通資料へ反映する。

(1) 申請対象設備の抽出結果を「共通 0 4 分割申請における考え方」へ反映する。

(2) 申請対象設備の抽出結果を設備リストにて整理し、「共通 0 5 工事工程等を踏まえた分割申請計画（分割申請数、申請予定時期、分割の理由）」へ反映する。

以 上

別紙

共通 09 【申請対象設備の選定】

別紙				備考
資料 No.	名称	提出日	Rev	
別紙 1 再処理施設				
別紙 1-1	申請対象設備の抽出作業結果（再処理） 4 条：核燃料物質の臨界防止	09/01	0	
別紙 1-2	申請対象設備の抽出作業結果（再処理） 11 条：火災等による損傷の防止 35 条：火災等による損傷の防止	<u>09/03</u>	<u>3</u>	
別紙 1-3	申請対象設備の抽出作業結果（再処理） 18 条：搬送設備	09/01	0	
別紙 1-4	申請対象設備の抽出作業結果（再処理） 19 条：使用済燃料の貯蔵等	09/01	1	
別紙 1-5	申請対象設備の抽出作業結果（再処理） 42 条：使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための 設備	09/01	0	

共通 09 【申請対象設備の選定】

別紙				備考
資料 No.	名称	提出日	Rev	
別紙 2 MOX燃料加工施設				
別紙 2-1	申請対象設備の抽出作業結果 (MOX) 11 条：火災等による損傷の防止 29 条：火災等による損傷の防止	08/18	1	
別紙 2-2	申請対象設備の抽出作業結果 (MOX) 15 条：材料及び構造	09/01	1	
別紙 2-3	申請対象設備の抽出作業結果 (MOX) 20 条：廃棄施設	09/01	1	
別紙 2-4	申請対象設備の抽出作業結果 (MOX) 23 条：換気設備	09/01	1	
別紙 2-5	<u>申請対象設備の抽出作業結果 (MOX)</u> 18 条：警報設備	<u>09/03</u>	<u>0</u>	

別紙 1-2

申請対象設備の抽出作業結果（再処理）

11 条：火災等による損傷の防止

35 条：火災等による損傷の防止

1. 申請対象設備リスト（火災防護設備）
2. 申請対象設備抽出結果（消火用水供給設備）
3. 申請対象設備抽出結果（不活性ガス消火設備）
4. 申請対象設備抽出結果（ハロゲン化物消火設備）
5. 申請対象設備抽出結果（火災影響軽減設備）
6. 申請対象設備リスト（火災防護設備以外）
7. 申請対象設備抽出結果（火災発生防止；化学的制限値）
8. 申請対象設備抽出結果（火災発生防止；有機溶媒火災対策）
9. 申請対象設備抽出結果（火災発生防止；熱的制限値）
10. 申請対象設備抽出結果（火災発生防止；水素ガス対策）
11. 申請対象設備抽出結果（安全圧縮空気系）

申請対象設備リスト
(火災防護設備)

11 条：火災等による損傷の防止

35 条：火災等による損傷の防止

申請対象設備リスト（火災防護設備）

「番号」については、他条文等の整理を踏まえ、申請対象設備リスト完本時に通し番号を設定することとする。

精査中

精査中

番号	施設区分	設備	設備又は系	系	機器名称	機種	基本設計方針 (機能要求②) 紐付け番号	エビデンス 紐付け番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用	備考
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用)	火災防護設備	-	-	ろ過水貯槽	11条/35条-100 11条/35条-101 11条/35条-102	機-07-01	G6周辺	1	①-1	既設	非安重	-	主：給水処理設備 従：火災防護設備	E, MOX (再処理主)	
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用)	火災防護設備	-	-	消火用水貯槽	11条/35条-100 11条/35条-101 11条/35条-102	機-07-02	GC	1	①-1	既設	非安重	-	-	E, MOX (再処理主)	
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用)	火災防護設備	-	-	電動機駆動消火ポンプ	11条/35条-100 11条/35条-102	機-07-03	GC	1	①-1	既設	非安重	-	-	E, MOX (再処理主)	
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用)	火災防護設備	-	-	ディーゼル駆動消火ポンプ	11条/35条-100 11条/35条-102	機-07-04	GC	1	①-1	既設	非安重	-	-	E, MOX (再処理主)	
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用)	火災防護設備	-	-	主配管 (ろ過水貯槽側)	11条/35条-100 11条/35条-102	配-07-01	G6/AT	一式	①-1	既設/改造	非安重	-	-	E, MOX (再処理主)	配管名称細分化中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用)	火災防護設備	-	-	主配管 (消火栓設備への供給配管側)	11条/35条-100 11条/35条-102	配-07-02	GC/GE/AE/ GB/FC/ FB/FA/EA/ AA/KA/ GA/AG/AB/ AC/AH/ AK/DB/DA/ AD/BA/ CA/CB/DC	一式	①-1 ②-2	既設/改造	非安重	-	-	E, MOX (再処理主)	配管名称細分化中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	-	-	消火水槽 (緊急時対策建屋用)	11条/35条-100 11条/35条-101 11条/35条-102	機-12-01	AZ	1	②-4	新設	非安重	-	-	MOX (再処理主)	
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	-	-	消火ポンプ (緊急時対策建屋用)	11条/35条-100 11条/35条-102	機-12-02	AZ	2	②-4	新設	非安重	-	-	MOX (再処理主)	
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	-	-	主配管 (消火ポンプ出口配管ヘッダ)	11条/35条-100 11条/35条-102	配-12-01	AZ	一式	②-4	新設	非安重	-	-	MOX (再処理主)	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用)	火災防護設備	-	-	二酸化炭素ポンベ (二酸化炭素 消火設備 (全域用))	11条/35条-100		FA	一式	①-3	改造	非安重	-	-	-	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用)	火災防護設備	-	-	主配管 (各部屋入口まで)	11条/35条-100		FA	一式	①-3	改造	非安重	-	-	-	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	-	-	二酸化炭素ポンベ (二酸化炭素 消火設備 (全域用))	11条/35条-100		GA	一式	②-4	既設	非安重	-	-	-	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	-	-	主配管 (各部屋入口まで)	11条/35条-100		GA	一式	②-4	既設	非安重	-	-	-	詳細設計中

申請対象設備リスト（火災防護設備）

番号	施設区分	設備	設備又は系	系	機器名称	機種	基本設計方針 (機能要求②) 紐付け番号	エビデンス 紐付け番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用	備考	
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用)	火災防護設備	—	—	ハロゲン化物ボンベ（ハロゲン化物消火設備（全域用：ハロン1301））	容器 (環状型・円筒型・板状型・角柱型)	11条/35条-100 11条/35条-134		FA	一式	①-3	新設	非安重	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用)	火災防護設備	—	—	主配管（各部屋入口まで）	主配管	11条/35条-100 11条/35条-134		FA	一式	①-3	新設	非安重	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	—	—	ハロゲン化物ボンベ（ハロゲン化物消火設備（全域用：ハロン1301））	容器 (環状型・円筒型・板状型・角柱型)	11条/35条-100 11条/35条-131 11条/35条-132 11条/35条-134		AG, GA	一式	②-4	新設	非安重	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	—	—	主配管（各部屋入口まで）	主配管	11条/35条-100 11条/35条-131 11条/35条-132 11条/35条-134		AG, GA	一式	②-4	新設	非安重	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	—	—	ハロゲン化物ボンベ（ハロゲン化物消火設備（局所用：ハロン1301））	容器 (環状型・円筒型・板状型・角柱型)	11条/35条-100 11条/35条-132		AG	一式	②-4	新設	非安重	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	—	—	主配管（噴射ヘッドまで）	主配管	11条/35条-100 11条/35条-132		AG	一式	②-4	新設	非安重	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用)	火災防護設備	—	—	ハロゲン化物ボンベ（ハロゲン化物消火設備（局所用：FK-5-1-12））	容器 (環状型・円筒型・板状型・角柱型)	11条/35条-100		FA, F1(A)基礎, F1(B)基礎	一式	①-3	新設	非安重	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用)	火災防護設備	—	—	主配管（ケーブルトレイ入口まで）	主配管	11条/35条-100		FA, F1(A)基礎, F1(B)基礎	一式	①-3	新設	非安重	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	—	—	ハロゲン化物ボンベ（ハロゲン化物消火設備（局所用：FK-5-1-12））	容器 (環状型・円筒型・板状型・角柱型)	11条/35条-100 11条/35条-132		AT	一式	②-4	新設	非安重	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	—	—	主配管（ケーブルトレイ入口まで）	主配管	11条/35条-100 11条/35条-132		AT	一式	②-4	新設	非安重	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用)	火災防護設備	—	—	ハロゲン化物ボンベ（ハロゲン化物消火設備（局所用：FK-5-1-12））	容器 (環状型・円筒型・板状型・角柱型)	11条/35条-100		FA	一式	①-3	新設	非安重	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用)	火災防護設備	—	—	主配管（盤入口まで）	主配管	11条/35条-100		FA	一式	①-3	新設	非安重	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	—	—	ハロゲン化物ボンベ（ハロゲン化物消火設備（局所用：FK-5-1-12））	容器 (環状型・円筒型・板状型・角柱型)	11条/35条-100 11条/35条-132		AG	一式	②-4	新設	非安重	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	—	—	主配管（盤入口まで）	主配管	11条/35条-100 11条/35条-132		AG	一式	②-4	新設	非安重	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	—	—	防火水槽（緊急時対策建屋用）	容器（ライニング型）	11条/35条-100 11条/35条-101 11条/35条-102	—	AZ周辺	1	②-4	新設	非安重	—	—	MOX（再処理主）	

申請対象設備リスト (火災防護設備)

番号	施設区分	設備	設備又は系	系	機器名称	機種	基本設計方針 (機能要求②) 紐付け番号	エビデンス 紐付け番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用	備考
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用)	火災防護設備	-	-	火災区域(区画)構造物 (使用済燃料輸送容器管理建屋 -使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 /使用済燃料輸送容器管理建屋 間洞道-使用済燃料受入れ・蔵 管理建屋/使用済燃料輸送容器 管理建屋間洞道)	11条-5	-	FC	一式	①-3	既設	非安重	-	-	-	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用)	火災防護設備	-	-	火災区域(区画)構造物 (使用済燃料受入れ・貯蔵建 屋)	11条-5	-	FA	一式	①-3	既設	安重	-	-	-	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	-	-	火災区域(区画)構造物 (前処理建屋)	11/35条-5 11/35条-130	-	AA	一式	②-3	既設	非安重	-	-	-	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	-	-	火災区域(区画)構造物 (分離建屋)	11/35条-5 11/35条-130	-	AB	一式	②-3	既設	非安重	-	-	-	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	-	-	火災区域(区画)構造物 (精製建屋)	11/35条-5 11/35条-130	-	AC	一式	②-4	既設	非安重	-	-	-	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	-	-	火災区域(区画)構造物 (ウラン脱硝建屋-ウラン脱硝 建屋/ウラン酸化物貯蔵建屋間 洞道)	11条-5	-	BA	一式	②-4	既設	非安重	-	-	-	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	-	-	火災区域(区画)構造物 (ウラン・プルトニウム混合脱 硝建屋)	11/35条-5 11/35条-130	-	CA	一式	②-3	既設	非安重	-	-	-	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	-	-	火災区域(区画)構造物 (ウラン酸化物貯蔵建屋)	11条-5	-	BB	一式	②-4	既設	非安重	-	-	-	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	-	-	火災区域(区画)構造物 (ウラン・プルトニウム混合酸 化物貯蔵建屋)	11条-5 11条-130	-	CB	一式	②-4	既設	非安重	-	-	-	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	-	-	火災区域(区画)構造物 (制御建屋)	11/35条-5 11/35条-130	-	AG	一式	②-4	既設	非安重	-	-	-	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	-	-	火災区域(区画)構造物 (高レベル廃液ガラス固化建 屋)	11/35条-5 11/35条-130	-	KA	一式	②-3	既設	非安重	-	-	-	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用)	火災防護設備	-	-	火災区域(区画)構造物 (使用済燃料受入れ・貯蔵管理 建屋)	11条-5	-	FB	一式	①-2	既設	非安重	-	-	-	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	-	-	火災区域(区画)構造物 (低レベル廃液処理建屋)	11条-5	-	AD	一式	②-4	既設	非安重	-	-	-	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	-	-	火災区域(区画)構造物 (第1ガラス固化体貯蔵建屋東 棟-高レベル廃液ガラス固化建 屋/第1ガラス固化体貯蔵建屋 間洞道-高レベル廃液ガラス固 化建屋)	11条-5 11条-130	-	AT	一式	②-3	既設	非安重	-	-	-	詳細設計中

申請対象設備リスト（火災防護設備）

番号	施設区分	設備	設備又は系	系	機器名称	機種	基本設計方針 (機能要求②) 紐付け番号	エビデンス 紐付け番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用	備考
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	—	—	火災区域(区画)構造物 (低レベル廃棄物処理建屋-低 レベル廃棄物処理建屋/第2低 レベル廃棄物貯蔵建屋間洞道- 第2低レベル廃棄物貯蔵建屋)	建物・構築物 (火災区域 (区画)構造物)	11条-5	—	DA, DB	一式	②-3	既設	非安重	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	—	—	火災区域(区画)構造物 (チャンネルボックス・バーナ ブルポイズン処理建屋)	建物・構築物 (火災区域 (区画)構造物)	11条-5	—	DC	一式	②-4	既設	非安重	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	—	—	火災区域(区画)構造物 (ハル・エンドピース貯蔵建 屋)	建物・構築物 (火災区域 (区画)構造物)	11条-5	—	AE	一式	②-4	既設	非安重	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (使用済燃料の 受入れ施設及び 貯蔵施設用)	火災防護設備	—	—	火災区域(区画)構造物 (第1低レベル廃棄物貯蔵建 屋)	建物・構築物 (火災区域 (区画)構造物)	11条-5	—	FD	一式	①-3	既設	非安重	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (使用済燃料の 受入れ施設及び 貯蔵施設用)	火災防護設備	—	—	火災区域(区画)構造物 (第4低レベル廃棄物貯蔵建 屋)	建物・構築物 (火災区域 (区画)構造物)	11条-5	—	FD2	一式	①-3	既設	非安重	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	—	—	火災区域(区画)構造物 (主排気筒管理建屋)	建物・構築物 (火災区域 (区画)構造物)	11条-5	—	AP	一式	②-4	既設	非安重	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (使用済燃料の 受入れ施設及び 貯蔵施設用)	火災防護設備	—	—	火災区域(区画)構造物 (北換気筒管理建屋)	建物・構築物 (火災区域 (区画)構造物)	11条-5	—	AQ	一式	②-4	既設	非安重	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	—	—	火災区域(区画)構造物 (非常用電源建屋)	建物・構築物 (火災区域 (区画)構造物)	11条-5 11条-130	—	GA	一式	②-3	既設	非安重	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	—	—	火災区域(区画)構造物 (第1保管庫・貯水所)	建物・構築物 (火災区域 (区画)構造物)	35条-5	—	G13	一式	②-3	新設	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	—	—	火災区域(区画)構造物 (第2保管庫・貯水所)	建物・構築物 (火災区域 (区画)構造物)	35条-5	—	G14	一式	②-3	新設	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	—	—	火災区域(区画)構造物 (第1軽油貯槽)	建物・構築物 (火災区域 (区画)構造物)	35条-5	—	G15	一式	②-4	新設	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	—	—	火災区域(区画)構造物 (第2軽油貯槽)	建物・構築物 (火災区域 (区画)構造物)	35条-5	—	G16	一式	②-4	新設	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	—	—	火災区域(区画)構造物 (分析建屋)	建物・構築物 (火災区域 (区画)構造物)	11条-5	—	AH	一式	②-4	既設	非安重	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	—	—	火災区域(区画)構造物 (緊急時対策建屋)	建物・構築物 (火災区域 (区画)構造物)	35条-5	—	AZ	一式	②-4	新設	非安重	—	—	MOX(再処理主) 詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	—	—	火災区域(区画)構造物 (重油貯槽)	建物・構築物 (火災区域 (区画)構造物)	35条-5	—	G17	一式	②-4	新設	—	—	—	MOX(再処理主) 詳細設計中

申請対象設備リスト（火災防護設備）

番号	施設区分	設備	設備又は系	系	機器名称	機種	基本設計方針 (機能要求②) 紐付け番号	エビデンス 紐付け番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用	備考	
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	-	-	火災区域(区画)構造物 (出入管理建屋)	建物・構築物 (火災区域 (区画)構造物)	11条-5	-	AK	一式	②-4	既設	非安重	-	-	-	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	-	-	火災区域(区画)構造物 (分離建屋/高レベル廃液ガラス 固化建屋間洞道-分離建屋- 高レベル廃液ガラス固化建屋)	建物・構築物 (火災区域 (区画)構造物)	11条-5 11条-130	-	AT	一式	②-3	既設	非安重	-	-	-	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	-	-	火災区域(区画)構造物 (分離建屋/精製建屋/ウラン 脱硝建屋/ウラン・プルトニウム 混合脱硝建屋/低レベル廃液 処理建屋/低レベル廃棄物処理 建屋/分析建屋間洞道-分離建 屋-精製建屋-ウラン脱硝建屋 -ウラン・プルトニウム混合脱 硝建屋-低レベル廃液処理建屋 -低レベル廃棄物処理建屋-分析 建屋)	建物・構築物 (火災区域 (区画)構造物)	11条-5 11条-130	-	AT	一式	②-3	既設	非安重	-	-	-	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	-	-	火災区域(区画)構造物 (精製建屋/ウラン・プルトニ ウム混合脱硝建屋間洞道-精製 建屋-ウラン・プルトニウム混 合脱硝建屋)	建物・構築物 (火災区域 (区画)構造物)	11条-5 11条-130	-	AT	一式	②-3	既設	非安重	-	-	-	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	火災防護設備	-	-	火災区域(区画)構造物 (前処理建屋/分離建屋/精製 建屋/高レベル廃液ガラス固化 建屋/ウラン・プルトニウム混 合脱硝建屋/制御建屋/非常用 電源建屋/冷却水設備の安全冷 却水系/主排気筒/主排気筒管 理建屋間洞道-前処理建屋-分 離建屋-精製建屋-高レベル廃 液ガラス固化建屋-ウラン・プ ルトニウム混合脱硝建屋-制御 建屋-非常用電源建屋-冷却水 設備の安全冷却水系-主排気筒 -主排気筒管理建屋)	建物・構築物 (火災区域 (区画)構造物)	11条-5 11条-130	-	AT	一式	②-3	既設	非安重	-	-	-	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (使用済燃料の 受入れ施設及び 貯蔵施設用)	火災防護設備	-	-	火災区域(区画)構造物 (使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 /使用済燃料受入れ施設及び貯 蔵施設用 安全冷却水系冷却塔 A基礎間洞道-使用済燃料受入 れ施設及び貯蔵施設用 安全冷 却水冷却塔A基礎-使用済燃料 受入れ施設及び貯蔵施設用 安 全冷却水系冷却塔A基礎/第1低 レベル廃棄物貯蔵建屋間洞道)	建物・構築物 (火災区域 (区画)構造物)	11条-5	-	F1(A)基礎	一式	①-3	既設	非安重	-	-	-	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (使用済燃料の 受入れ施設及び 貯蔵施設用)	火災防護設備	-	-	火災区域(区画)構造物 (第1非常用ディーゼル発電設 備用重油タンク室)	建物・構築物 (火災区域 (区画)構造物)	11条-5	-	F2	一式	①-3	既設	非安重	-	-	-	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (使用済燃料の 受入れ施設及び 貯蔵施設用)	火災防護設備	-	-	火災区域(区画)構造物 (使用済燃料受入れ施設及び貯 蔵施設用 安全冷却水冷却塔B 基礎-使用済燃料受入れ・貯蔵 建屋/使用済燃料受入れ施設及 び貯蔵施設用 安全冷却水系冷 却塔B基礎間洞道)	建物・構築物 (火災区域 (区画)構造物)	11条-5	-	F1(B)基礎	一式	①-3	既設	非安重	-	-	-	詳細設計中

申請対象設備抽出結果

施 設	その他再処理設備の附属施設
設 備	火災防護設備
機 器	消火用水供給設備、防火水槽

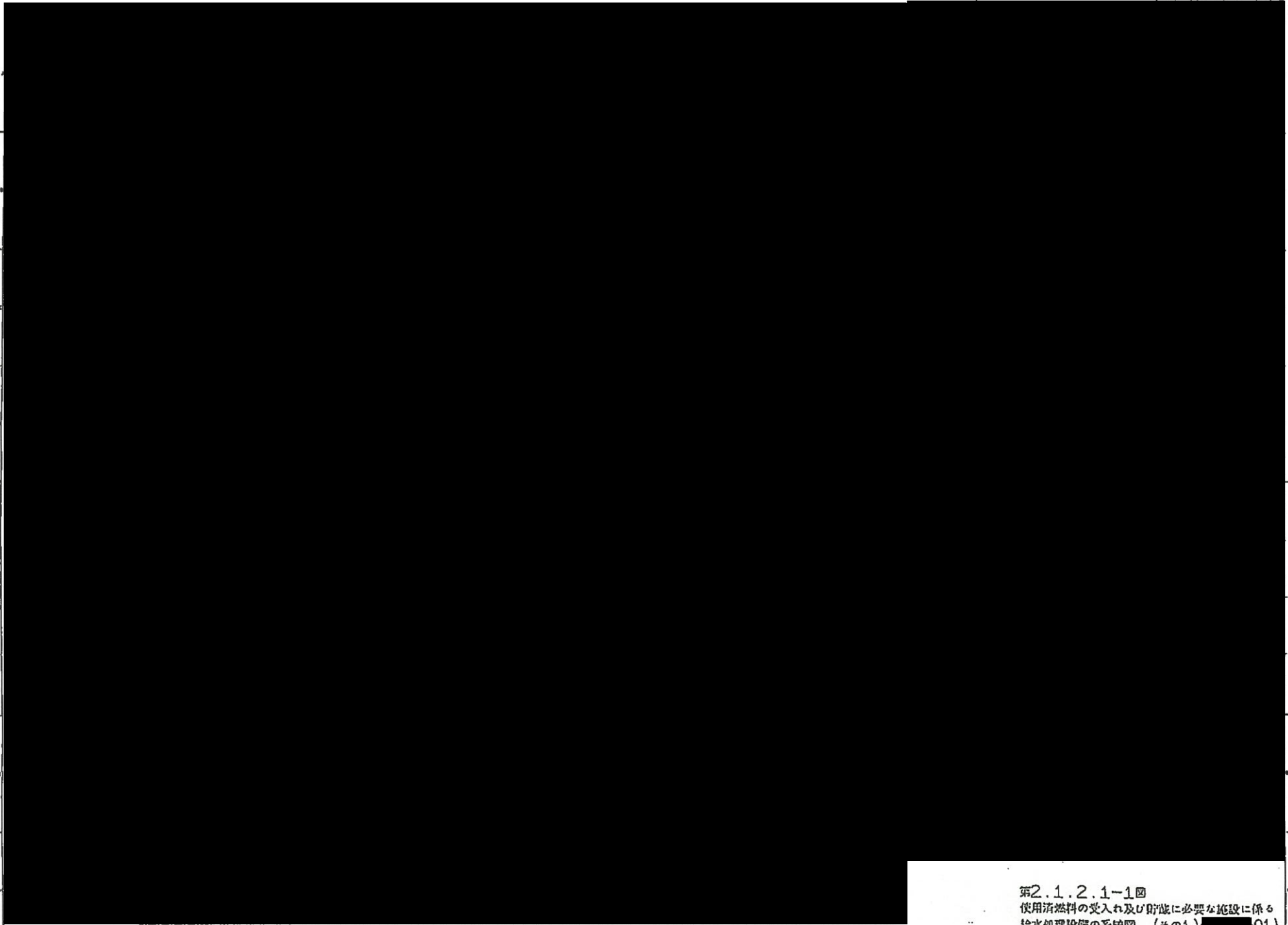
【対象機器】	施設区分		設備区分				機器名称(許可)
	その他再処理設備の附属施設	—	火災防護設備	—	—	—	消火用水供給系(消火水供給設備)
その他再処理設備の附属施設	—	火災防護設備	—	—	—	防火水槽	
【主たる機能】	消火						

精査中

精査中

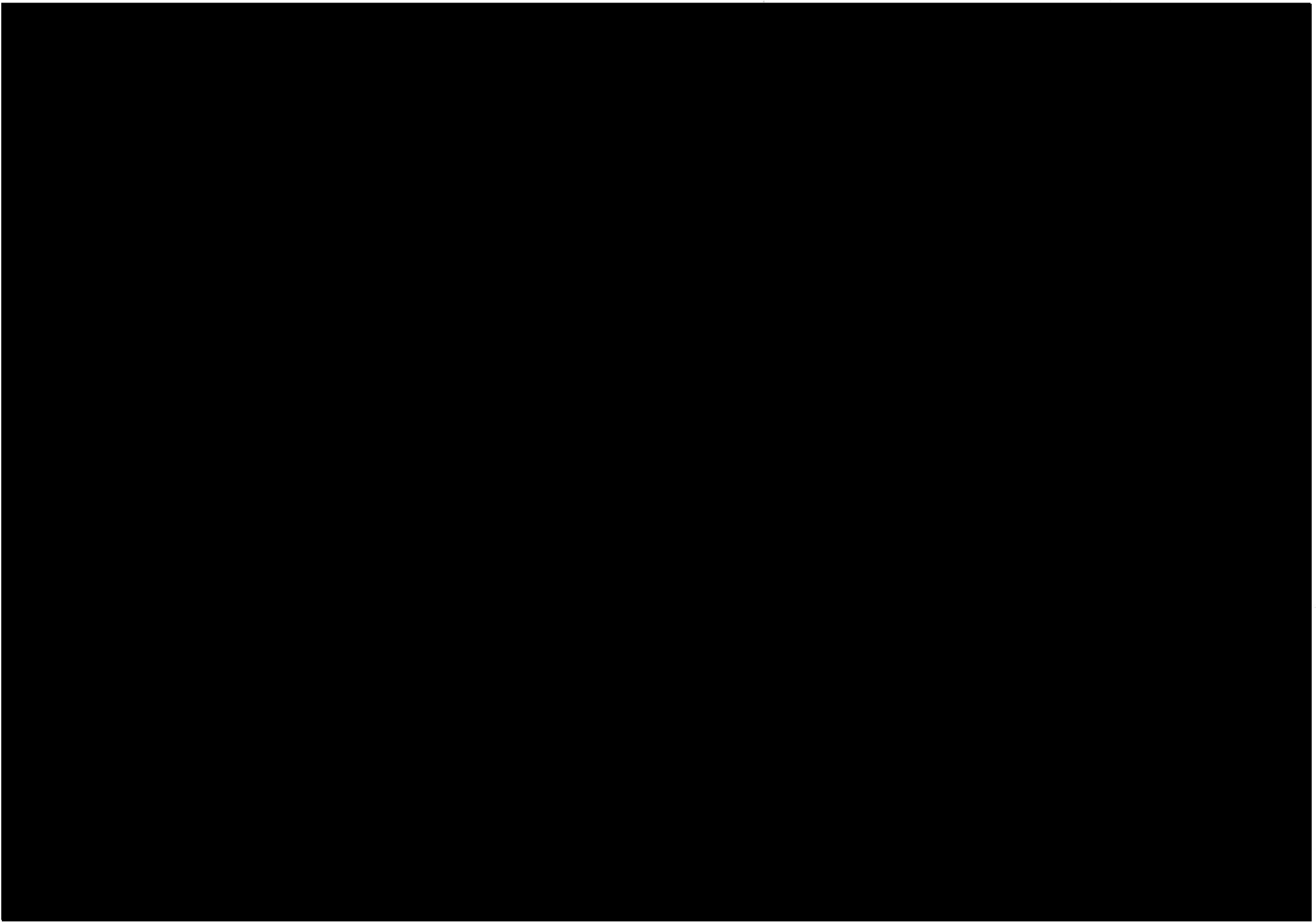
【機器等の抽出】

紐付け番号	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用(主従)	共用(主従)	備考
機-07-01	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用)	火災防護設備	—	—	—	ろ過水貯槽	ろ過水貯槽	容器(環状型・円筒型・板状型・角柱型)	G6周辺	1	①-1	既設	非安重	—	主:給水処理設備 従:火災防護設備	E, MOX (再処理主)	
機-07-02	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用)	火災防護設備	—	—	—	消火用水貯槽	消火用水貯槽	容器(ライニング型)	GC	1	①-1	既設	非安重	—	—	E, MOX (再処理主)	
機-07-03	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用)	火災防護設備	—	—	—	電動機駆動消火ポンプ	電動機駆動消火ポンプ	ポンプ	GC	1	①-1	既設	非安重	—	—	E, MOX (再処理主)	
機-07-04	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用)	火災防護設備	—	—	—	ディーゼル駆動消火ポンプ	ディーゼル駆動消火ポンプ	ポンプ	GC	1	①-1	既設	非安重	—	—	E, MOX (再処理主)	
配-07-01	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用)	火災防護設備	—	—	—	消火用水供給系(消火水供給設備)	主配管(ろ過水貯槽側)	主配管	G6/AT	一式	①-1	既設/改造	非安重	—	—	E, MOX (再処理主)	配管名称細分化中
配-07-02	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用)	火災防護設備	—	—	—	消火用水供給系(消火水供給設備)	主配管(消火栓設備への供給配管側)	主配管	GC/GE/AE/GB/FC / FB/FA/EA/AA/KA / GA/AG/AB/AC/AH / AK/DB/DA/AD/BA / CA/CB/DC	一式	①-1 ②-2	既設/改造	非安重	—	—	E, MOX (再処理主)	配管名称細分化中
機-12-01	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設(再処理設備本体用)	火災防護設備	—	—	—	消火水槽	消火水槽(緊急時対策建屋用)	容器(ライニング型)	AZ	1	②-4	新設	非安重	—	—	MOX (再処理主)	詳細設計中
機-12-02	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設(再処理設備本体用)	火災防護設備	—	—	—	消火ポンプ	消火ポンプ(緊急時対策建屋用)	ポンプ	AZ	2	②-4	新設	非安重	—	—	MOX (再処理主)	詳細設計中
配-12-01	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設(再処理設備本体用)	火災防護設備	—	—	—	消火用水供給系(消火水供給設備)	主配管(消火ポンプ出口配管ヘッダ)	主配管	AZ	一式	②-4	新設	非安重	—	—	MOX (再処理主)	詳細設計中
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設(再処理設備本体用)	火災防護設備	—	—	—	防火水槽	防火水槽(緊急時対策建屋用)	容器(ライニング型)	AZ周辺	1	②-4	新設	非安重	—	—	MOX (再処理主)	詳細設計中



0727 84

第2.1.2.1-1図
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設に係る
捨水処理設備の系統図 (その1) [redacted] 01)



凡例
 仕様表
 基本設計方針(2-a)
 基本設計方針(2-b)

— 色なし

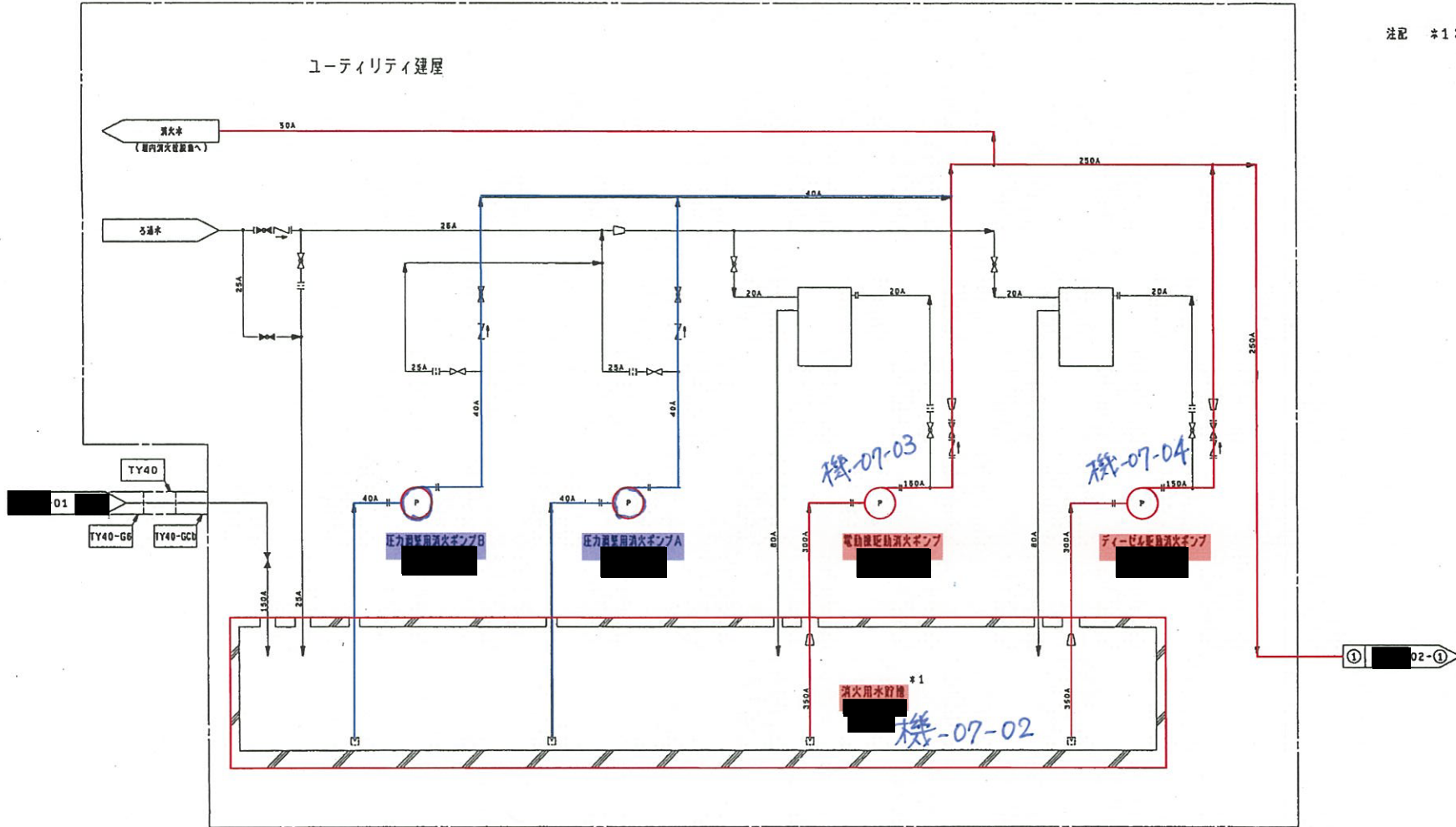
配-07-02

機器番号	機器名
01	ろ過水貯槽

系統番号	系統名
01	工業用水製造設備
	火災防護設備

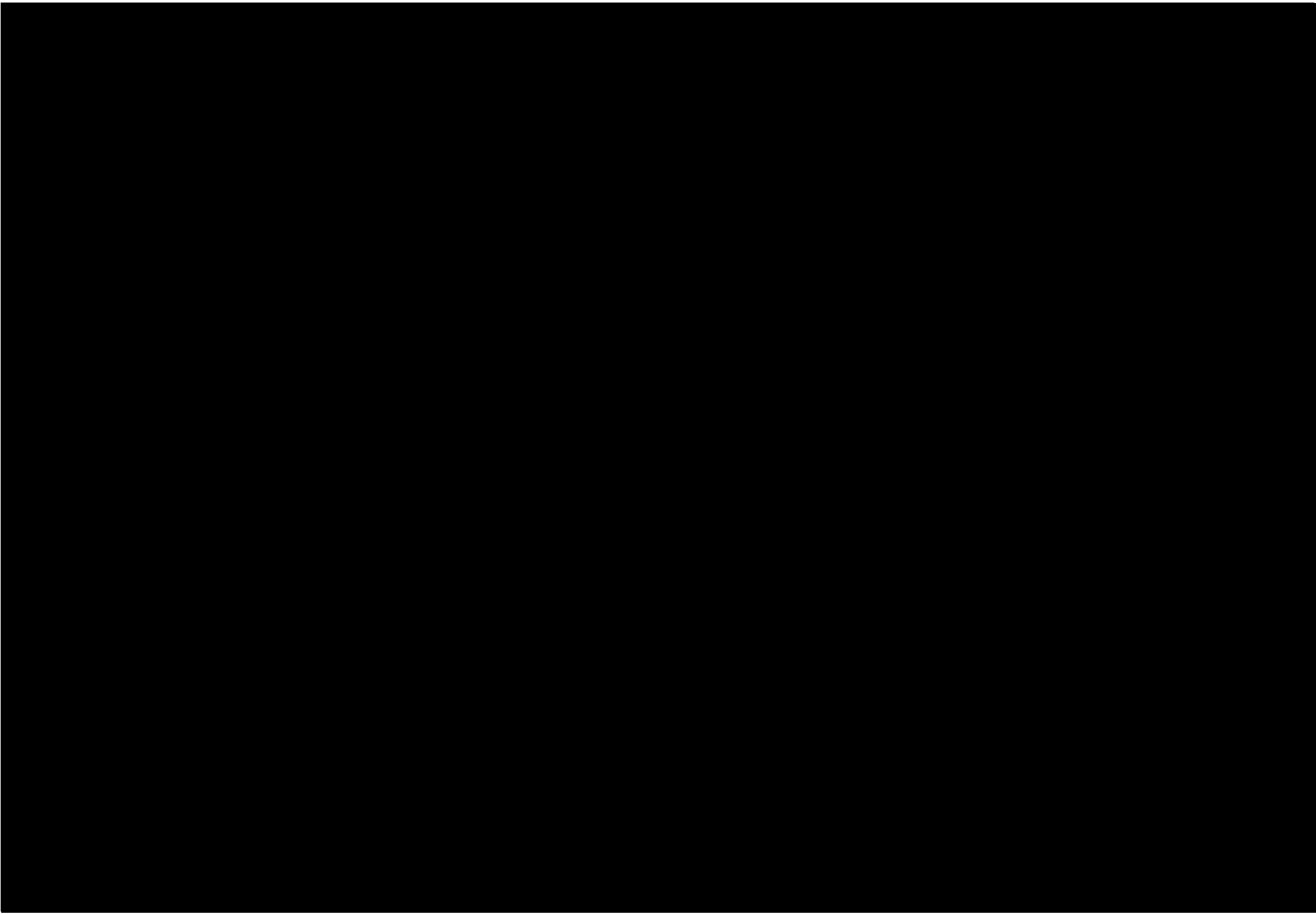
注記 *1: 樹脂系材料で防水処理を施工する貯槽である。

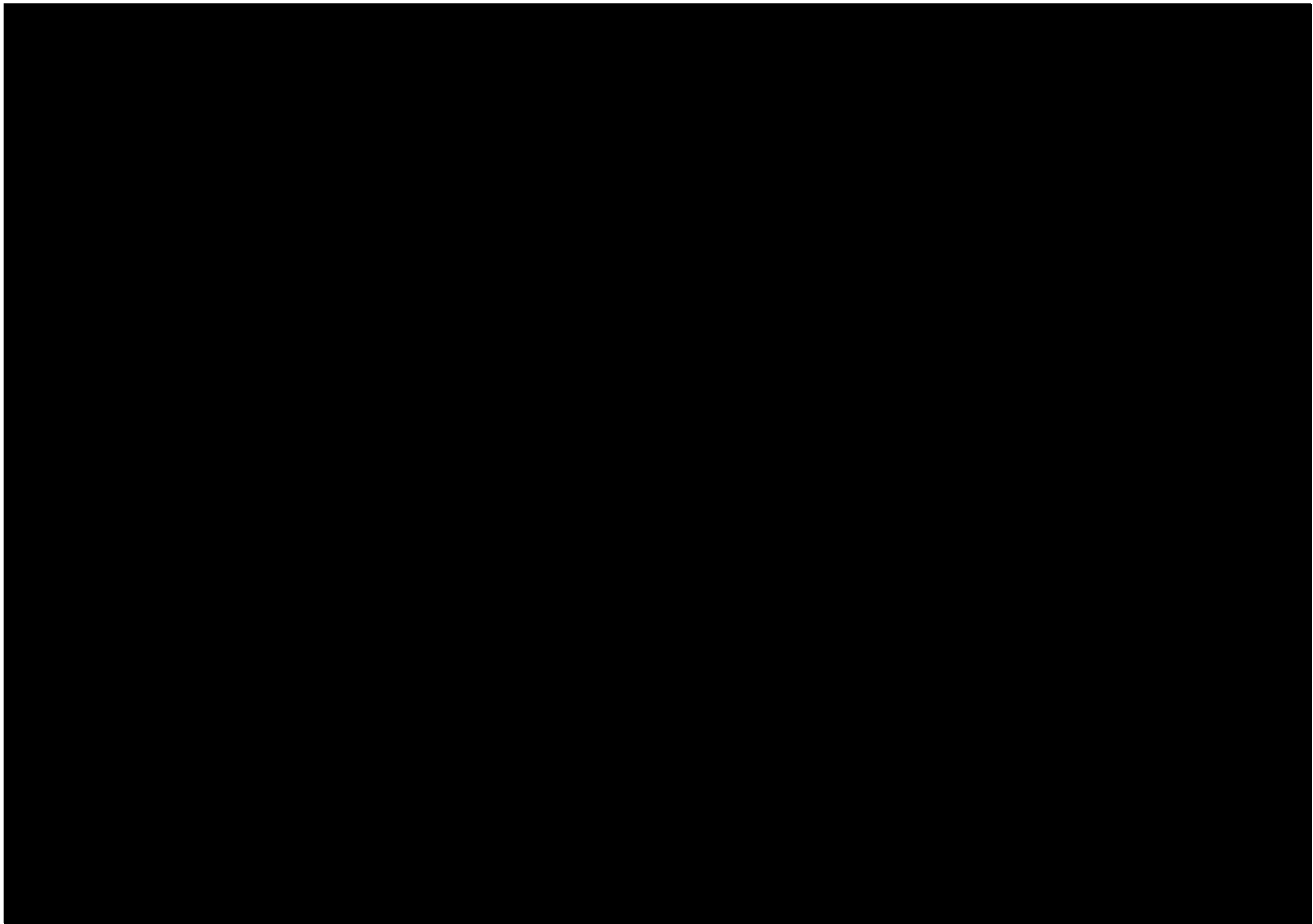
ユーティリティ建屋

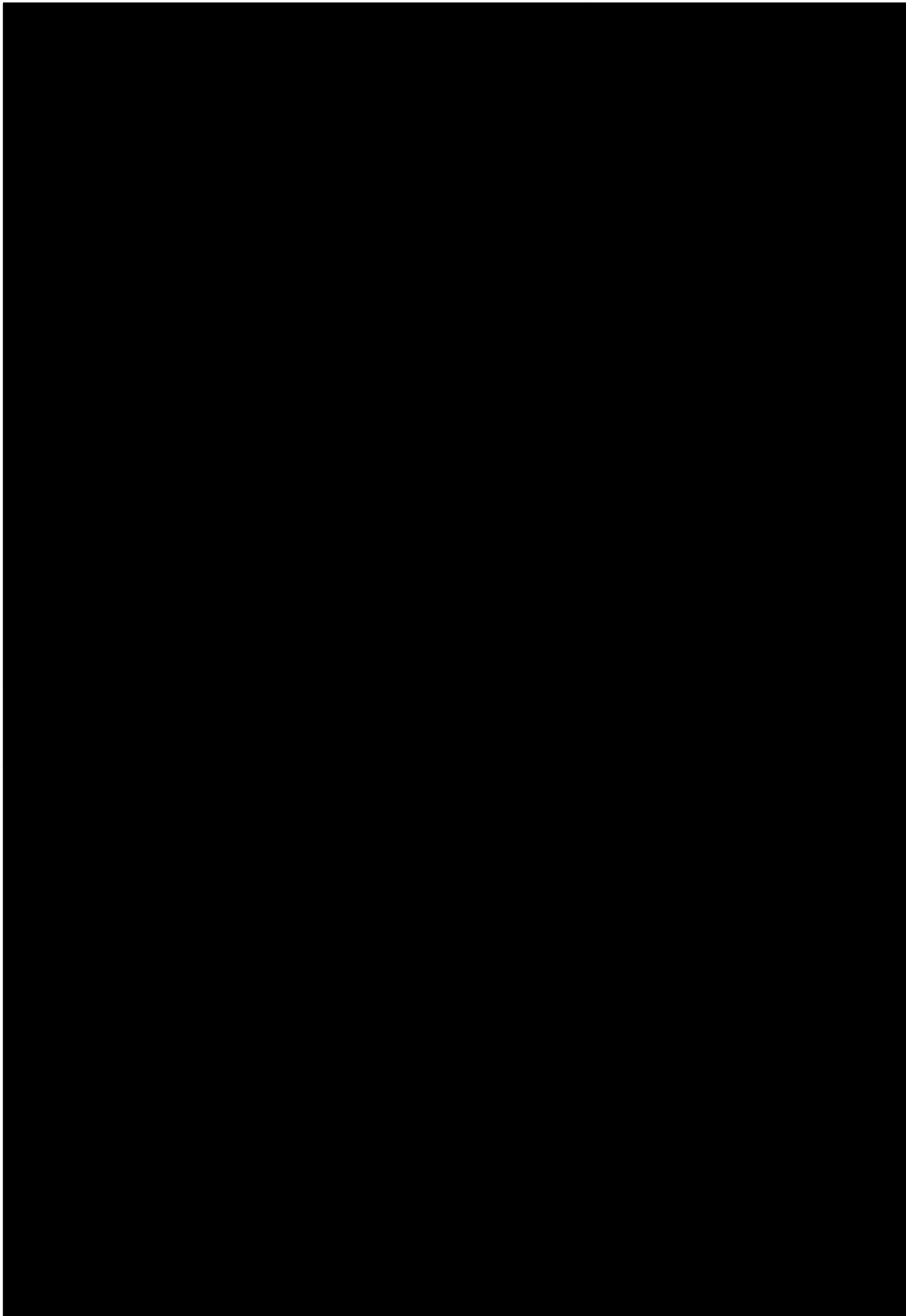


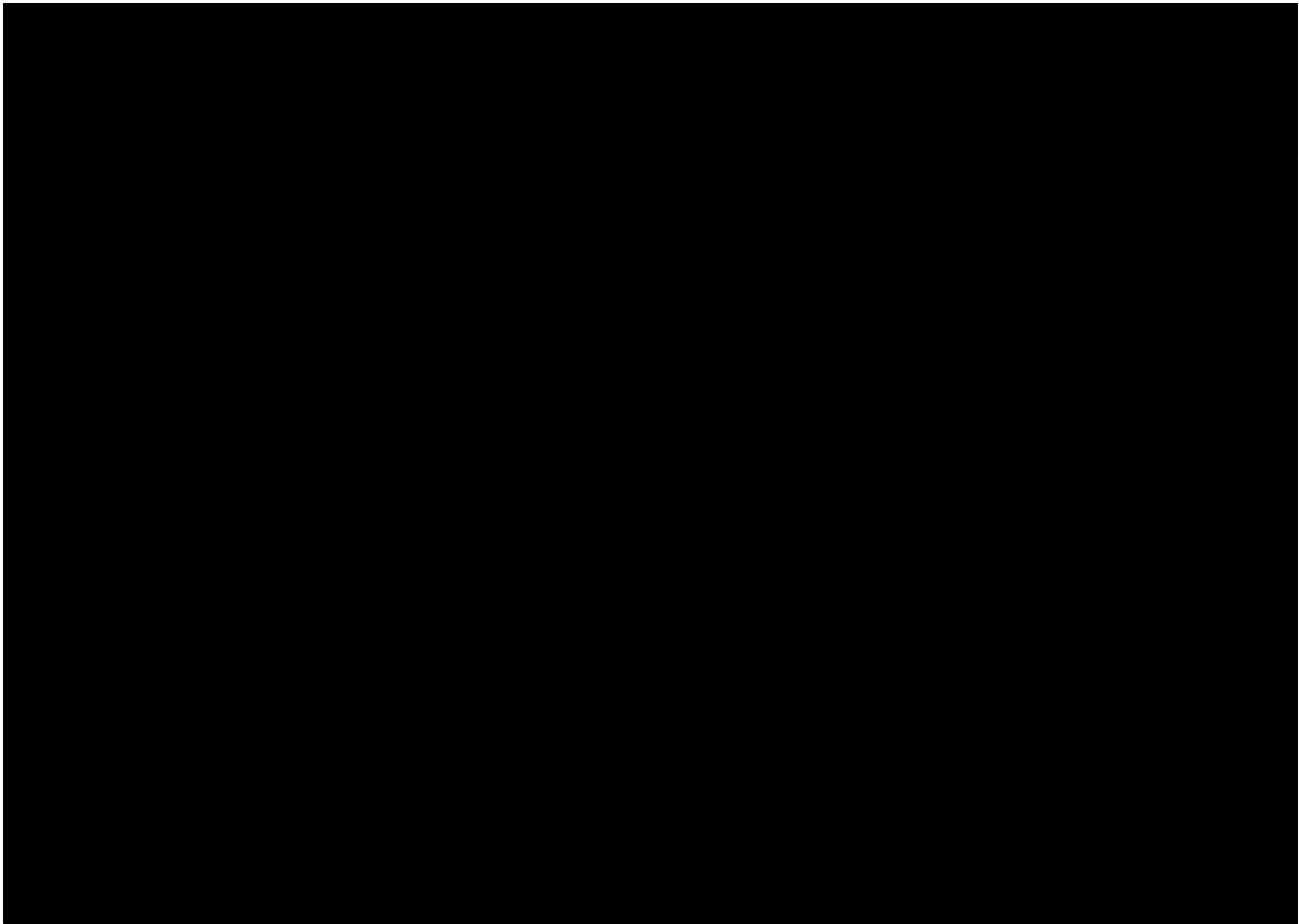
第2.1.3, 1.3-2 図
 使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な
 消火装置の系統図(その1) (01)

0517 6









申請対象設備抽出結果

施 設	その他再処理設備の附属施設
設 備	火災防護設備
機 器	不活性ガス消火設備

	施設区分		設備区分				機器名称(許可)
【対象機器】	その他再処理設備の附属施設	—	火災防護設備	—	—	—	固定式消火設備 (不活性ガス消火設備：全域)
【主たる機能】	消火						

精査中

【機器等の抽出】																		
紐付け番号	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用(主従)	共用(主従)	備考
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用)	火災防護設備	—	—	—	固定式消火設備 (不活性ガス消火設備：全域)	二酸化炭素ボンベ(二酸化炭素消火設備(全域用))	容器 (環状型・円筒型・板状型・角柱型)	FA	一式	①-3	改造	非安重	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用)	火災防護設備	—	—	—	固定式消火設備 (不活性ガス消火設備：全域)	主配管(各部屋入口まで)	主配管	FA	一式	①-3	改造	非安重	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設(再処理設備本体用)	火災防護設備	—	—	—	固定式消火設備 (不活性ガス消火設備：全域)	二酸化炭素ボンベ(二酸化炭素消火設備(全域用))	容器 (環状型・円筒型・板状型・角柱型)	GA	一式	②-4	既設	非安重	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設(再処理設備本体用)	火災防護設備	—	—	—	固定式消火設備 (不活性ガス消火設備：全域)	主配管(各部屋入口まで)	主配管	GA	一式	②-4	既設	非安重	—	—	—	詳細設計中

申請対象設備抽出結果

施 設	その他再処理設備の附属施設
設 備	火災防護設備
機 器	ハロゲン化物消火設備

【対象機器】	施設区分		設備区分				機器名称（許可）
	その他再処理設備の附属施設	—	火災防護設備	—	—	—	固定式消火設備 (ハロゲン化物消火設備：全域)
その他再処理設備の附属施設	—	火災防護設備	—	—	—	固定式消火設備 (ハロゲン化物消火設備：局所)	
【主たる機能】	消火設備						

精査中

【機器等の抽出】

紐付け番号	施設区分		設備区分				機器名称（許可）	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用 (主従)	備考
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）	火災防護設備	—	—	—	固定式消火設備 (ハロゲン化物消火設備：全域)	ハロゲン化物ボンベ（ハロゲン化物消火設備（全域用：ハロン1301）	容器 (環状型・円筒型・板状型・角柱型)	FA	一式	①-3	新設	非安重	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）	火災防護設備	—	—	—	固定式消火設備 (ハロゲン化物消火設備：全域)	主配管（各部屋入口まで）	主配管	FA	一式	①-3	新設	非安重	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	固定式消火設備 (ハロゲン化物消火設備：全域)	ハロゲン化物ボンベ（ハロゲン化物消火設備（全域用：ハロン1301）	容器 (環状型・円筒型・板状型・角柱型)	AG, GA	一式	②-4	新設	非安重	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	固定式消火設備 (ハロゲン化物消火設備：全域)	主配管（各部屋入口まで）	主配管	AG, GA	一式	②-4	新設	非安重	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	固定式消火設備 (ハロゲン化物消火設備：局所)	ハロゲン化物ボンベ（ハロゲン化物消火設備（局所用：ハロン1301）	容器 (環状型・円筒型・板状型・角柱型)	AG	一式	②-4	新設	非安重	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	固定式消火設備 (ハロゲン化物消火設備：局所)	主配管（噴射ヘッドまで）	主配管	AG	一式	②-4	新設	非安重	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）	火災防護設備	—	—	—	固定式消火設備 (ハロゲン化物消火設備：局所)	ハロゲン化物ボンベ（ハロゲン化物消火設備（局所用：FK-5-1-12）	容器 (環状型・円筒型・板状型・角柱型)	FA, F1(A)基礎, F1(B)基礎	一式	①-3	新設	非安重	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）	火災防護設備	—	—	—	固定式消火設備 (ハロゲン化物消火設備：局所)	主配管（ケーブルトレイ入口まで）	主配管	FA, F1(A)基礎, F1(B)基礎	一式	①-3	新設	非安重	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	固定式消火設備 (ハロゲン化物消火設備：局所)	ハロゲン化物ボンベ（ハロゲン化物消火設備（局所用：FK-5-1-12）	容器 (環状型・円筒型・板状型・角柱型)	AT	一式	②-4	新設	非安重	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	固定式消火設備 (ハロゲン化物消火設備：局所)	主配管（ケーブルトレイ入口まで）	主配管	AT	一式	②-4	新設	非安重	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）	火災防護設備	—	—	—	固定式消火設備 (ハロゲン化物消火設備：局所)	ハロゲン化物ボンベ（ハロゲン化物消火設備（局所用：FK-5-1-12）	容器 (環状型・円筒型・板状型・角柱型)	FA	一式	①-3	新設	非安重	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）	火災防護設備	—	—	—	固定式消火設備 (ハロゲン化物消火設備：局所)	主配管（盤入口まで）	主配管	FA	一式	①-3	新設	非安重	—	—	—	詳細設計中

【対象機器】	施設区分		設備区分				機器名称（許可）
	その他再処理設備の附属施設	—	火災防護設備	—	—	—	固定式消火設備 (ハロゲン化物消火設備：全域)
その他再処理設備の附属施設	—	火災防護設備	—	—	—	固定式消火設備 (ハロゲン化物消火設備：局所)	
【主たる機能】	消火設備						

精査中

【機器等の抽出】																		
紐付け番号	施設区分		設備区分				機器名称（許可）	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	D B区分	S A区分	兼用 (主従)	共用 (主従)	備考
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	固定式消火設備 (ハロゲン化物消火設備：局所)	ハロゲン化物ボンベ（ハロゲン化物消火設備（局所用：FK-5-1-12）	容器 (環状型・円筒型・板状型・角柱型)	AG	一式	②-4	新設	非安重	—	—	—	詳細設計中
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	固定式消火設備 (ハロゲン化物消火設備：局所)	主配管（盤入口まで）	主配管	AG	一式	②-4	新設	非安重	—	—	—	詳細設計中

申請対象設備抽出結果

施 設	その他再処理設備の附属施設
設 備	火災防護設備
機 器	火災影響軽減設備

【対象機器】	施設区分		設備区分				機器名称（許可）
	その他再処理設備の附属施設	—	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備
【主たる機能】	影響軽減						

精査中

【機器等の抽出】

紐付け番号	施設区分		設備区分				機器名称（許可）	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用 (主従)	備考
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（使用済燃料輸送容器管理建屋－使用済燃料受入れ・貯蔵建屋／使用済燃料輸送容器管理建屋間洞道－使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋／使用済燃料輸送容器管理建屋間洞道）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	FC	一式	①-3	既設	非安重	—	—	—	詳細設計中
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	FA	一式	①-3	既設	安重	—	—	—	詳細設計中
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（前処理建屋）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	AA	一式	②-3	既設	非安重	—	—	—	詳細設計中
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（分離建屋）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	AB	一式	②-3	既設	非安重	—	—	—	詳細設計中
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（精製建屋）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	AC	一式	②-4	既設	非安重	—	—	—	詳細設計中
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（ウラン脱硝建屋－ウラン脱硝建屋／ウラン酸化物貯蔵建屋間洞道）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	BA	一式	②-4	既設	非安重	—	—	—	詳細設計中
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	CA	一式	②-3	既設	非安重	—	—	—	詳細設計中
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（ウラン酸化物貯蔵建屋）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	BB	一式	②-4	既設	非安重	—	—	—	詳細設計中
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	CB	一式	②-4	既設	非安重	—	—	—	詳細設計中
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（制御建屋）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	AG	一式	②-4	既設	非安重	—	—	—	詳細設計中
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（高レベル廃液ガラス固化建屋）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	KA	一式	②-3	既設	非安重	—	—	—	詳細設計中
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	FB	一式	①-3	既設	非安重	—	—	—	詳細設計中
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（低レベル廃液処理建屋）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	AD	一式	②-4	既設	非安重	—	—	—	詳細設計中
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟－高レベル廃液ガラス固化建屋／第1ガラス固化体貯蔵建屋間洞道－高レベル廃液ガラス固化建屋）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	AT	一式	②-3	既設	非安重	—	—	—	詳細設計中

【対象機器】	施設区分		設備区分				機器名称（許可）
	その他再処理設備の附属施設	—	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備
【主たる機能】	影響軽減						

精査中

【機器等の抽出】

紐付け番号	施設区分		設備区分				機器名称（許可）	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用 (主従)	備考
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（低レベル廃棄物処理建屋－低レベル廃棄物処理建屋／第2低レベル廃棄物貯蔵建屋間洞道－第2低レベル廃棄物貯蔵建屋）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	DA, DB	一式	②-3	既設	非安重	—	—	—	詳細設計中
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	DC	一式	②-3	既設	非安重	—	—	—	詳細設計中
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（ハル・エンドピース貯蔵建屋）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	AE	一式	②-4	既設	非安重	—	—	—	詳細設計中
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（第1低レベル廃棄物貯蔵建屋）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	FD	一式	①-3	既設	非安重	—	—	—	詳細設計中
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（第4低レベル廃棄物貯蔵建屋）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	FD2	一式	①-3	既設	非安重	—	—	—	詳細設計中
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（主排気筒管理建屋）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	AP	一式	②-4	既設	非安重	—	—	—	詳細設計中
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（北換気筒管理建屋）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	AQ	一式	②-4	既設	非安重	—	—	—	詳細設計中
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（非常用電源建屋）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	GA	一式	②-3	既設	非安重	—	—	—	詳細設計中
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（第1保管庫・貯水所）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	G13	一式	②-3	新設	—	—	—	—	詳細設計中
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（第2保管庫・貯水所）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	G14	一式	②-3	新設	—	—	—	—	詳細設計中
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（第1軽油貯槽）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	G15	一式	②-4	新設	—	—	—	—	詳細設計中
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（第2軽油貯槽）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	G16	一式	②-4	新設	—	—	—	—	詳細設計中
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（分析建屋）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	AH	一式	②-4	既設	非安重	—	—	—	詳細設計中
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（緊急時対策建屋）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	AZ	一式	②-4	新設	非安重	—	—	MOX（再処理主）	詳細設計中

【対象機器】	施設区分		設備区分				機器名称（許可）
	その他再処理設備の附属施設	—	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備
【主たる機能】	影響軽減						

精査中

【機器等の抽出】

紐付け番号	施設区分		設備区分				機器名称（許可）	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用 (主従)	備考	
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（重油貯槽）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	G17	一式	②-4	新設	—	—	—	MOX（再処理主）	詳細設計中	
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（出入管理建屋）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	AK	一式	②-4	既設	非安重	—	—	—	詳細設計中	
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（分離建屋-高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道-分離建屋-高レベル廃液ガラス固化建屋）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	AT	一式	②-3	既設	非安重	—	—	—	詳細設計中	
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（分離建屋/精製建屋/ウラン脱硝建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/分析建屋間洞道-分離建屋-精製建屋-ウラン脱硝建屋-ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋-低レベル廃液処理建屋-低レベル廃棄物処理建屋-分析建屋）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	AT	一式	②-3	既設	非安重	—	—	—	詳細設計中	
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（精製建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道-精製建屋-ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	AT	一式	②-3	既設	非安重	—	—	—	詳細設計中	
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（再処理設備本体用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（前処理建屋/分離建屋/精製建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋/制御建屋/非常用電源建屋/冷却水設備の安全冷却水系/主排気筒/主排気筒管理建屋間洞道-前処理建屋-分離建屋-精製建屋-高レベル廃液ガラス固化建屋-ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋-制御建屋-非常用電源建屋-冷却水設備の安全冷却水系-主排気筒-主排気筒管理建屋）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	AT	一式	②-3	既設	非安重	—	—	—	—	詳細設計中
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋/使用済燃料受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔A基礎間洞道-使用済燃料受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔A基礎-使用済燃料受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔A基礎/第1低レベル廃棄物貯蔵建屋間洞道）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	F1(A)基礎	一式	①-3	既設	非安重	—	—	—	—	詳細設計中
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（第1非常用ディーゼル発電設備用重油タンク室）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	F2	一式	①-3	既設	非安重	—	—	—	—	詳細設計中
—	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）	火災防護設備	—	—	—	火災影響軽減設備	火災区域（区画）構造物（使用済燃料受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔B基礎-使用済燃料受入れ・貯蔵建屋/使用済燃料受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔B基礎間洞道）	建物・構築物（火災区域（区画）構造物）	F1(B)基礎	一式	①-3	既設	非安重	—	—	—	—	詳細設計中

申請対象設備リスト

(火災防護設備以外：別条文で説明を実施)

11 条：火災等による損傷の防止

35 条：火災等による損傷の防止

申請対象設備リスト（火災防護設備以外）

「番号」については、他条文等の整理を踏まえ、申請対象設備リスト完本時に通し番号を設定することとする。

今後のヒアリング
結果を踏まえ反映

精査中

精査中

番号	施設区分	設備	設備又は系	系	機器名称	機種	基本設計方針 (機能要求②) 紐付け番号	エビデンス 紐付け番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用	備考
	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	-	主要弁	主要弁	11条-18	機-04-01	AC	4	②-4	既設	安重	-	-	-	
	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	-	主要弁	主要弁	11条-18	機-04-02	AC	1	②-4	既設	非安重	-	-	-	
	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	主要弁	11条-18	機-03-01	AB	1	②-3	既設	非安重	-	-	-	
	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	主要弁	11条-18	機-03-02	AB	1	②-3	既設	非安重	-	-	-	
	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	プルトニウム精製系	主要弁	11条-18	機-04-01	AC	1	②-4	既設	非安重	-	-	-	
	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	プルトニウム精製系	主要弁	11条-18	機-04-02	AC	1	②-4	既設	非安重	-	-	-	
	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	ウラン精製系	主要弁	11条-18	機-04-01	AC	1	②-4	既設	非安重	-	-	-	
	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	ウラン精製系	主要弁	11条-18	機-04-02	AC	1	②-4	既設	非安重	-	-	-	
	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	-	主要弁	11条-22	機-04-01	AC	1	②-4	既設	非安重	-	-	-	
	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	-	主要弁	11条-22	機-04-02	AC	1	②-4	既設	非安重	-	-	-	
	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	-	主要弁	11条-22	機-04-03	AC	2	②-4	既設	非安重	-	-	-	
	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	-	主要弁	11条-22	機-04-04	AC	2	②-4	既設	非安重	-	-	-	
	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	-	主要弁	11条-22	機-04-05	AC	2	②-4	既設	非安重	-	-	-	
	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	-	主要弁	11条-22	機-04-06	AC	2	②-4	既設	非安重	-	-	-	
	再処理設備本体	分離施設	分配設備	-	主要弁	主要弁	11条-29	機-03-01	AB	2	②-3	既設	安重	-	-	-	
	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	-	主要弁	主要弁	11条-29	機-04-01	AC	2	②-4	既設	非安重	-	-	-	
	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	-	主要弁	主要弁	11条-29	機-04-02	AC	2	②-4	既設	安重	-	-	-	
	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第2酸回収系	-	主要弁	11条-29	機-04-01	AC	2	②-4	既設	安重	-	-	-	
	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	還元ガス供給系	-	主要弁	11条-35	機-05-01	CA	2	②-3	既設	安重	-	-	-	
	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	還元ガス供給系	-	主要弁	11条-35	機-05-02	CA	1	②-3	既設	非安重	-	-	-	
	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	-	主配管	主配管	11条-32	配-02-01	AA	一式	②-3	既設	安重	-	-	-	配管名称細分化中

申請対象設備リスト（火災防護設備以外）

番号	施設区分	設備	設備又は系	系	機器名称	機種	基本設計方針 (機能要求②) 紐付け番号	エビデンス 紐付け番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用	備考	
	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	主配管	主配管	11条-32	配-02-01	AA	一式	②-3	既設	安重	—	—	—	配管名称細分化中
	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管	主配管	11条-32	配-03-01	AB	一式	②-3	既設	安重	—	—	—	配管名称細分化中
	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	主配管	主配管	11条-32	配-03-01	AB	一式	②-3	既設	安重	—	—	—	配管名称細分化中
	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管	主配管	11条-32	配-03-01	AB	一式	②-3	既設	安重	—	—	—	配管名称細分化中
	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管	主配管	11条-32	配-04-01	AC	一式	②-4	既設	安重	—	—	—	配管名称細分化中
	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管	主配管	11条-32	配-04-01	AC	一式	②-4	既設	安重	—	—	—	配管名称細分化中
	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	主配管	主配管	11条-32	配-04-01	AB	一式	②-3	既設	安重	—	—	—	配管名称細分化中
	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	主配管	主配管	11条-32	配-05-01	CA	一式	②-3	既設	安重	—	—	—	配管名称細分化中
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	ウラン逆抽出器8段目水相温度計	計装/放管設備	11条-18	機-06-01	AB	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	ウラン逆抽出器8段目水相温度高による逆抽出用硝酸の供給を停止するインターロック	計装/放管設備	11条-18	機-06-02	AB	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	逆抽出器溶液温度計	計装/放管設備	11条-18	機-06-03	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	逆抽出器溶液温度高による逆抽出用硝酸の供給を停止するインターロック	計装/放管設備	11条-18	機-06-04	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	逆抽出塔溶液温度 (A, B) 計	計装/放管設備	11条-18	機-06-01	AC	2	②-4	既設	安重	—	—	—	
	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	逆抽出塔溶液温度高による加熱停止回路	計装/放管設備	11条-18	機-06-02	AC	2	②-4	既設	安重	—	—	—	
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	ウラン逆抽出器溶液温度計	計装/放管設備	11条-18	機-06-31	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	ウラン逆抽出器溶液温度高による逆抽出用硝酸の加温を停止するインターロック	計装/放管設備	11条-18	機-06-32	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第1洗浄器1段目水相温度計	計装/放管設備	11条-18	機-06-05	AB	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第1洗浄器1段目水相温度高による加熱用温水の供給を停止するインターロック	計装/放管設備	11条-18	機-06-06	AB	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第3洗浄器1段目水相温度計	計装/放管設備	11条-18	機-06-07	AB	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第3洗浄器1段目水相温度高による加熱用温水の供給を停止するインターロック	計装/放管設備	11条-18	機-06-08	AB	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第1洗浄器1段目温度計	計装/放管設備	11条-18	機-06-09	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第1洗浄器1段目温度高による加熱用温水の供給を停止するインターロック	計装/放管設備	11条-18	機-06-10	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第3洗浄器1段目温度計	計装/放管設備	11条-18	機-06-11	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第3洗浄器1段目温度高による加熱用温水の供給を停止するインターロック	計装/放管設備	11条-18	機-06-12	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第1洗浄器1段目温度計	計装/放管設備	11条-18	機-06-13	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第1洗浄器1段目温度高による加熱用温水の供給を停止するインターロック	計装/放管設備	11条-18	機-06-14	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第3洗浄器1段目温度計	計装/放管設備	11条-18	機-06-15	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	

申請対象設備リスト (火災防護設備以外)

番号	施設区分	設備	設備又は系	系	機器名称	機種	基本設計方針 (機能要求②) 紐付け番号	エビデンス 紐付け番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用	備考
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第3洗浄器1段目温度高による加熱用温水の供給を停止するインターロック	計装/放管設備	11条-18	機-06-16	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第1蒸発缶凝縮器出口廃ガス圧力(1,2)計	計装/放管設備	11条-22	機-06-17	AC	2	②-4	既設	非安重	—	—	—
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第1蒸発缶圧力高による不活性ガス(窒素)の注入、有機溶媒の供給停止及び加熱蒸気の供給を停止するインターロック	計装/放管設備	11条-22	機-06-18	AC	2	②-4	既設	非安重	—	—	—
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	溶媒蒸留塔上段圧力(1,2)計	計装/放管設備	11条-22	機-06-19	AC	2	②-4	既設	非安重	—	—	—
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	溶媒蒸留塔圧力高による不活性ガス(窒素)の注入、有機溶媒の供給停止及び加熱蒸気の供給を停止するインターロック	計装/放管設備	11条-22	機-06-20	AC	2	②-4	既設	非安重	—	—	—
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	熱分解装置乾留部下部ガス温度計	計装/放管設備	11条-24	機-06-21	DA	1	②-4	既設	非安重	—	—	—
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	熱分解装置乾留部下部ガス温度高による外部ヒータの加熱停止及び廃溶媒の供給を停止するインターロック	計装/放管設備	11条-24	機-06-22	DA	1	②-4	既設	非安重	—	—	—
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	燃焼装置温度(1)計	計装/放管設備	11条-25	機-06-23	DA	1	②-4	既設	非安重	—	—	—
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	燃焼装置温度低による廃溶媒の供給を停止するインターロック	計装/放管設備	11条-25	機-06-24	DA	1	②-4	既設	非安重	—	—	—
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	ウラン濃縮缶加熱蒸気温度(A,B)計	計装/放管設備	11条-29	機-06-03	AB	2	②-4	既設	安重	—	—	—
	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	ウラン濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	計装/放管設備	11条-29	機-06-04	AB	2	②-4	既設	安重	—	—	—
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	ウラン濃縮缶加熱蒸気温度(1,2)計	計装/放管設備	11条-29	機-06-25	AC	2	②-4	既設	非安重	—	—	—
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	ウラン濃縮缶加熱蒸気温度高によるウラン濃縮缶への加熱蒸気の供給停止及びウラン濃縮缶加熱蒸気発生器への一次蒸気を供給停止するインターロック	計装/放管設備	11条-29	機-06-26	AC	2	②-4	既設	非安重	—	—	—
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	プルトニウム濃縮缶加熱蒸気温度(A,B)計	計装/放管設備	11条-29	機-06-05	AC	2	②-4	既設	安重	—	—	—
	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	プルトニウム濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	計装/放管設備	11条-29	機-06-06	AC	2	②-4	既設	安重	—	—	—
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	蒸発缶・精留塔加熱蒸気温度(A,B)計	計装/放管設備	11条-29	機-06-07	AC	2	②-4	既設	安重	—	—	—
	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	第2酸回収系の蒸発缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	計装/放管設備	11条-29	機-06-08	AC	2	②-4	既設	安重	—	—	—
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気温度(A,B)計	計装/放管設備	11条-29	機-06-09	AB	2	②-4	既設	安重	—	—	—
	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	計装/放管設備	11条-29	機-06-10	AB	2	②-4	既設	安重	—	—	—
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	還元ガス受槽水素濃度(A,B)計	計装/放管設備	11条-35	機-06-11	CA	2	②-4	既設	安重	—	—	—
	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	還元ガス受槽水素濃度高による還元ガス供給停止回路	計装/放管設備	11条-35	機-06-12	CA	2	②-4	既設	安重	—	—	—
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	混合装置ミキサー水素濃度計	計装/放管設備	11条-35	機-06-29	CA	1	②-4	既設	非安重	—	—	—
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	還元ガス供給槽水素濃度高による還元ガスの供給を停止するインターロック	計装/放管設備	11条-35	機-06-30	CA	1	②-4	既設	非安重	—	—	—

申請対象設備リスト (火災防護設備以外)

番号	施設区分	設備	設備又は系	系	機器名称	機種	基本設計方針 (機能要求②) 紐付け番号	エビデンス 紐付け番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用	備考
	放射性廃棄物の 廃棄施設	固体廃棄物の廃 棄施設	低レベル固体廃 棄物処理設備	廃溶媒処理系	—	主要弁	11条-24 11条-25	機-08-01	DA	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	
	放射性廃棄物の 廃棄施設	液体廃棄物の廃 棄施設	高レベル廃液処 理設備	高レベル廃液濃 縮設備	高レベル廃液濃 縮系	主要弁	11条-29	機-03-01	AB	2	②-3	既設	安重	—	—	—	
	放射性廃棄物の 廃棄施設	液体廃棄物の廃 棄施設	高レベル廃液処 理設備	高レベル廃液濃 縮設備	高レベル廃液濃 縮系	主配管	11条-32	配-03-01	AB	一式	②-3	既設	安重/非安重	常設SA	—	—	配管名称細分 化中
	放射性廃棄物の 廃棄施設	液体廃棄物の廃 棄施設	高レベル廃液処 理設備	高レベル廃液貯 蔵設備	高レベル濃縮廃 液貯蔵系	主配管	11条-32	配-09-01	KA	一式	②-3	既設	安重/非安重	常設SA	—	—	配管名称細分 化中
	放射性廃棄物の 廃棄施設	液体廃棄物の廃 棄施設	高レベル廃液処 理設備	高レベル廃液貯 蔵設備	不溶解残渣廃液 貯蔵系	主配管	11条-32	配-09-01	KA	一式	②-3	既設	安重/非安重	常設SA	—	—	配管名称細分 化中
	放射性廃棄物の 廃棄施設	液体廃棄物の廃 棄施設	高レベル廃液処 理設備	高レベル廃液貯 蔵設備	共用貯蔵系	主配管	11条-32	配-09-01	KA	一式	②-3	既設	安重/非安重	常設SA	—	—	配管名称細分 化中
	放射性廃棄物の 廃棄施設	固体廃棄物の廃 棄施設	高レベル廃液ガ ラス固化設備	—	—	主配管	11条-32	配-09-01	KA	一式	②-3	既設	安重/非安重	常設SA	—	—	配管名称細分 化中
	その他再処理設 備の附属施設	その他再処理設 備の附属施設 (再処理設備本 体用)	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	安全空気圧縮装置A/B/C	11条-32	機-07-01	AA	3	②-3	既設	安重	—	—	—	
	その他再処理設 備の附属施設	その他再処理設 備の附属施設 (再処理設備本 体用)	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	水素掃気用空気貯槽	11条-32	機-07-02	AA	1	②-3	既設	安重	—	—	—	
	その他再処理設 備の附属施設	その他再処理設 備の附属施設 (再処理設備本 体用)	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管	11条-32	配-02-01 配-03-01 配-04-01 配-05-01 配-07-01 配-09-01	AA, AB, AC, CA, KA, AT	一式	②-3 ②-4	既設	安重/非安重	常設SA	—	—	配管名称細分 化中

申請対象設備抽出結果

施 設	再処理設備本体，計測制御系統施設
設 備	計測制御設備 安全保護回路 分配設備，ウラン精製設備，プルトニウム精製設備，分離・分配系，ウラン精製系，プルトニウム精製系 (火災発生防止；化学的制限値)
機 器	計測制御設備，安全保護回路，主要弁 (インターロック含む)

【対象機器】	施設区分		設備区分				機器名称(許可)
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	計測制御設備
計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	—	安全保護回路	
再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	—	遮断弁	
		ウラン精製設備	—	—	—	遮断弁	
	精製施設	ブルトニウム精製設備	—	—	—	遮断弁	
		酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	—	遮断弁
			ウラン精製系	—	遮断弁		
			ブルトニウム精製系	—	遮断弁		

【主たる機能】 火災発生防止；化学的制限値

精査中

【機器等の抽出】

紐付け番号	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用(主従)	共用(主従)	備考
機-06-01	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	ウラン逆抽出器溶液温度	ウラン逆抽出器8段目水相温度計	計装/放管設備	AB	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-06-02	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	ウラン逆抽出器溶液温度	ウラン逆抽出器8段目水相温度高による逆抽出用硝酸の供給を停止するインターロック	計装/放管設備	AB	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-06-03	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	逆抽出器溶液温度	逆抽出器溶液温度計	計装/放管設備	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-06-04	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	逆抽出器溶液温度	逆抽出器溶液温度高による逆抽出用硝酸の供給を停止するインターロック	計装/放管設備	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-06-01	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	逆抽出塔溶液温度高による加熱停止回路	逆抽出塔溶液温度(A,B)計	計装/放管設備	AC	2	②-4	既設	安重	—	—	—	—
機-06-02	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	—	逆抽出塔溶液温度高による加熱停止回路	逆抽出塔溶液温度高による加熱停止回路	計装/放管設備	AC	2	②-4	既設	安重	—	—	—	—
機-04-01	再処理設備本体	精製施設	ブルトニウム精製設備	—	—	—	逆抽出塔溶液温度高による加熱停止回路に係る遮断弁	主要弁	主要弁	AC	4	②-4	既設	安重	—	—	—	—
機-06-31	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	ウラン逆抽出器温度	ウラン逆抽出器溶液温度計	計装/放管設備	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-06-32	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	ウラン逆抽出器温度	ウラン逆抽出器溶液温度高による逆抽出用硝酸の加温を停止するインターロック	計装/放管設備	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-04-02	再処理設備本体	精製施設	ブルトニウム精製設備	—	—	—	ブルトニウム精製設備	主要弁	主要弁	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-06-05	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	第1洗浄器溶液温度	第1洗浄器1段目水相温度計	計装/放管設備	AB	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-06-06	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	第1洗浄器溶液温度	第1洗浄器1段目水相温度高による加熱用温水の供給を停止するインターロック	計装/放管設備	AB	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-03-01	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	—	分離・分配系	主要弁	主要弁	AB	1	②-3	既設	非安重	—	—	—	—
機-06-07	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	第3洗浄器溶液温度	第3洗浄器1段目水相温度計	計装/放管設備	AB	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-06-08	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	第3洗浄器溶液温度	第3洗浄器1段目水相温度高による加熱用温水の供給を停止するインターロック	計装/放管設備	AB	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-03-02	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	—	分離・分配系	主要弁	主要弁	AB	1	②-3	既設	非安重	—	—	—	—
機-06-09	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	第1洗浄器溶液温度	第1洗浄器1段目温度計	計装/放管設備	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-06-10	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	第1洗浄器溶液温度	第1洗浄器1段目温度高による加熱用温水の供給を停止するインターロック	計装/放管設備	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-04-01	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	ブルトニウム精製系	—	ブルトニウム精製系	主要弁	主要弁	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-06-11	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	第3洗浄器溶液温度	第3洗浄器1段目温度計	計装/放管設備	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-06-12	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	第3洗浄器溶液温度	第3洗浄器1段目温度高による加熱用温水の供給を停止するインターロック	計装/放管設備	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-04-02	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	ブルトニウム精製系	—	ブルトニウム精製系	主要弁	主要弁	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-06-13	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	第1洗浄器溶液温度	第1洗浄器1段目温度計	計装/放管設備	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-06-14	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	第1洗浄器溶液温度	第1洗浄器1段目温度高による加熱用温水の供給を停止するインターロック	計装/放管設備	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	—

【対象機器】	施設区分		設備区分				機器名称(許可)
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	計測制御設備
計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	—	安全保護回路	
再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	—	遮断弁	
			—	—	—	遮断弁	
	精製施設	ウラン精製設備	—	—	—	遮断弁	
		プルトニウム精製設備	—	—	—	遮断弁	
		酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	—	遮断弁
—	—	—	ウラン精製系	—	遮断弁		
—	—	—	プルトニウム精製系	—	遮断弁		
【主たる機能】	火災発生防止；化学的制限値						

精査中

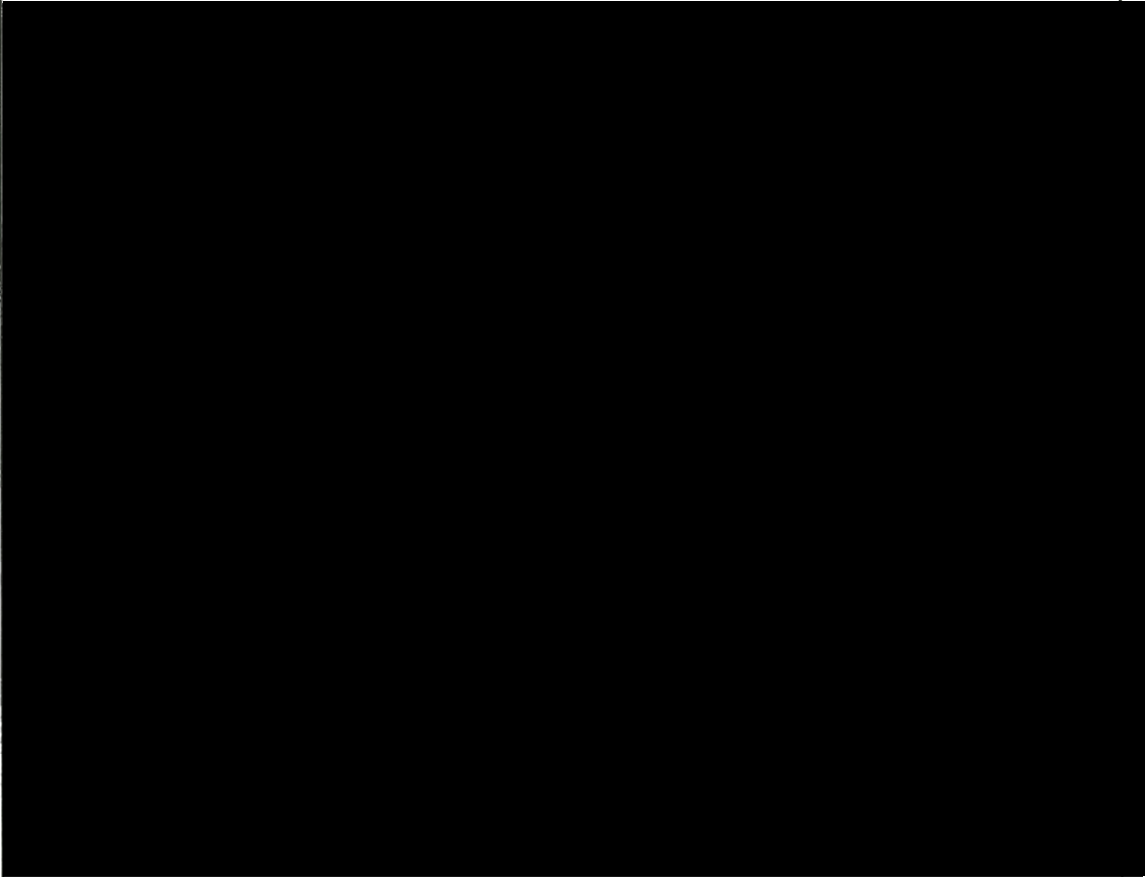
【機器等の抽出】																		
機-04-01	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	ウラン精製系	—	ウラン精製系	主要弁	主要弁	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-06-15	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	第3洗浄器溶液温度	第3洗浄器1段目温度計	計装/放管設備	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-06-16	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	第3洗浄器溶液温度	第3洗浄器1段目温度高による加熱用温水の供給を停止するインターロック	計装/放管設備	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-04-02	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	ウラン精製系	—	ウラン精製系	主要弁	主要弁	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	—

機-06-01,02

平成10年12月25日
一 次 補 正

11-42

ウラン逆抽出器8段目水相温度



計装制御設備

第1.2.1.3.2-20図
分配設備の
計測制御系統図(その20)
-63)

図-ホ-1-2-20

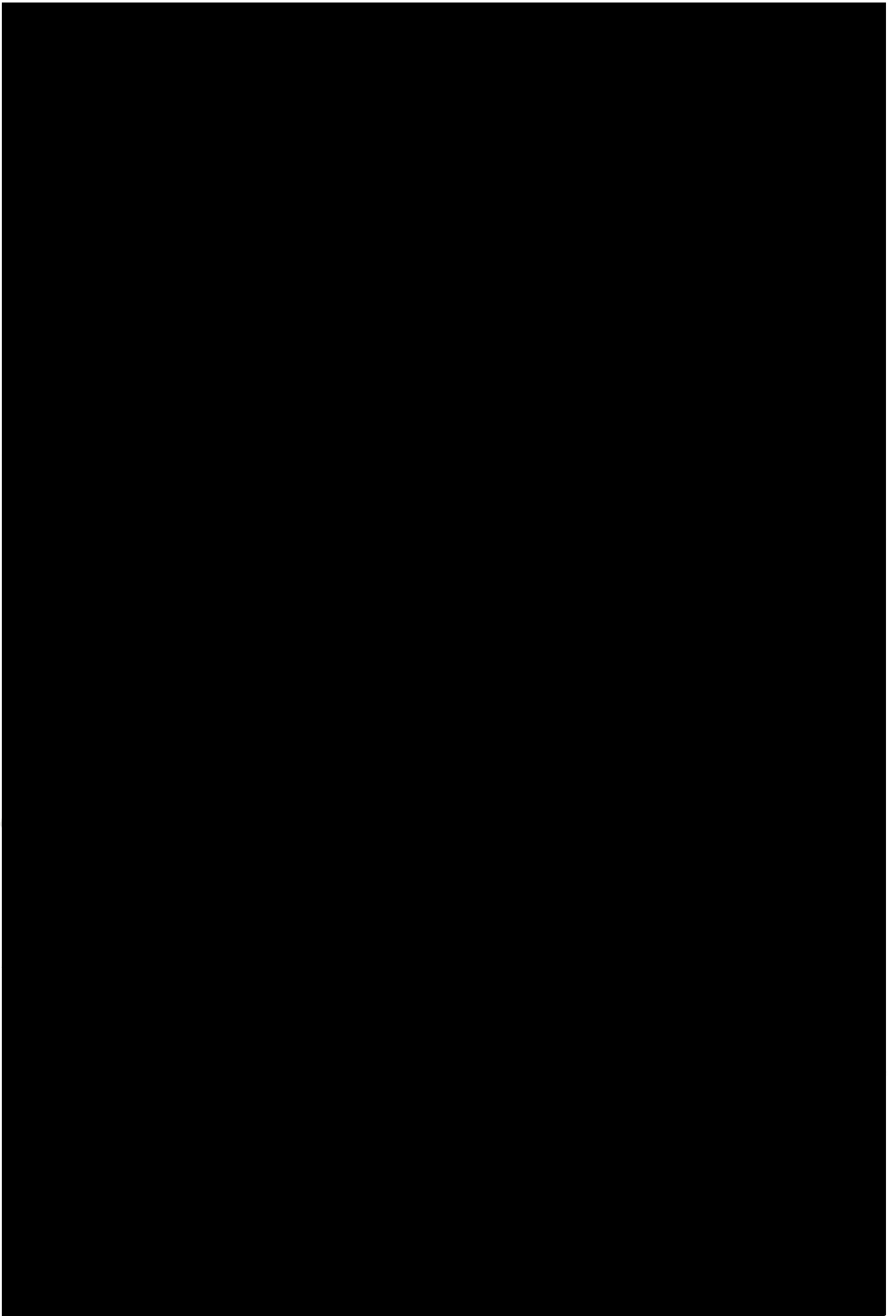
F

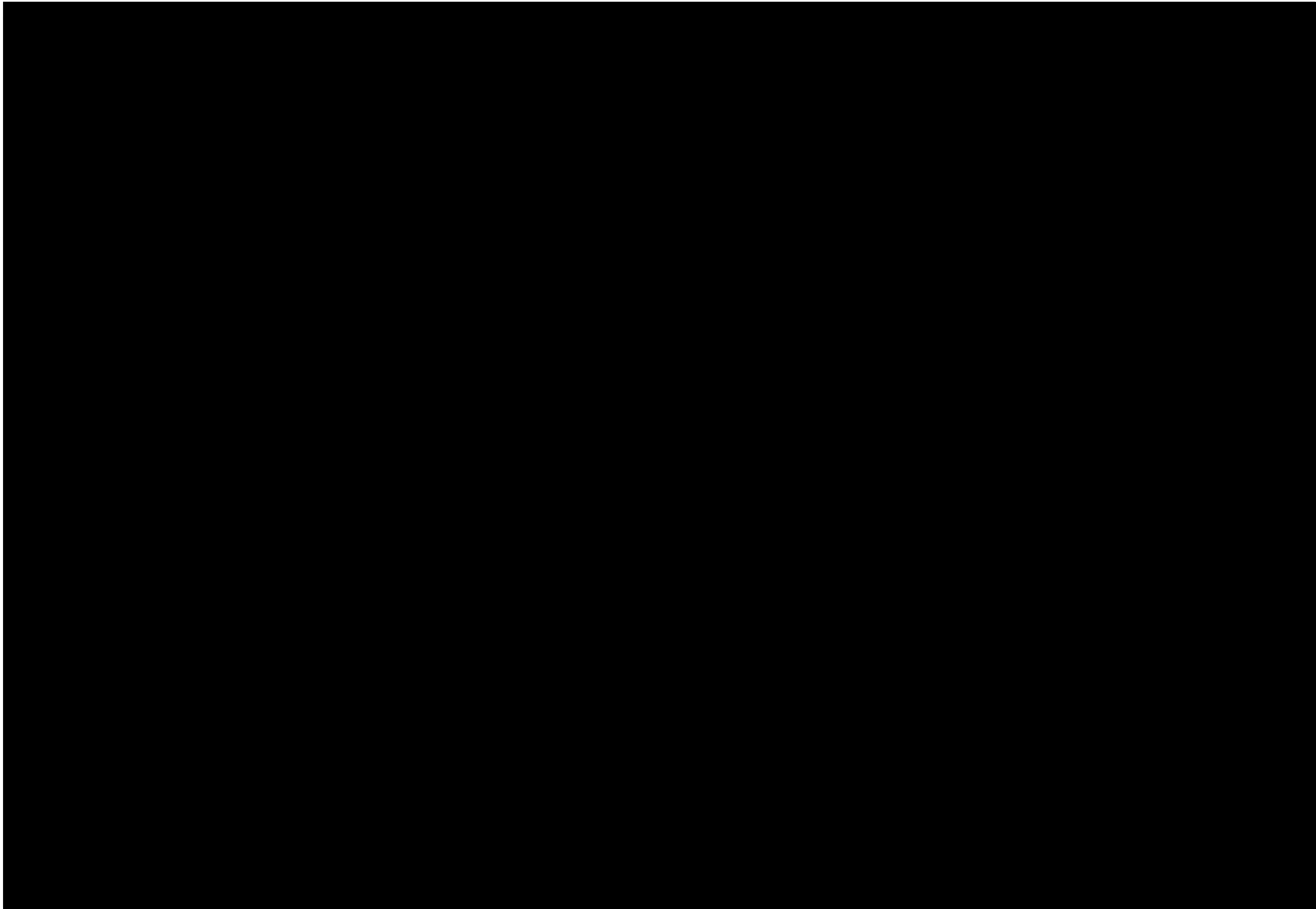
①-SM F

232

107

107.1



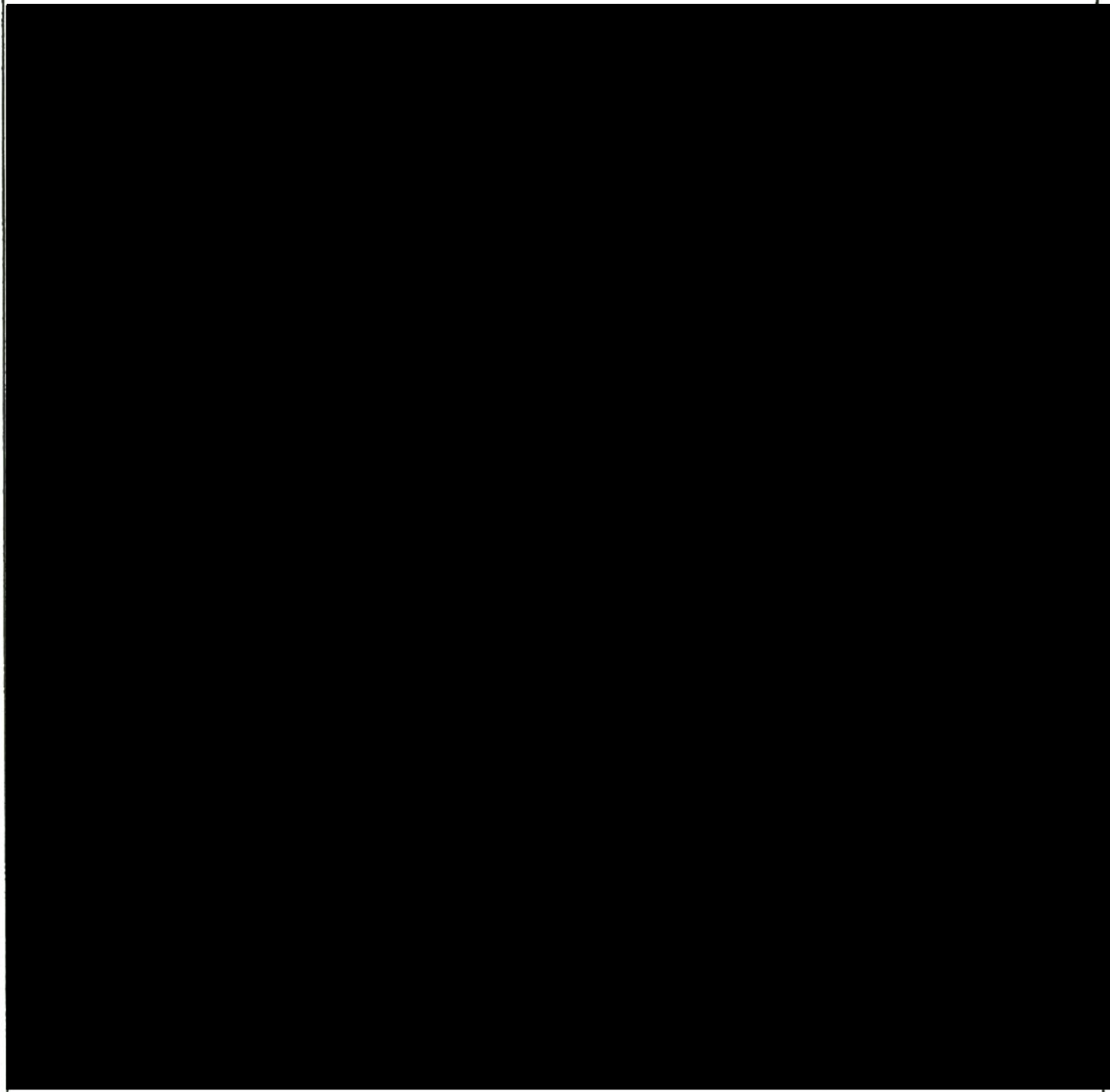


機 06-03.04

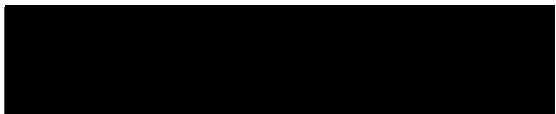
13-1

平成10年12月25日
一次補正

逆抽出器溶液温度



計測制御設備



第1.2.1.4.1-1図
ウラン精製設備の
計測制御系統図(その1)
-01)

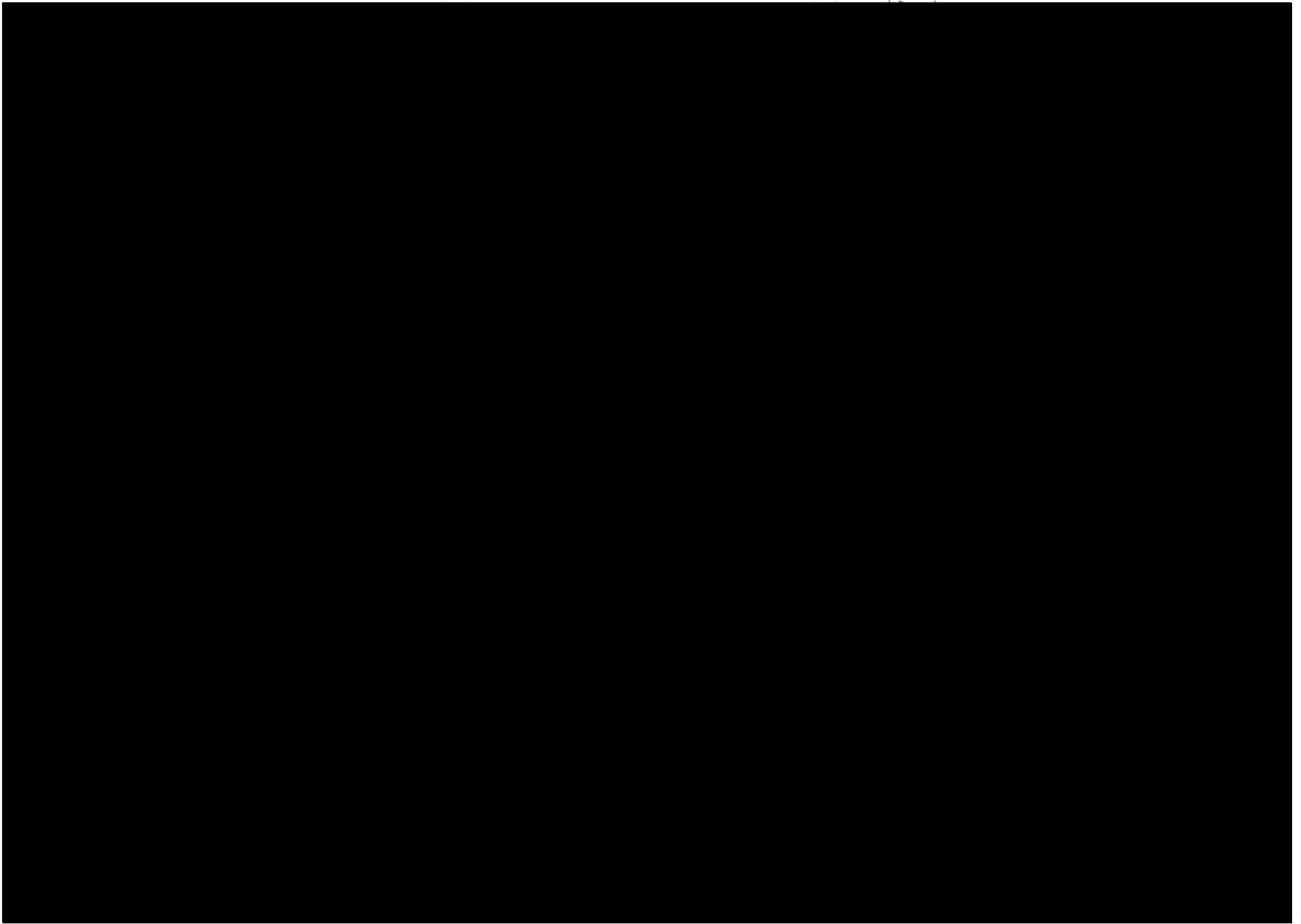
D

図-ホ-1-4-1

⑦-MC-D
766

766

1171

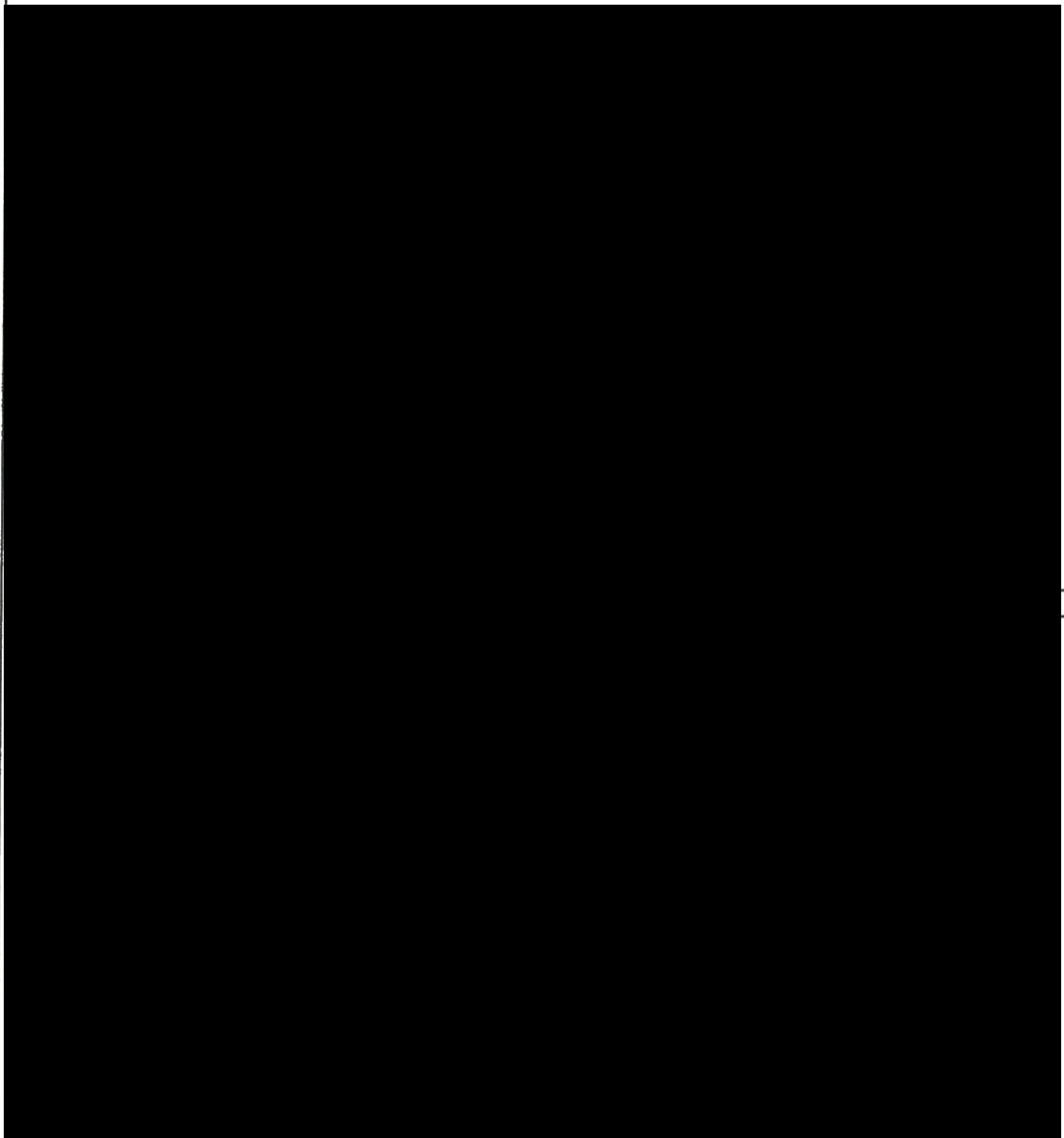


機-06-01, 02

89.1-9

逆抽出塔溶液温度 A

安全保護回路



704-2-3
精製
設備
機-04-01

⑦-MC-G

1234



第1.2.1.4.2-2図
プルトニウム精製設備の
計測制御系統図(その2)
03)

G

図一ホ一1-5-2

1

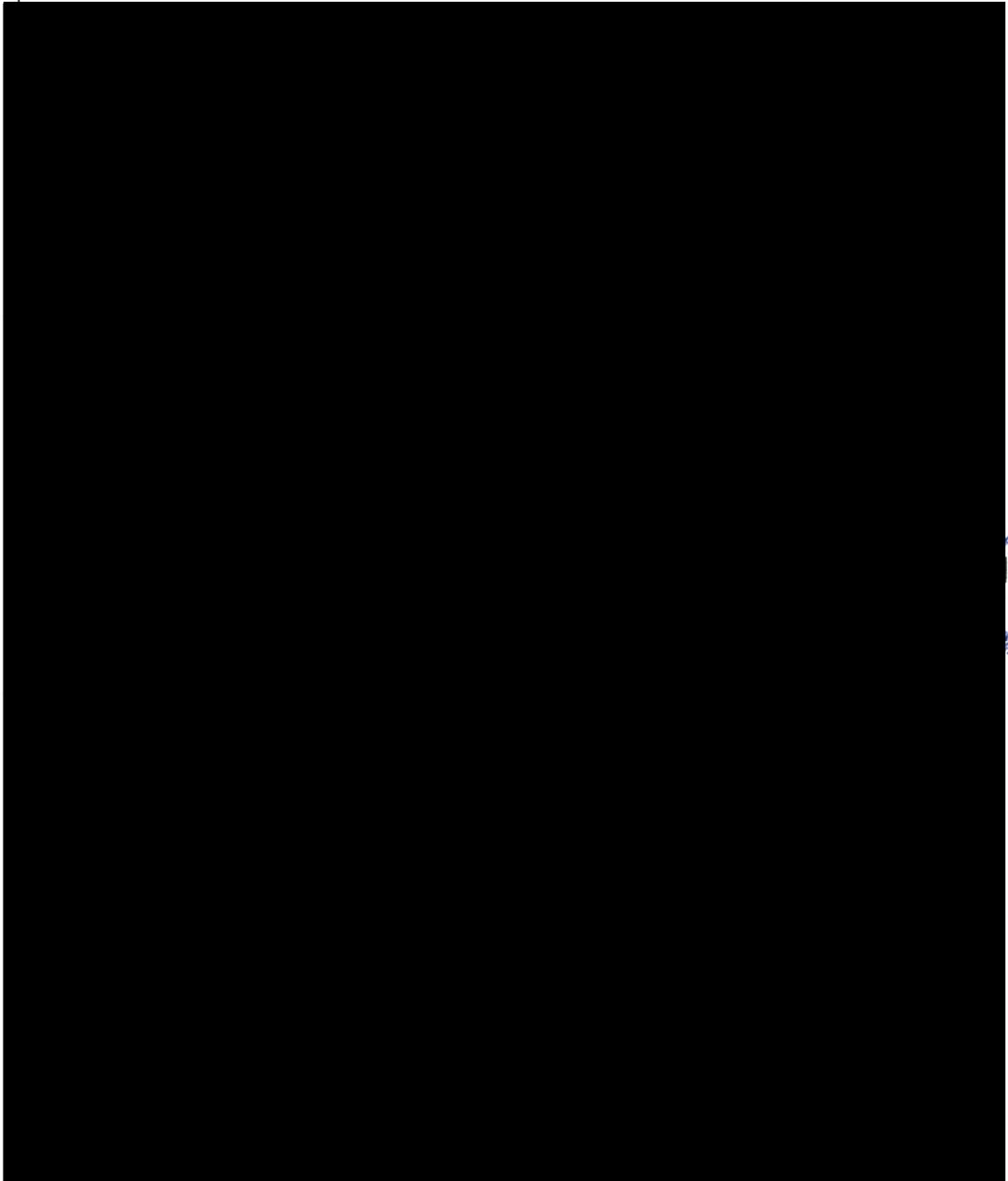
190A

機-06-01, 02

89.1-10

逆抽出塔溶液温度B

安全保護回路

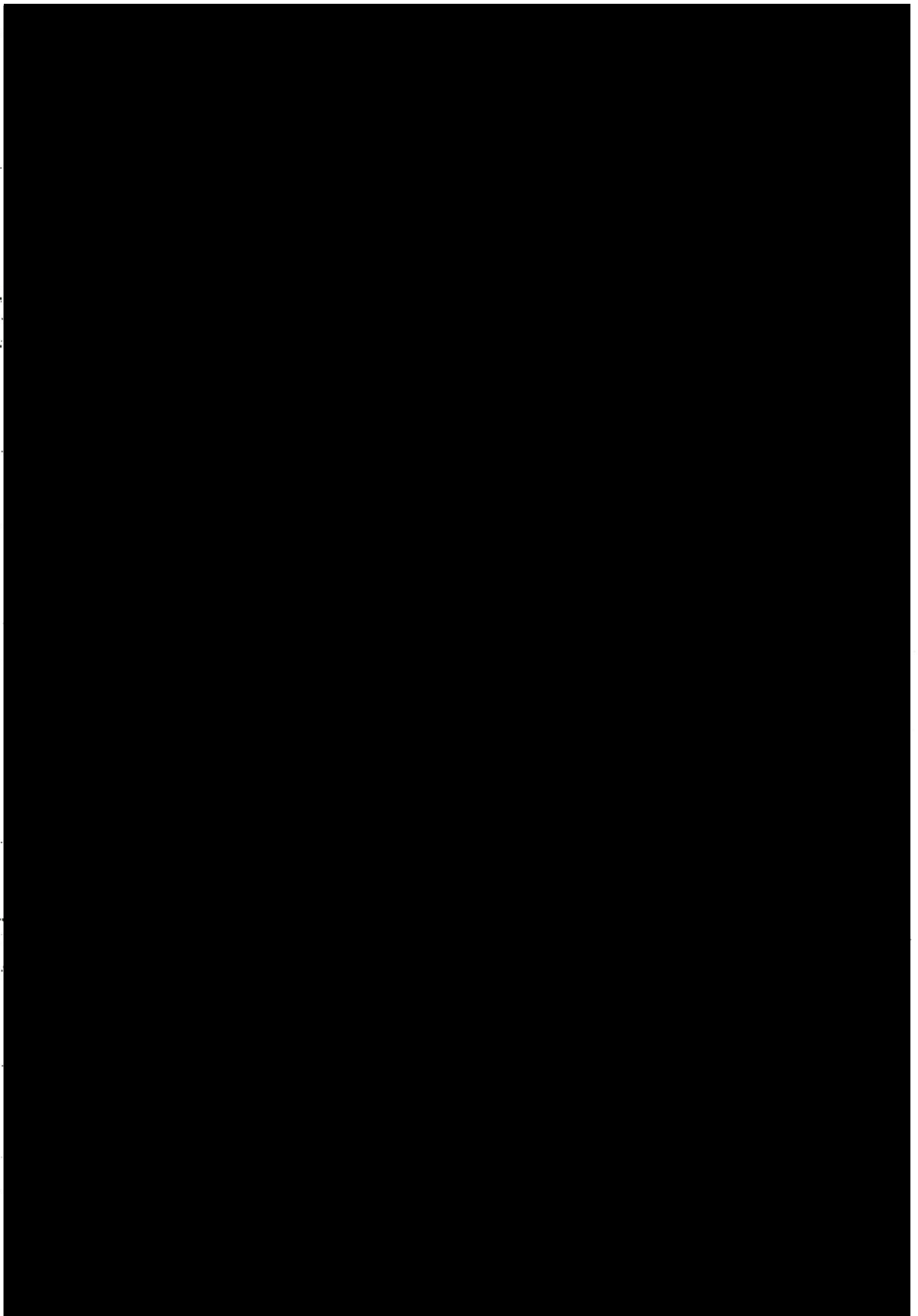


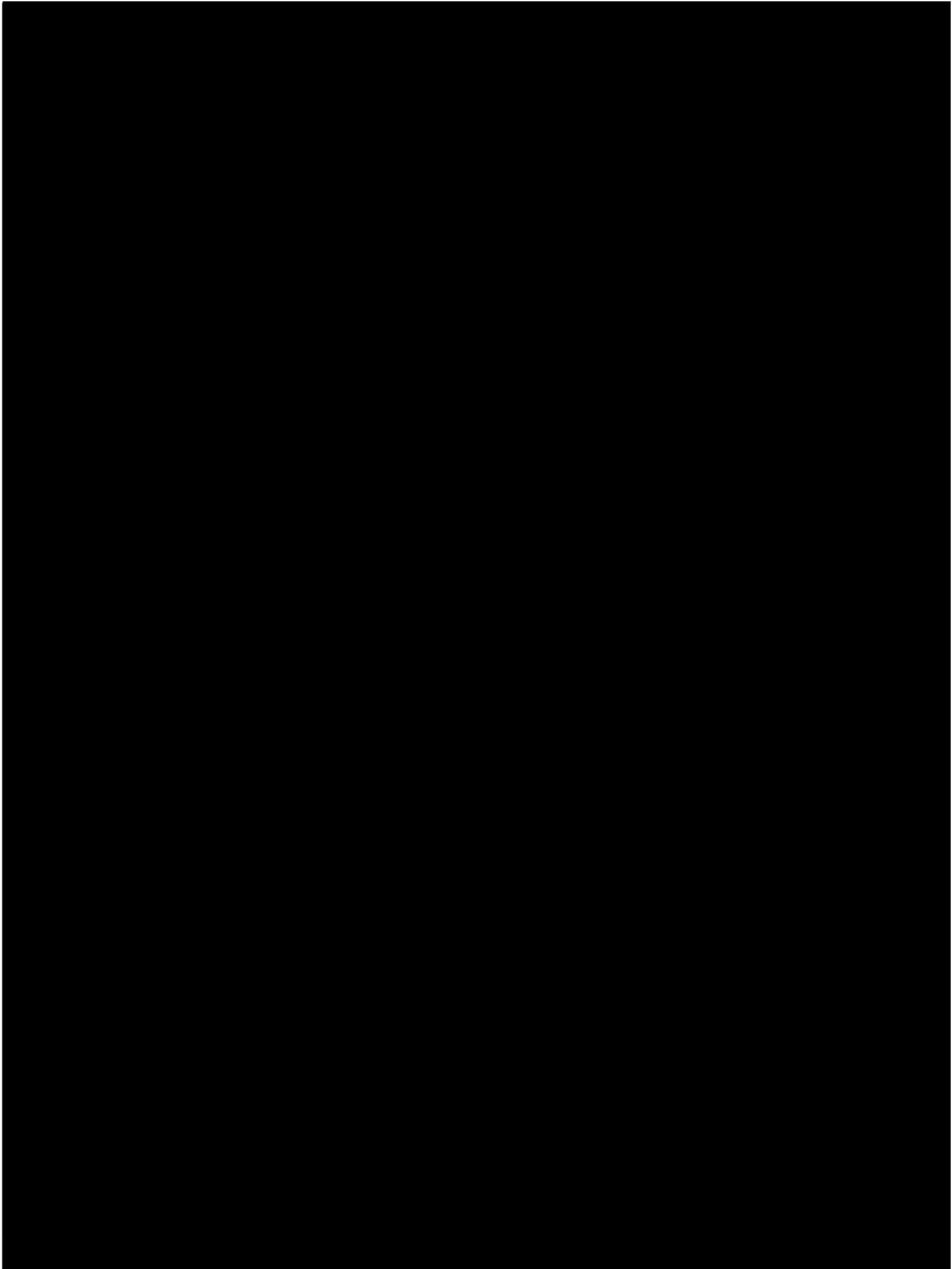
pl=ウム
精製
設備
機-04-01

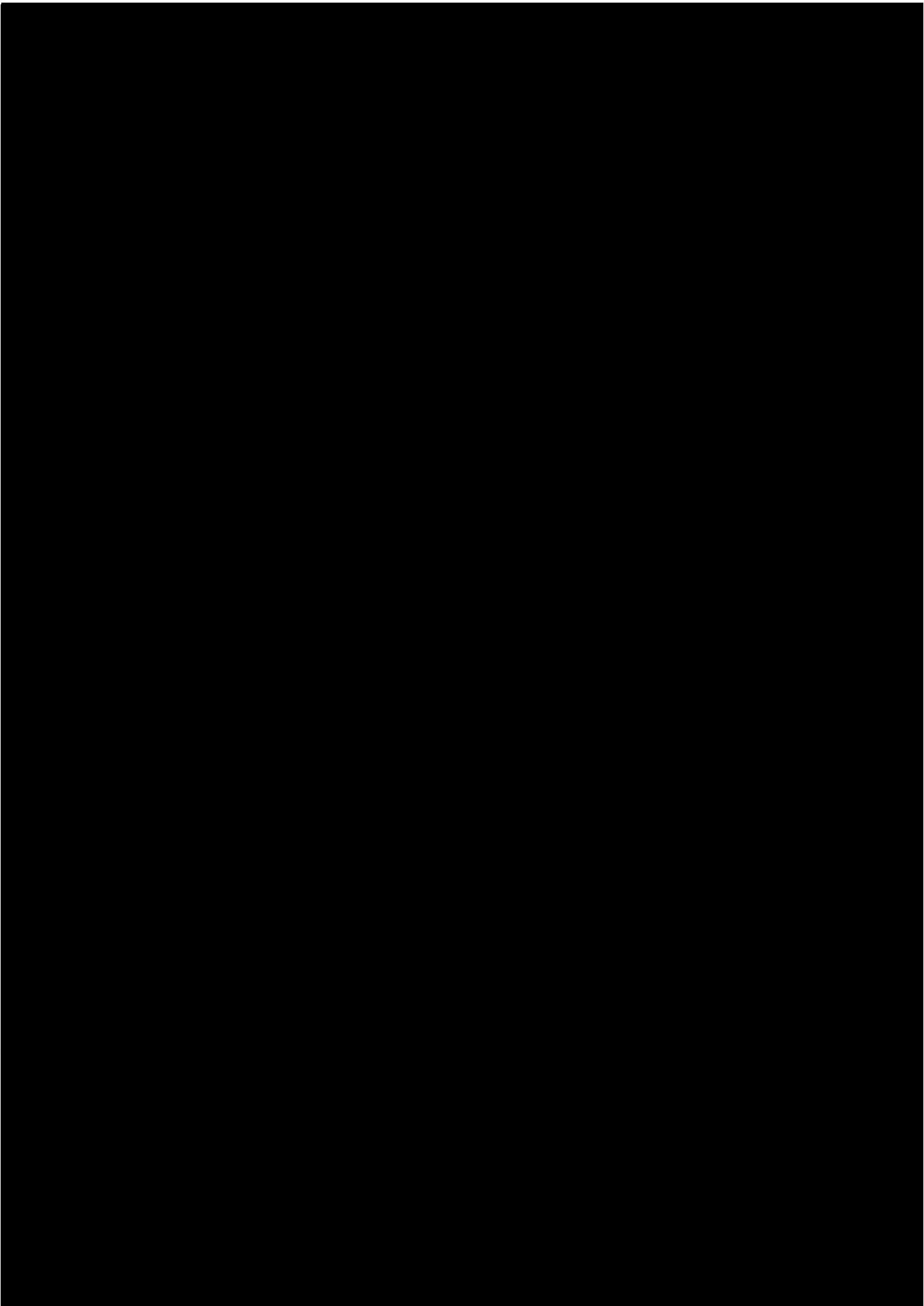
①-MC-F

1235

第1.2.1.4.2-3図
プルトニウム精製設備の
計測制御系統図 (その3)
04)



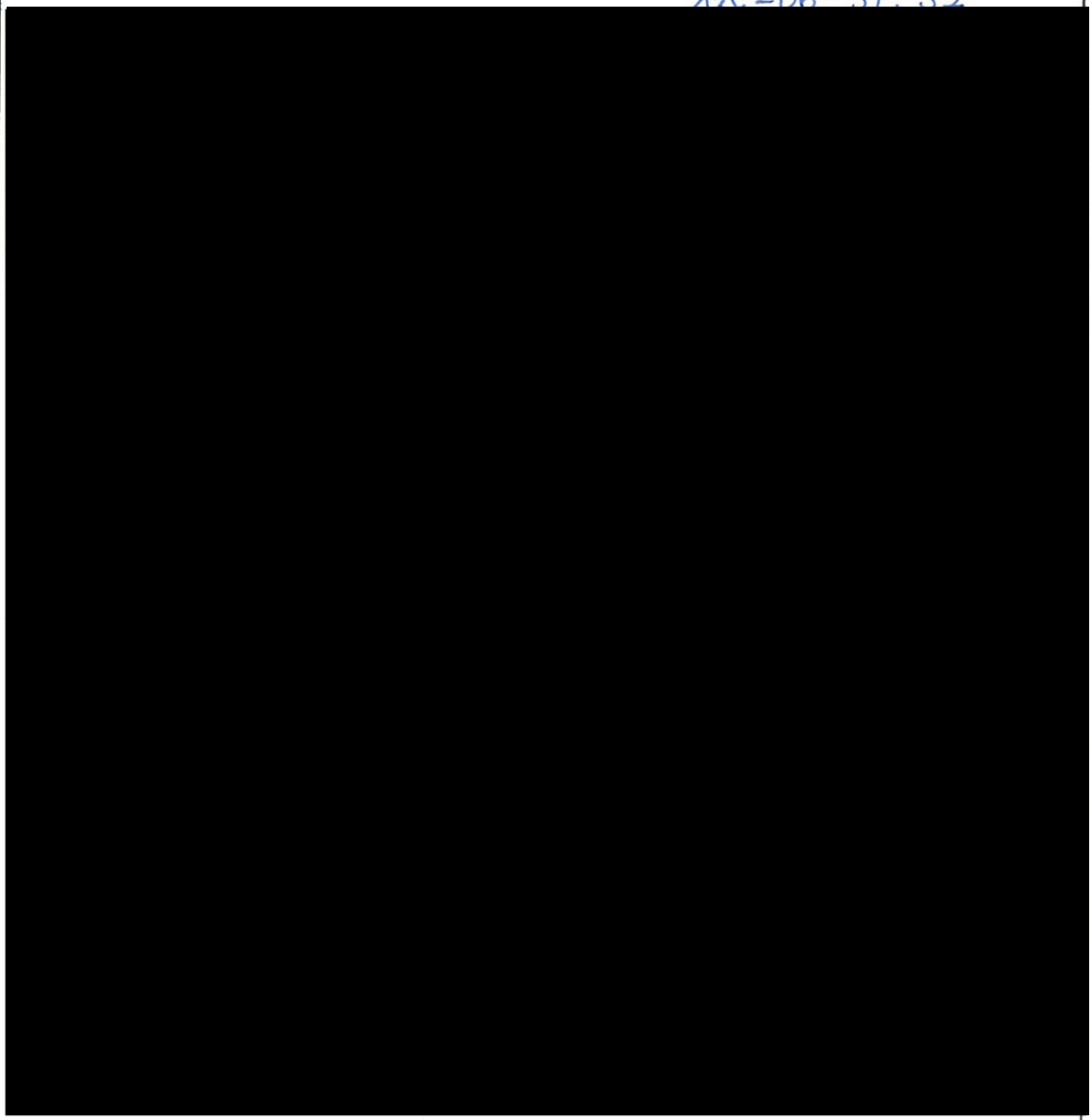




ウラン逆抽出器 8 段目温度

計測制御設備

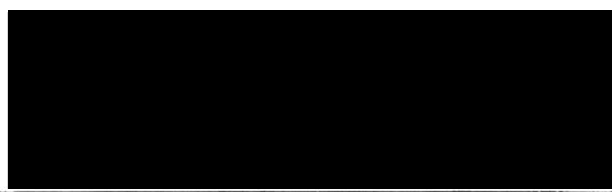
機-06-31.32



⑦-MC-F



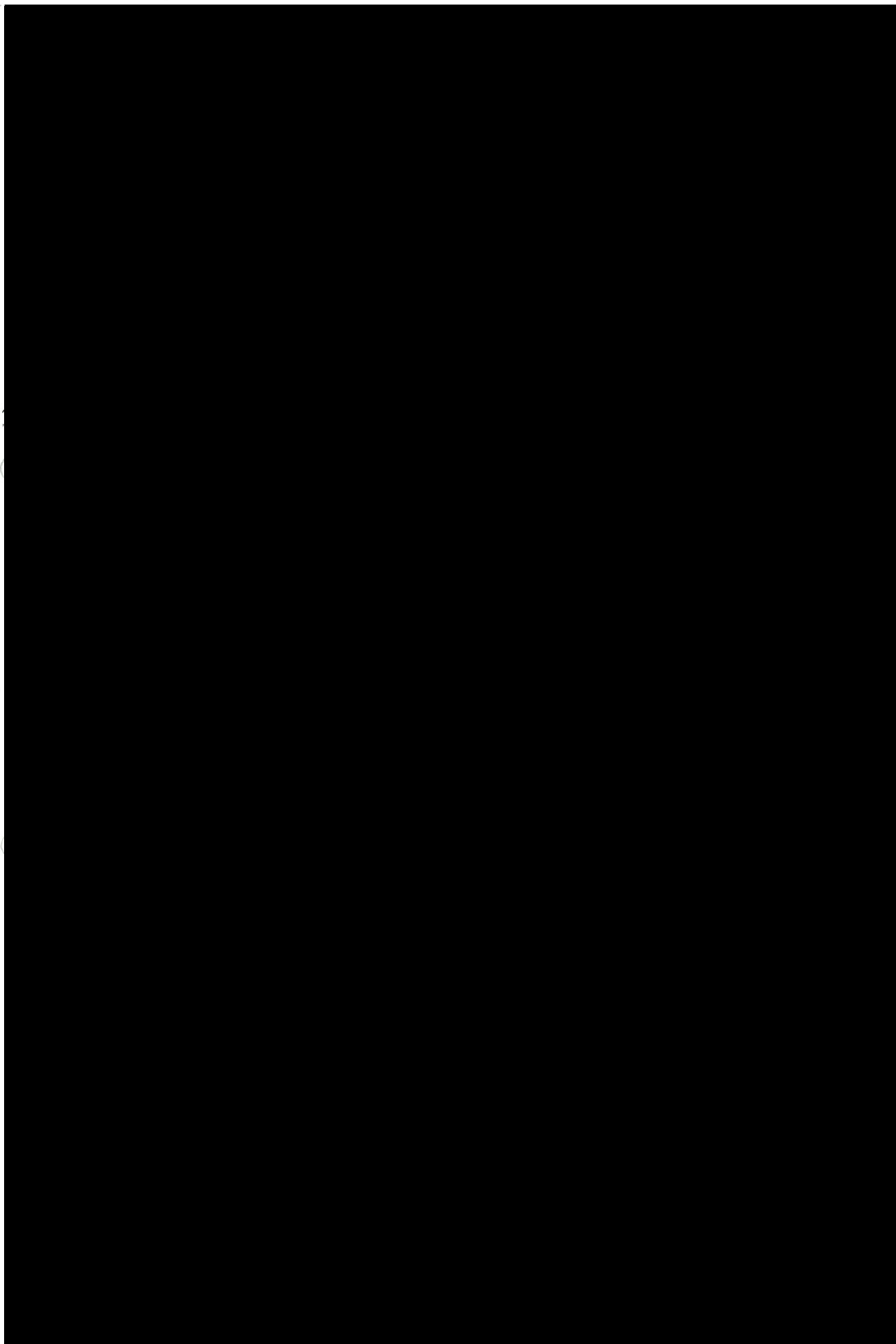
1234

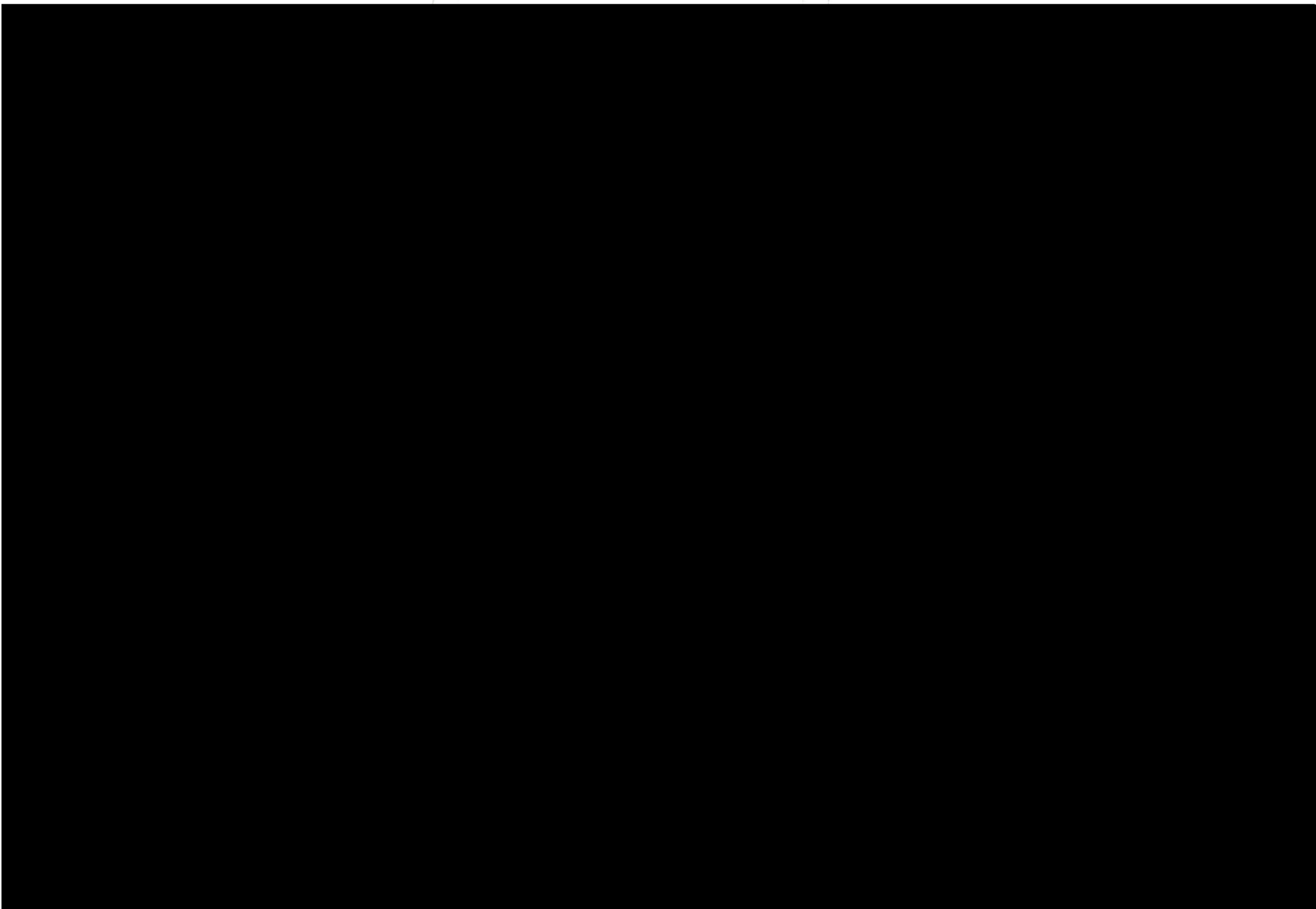


第1.2.1.4.2-7図
プルトニウム精製設備の
計測制御系統図 (その7)
02)

F

図-ホ-1-5-7





機-06-05, 06

平成10年12月25日
一 次 補 正

29-1

第1洗浄器1段目水相温度



①-SM F 97/

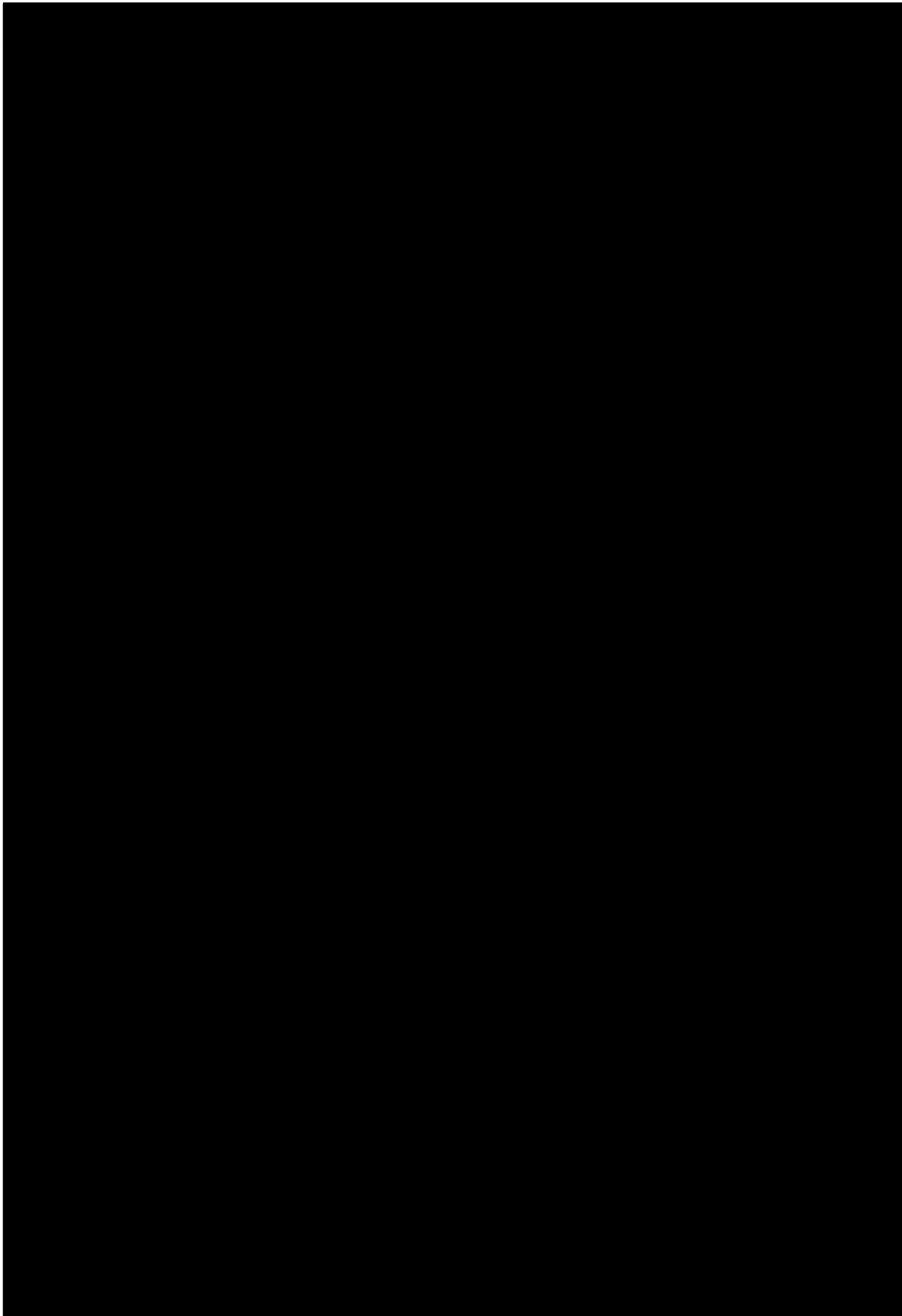
778

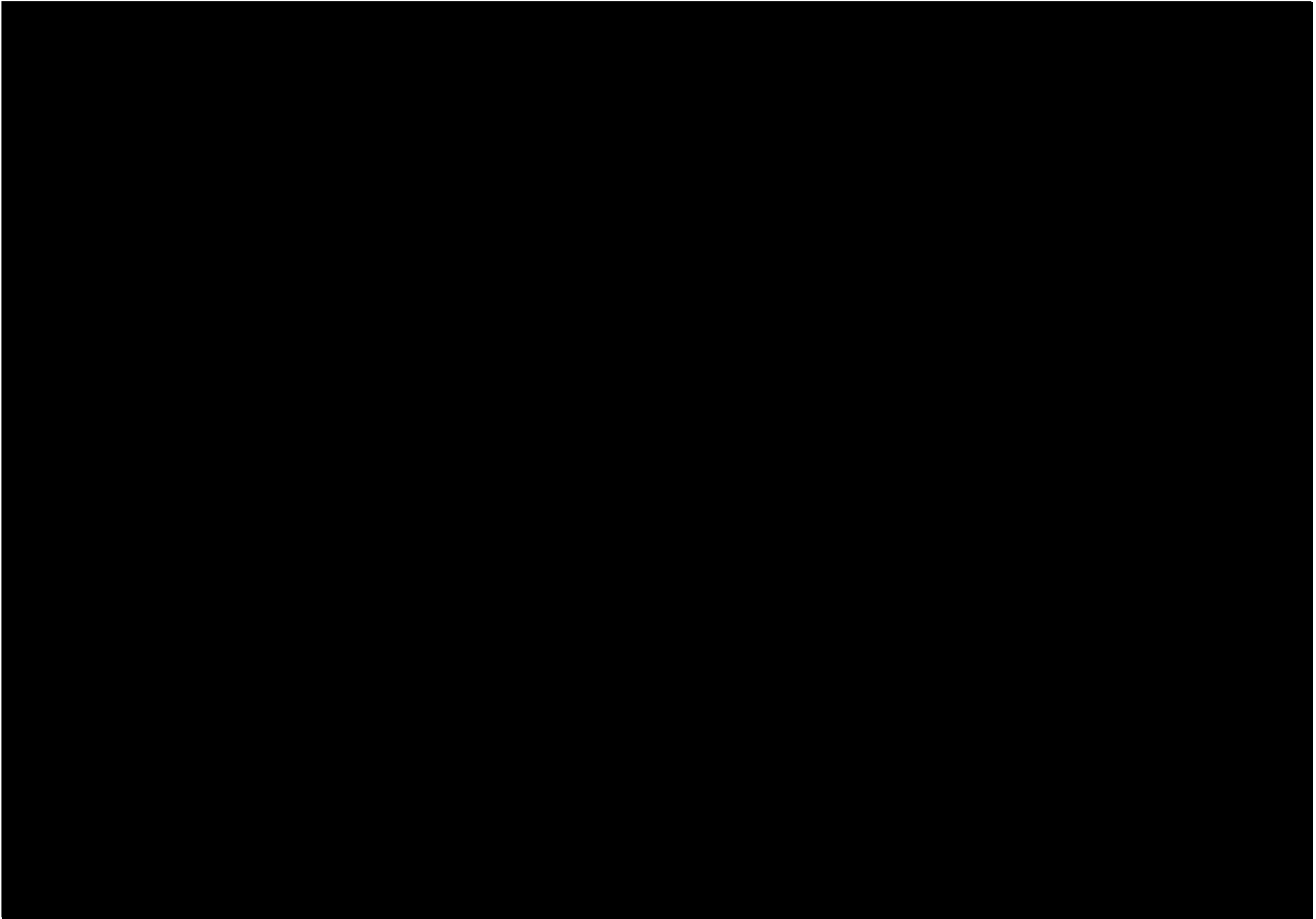
1452

第1.2.1.6.2.1.1-1図
分離・分配系の
計測制御系統図(その1)
- 04)

図-ホ-1-9-1

F





機-06-07.08

平成10年12月25日
一 次 補 正

29-2

第3洗浄器1段目水相温度

計装制御設備



①-SM F
1.1.1

179

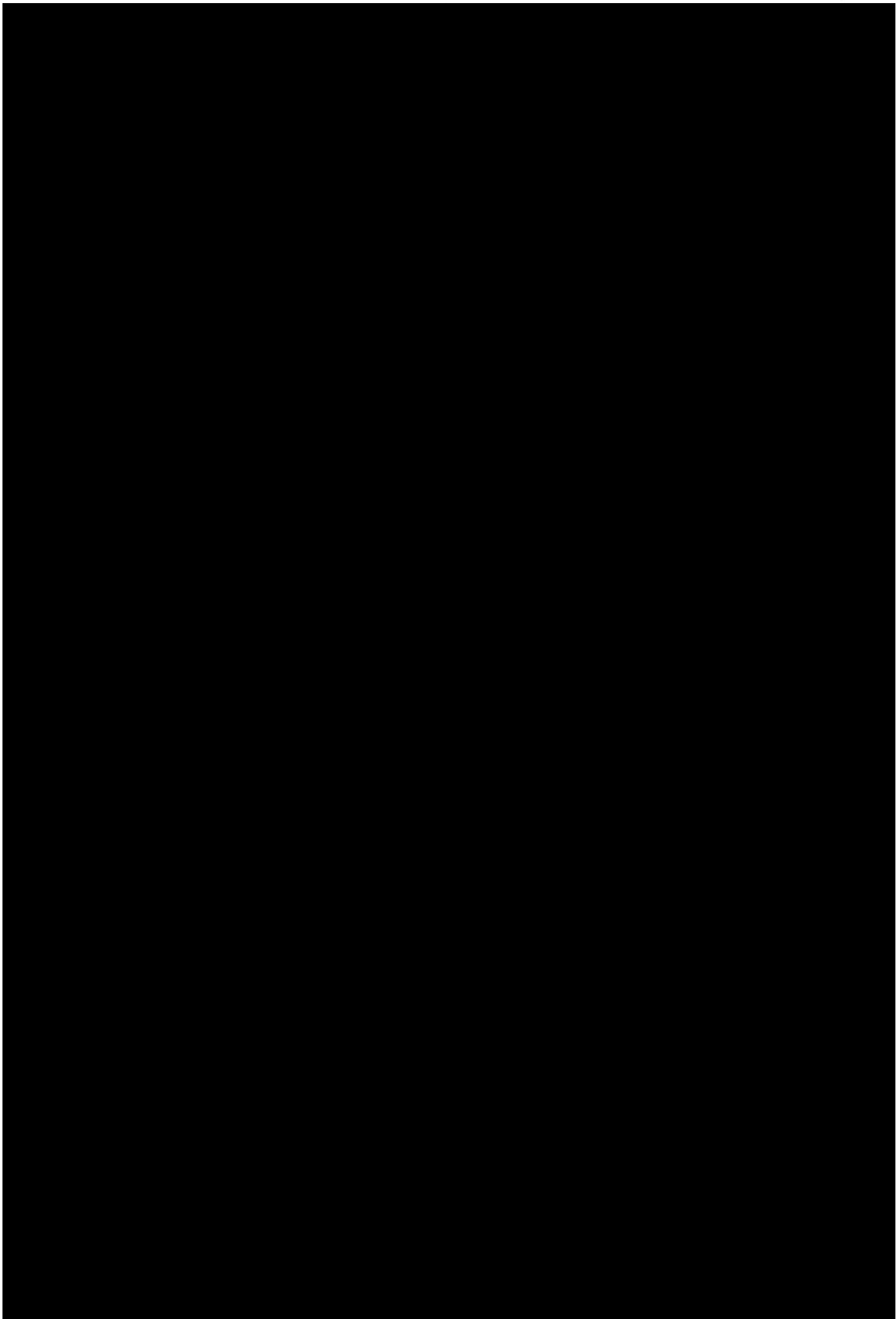
1453



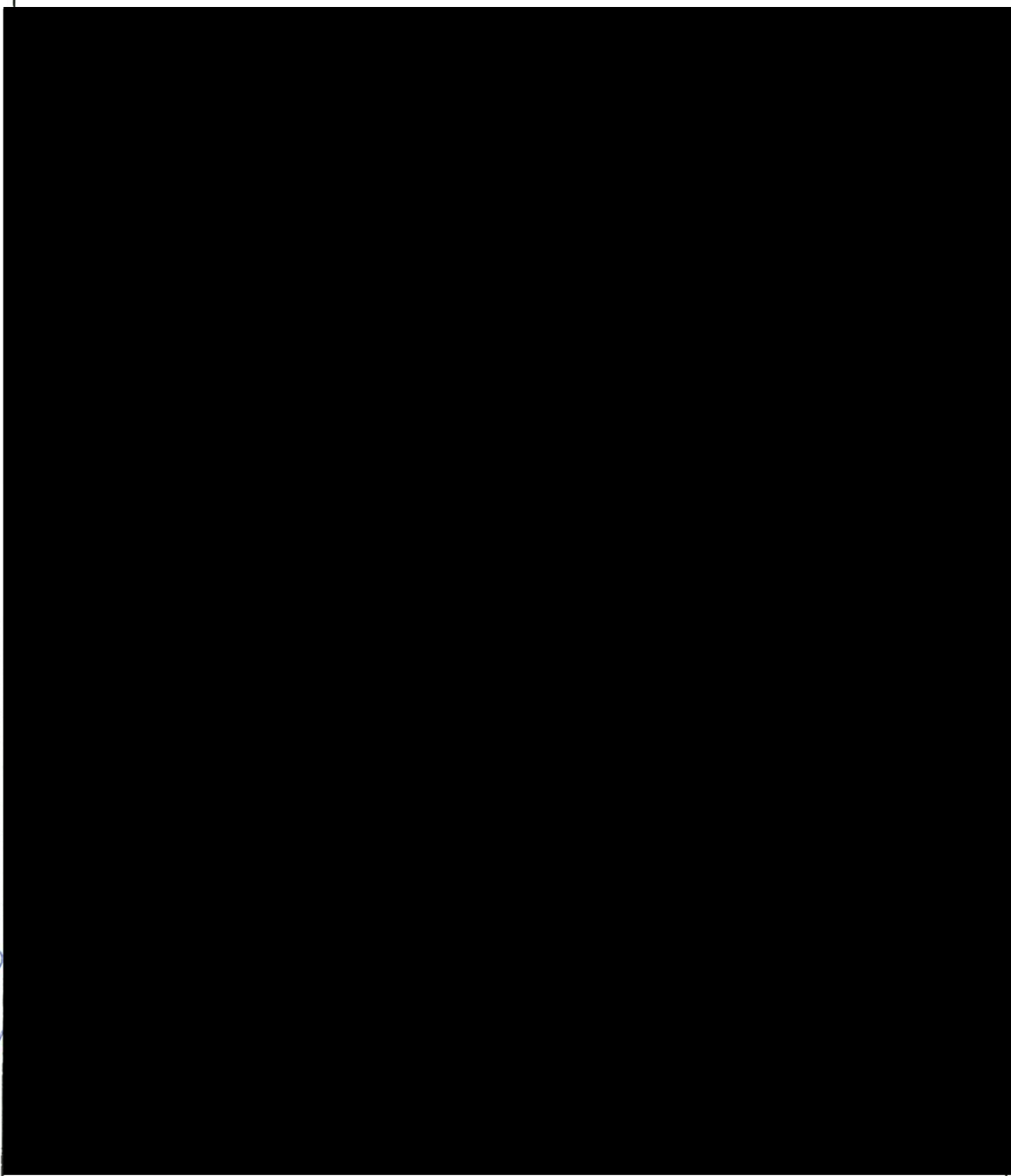
第1.2.1.6.2.1.1-2図
分離・分配系の
計測制御系統図(その2)
(05)

図-ホ-1-9-2

F



①



⑦
132

⑦-MC-G

⑦
790

機-06-0

機-06-1

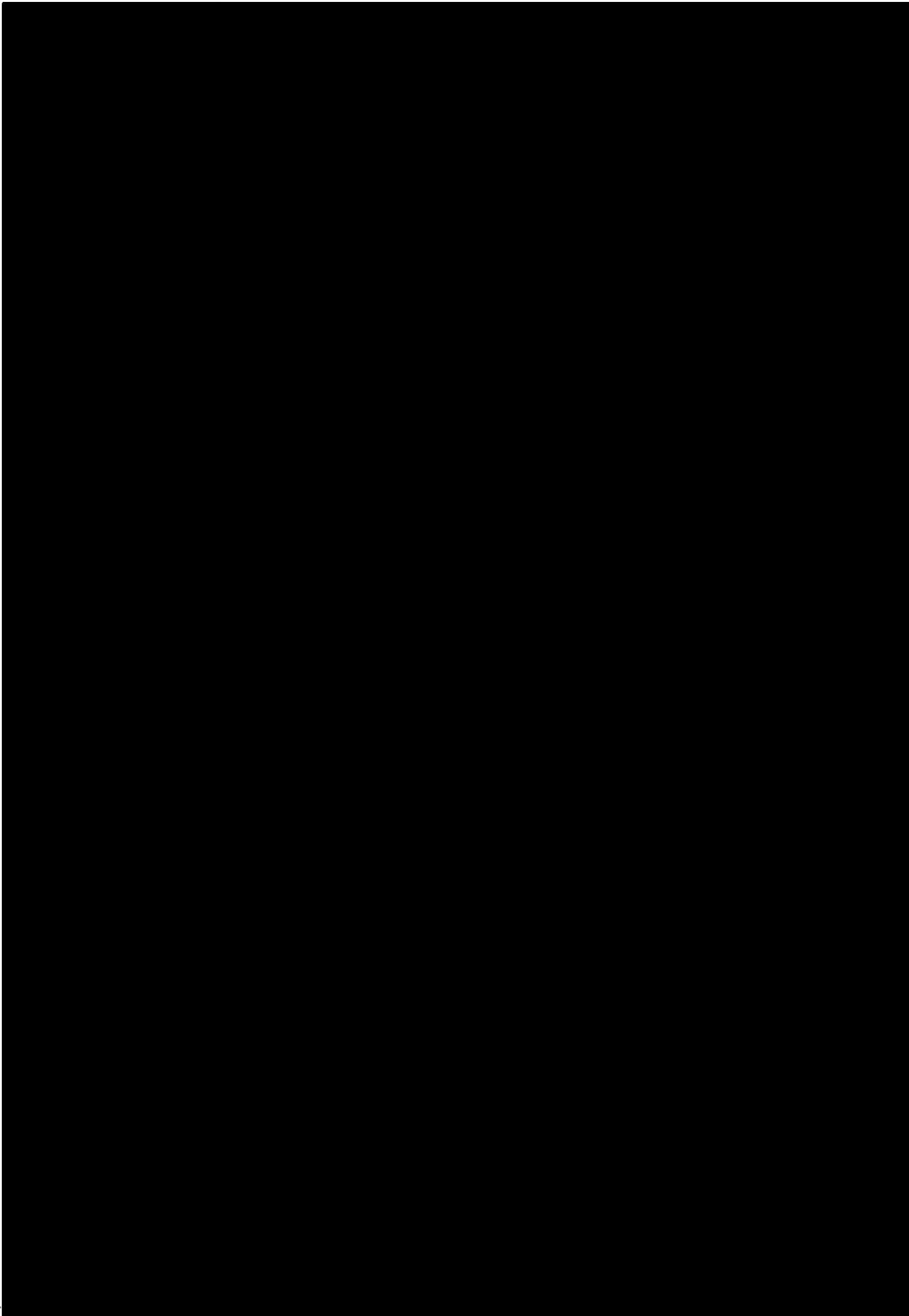
1473

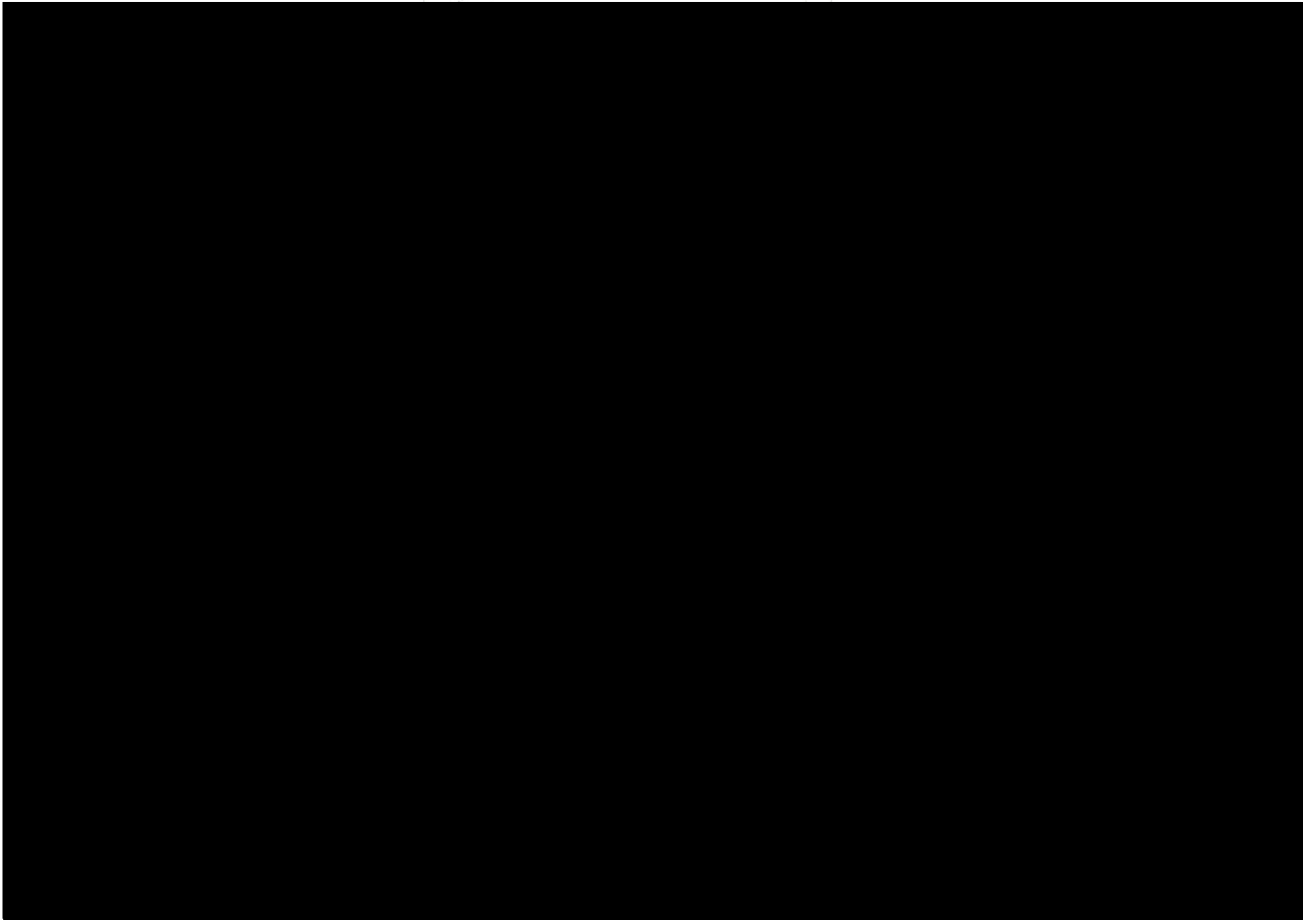
-4
-5

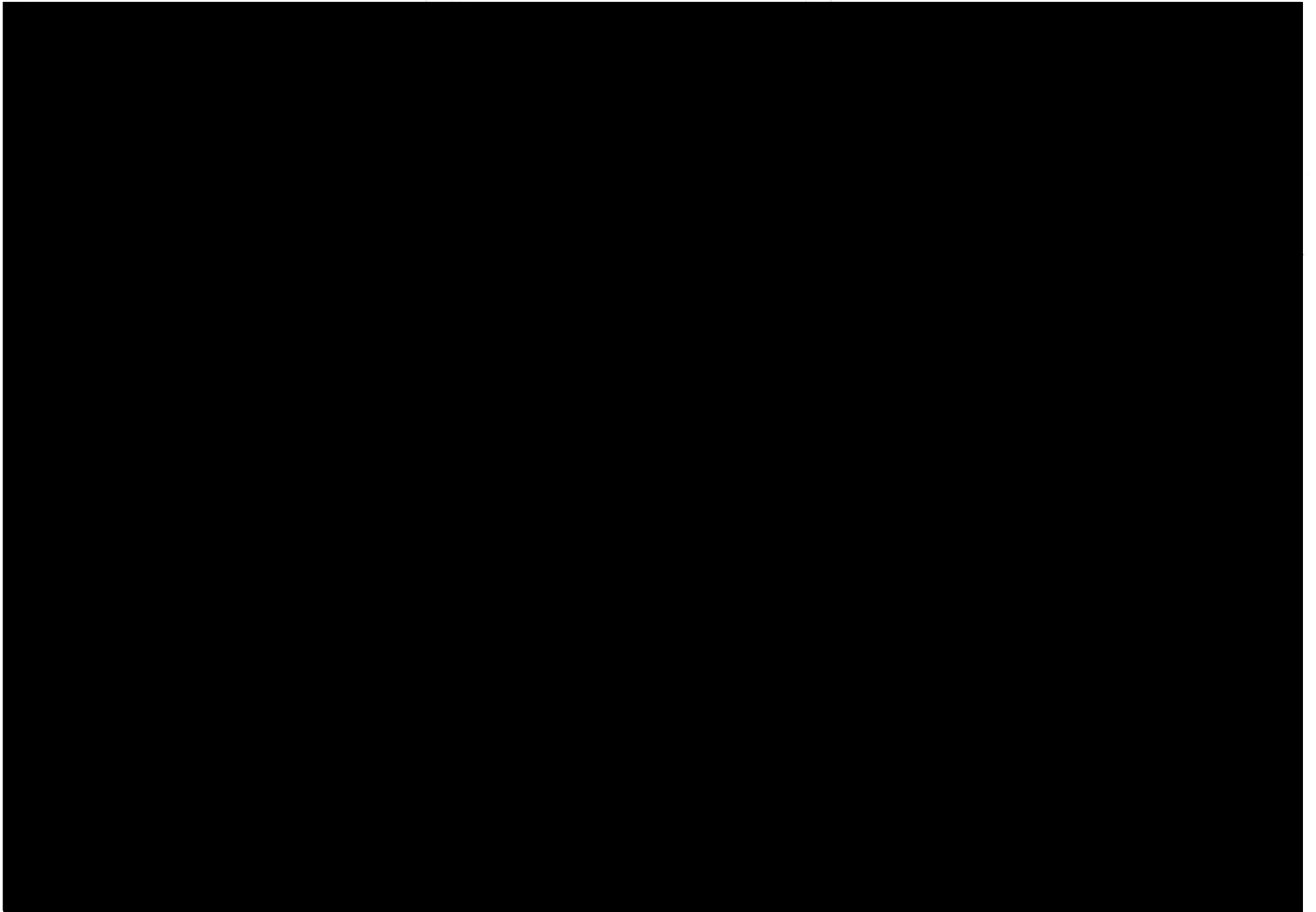


第1.2.1.6.2.1.2-1図
プルトニウム精製系の
計測制御系統図(その1)
(⑦)

G

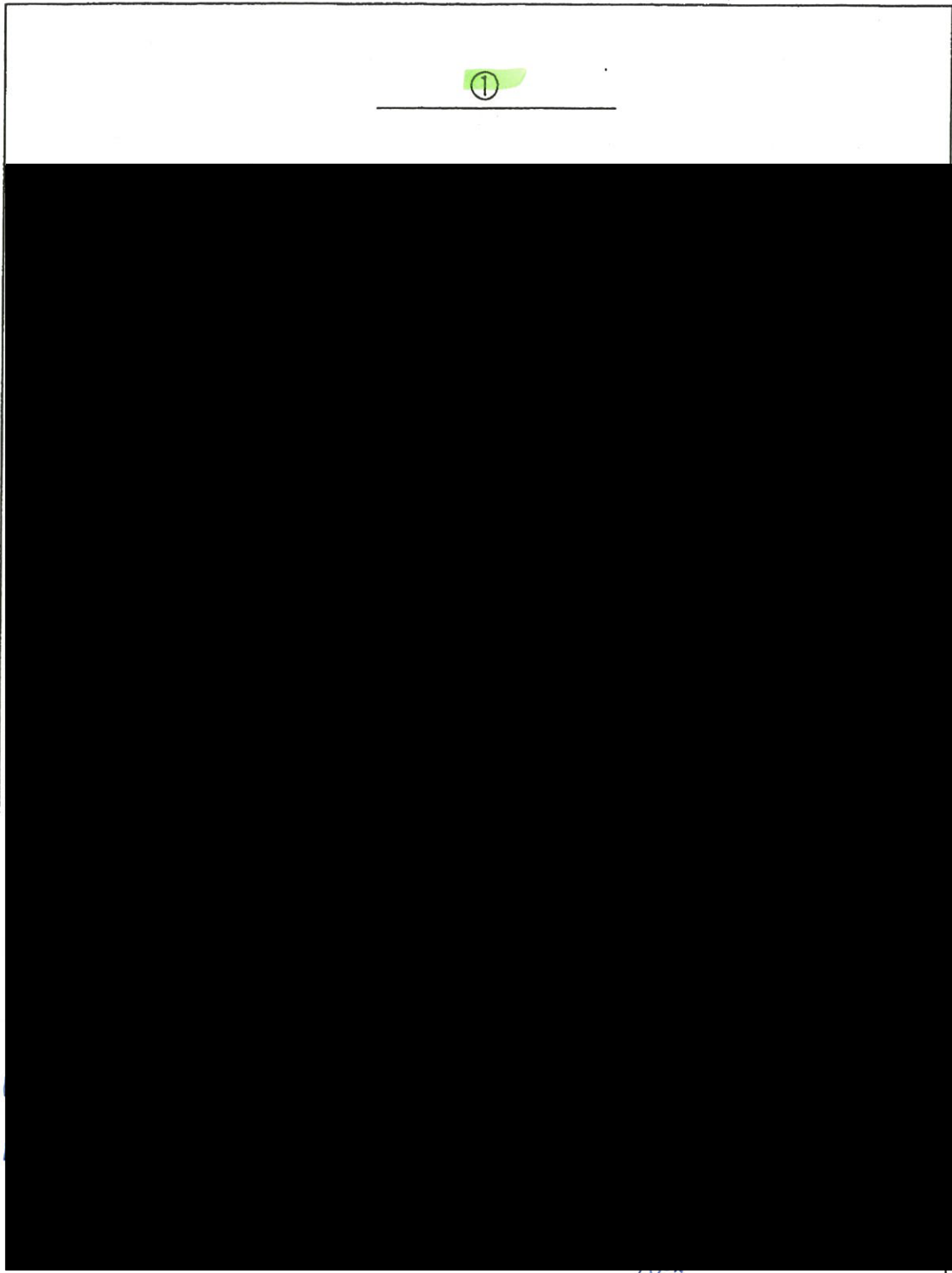






31-3 平成10年12月25日
— 次 補 正
31-4

①



127

⑦-MC-F



187

機-06-13.

機-06-15.

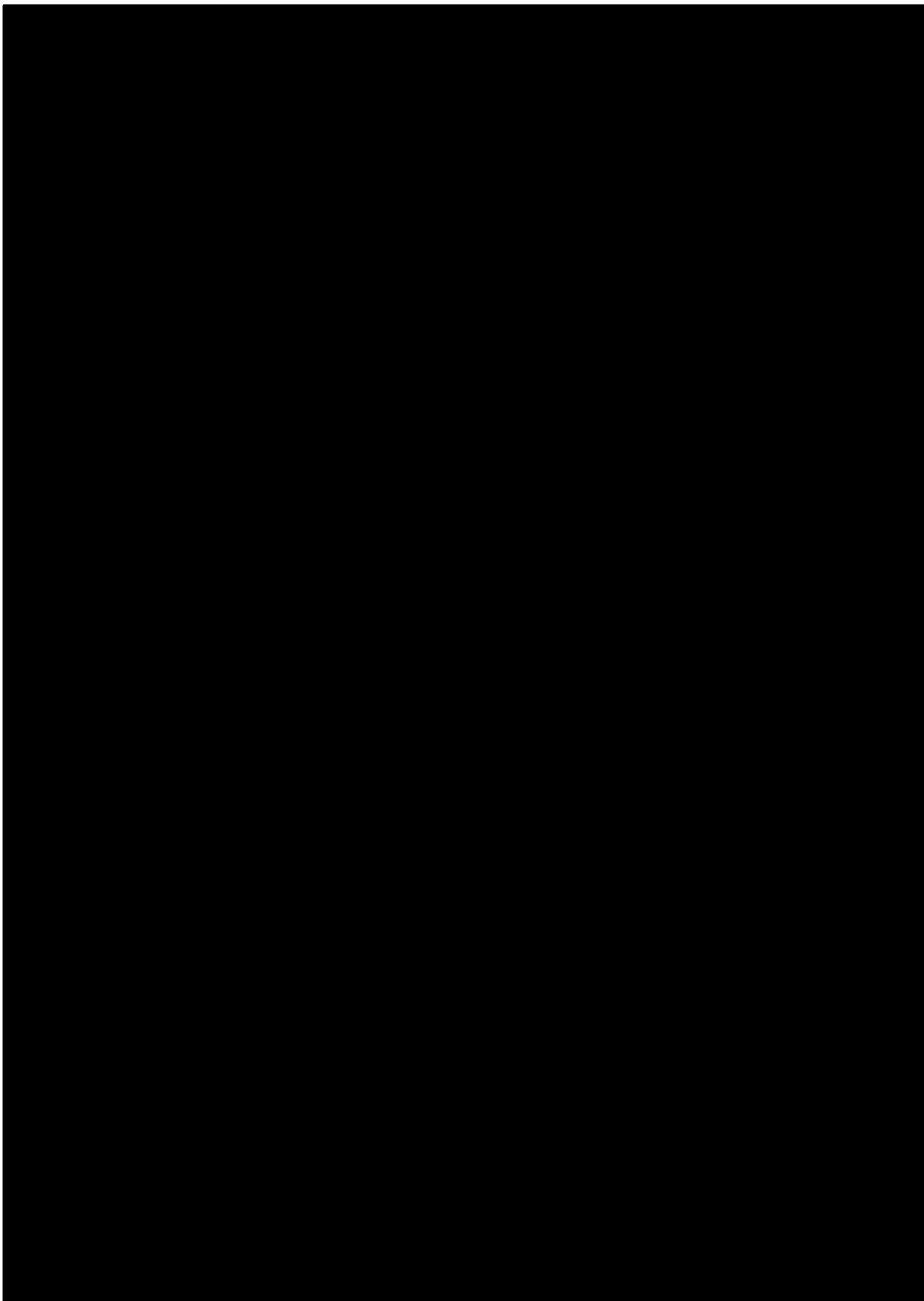
1501

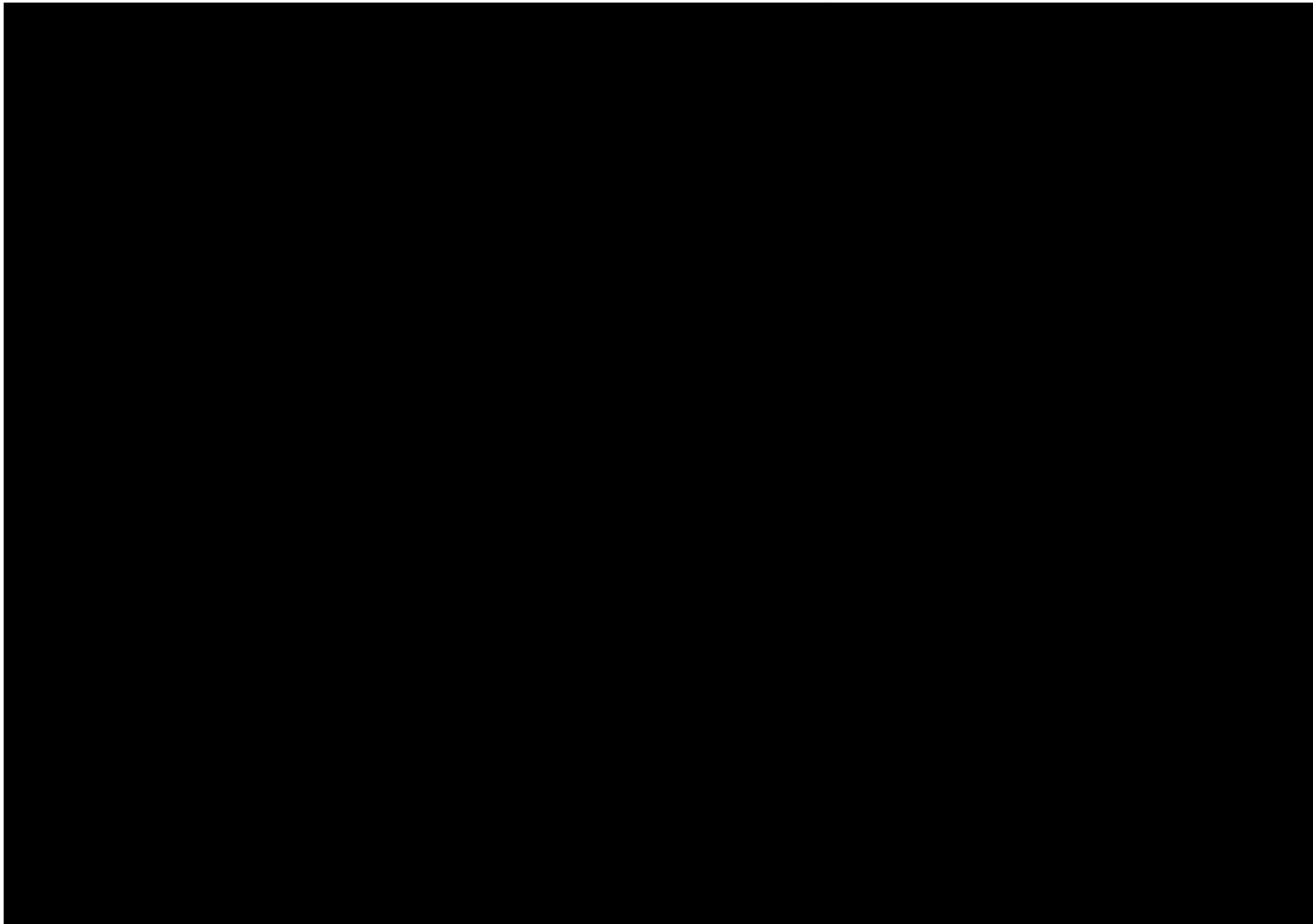


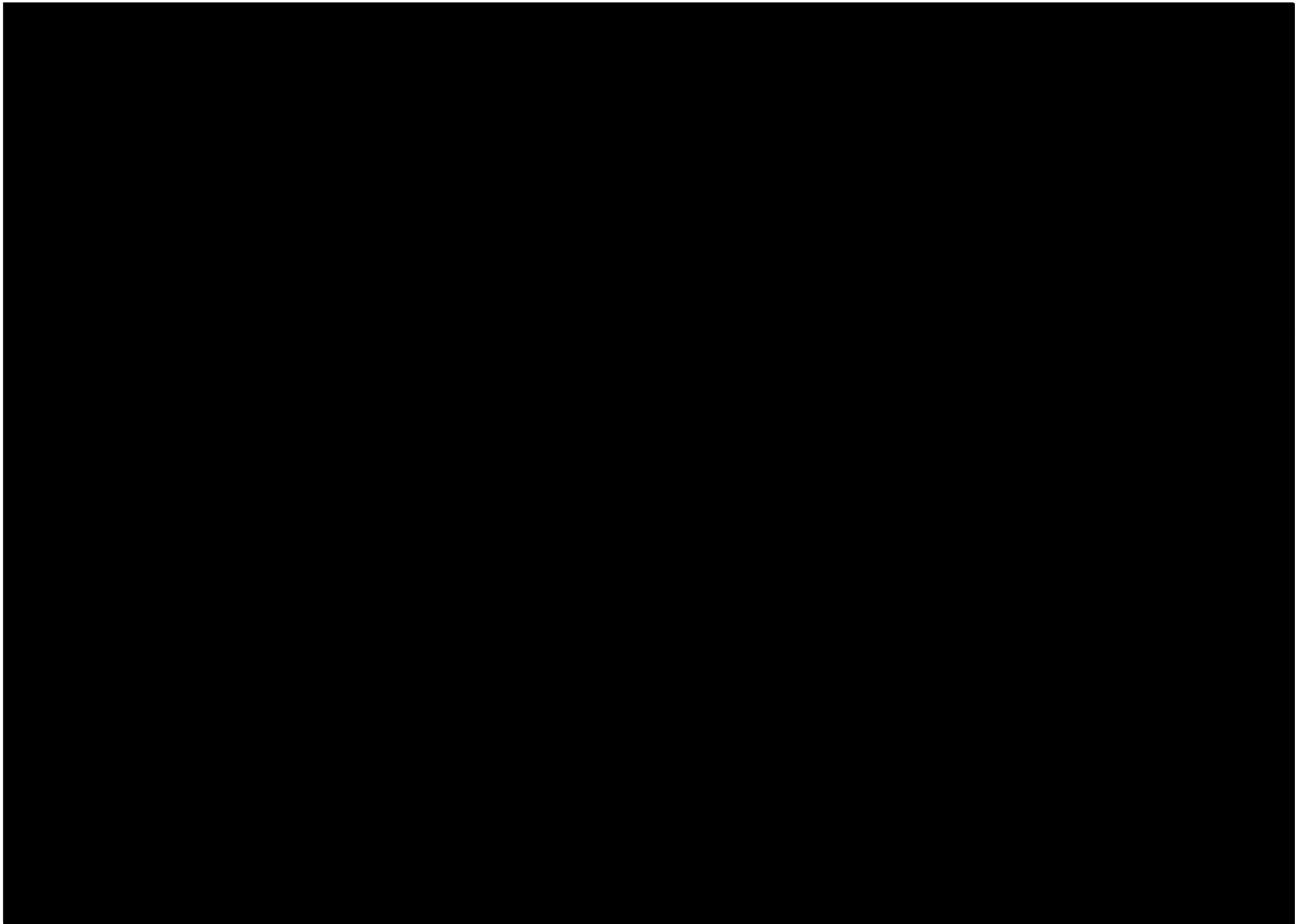
第1.2.1.6.2.1.3-1図
ウラン精製系の
計測制御系統図 (その1)
(⑦)

図-ホ-1-11-1

F







申請対象設備抽出結果

施 設	再処理設備本体，計測制御系統施設， 放射性廃棄物の廃棄施設
設 備	計測制御設備 溶媒処理系，廃溶媒処理系 (火災発生防止；有機溶媒火災対策)
機 器	計測制御設備，主要弁 (インターロック含む)

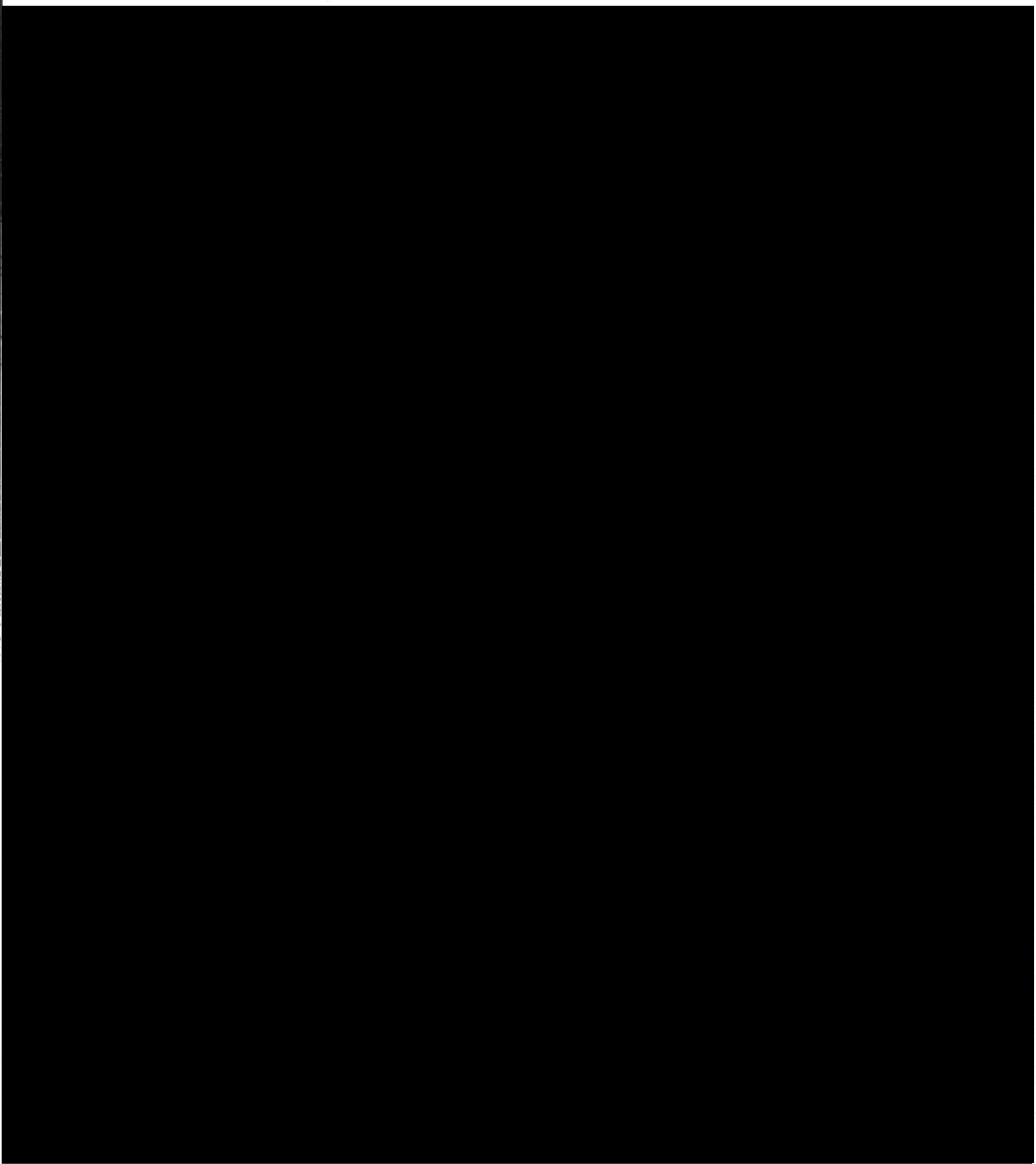
【対象機器】	施設区分		設備区分				機器名称(許可)
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	計測制御設備
放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	廃溶媒処理系	—	—	遮断弁	

【主たる機能】 火災発生防止；有機溶媒火災対策

精査中

【機器等の抽出】																		
紐付け番号	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用(主従)	共用(主従)	備考
機-06-17	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	第1蒸発缶系統内圧力	第1蒸発缶凝縮器出口ガス圧力(1,2)計	計装/放管設備	AC	2	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-06-18	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	第1蒸発缶系統内圧力	第1蒸発缶圧力高による不活性ガス(窒素)の注入、有機溶媒の供給停止及び加熱蒸気の供給を停止するインターロック	計装/放管設備	AC	2	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-06-19	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	溶媒蒸留塔系統内圧力	溶媒蒸留塔上段圧力(1,2)計	計装/放管設備	AC	2	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-06-20	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	溶媒蒸留塔系統内圧力	溶媒蒸留塔圧力高による不活性ガス(窒素)の注入、有機溶媒の供給停止及び加熱蒸気の供給を停止するインターロック	計装/放管設備	AC	2	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-04-01	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	—	溶媒処理系	主要弁	主要弁	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-04-02	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	—	溶媒処理系	主要弁	主要弁	AC	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-04-03	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	—	溶媒処理系	主要弁	主要弁	AC	2	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-04-04	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	—	溶媒処理系	主要弁	主要弁	AC	2	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-04-05	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	—	溶媒処理系	主要弁	主要弁	AC	2	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-04-06	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	—	溶媒処理系	主要弁	主要弁	AC	2	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-06-21	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	計測制御設備	熱分解装置乾留部下部ガス温度計	計装/放管設備	DA	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-06-22	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	計測制御設備	熱分解装置乾留部下部ガス温度高による外部ヒータの加熱停止及び廃溶媒の供給を停止するインターロック	計装/放管設備	DA	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-06-23	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	計測制御設備	燃焼装置温度(1)計	計装/放管設備	DA	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-06-24	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	計測制御設備	燃焼装置温度低による廃溶媒の供給を停止するインターロック	計装/放管設備	DA	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-08-01	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	廃溶媒処理系	—	—	廃溶媒処理系	主要弁	主要弁	DA	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	—

①



0-TO-L



181

機-06-17.18
152/機-06-19.20



第1.2.1.6.2.2-1 図
溶媒処理系の
計測制御系統図(その1)
(④)

計測制御設備

図-ホ-1-12-1

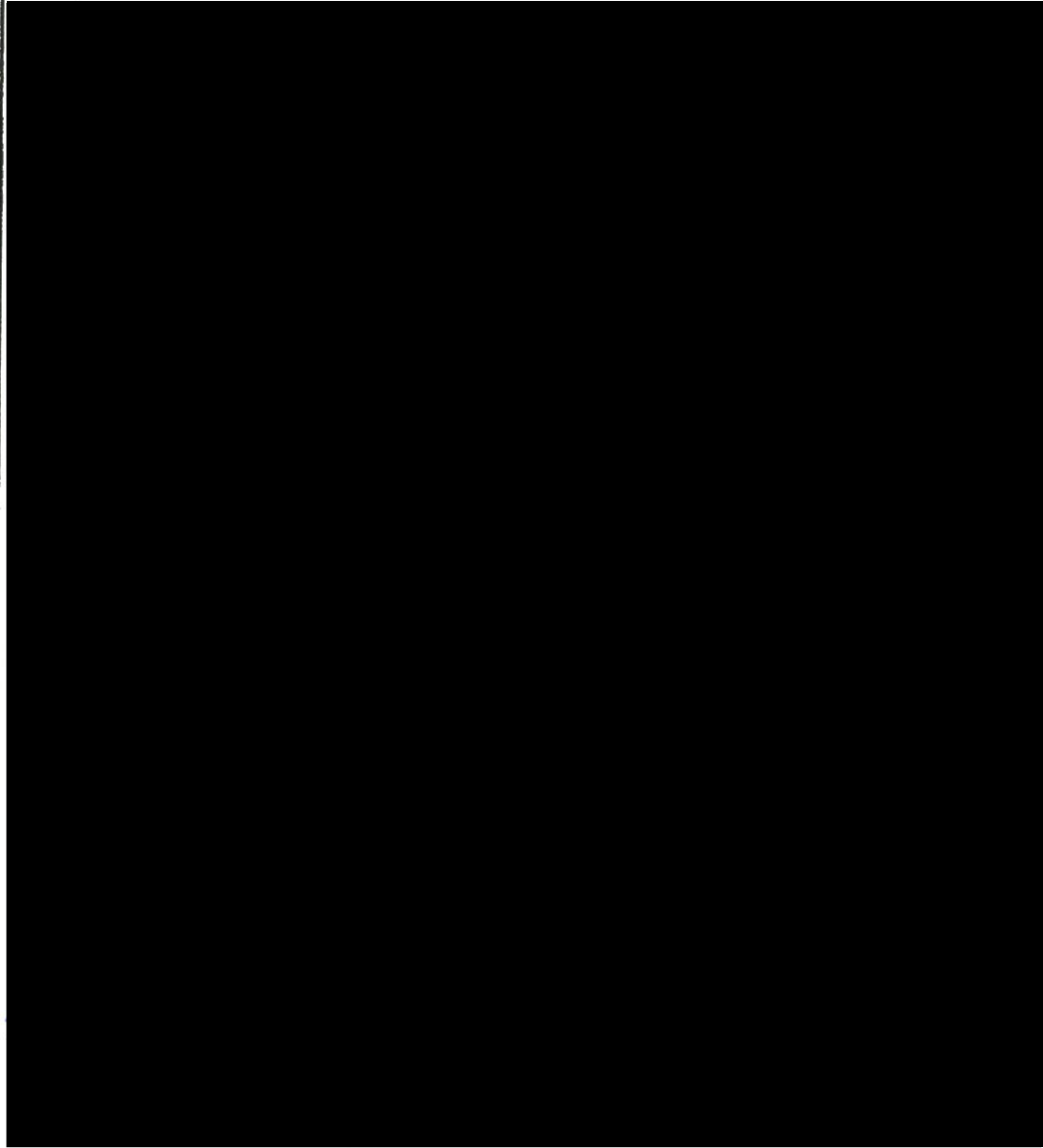
L

平成10年12月25日

32-2 一 次 補 正

32-4

①



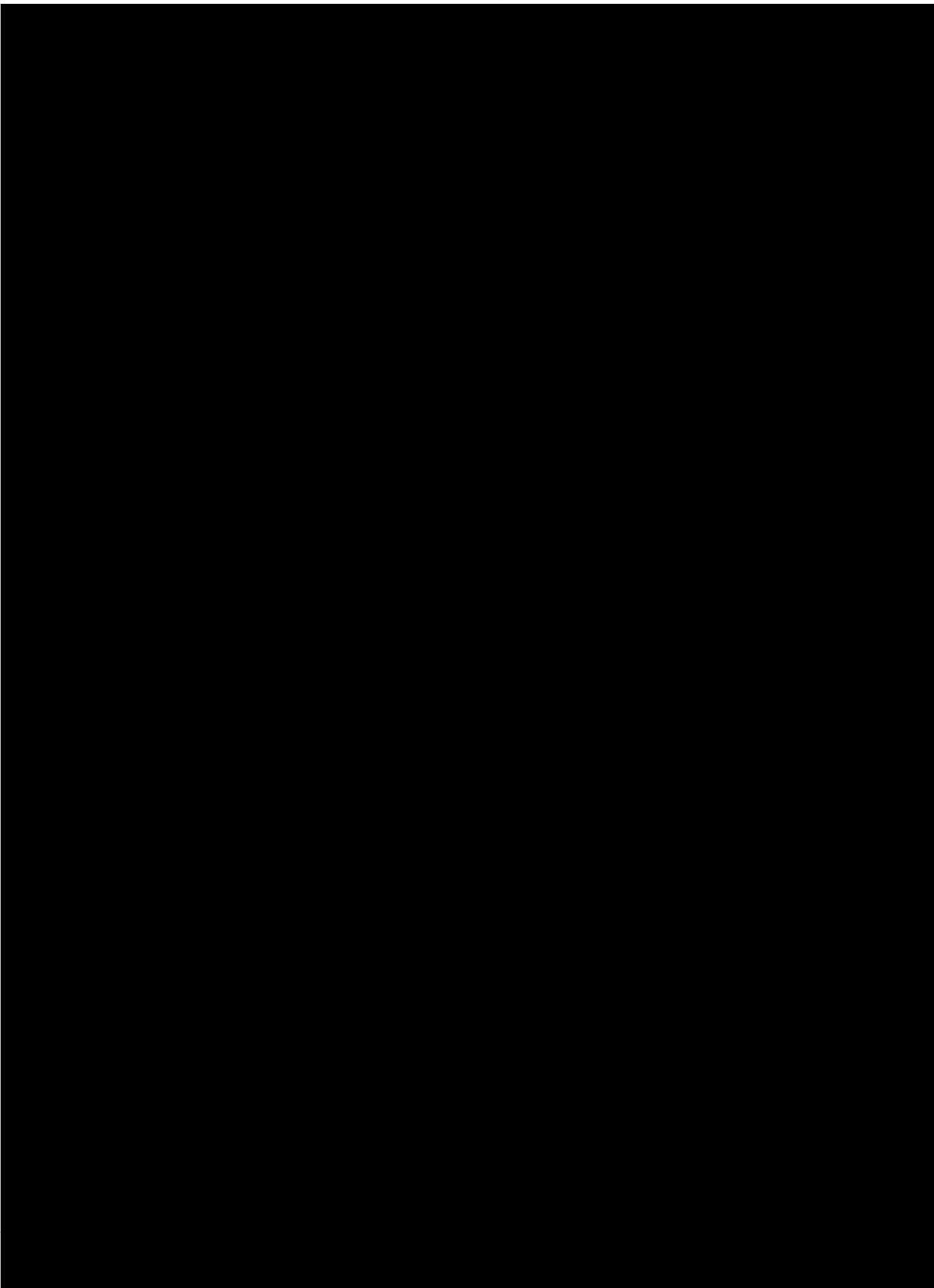
第1.2.1.6.2.2-2図
溶媒処理系の
計測制御系統図(その2)
(④)

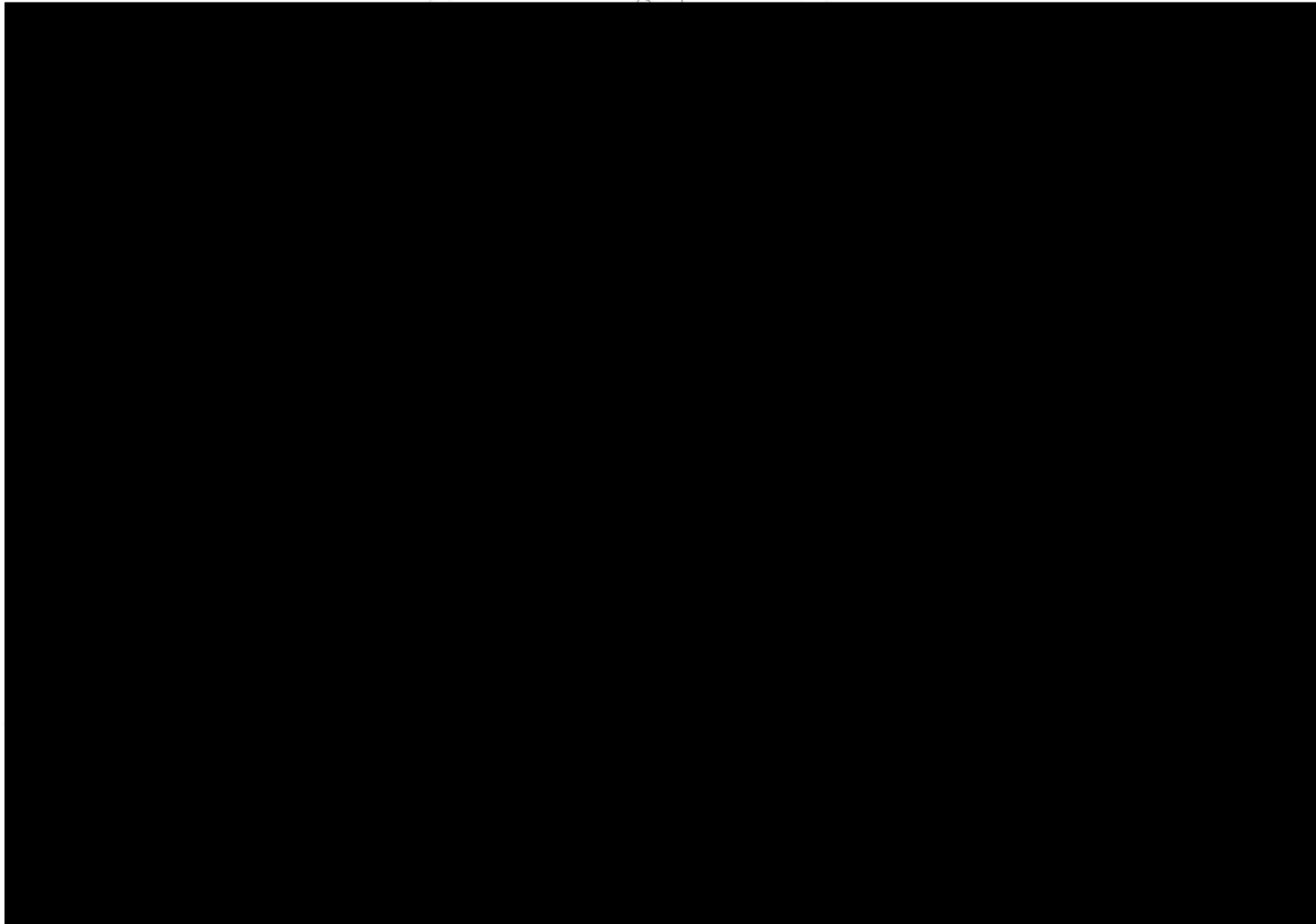
L

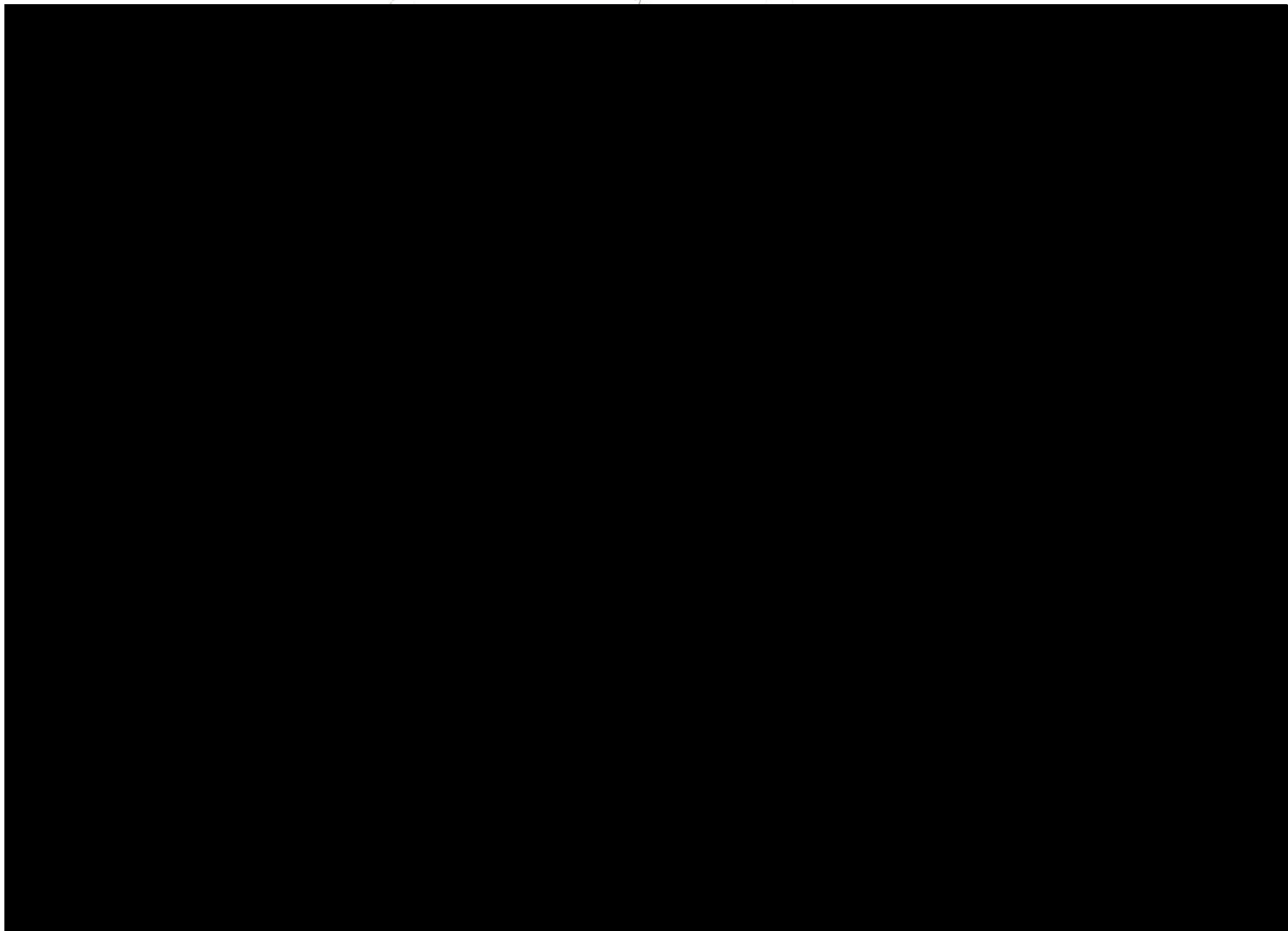
図-ホ-1-12-2

○-TO-L 5分
○
○

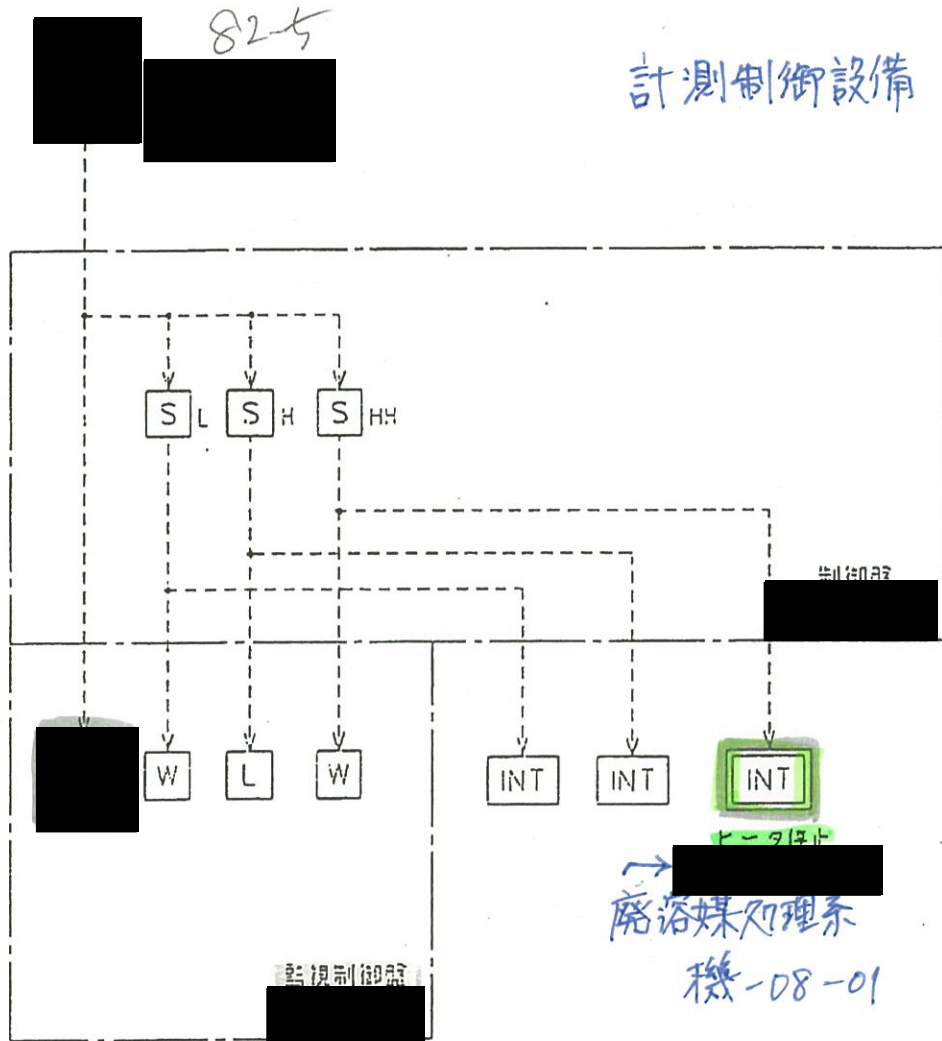
1522 機-06-1
機-06-1
19.20







機-06-21.22
熱分解装置乾留部下部ガス温度



第1.2.1.10.3.2-2 図
廃溶媒処理系の計測制御系統図
(その2) (黒塗り) -3)

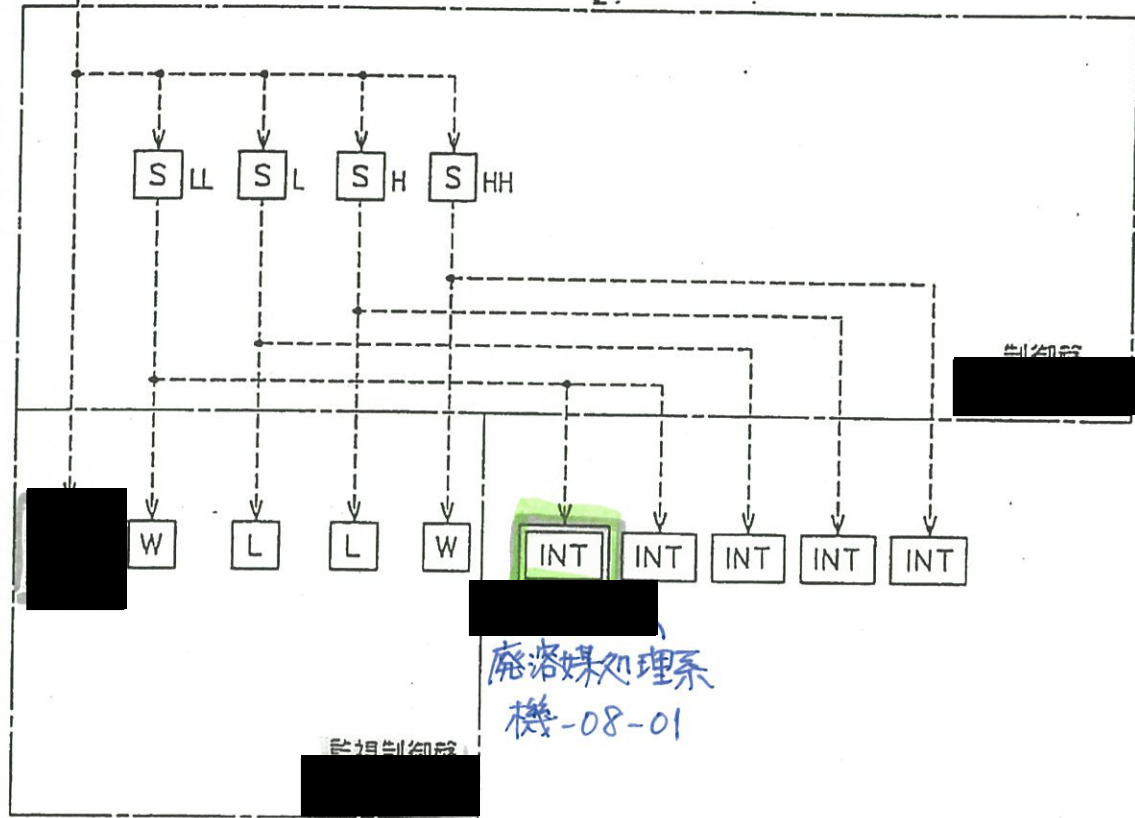
図-ホ-1-22-2

機-06-23.24

燃焼装置温度1

82-6

計測制御設備



廃溶媒処理系
機-08-01

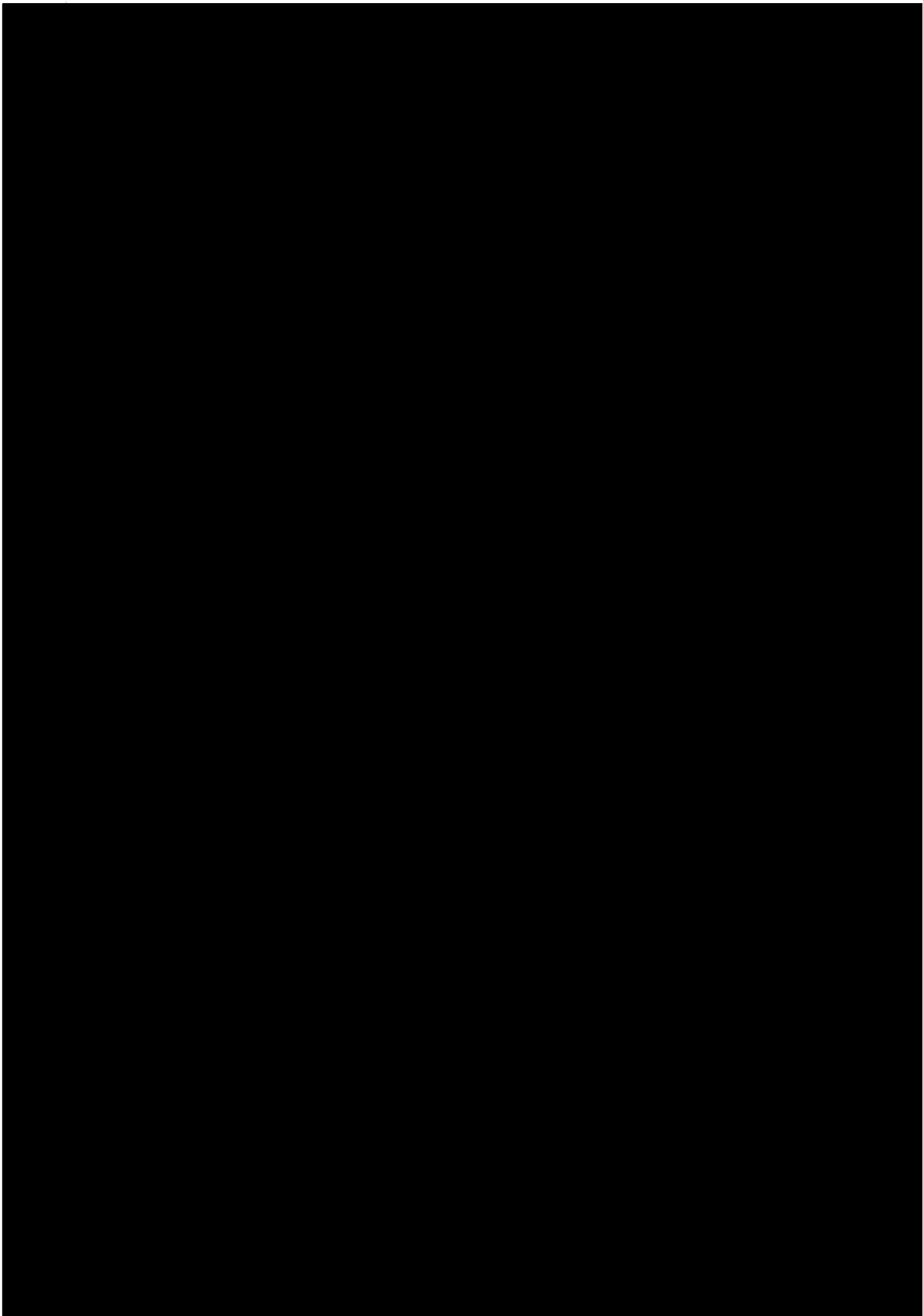
監視制御器

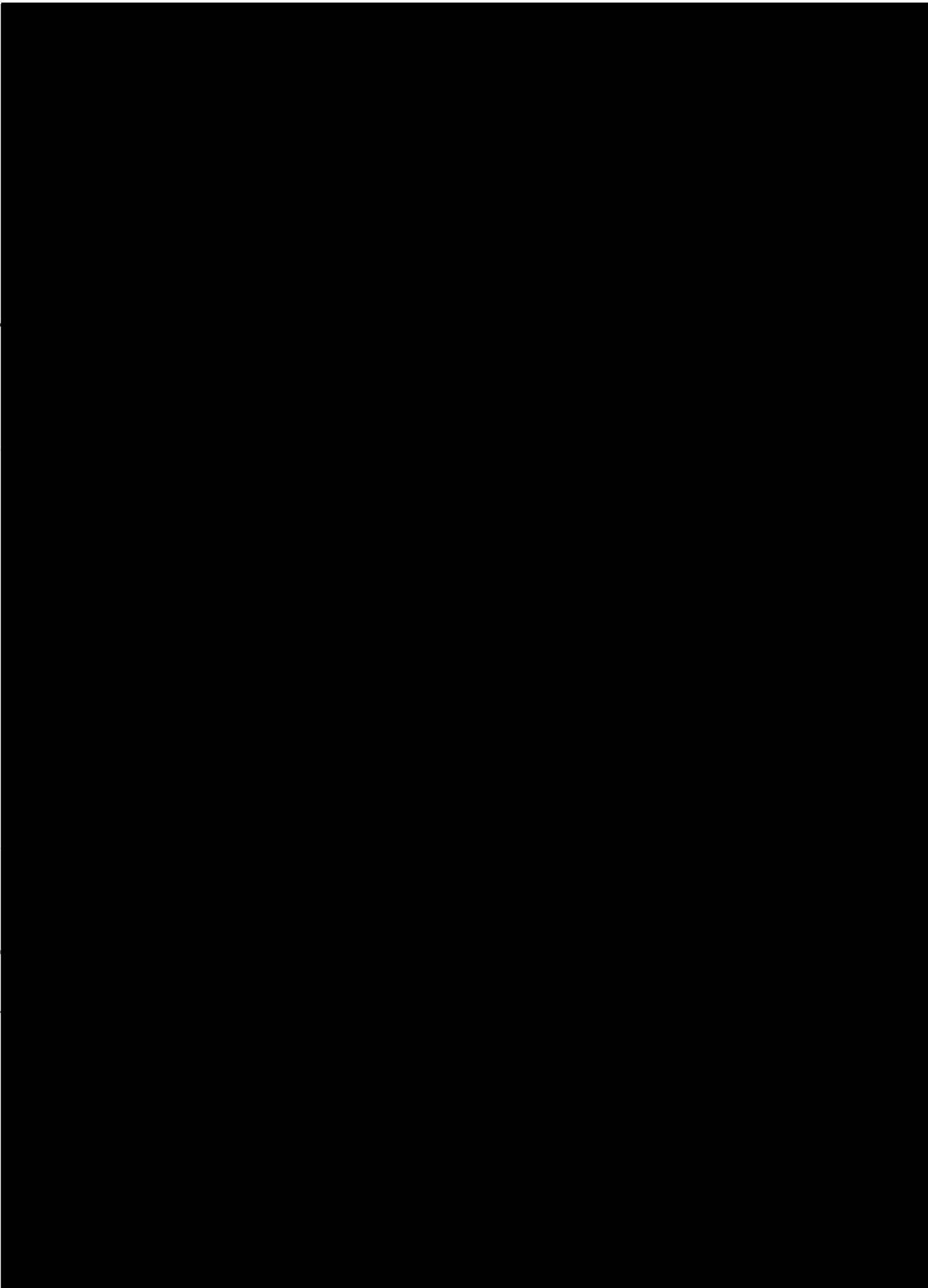
制御器

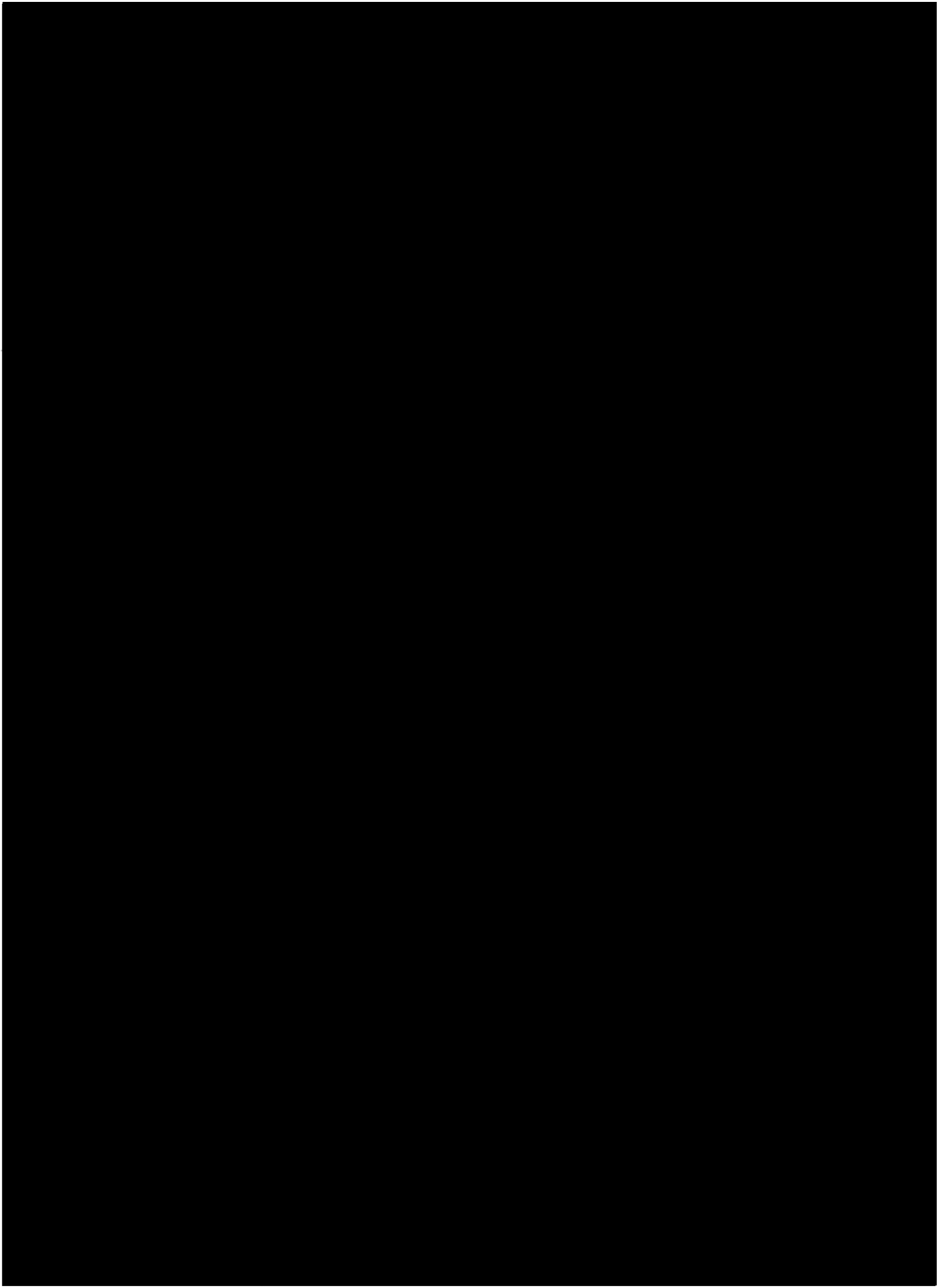
⑦ - TO G

1773

第 1.2.1.10.3.2-3 図
廃溶媒処理系の計測制御系統図
(その 3) -4)







申請対象設備抽出結果

施 設	再処理設備本体，計測制御系統施設， 放射性廃棄物の廃棄施設
設 備	計測制御設備 安全保護回路 分配設備，ウラン精製設備，プルトニウム精製設備，第2酸回収系，高レベル廃液濃縮系 (火災発生防止；熱的制限値)
機 器	計測制御設備，安全保護回路，主要弁 (インターロック含む)

【対象機器】	施設区分		設備区分				機器名称(許可)
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	計測制御設備
計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	—	安全保護回路	
再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	—	遮断弁	
		精製施設	ウラン精製設備	—	—	—	遮断弁
			プルトニウム精製設備	—	—	—	遮断弁
		酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第2酸回収系	—	—	遮断弁
放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	—	遮断弁	

【主たる機能】 火災発生防止；熱的制限値

精査中

【機器等の抽出】

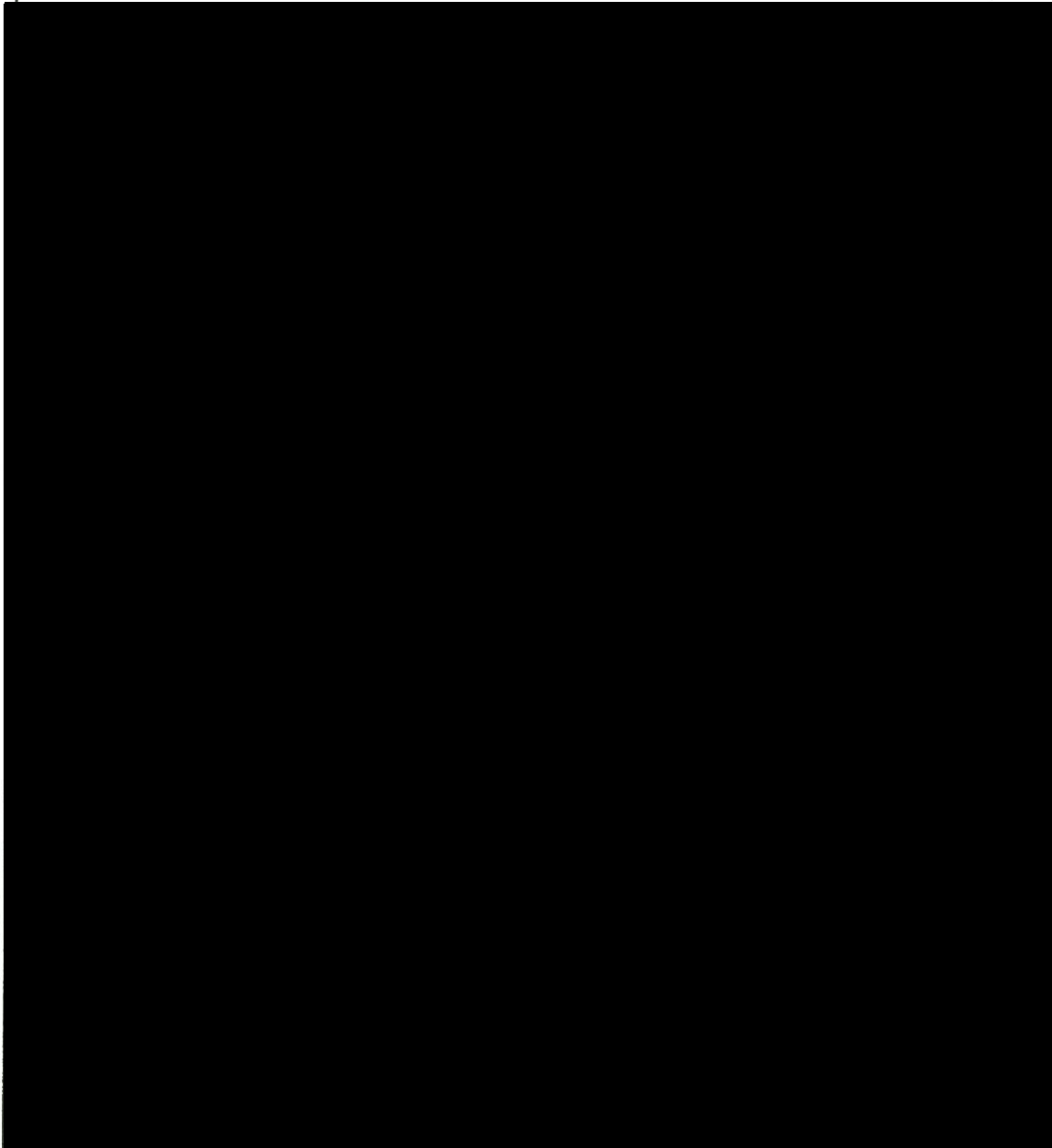
紐付け番号	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用(主従)	共用(主従)	備考
機-06-03	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	分離施設のウラン濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	ウラン濃縮缶加熱蒸気温度(A,B)計	計装/放管設備	AB	2	②-4	既設	安重	—	—	—	—
機-06-04	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	—	分離施設のウラン濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	ウラン濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	計装/放管設備	AB	2	②-4	既設	安重	—	—	—	—
機-03-01	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	—	分離施設のウラン濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路に係る遮断弁	主要弁	主要弁	AB	2	②-3	既設	安重	—	—	—	—
機-06-25	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	ウラン濃縮缶加熱蒸気温度	ウラン濃縮缶加熱蒸気温度(1,2)計	計装/放管設備	AC	2	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-06-26	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	ウラン濃縮缶加熱蒸気温度	ウラン濃縮缶加熱蒸気温度高によるウラン濃縮缶への加熱蒸気の供給停止及びウラン濃縮缶加熱蒸気発生器への一次蒸気を供給停止するインターロック	計装/放管設備	AC	2	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-04-01	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	—	ウラン精製設備	主要弁	主要弁	AC	2	②-4	既設	非安重	—	—	—	—
機-06-05	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	プルトニウム濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	プルトニウム濃縮缶加熱蒸気温度(A,B)計	計装/放管設備	AC	2	②-4	既設	安重	—	—	—	—
機-06-06	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	—	プルトニウム濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	プルトニウム濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	計装/放管設備	AC	2	②-4	既設	安重	—	—	—	—
機-04-02	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	—	プルトニウム濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路に係る遮断弁	主要弁	主要弁	AC	2	②-4	既設	安重	—	—	—	—
機-06-07	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	第2酸回収系の蒸発缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	蒸発缶・精留塔加熱蒸気温度(A,B)計	計装/放管設備	AC	2	②-4	既設	安重	—	—	—	—
機-06-08	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	—	第2酸回収系の蒸発缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	第2酸回収系の蒸発缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	計装/放管設備	AC	2	②-4	既設	安重	—	—	—	—
機-04-01	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第2酸回収系	—	—	第2酸回収系の蒸発缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路に係る遮断弁	主要弁	主要弁	AC	2	②-4	既設	安重	—	—	—	—
機-06-09	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気温度(A,B)計	計装/放管設備	AB	2	②-4	既設	安重	—	—	—	—
機-06-10	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	—	高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	計装/放管設備	AB	2	②-4	既設	安重	—	—	—	—
機-03-01	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	—	高レベル廃液濃縮缶凝縮器排気出口温度高による加熱停止回路に係る遮断弁	主要弁	主要弁	AB	2	②-3	既設	安重	—	—	—	—

89.1-63

ウラン濃縮缶加熱蒸気温度A

安全保護回路

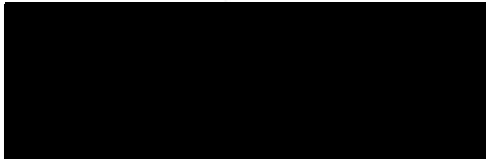
機-06-03.04



⑦-III F

設備
機-03-01

1075



第1. 2. 1. 3. 2-24図
分配設備の
計測制御系統図 (その24)
- 02)

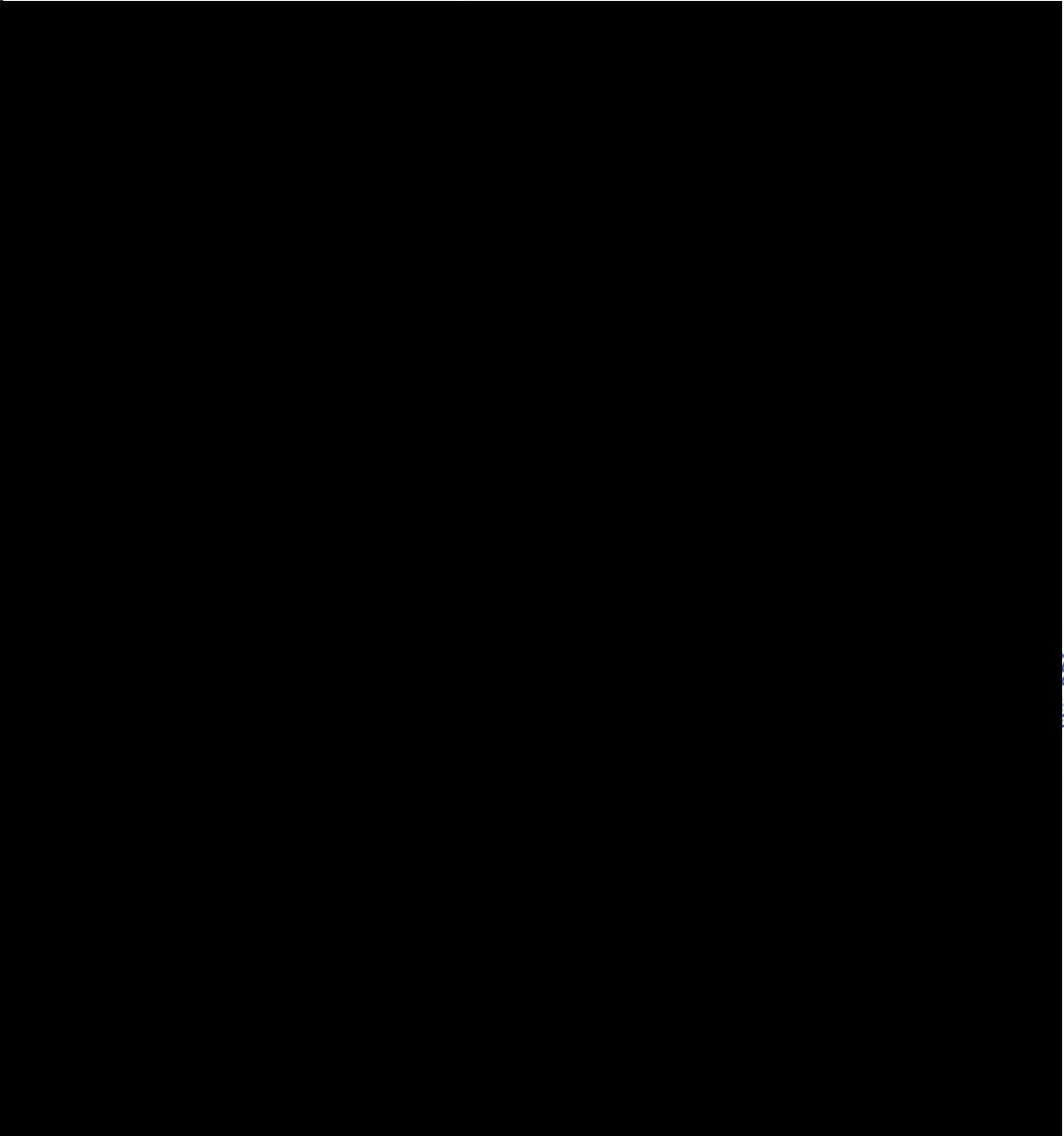
F

89.1-64

ウラン濃縮缶加熱蒸気温度B

安全保護回路

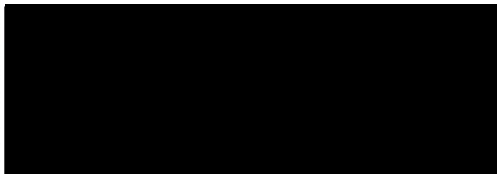
機-06-03.04



⑦-III F

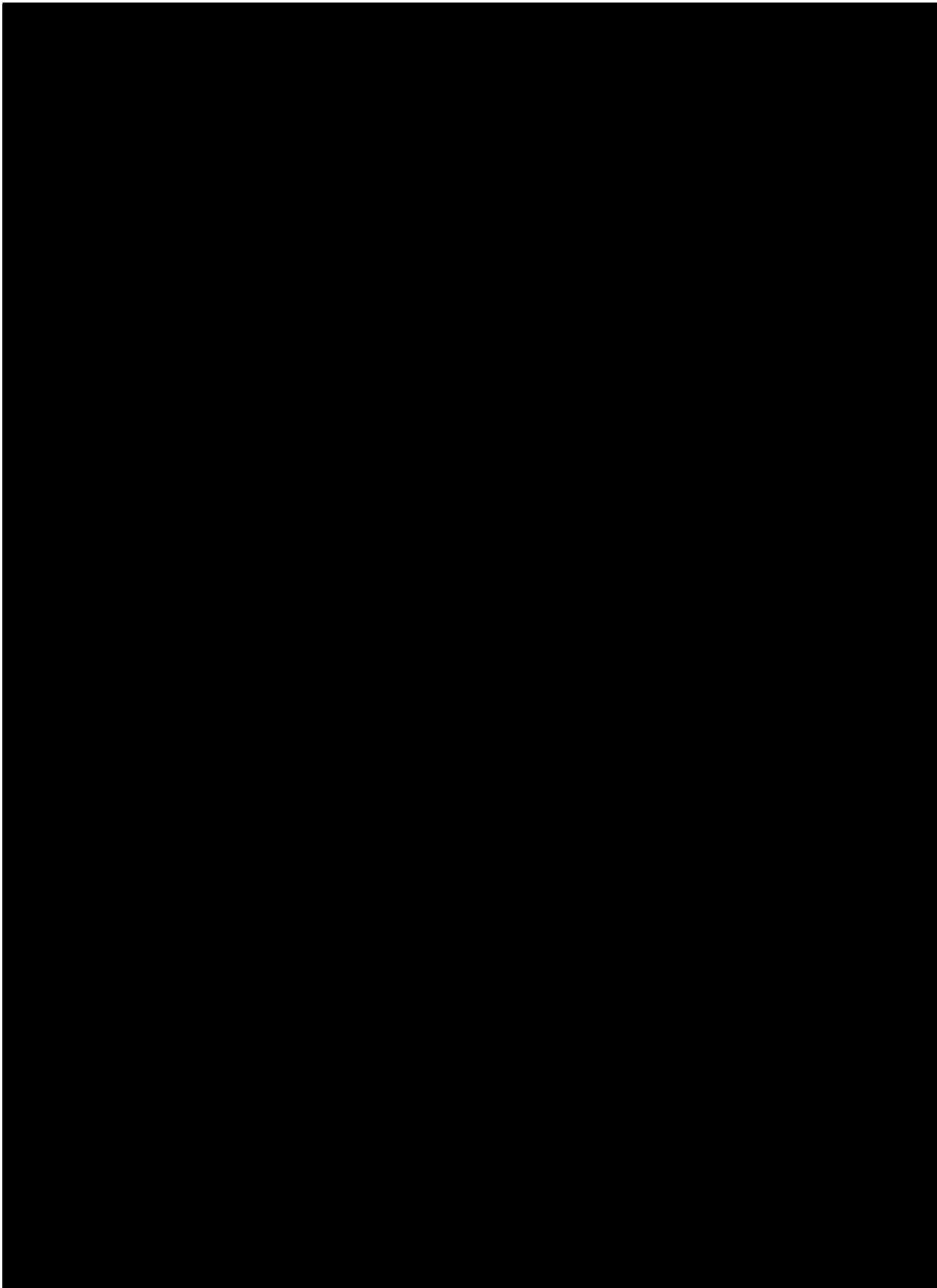
設備
機-03-01

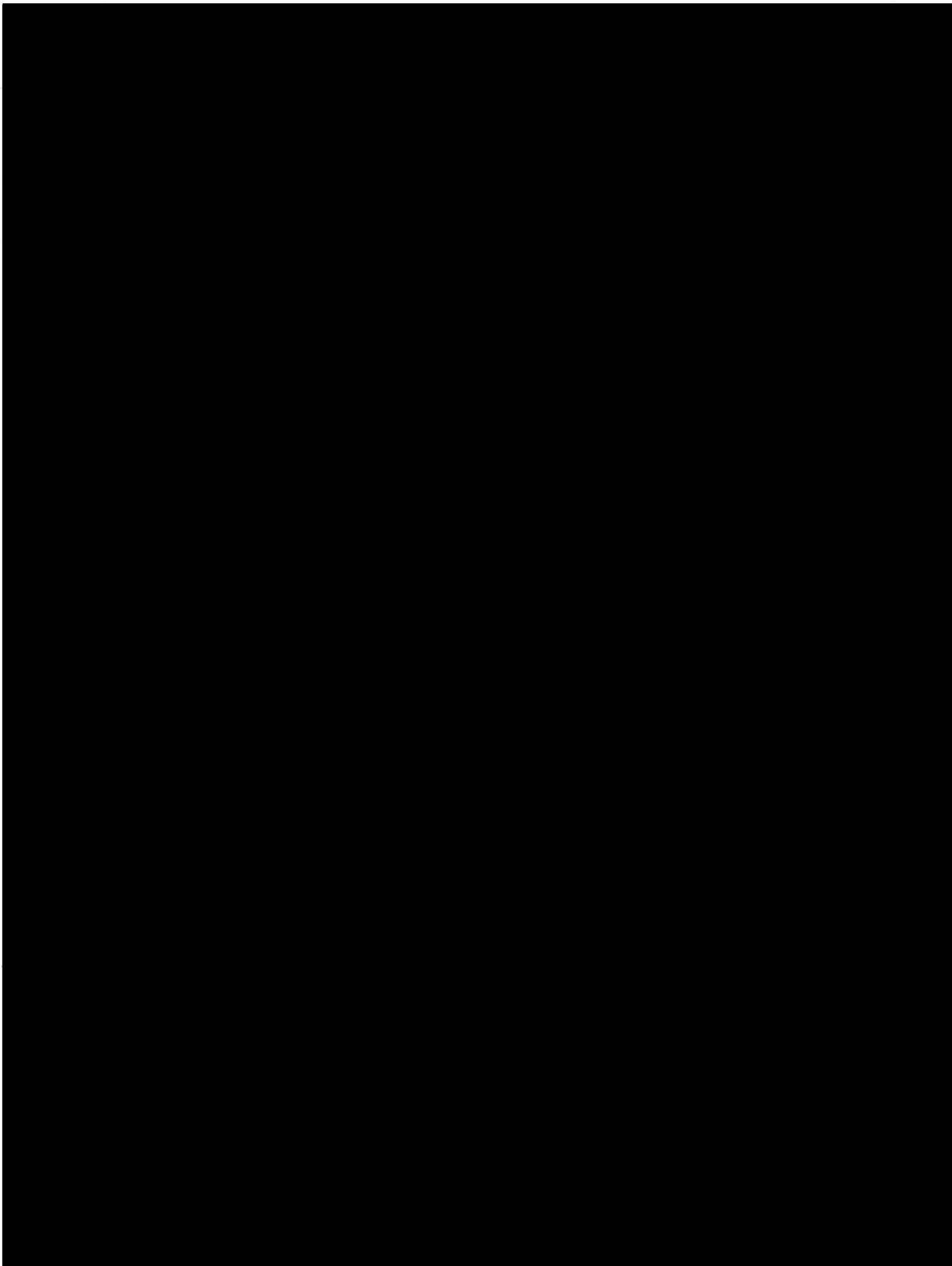
1076

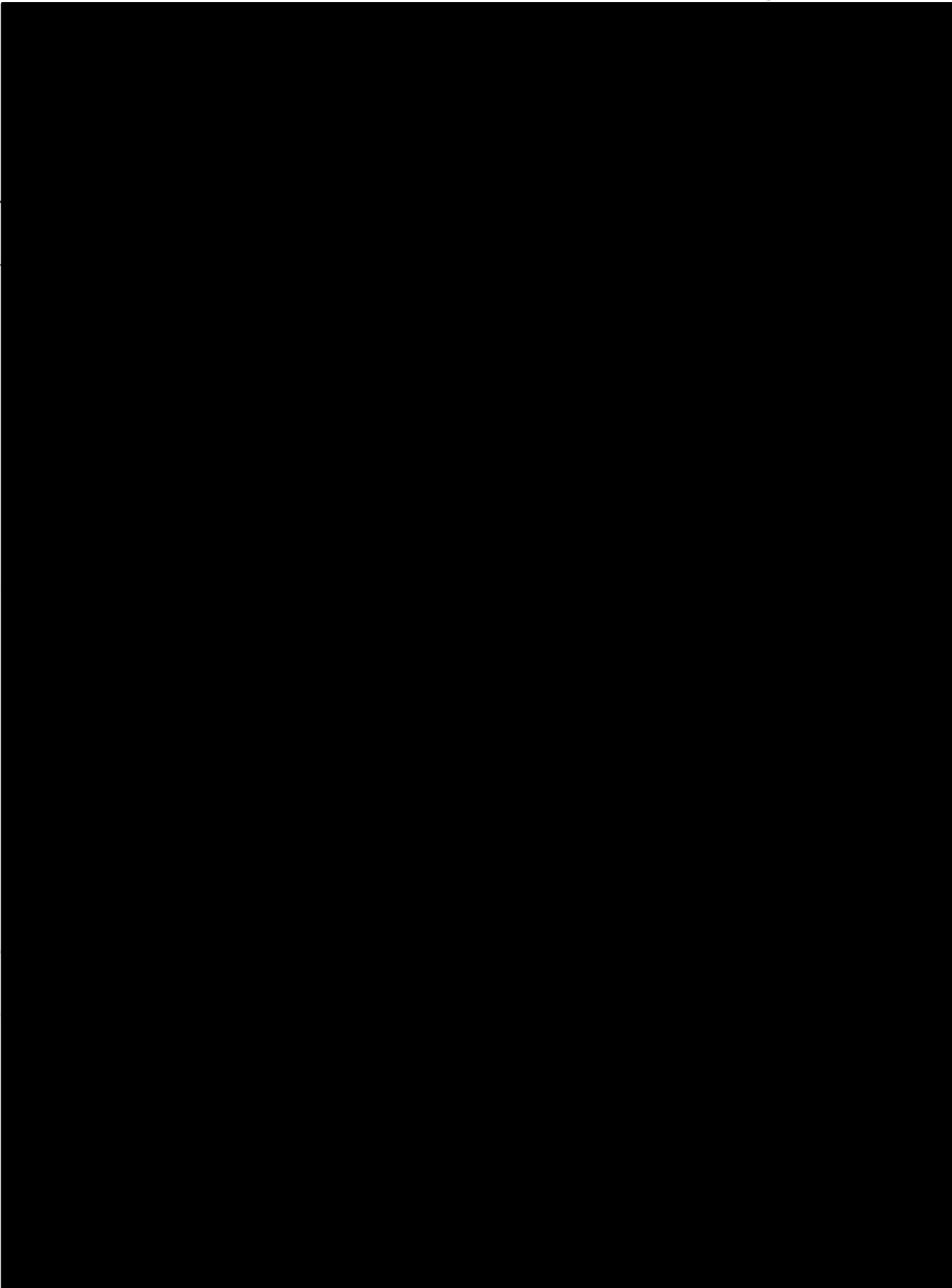


第1.2.1.3.2-25図
分配設備の
計測制御系統図(その25)
-03)

F

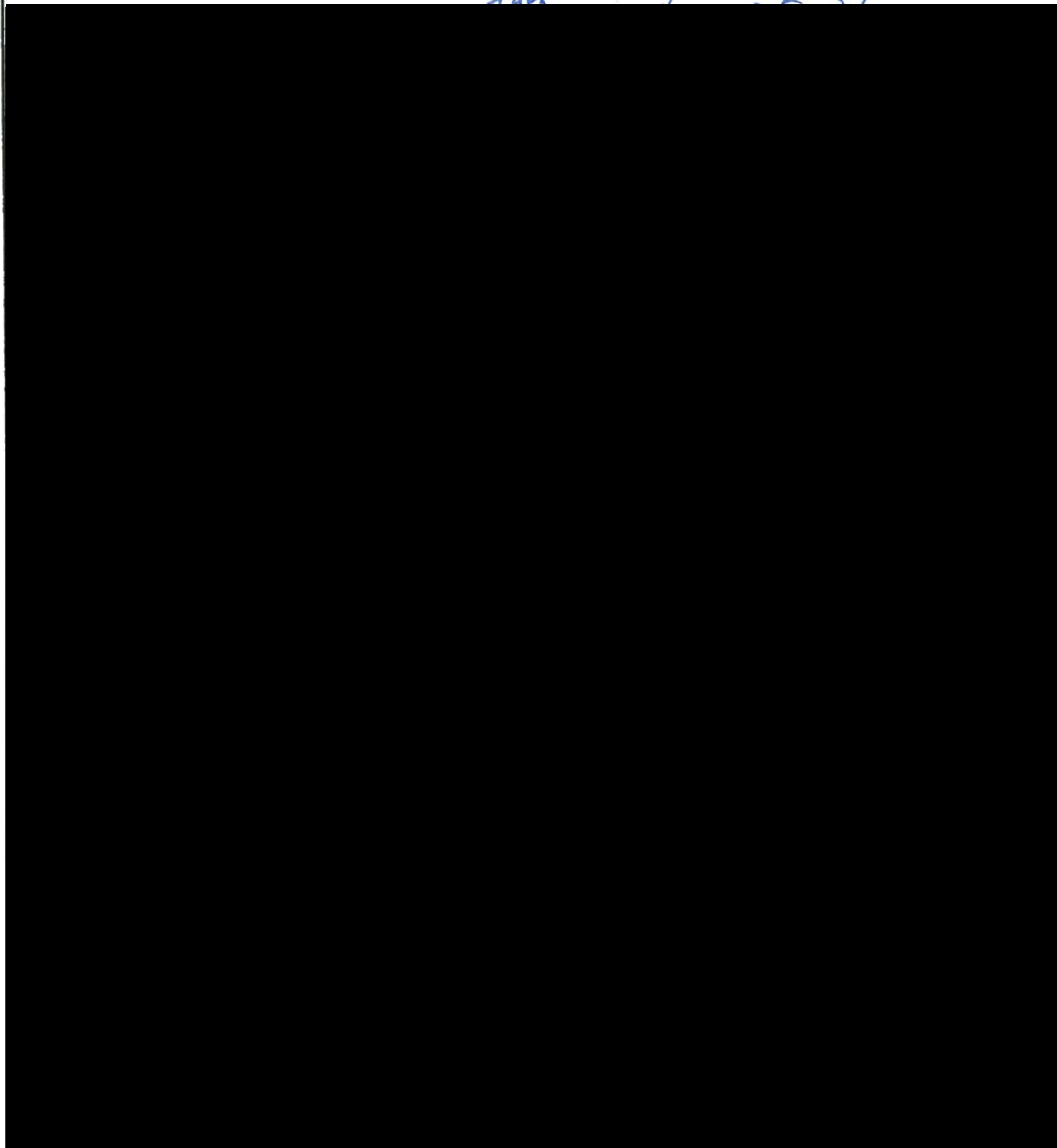






13-3

ウラン濃縮缶加熱蒸気温度1 計測制御設備



機-04-01

第1.2.1.4.1-3図
ウラン精製設備の
計測制御系統図(その3)
-02)

F

図-ホ-1-4-3

1173
0-TO F

444

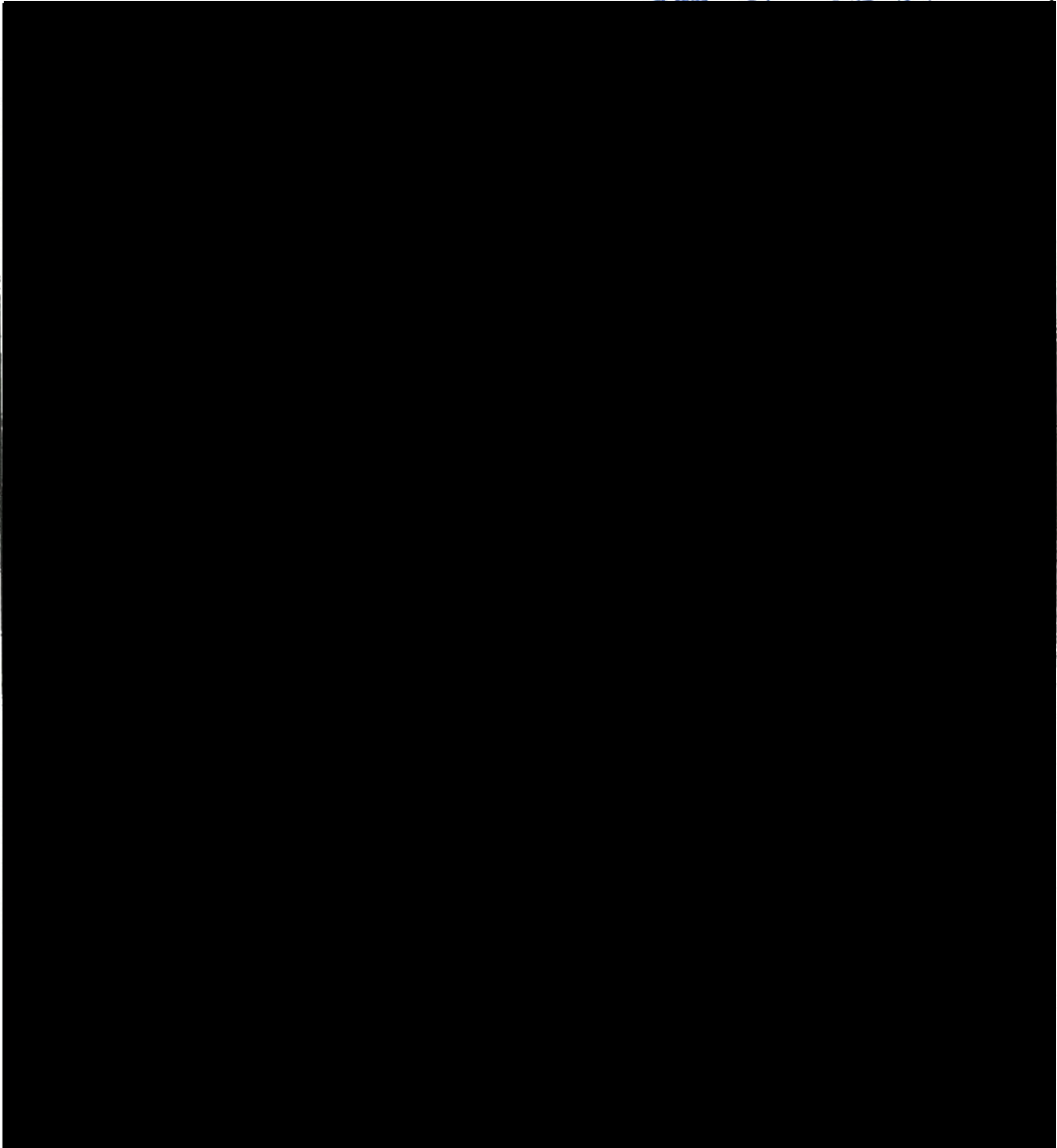
47

1173

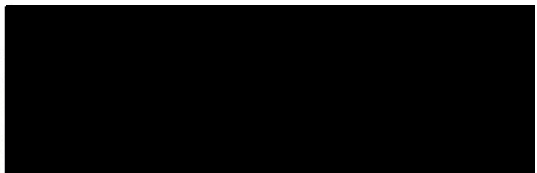
13-4

ウラン濃縮缶加熱蒸気温度2

計測制御設備



機-04-01



第1.2.1.4.1-4図
ウラン精製設備の
計測制御系統図(その4)
-03)

F

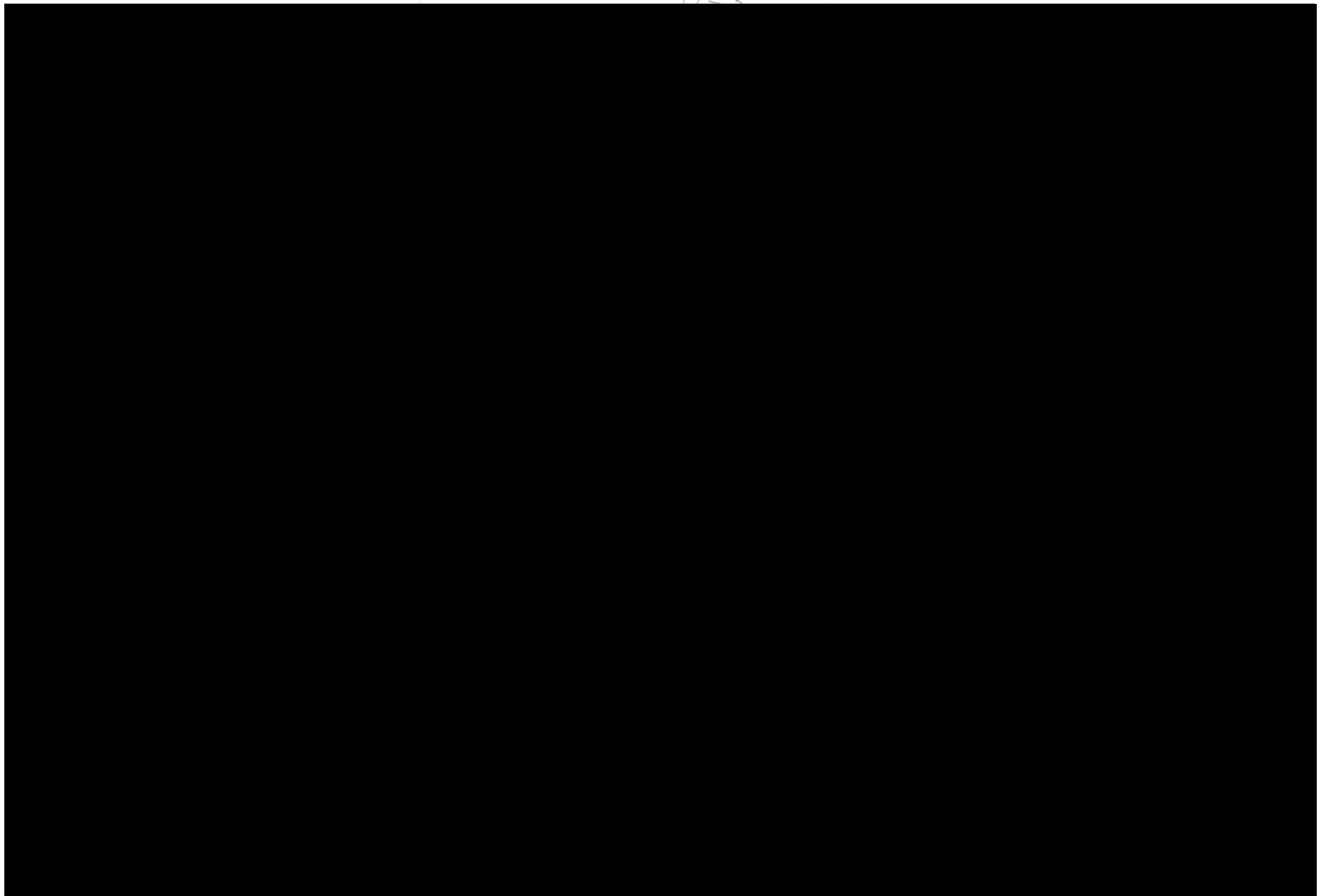
図-ホ-1-4-4

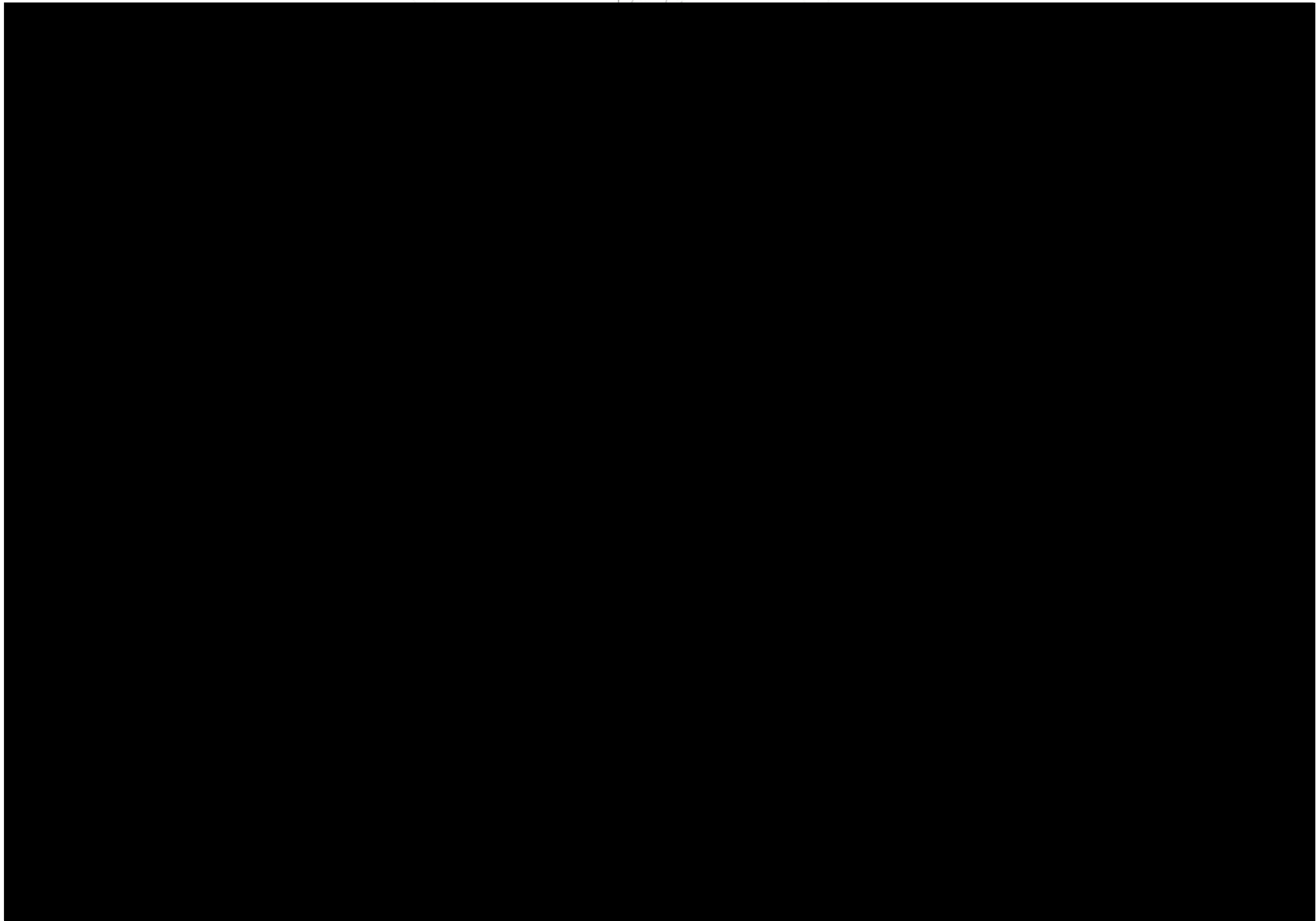
○-TO F

6.1.1

13.1

1174

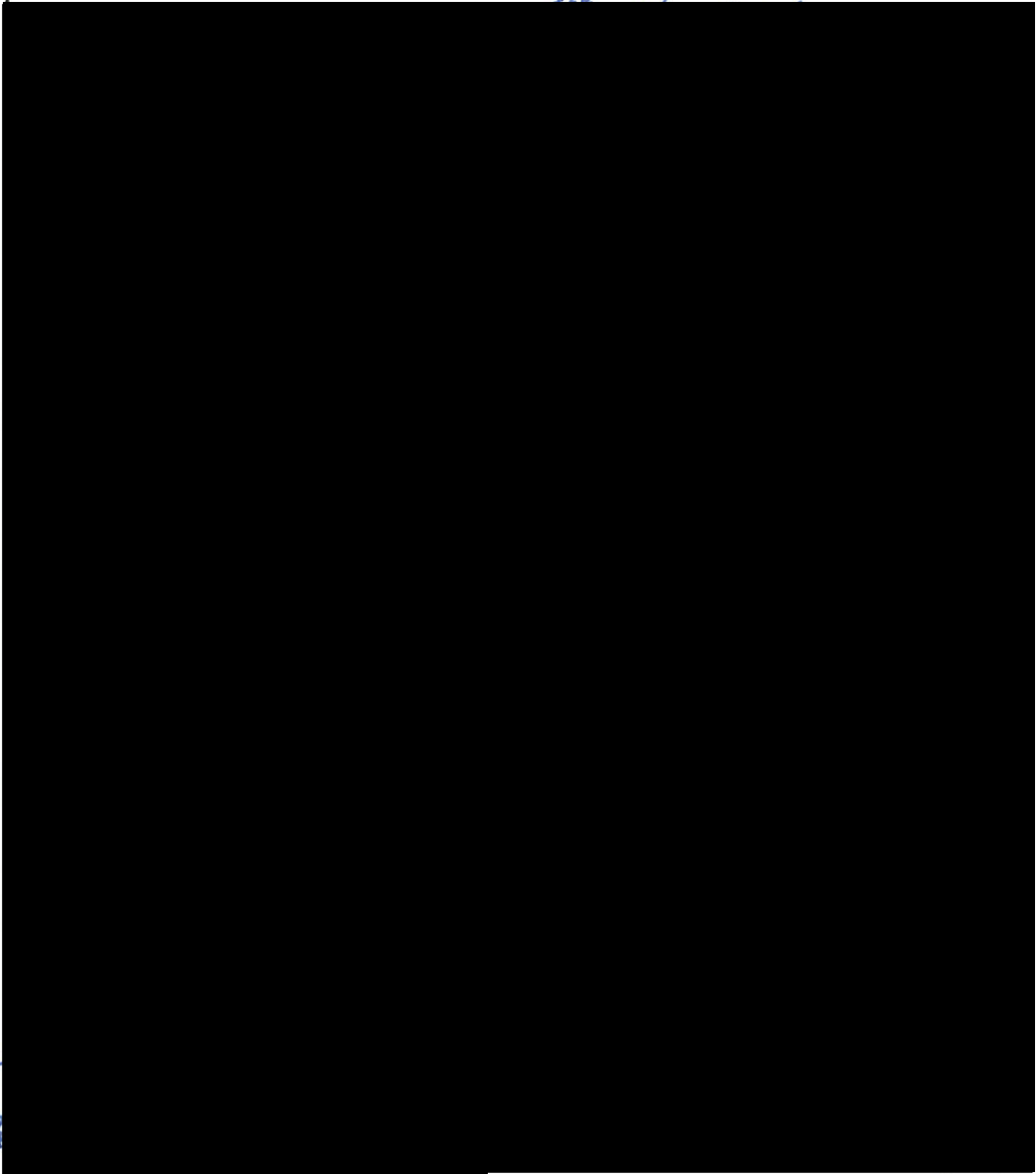




89-1-5

プルトニウム濃縮缶加熱蒸気温度A

安全保護回路



第1.2.2.1-1 図
精製施設のプルトニウム濃縮缶加熱停止回路の
計測制御系統図(その1)
-06)

図-ホ-1-26-1

J



TO-U



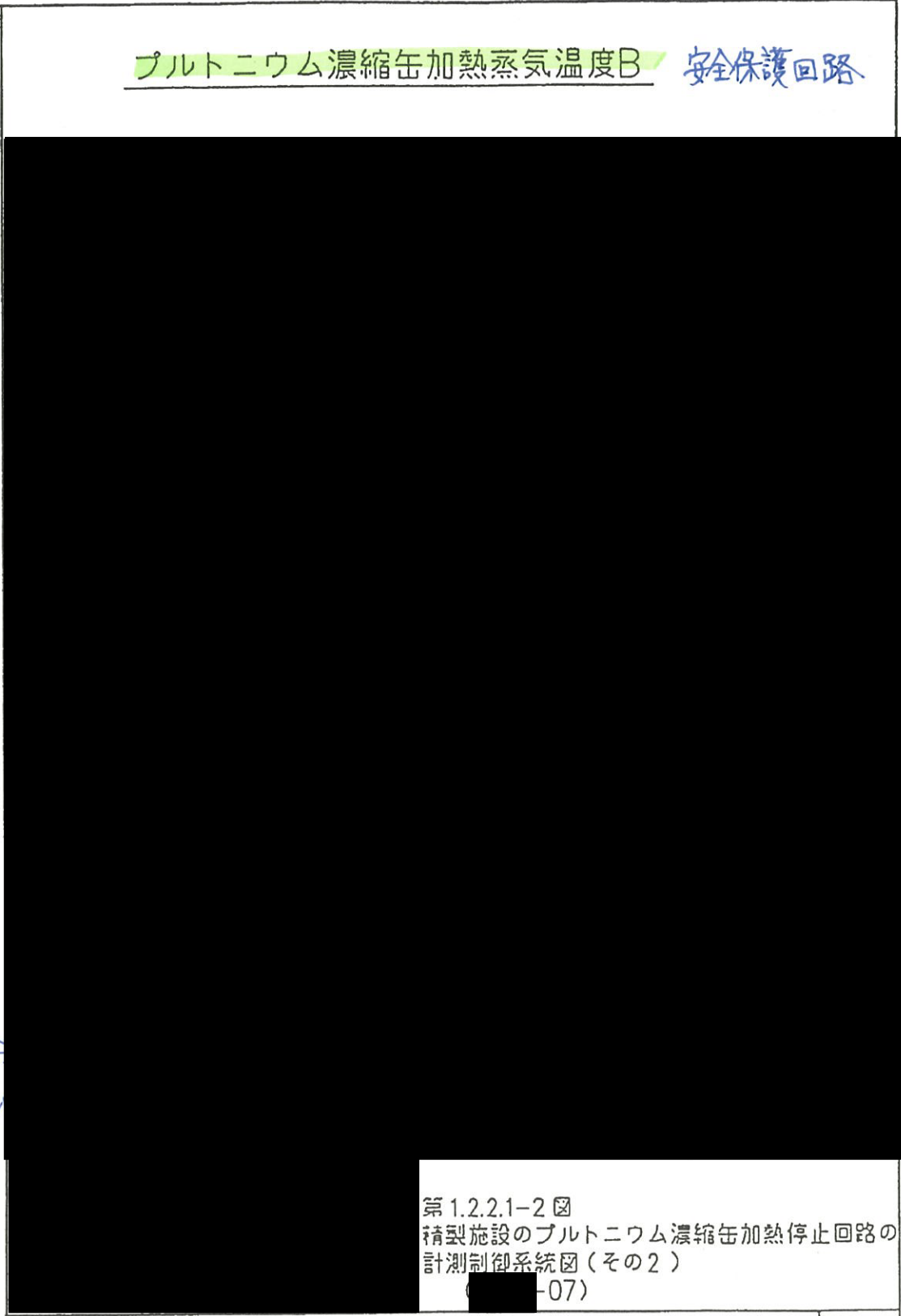
515

7014ニウム
精製設備

1910

89-1-6

プルトニウム濃縮缶加熱蒸気温度B 安全保護回路

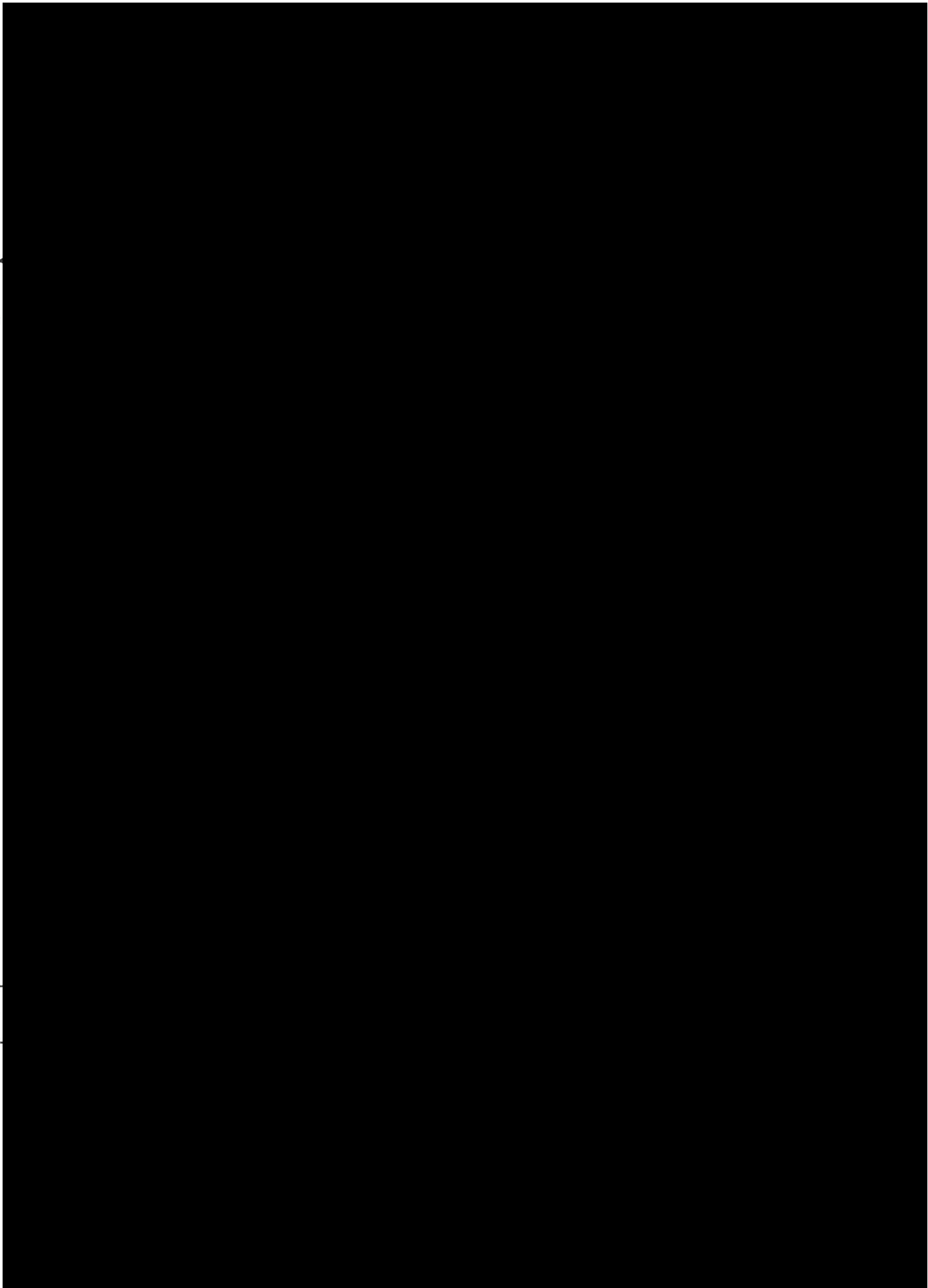


第 1.2.2.1-2 図
精製施設のプルトニウム濃縮缶加熱停止回路の
計測制御系統図(その2)
[Redacted]-07)

H

図-ホ-1-26-2

1911
216
TO H



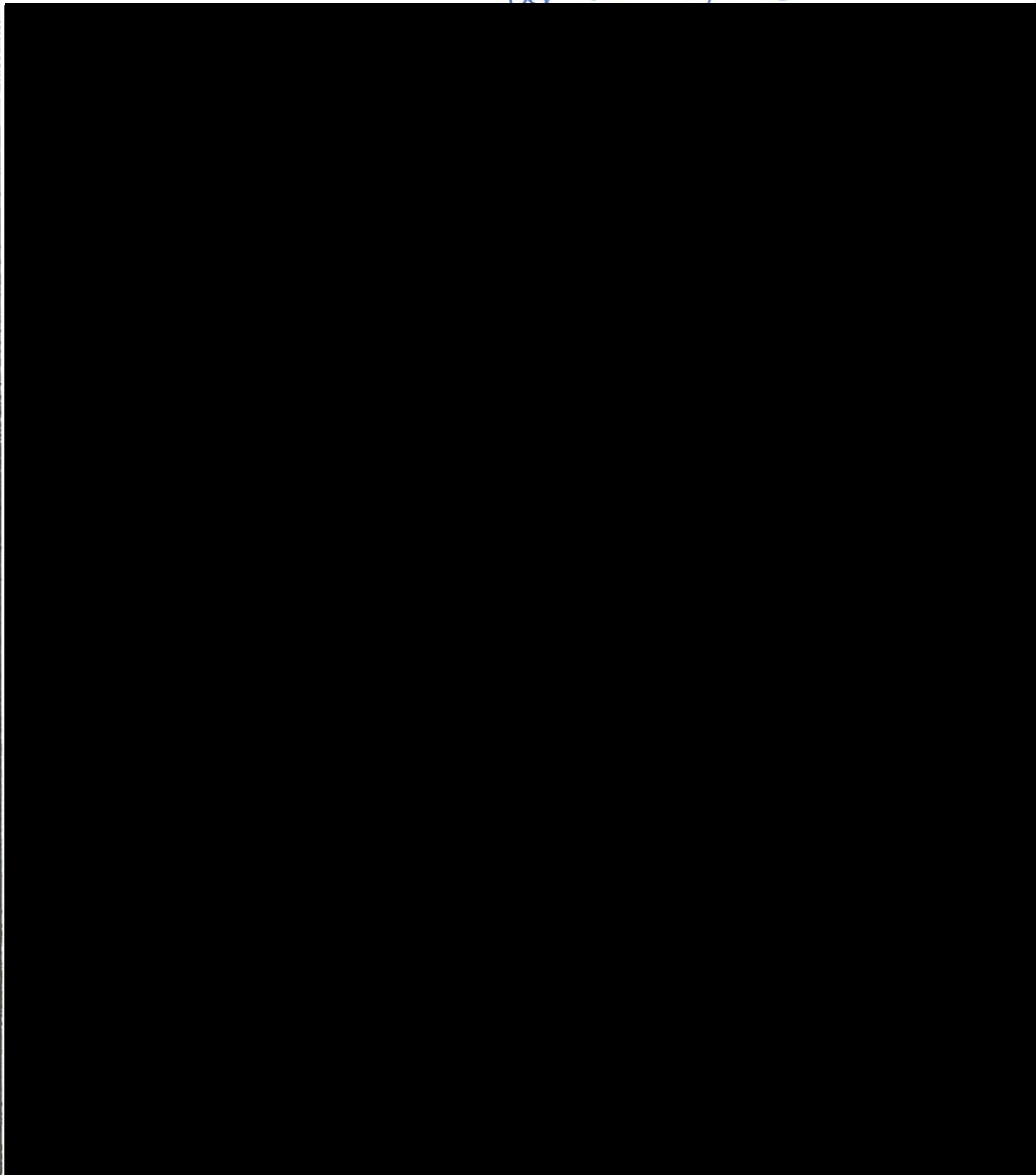
99 1 5



89.1-7

蒸発缶・精留塔加熱蒸気温度A 安全保護回路

機-06-07.08



44

0-TO G



173

1403

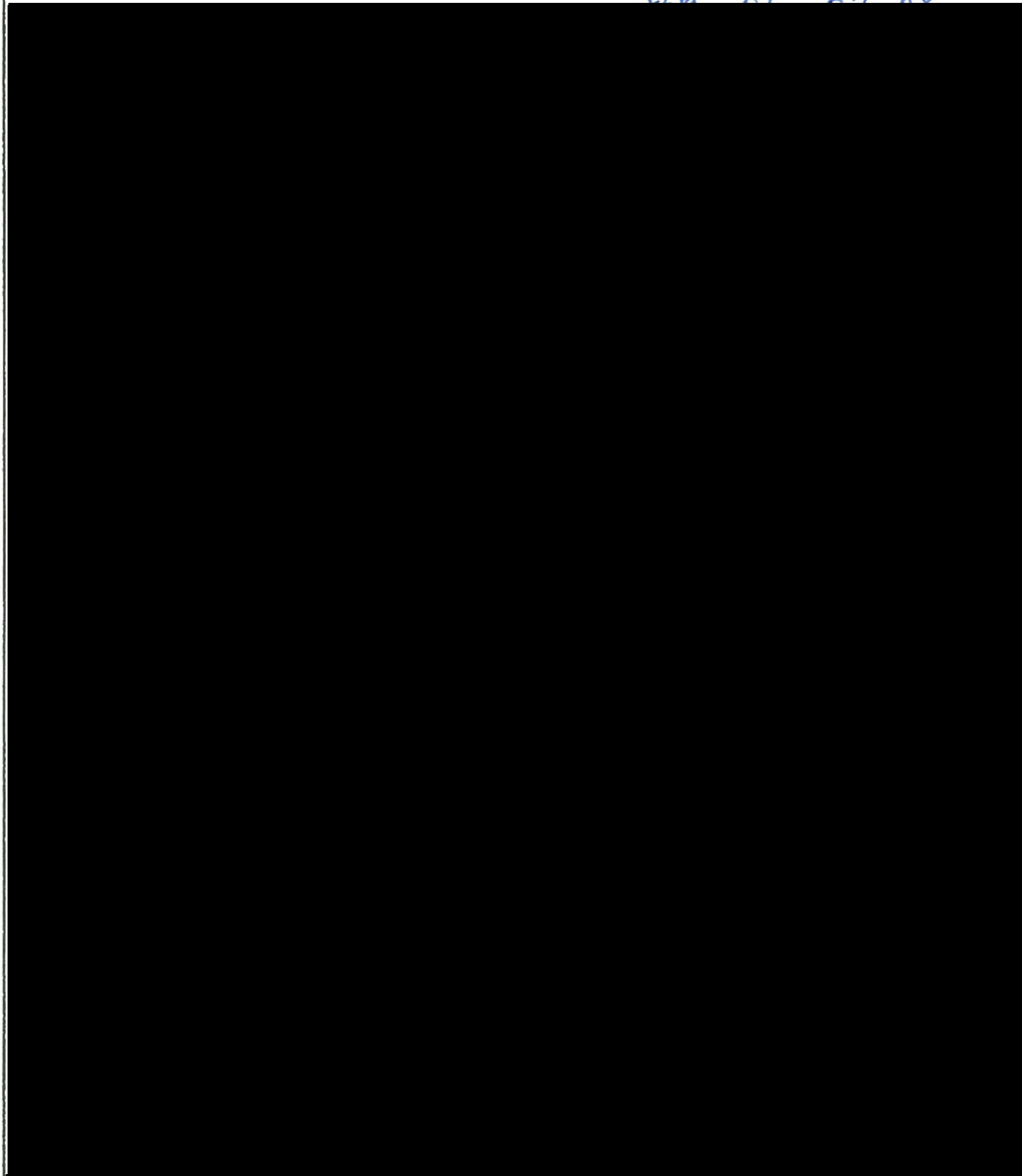


第1.2.1.6.1.2-2 図
第2酸回収系の
計測制御系統図(その2)
-02)

G

29.1-8

蒸発缶・精留塔加熱蒸気温度B 安全保護回路



第1.2.1.6.1.2-3 図
第2酸回収系の
計測制御系統図(その3)
-03)

H

図-ホ-1-8-3

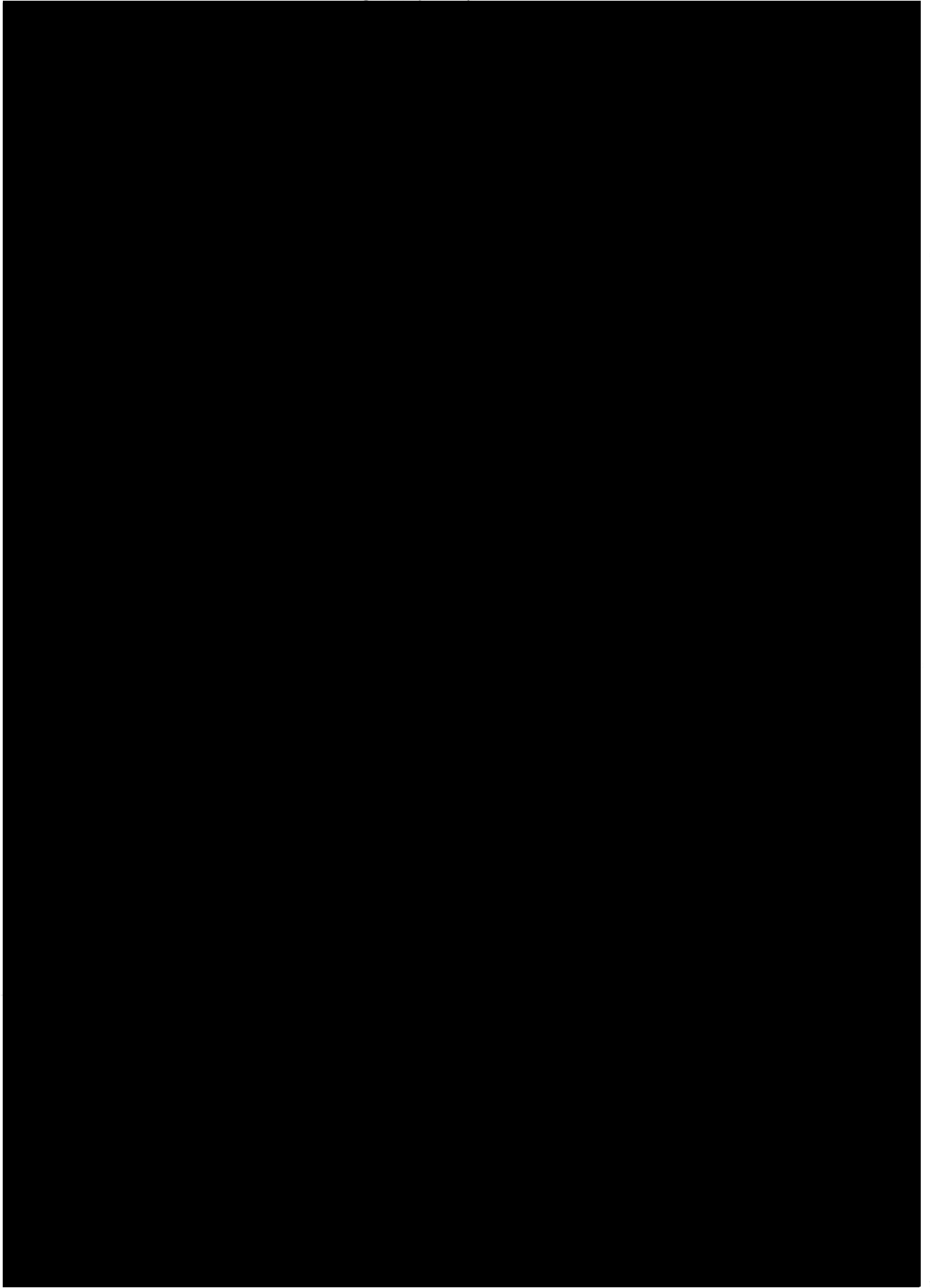
1404

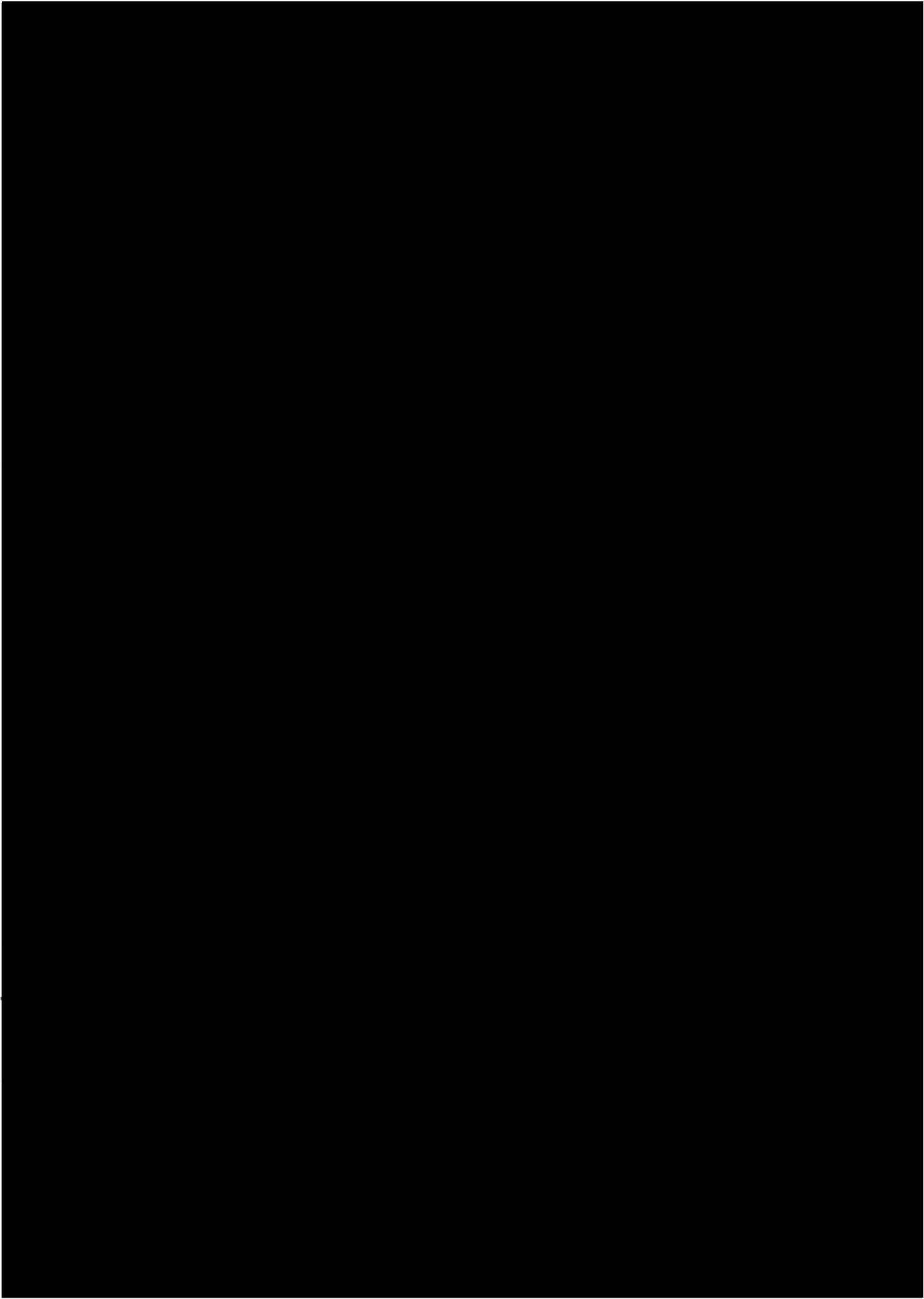
174

Φ-TO H

36

89.1-17



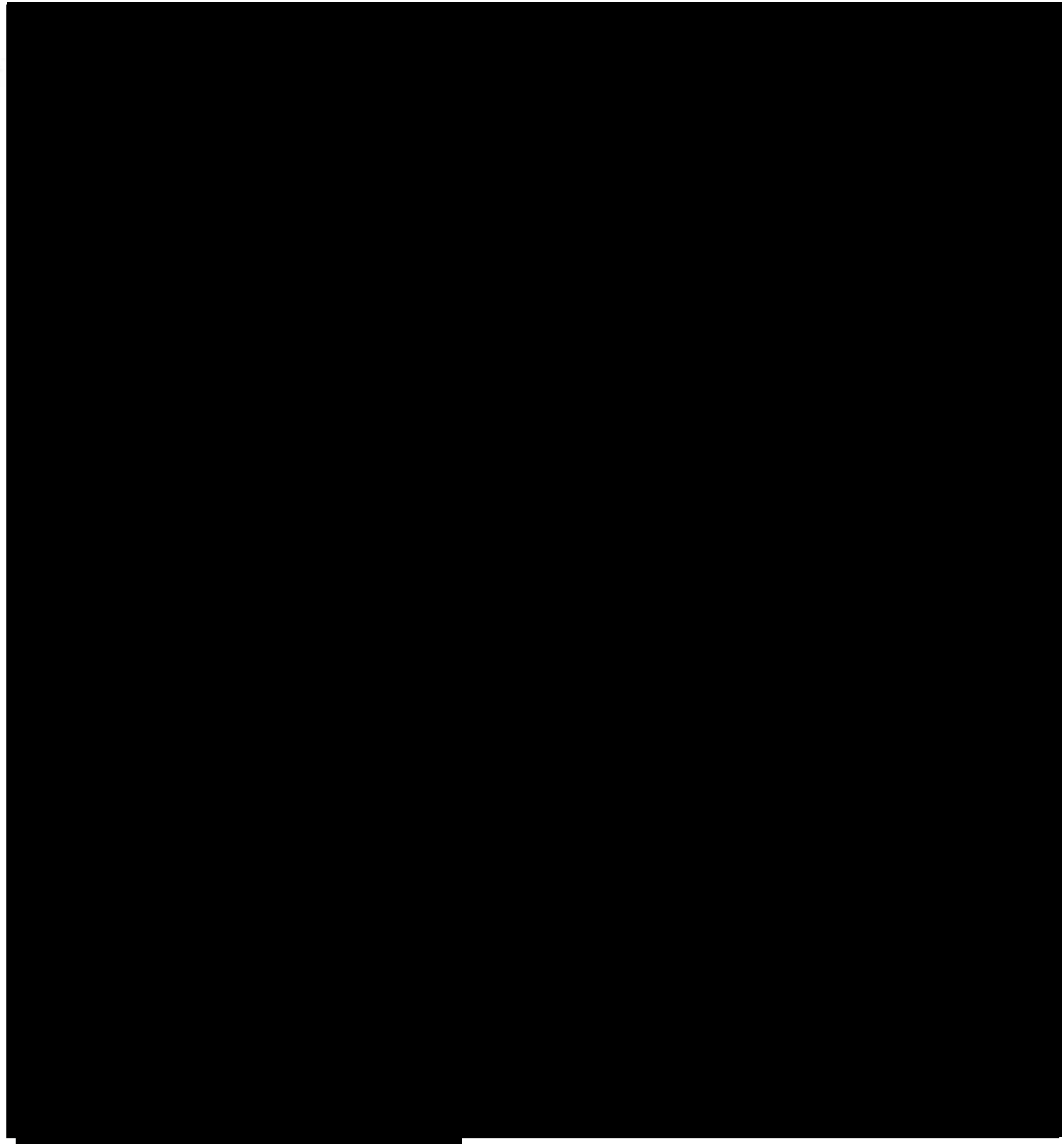


89.1-61

高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気温度A

安全保護回路

機 - 06 - 09.10



⑦-III F

1913

第1.2.2.2-1図
高レベル廃液濃縮缶加熱停止回路の
計測制御系統図(その1)
-01)

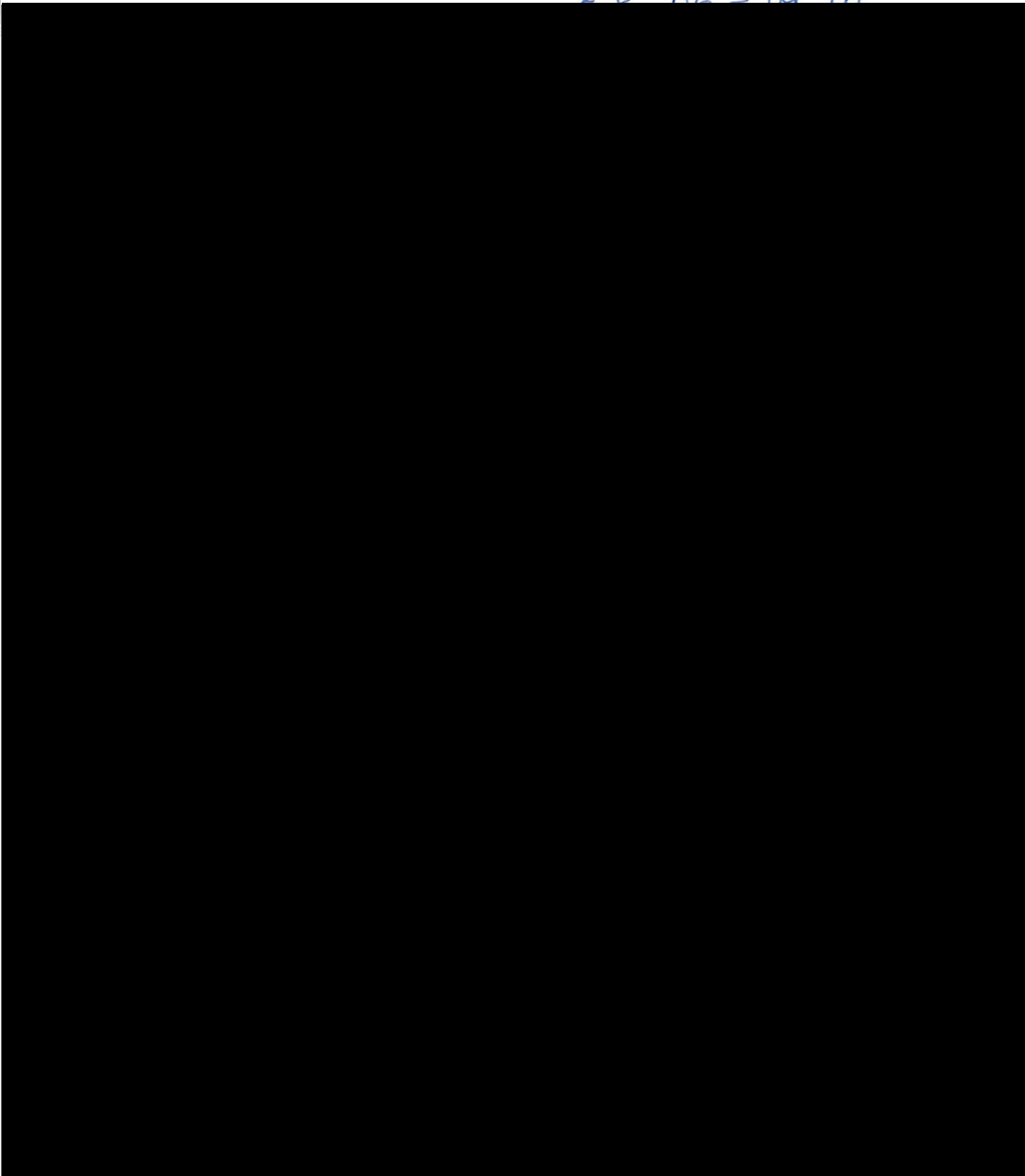
F

89.1-62

高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気温度B

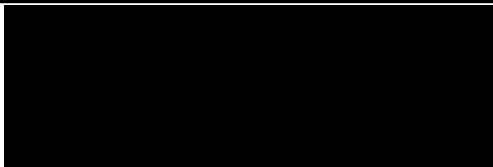
安全保護回路

追加 06-09-10



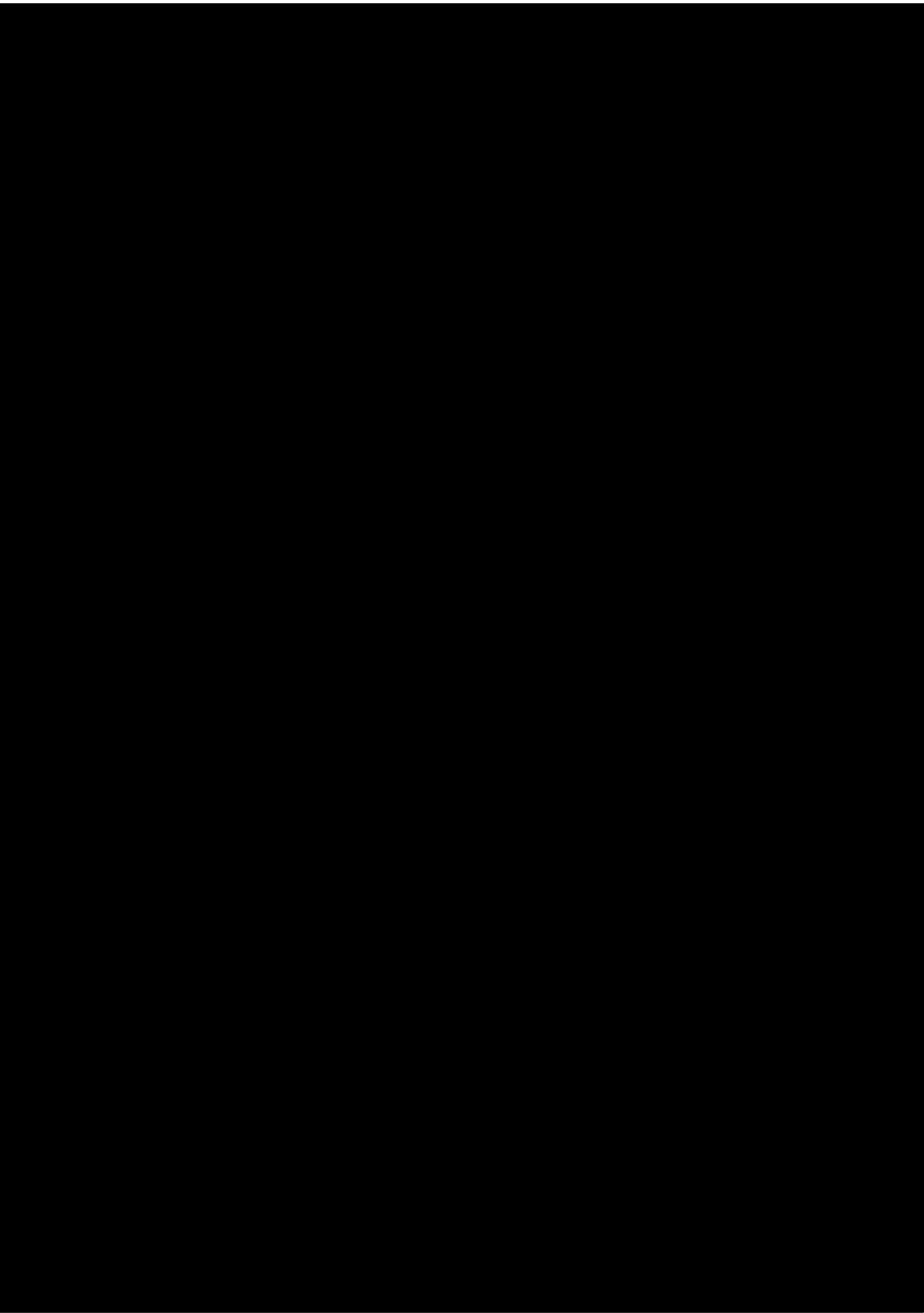
①-III F

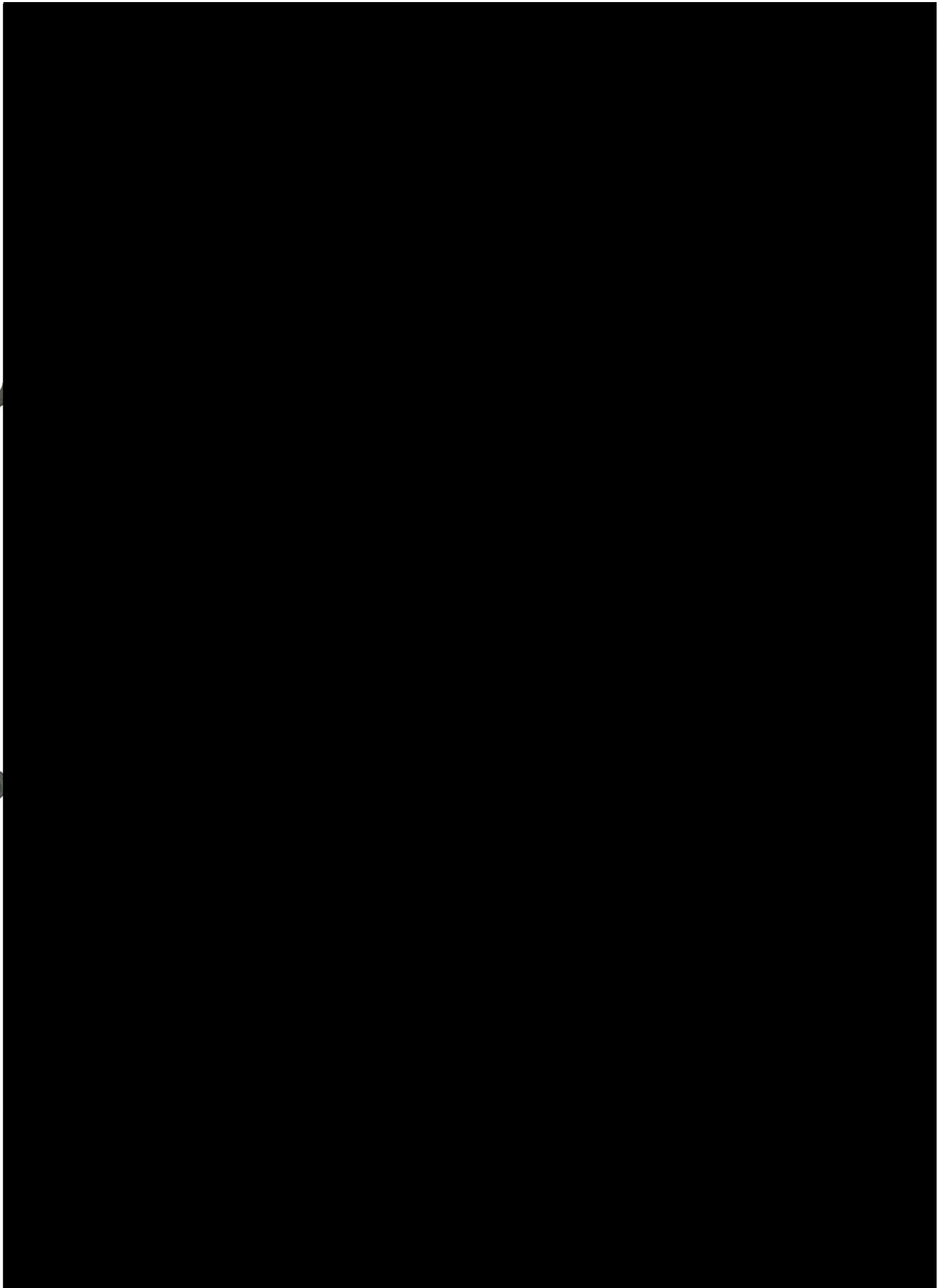
1914

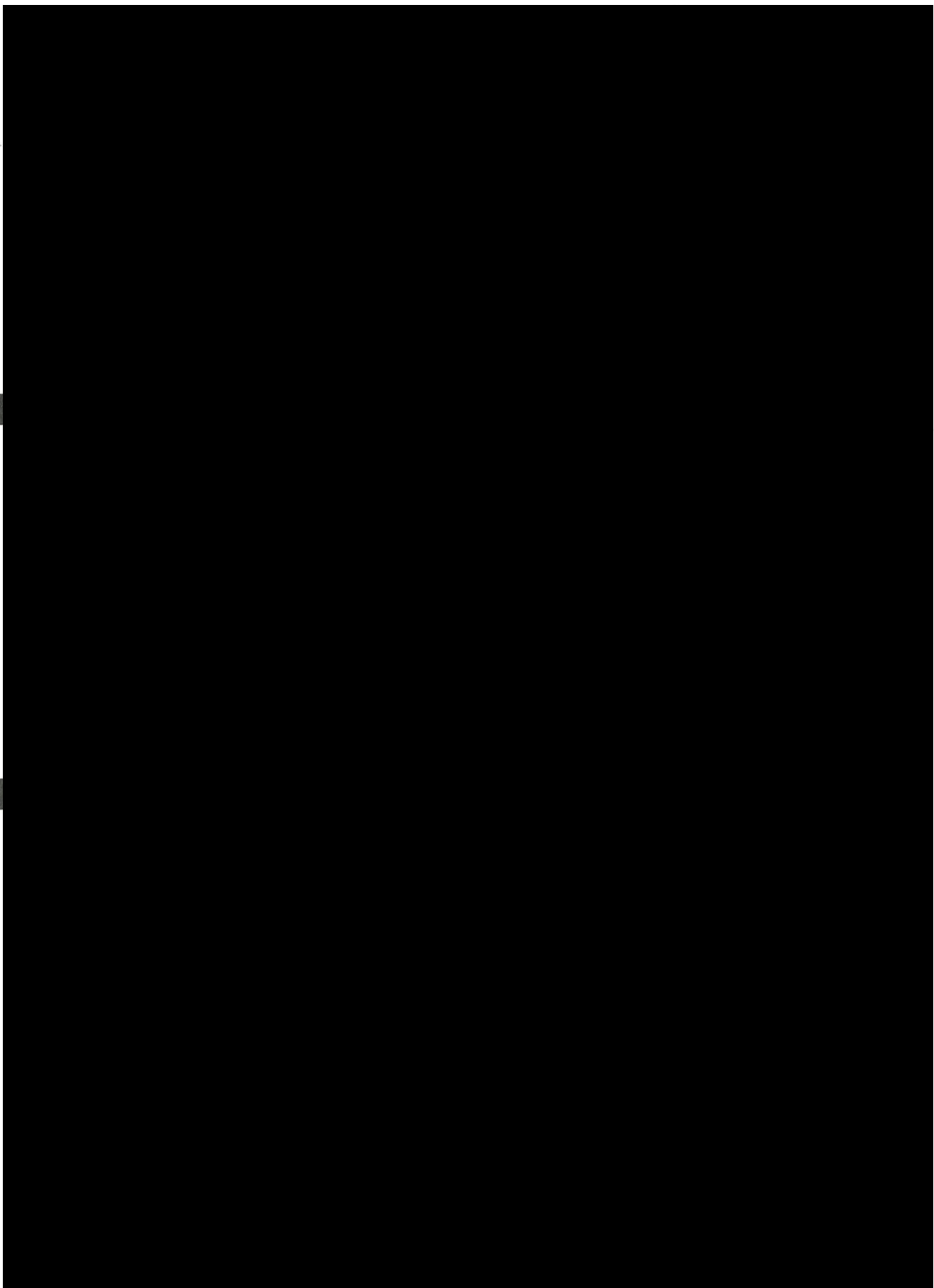


第1.2.2.2-2図
高レベル廃液濃縮缶加熱停止回路の
計測制御系統図(その2)
([redacted] -02)

F







申請対象設備抽出結果

施 設	再処理設備本体，計測制御系統施設
設 備	計測制御設備 安全保護回路 還元ガス供給系 (火災発生防止；水素ガス対策)
機 器	計測制御設備，安全保護回路，主要弁 (インターロック含む)

【対象機器】	施設区分		設備区分				機器名称(許可)
	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	計測制御設備
計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	—	安全保護回路	
再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	還元ガス供給系	—	—	遮断弁	
【主たる機能】	火災発生防止；水素ガス対策						

精査中

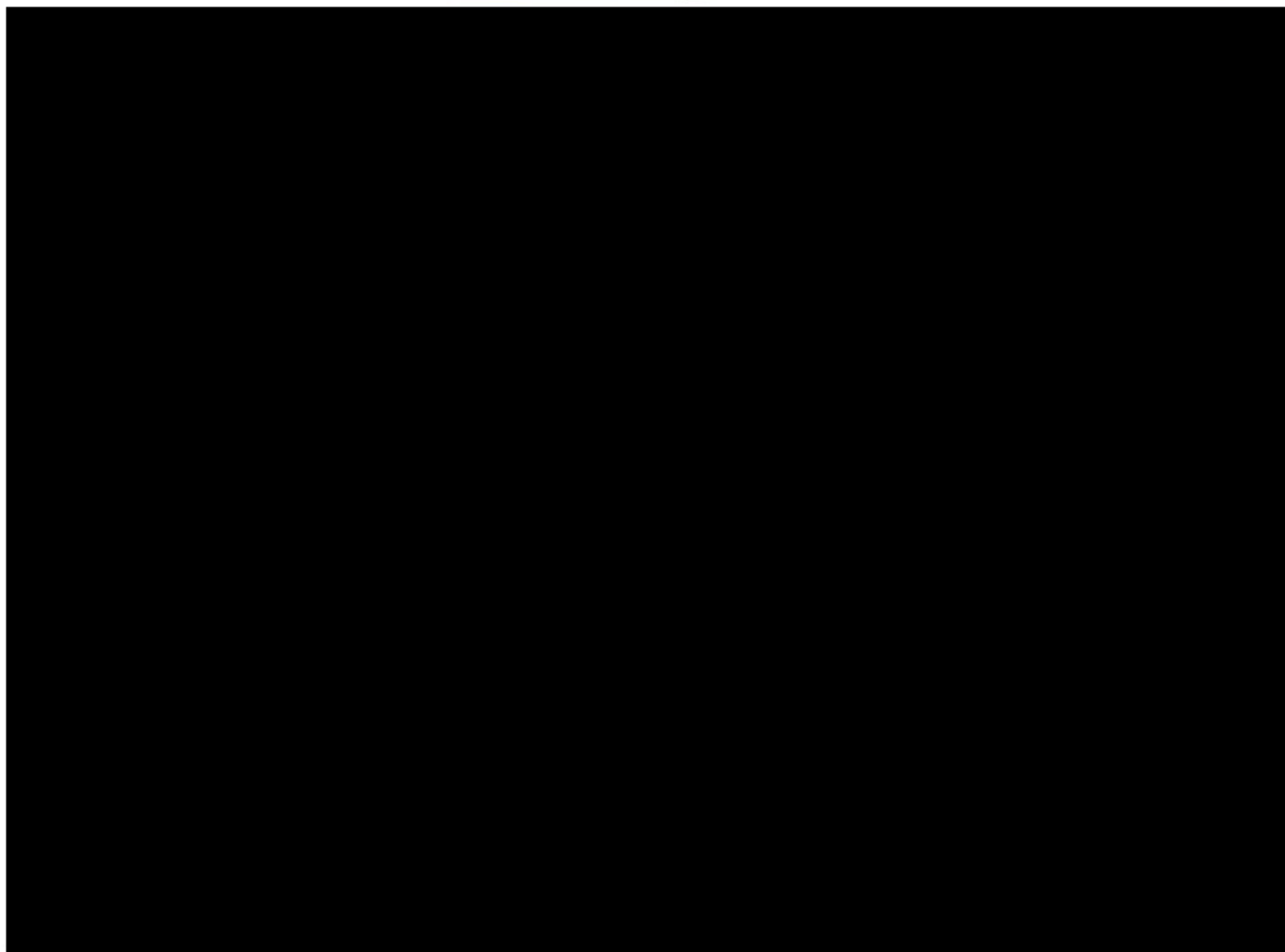
【機器等の抽出】

紐付け番号	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用(主従)	共用(主従)	備考
機-06-11	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	還元ガス受槽水素濃度高による還元ガス供給停止回路	還元ガス受槽水素濃度(A,B)計	計装/放管設備	CA	2	②-4	既設	安重	—	—	—	
機-06-12	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	—	還元ガス受槽水素濃度高による還元ガス供給停止回路	還元ガス受槽水素濃度高による還元ガス供給停止回路	計装/放管設備	CA	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	
機-06-29	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	還元ガス供給系	—	—	還元ガス受槽水素濃度項による還元ガス供給停止回路に係る遮断弁	主要弁	主要弁	CA	2	②-3	既設	安重	—	—	—	
機-06-30	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	計測制御設備	混合装置ミキサー水素濃度計	計装/放管設備	CA	2	②-4	既設	安重	—	—	—	
機-05-01	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	—	計測制御設備	還元ガス供給槽水素濃度高による還元ガスの供給を停止するインターロック	計装/放管設備	CA	1	②-4	既設	非安重	—	—	—	
機-05-02	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	還元ガス供給系	—	—	還元ガス供給系	主要弁	主要弁	CA	1	②-3	既設	非安重	—	—	—	

89.1-53

安全保護回路

還元ガス受槽水素濃度A



12

第1.2.1.5.2.5-2図
還元ガス供給系の
計測制御系統図(その2)
[Redacted]

図一ホー1-8-2

F

1

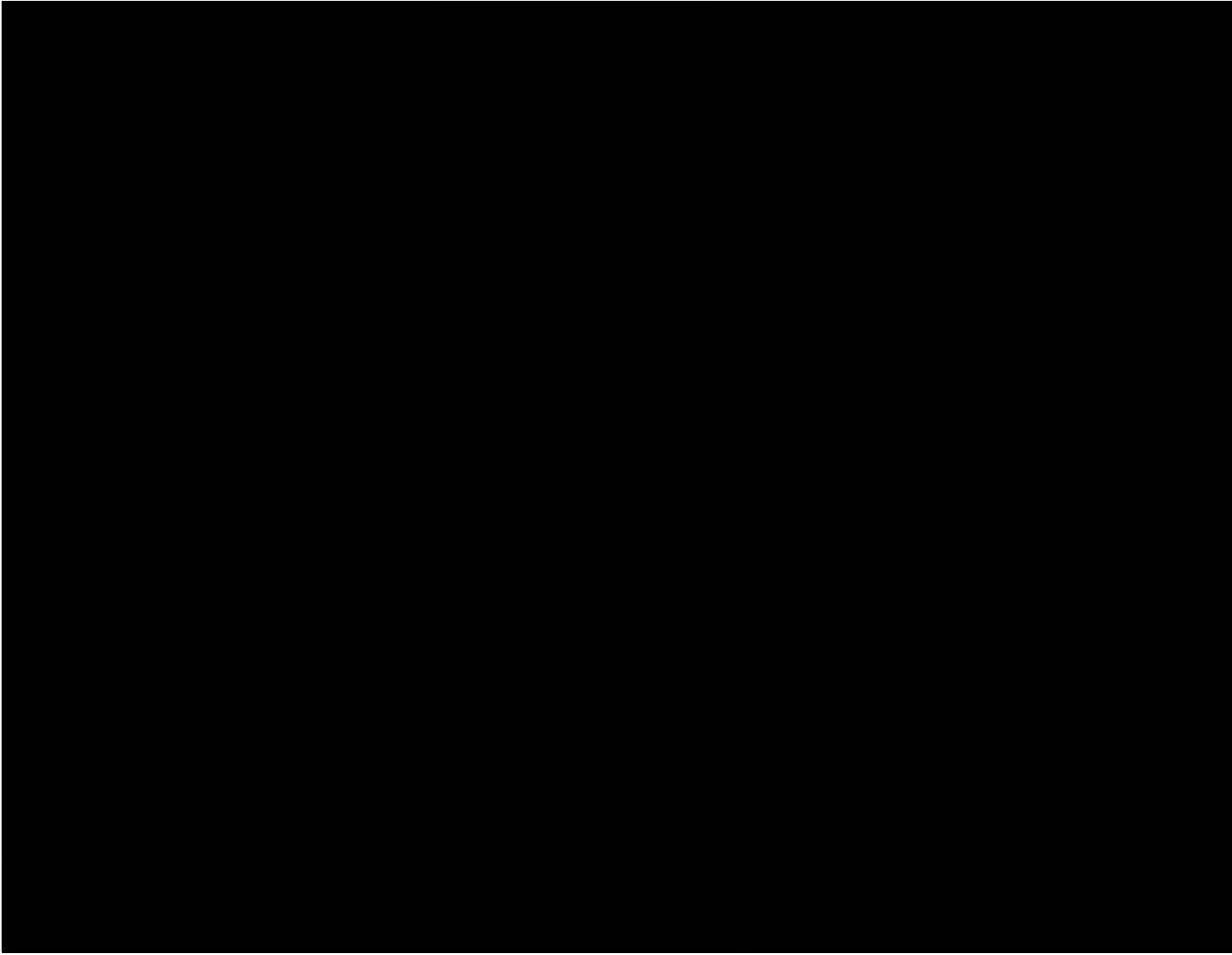
0777

⑤-MC-F

89.1-54

還元ガス受槽水素濃度B

安全保護回路



11.12

第1.2.1.5.2.5-3図
還元ガス供給系の
計測制御系統図(その3)
03)

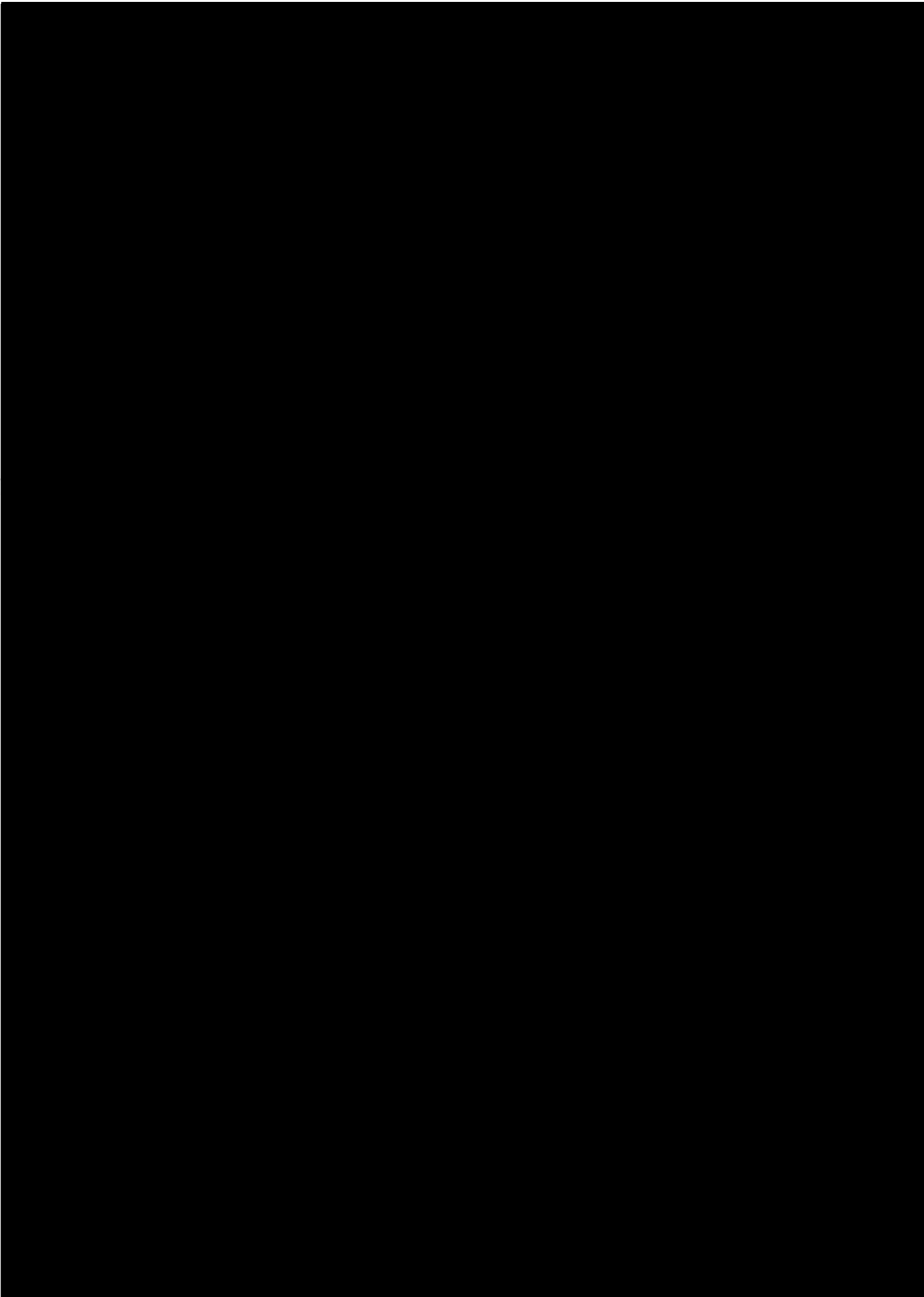
7/5

⑧-MC-F

0778

図一ホ一1-8-3

F

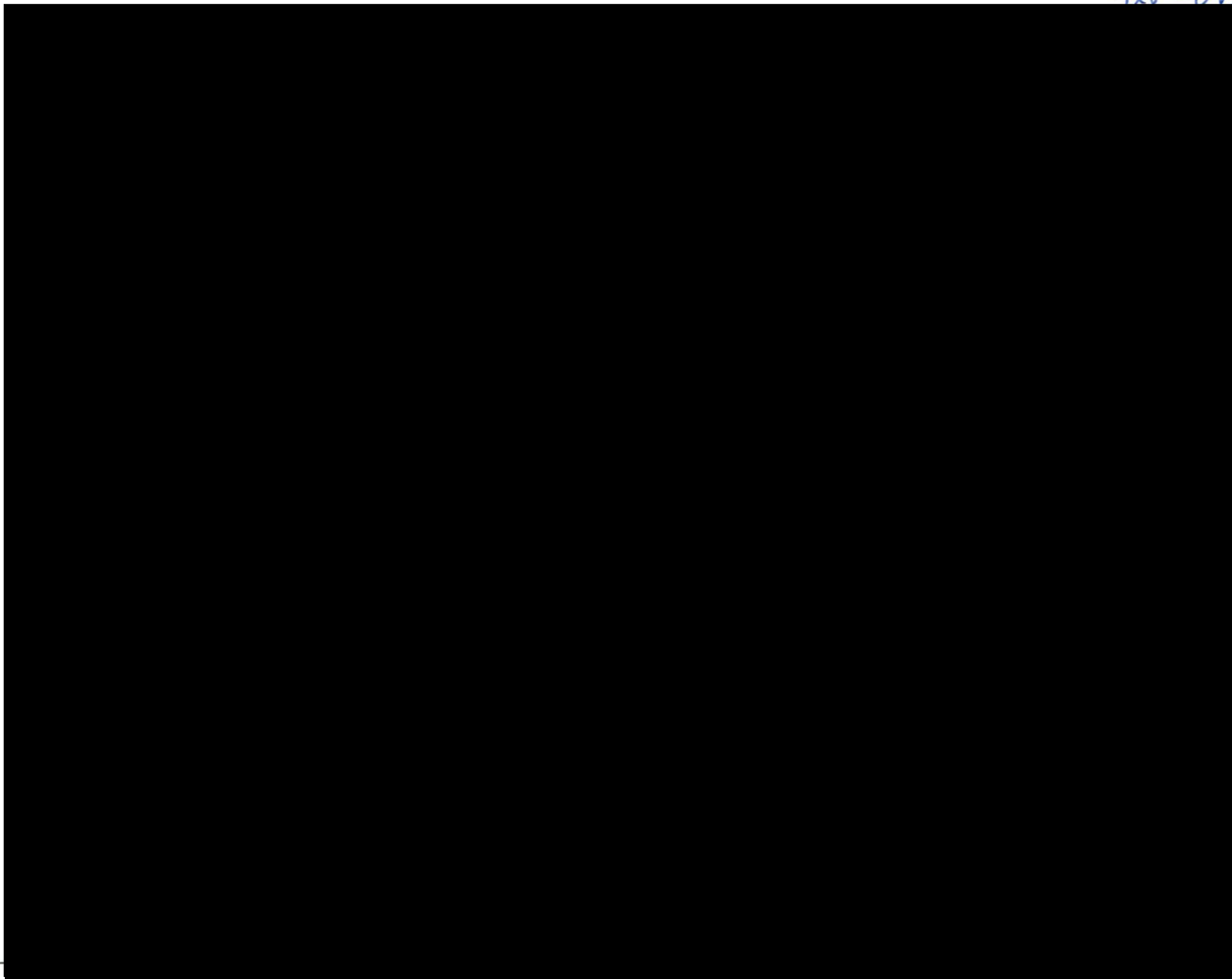


23-3

混合装置ミキサー出口水素濃度

機-06-29, 30

制御設備



第1.2.1.5.2.5-5図
還元ガス供給系の
計測制御系統図(その5)
[Redacted]

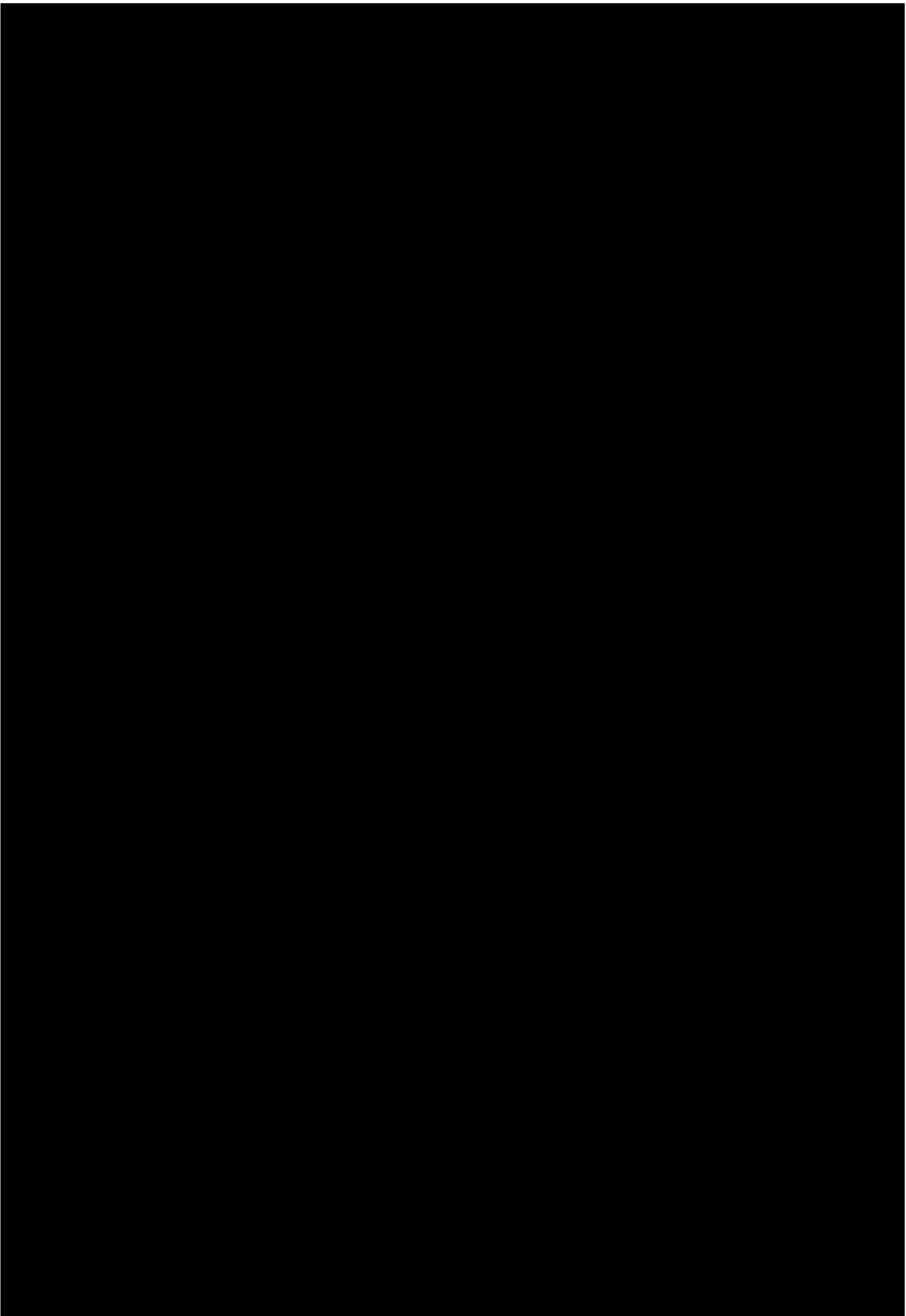
図一ホ-1-8-5

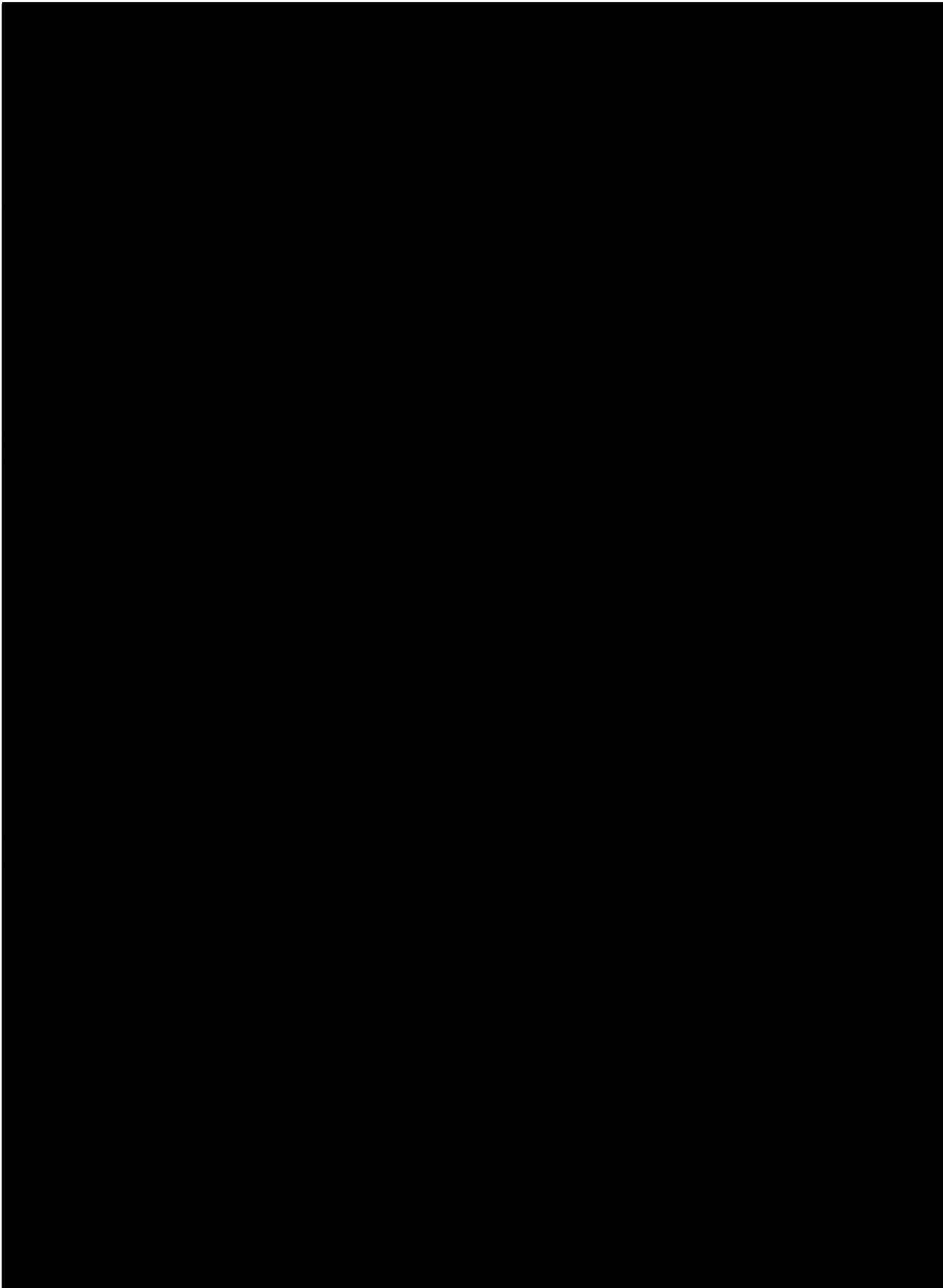
D

⑧-MC-D

179
51

0780





申請対象設備抽出結果

施 設	再処理設備本体，放射性廃棄物の廃棄施設，その他再処理設備の附属施設
設 備	溶解設備，清澄・計量設備，分離設備，分配設備，分離建屋一時貯留処理設備，プルトニウム精製設備，精製建屋一時貯留処理設備，分離・分配系，溶液系 高レベル廃液濃縮系，高レベル濃縮廃液貯蔵系，不溶解残渣廃液貯蔵系，共用貯蔵系 安全圧縮空気系
機 器	安全空気圧縮装置，水素掃気用空気貯槽，主配管

	施設区分		設備区分				機器名称 (許可)
	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	—	安全空気圧縮装置, 水素掃気用空気貯槽, 主配管
【対象機器】	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	—	主配管
	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	—	主配管
	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	—	主配管
	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	—	主配管
	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	—	主配管
	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	—	主配管
	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	—	主配管
	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	—	主配管
	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	—	主配管
	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	—	主配管
	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯蔵系	—	主配管
	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	不溶解残渣廃液貯蔵系	—	主配管
	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	共用貯蔵系	—	主配管
放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	—	主配管	
【主たる機能】	火災発生防止 (水素掃気対策, 水素ガス爆発対策, 有機溶媒火災対策, 化学的制限値対策, 熱的制限値対策)						

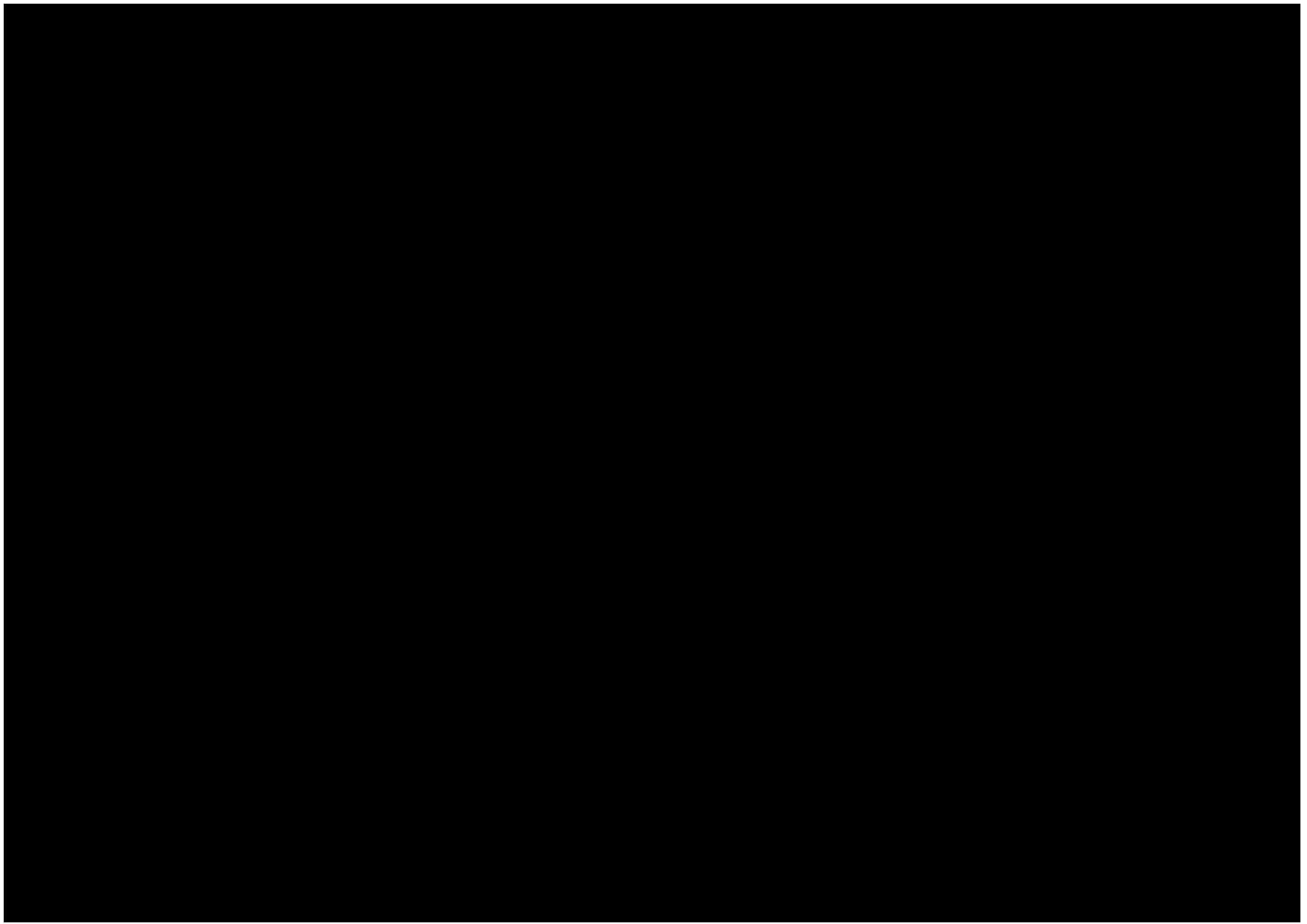
精査中

【機器等の抽出】

紐付け番号	施設区分		設備区分				機器名称 (許可)	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用 (主従)	備考
機-07-01	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	—	安全空気圧縮装置	安全空気圧縮装置A/B/C	圧縮機	AA	3	②-3	既設	安重	—	—	—	
機-07-02	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	—	水素掃気用空気貯槽	水素掃気用空気貯槽	容器 (環状型・円筒型・板状型・角柱型)	AA	1	②-3	既設	安重	—	—	—	
配-02-01 配-03-01 配-04-01 配-05-01 配-07-01 配-09-01	その他再処理設備の附属施設	その他再処理設備の附属施設 (再処理設備本体用)	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	—	安全圧縮空気系	主配管	主配管	AA, AB, AC, CA, KA, AT	一式	②-3 ②-4	既設	安重/非安重	—	—	—	配管名称細分化中
配-02-01	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	—	溶解設備	主配管	主配管	AA	一式	②-3	既設	安重	—	—	—	配管名称細分化中
配-02-01	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	—	清澄・計量設備	主配管	主配管	AA	一式	②-3	既設	安重	—	—	—	配管名称細分化中
配-03-01	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	—	分離設備	主配管	主配管	AB	一式	②-3	既設	安重	—	—	—	配管名称細分化中
配-03-01	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	—	分配設備	主配管	主配管	AB	一式	②-3	既設	安重	—	—	—	配管名称細分化中
配-03-01	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	—	分離建屋一時貯留処理設備	主配管	主配管	AB	一式	②-3	既設	安重	—	—	—	配管名称細分化中
配-04-01	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	—	プルトニウム精製設備	主配管	主配管	AC	一式	②-4	既設	安重	—	—	—	配管名称細分化中
配-04-01	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	—	精製建屋一時貯留処理設備	主配管	主配管	AC	一式	②-4	既設	安重	—	—	—	配管名称細分化中
配-04-01	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	—	分離・分配系	主配管	主配管	AB	一式	②-4	既設	安重	—	—	—	配管名称細分化中
配-05-01	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	—	溶液系	主配管	主配管	CA	一式	②-3	既設	安重	—	—	—	配管名称細分化中
配-03-01	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	—	高レベル廃液濃縮系	主配管	主配管	AB	一式	②-3	既設	安重/非安重	—	—	—	配管名称細分化中
配-09-01	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯蔵系	—	高レベル濃縮廃液貯蔵系	主配管	主配管	KA	一式	②-3	既設	安重/非安重	—	—	—	配管名称細分化中
配-09-01	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	不溶解残渣廃液貯蔵系	—	不溶解残渣廃液貯蔵系	主配管	主配管	KA	一式	②-3	既設	安重/非安重	—	—	—	配管名称細分化中
配-09-01	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	共用貯蔵系	—	共用貯蔵系	主配管	主配管	KA	一式	②-3	既設	安重/非安重	—	—	—	配管名称細分化中
配-09-01	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	—	高レベル廃液ガラス固化設備	主配管	主配管	KA	一式	②-3	既設	安重/非安重	—	—	—	配管名称細分化中













関連する基本設計方針（別紙2）

11条：火災等による損傷の防止

35条：火災等による損傷の防止

項目番号	基本設計方針	要求種別	主な設備	展開事項	第1Gr			第2Gr (E施設共用関連)			第2Gr (主要建屋SA設備等)			第3Gr					
					説明対象	申請対象設備 (2項変更①)	仕様表	説明対象	申請対象設備 (1項変更①)	申請対象設備 (2項変更②)	仕様表	説明対象	申請対象設備 (1項変更②)	申請対象設備 (2項変更③)	仕様表	説明対象	申請対象設備 (1項変更②)	申請対象設備 (別設工認① 第2ニューテリディ建 屋に係る施設)	申請対象設備 (別設工認② 海洋放出管切り離し工 事)
5	火災及び爆発の影響軽減対策が必要な火災防護上重要な機器等を設置する火災区域は、3時間以上の耐火能力を有する耐火壁(耐火壁、耐火シール、防火戸、防火ダンパ等)として、3時間耐火に設計に必要な150mm以上の壁厚を有するコンクリート壁や火災耐久試験により3時間以上の耐火能力を有する耐火壁、天井及び床により隣接する他の火災区域と分離する。 火災区域又は火災区画のファンネルには、他の火災区域又は火災区画からの煙の流入防止を目的として、煙等流入防止装置を設置する設計とする。	機能要求② 設置要求	火災防護設備 火災影響軽減設備 【施設共通 基本設計方針】	設計方針 (火災区域の設定) 設計方針 (影響軽減) (第2回以降)	○	【施設共通 基本設計方針】	-	○	-	【機能要求②】 火災防護設備 火災影響軽減設備 (火災区域構造物) (前処理建屋) 分離建屋 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 非常用電源建屋 第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所 高レベル廃液ガラス固化建屋 関連する測道)	<火災区域構造物> 名称、種類、主要寸法、材料	○	【機能要求②】 火災防護設備 火災影響軽減設備 (火災区域構造物) (北換気筒管理建屋) 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 非常用電源建屋 第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所 高レベル廃液ガラス固化建屋 関連する測道)	<火災区域構造物> 名称、種類、主要寸法、材料	○	【機能要求②】 火災防護設備 火災影響軽減設備 (火災区域構造物) (精製建屋) 低レベル廃液処理建屋 パワードビーム貯蔵建屋 制御建屋 分析建屋 出入管理建屋 主排気筒管理建屋 緊急時対策建屋 ウラン脱硝建屋 ウラン貯蔵建屋 ウラン貯蔵建屋 ウラン貯蔵建屋 低レベル廃液処理建屋 低レベル廃液処理建屋 関連する測道)	-	-	<火災区域構造物> 名称、種類、主要寸法、材料
18	放射性物質を含む有機溶媒を内包する機器で加温を行う機器は、化学的制限値 (n-ドデカン引火点74℃) を設定し、化学的制限値を超えて加温することがないように、溶液の温度を監視して、温度高により警報を発するとともに、自動で加温を停止する設計とする。	運用要求 機能要求②	基本方針 計測制御設備 安全保護回路 溶媒回収設備 溶媒再生系 分離・分配系 ウラン精製設備 プルトニウム精製設備 溶媒回収設備 溶媒再生系 ウラン精製系 溶媒回収設備 溶媒再生系 プルトニウム精製系	設計方針 (発生防止) 基本方針 (火災防護計画)	-	-	-	-	-	-	△	基本方針	-	△	-	基本方針	-	-	検出器の種類、計測範囲、警報動作範囲、設定値
22	使用済有機溶媒の蒸発及び蓄留を行う機器は、有機溶媒へ着火するおそれのない可燃域外で有機溶媒の処理を行う設計とする。また、廃ガスには不活性ガス (窒素) を注入して排気する設計とする。	機能要求②	基本方針 計測制御設備 溶媒回収設備 溶媒処理系	設計方針 (発生防止)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△	-	基本方針	-	-	検出器の種類、計測範囲、警報動作範囲、設定値
24	外部ヒータを適切に制御するとともにその内部温度を測定し、運転状態を監視し、温度高により外部ヒータ加熱及び溶媒供給を停止する設計とする。	機能要求②	基本方針 計測制御設備 廃溶媒処理系	設計方針 (発生防止)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△	-	基本方針	-	-	検出器の種類、計測範囲、警報動作範囲、設定値
25	廃溶媒処理系の熱分解ガスを燃焼する装置は、その内部温度を測定し、燃焼状態を監視し、温度低により熱分解装置への廃溶媒供給を停止する設計とする。	機能要求②	基本方針 計測制御設備 廃溶媒処理系	設計方針 (発生防止)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△	-	基本方針	-	-	検出器の種類、計測範囲、警報動作範囲、設定値
29		機能要求②	基本方針 計測制御設備 安全保護回路 分配設備 ウラン精製設備 プルトニウム精製設備 酸回収設備 第2酸回収系 高レベル廃液処理設備 高レベル廃液濃縮系	設計方針 (発生防止)	-	-	-	-	-	-	△	基本方針	-	△	-	基本方針	-	-	検出器の種類、計測範囲、警報動作範囲、設定値
32	また、その他再処理設備の附属施設の圧縮空気設備から空気を供給 (水素排気) する設計とする。	機能要求②	基本方針 安全圧縮空気系 溶解設備 清澄・計量設備 分離設備 分配設備 分離建屋一時貯留処理設備 プルトニウム精製設備 精製建屋一時貯留処理設備 溶媒回収設備 溶媒再生系 分離・分配系 ウラン・プルトニウム混合脱硝設備 溶液系 高レベル廃液濃縮系 高レベル濃縮廃液貯蔵系 不溶解残渣廃液貯蔵系 共用貯蔵系 高レベル廃液ガラス固化設備	設計方針 (発生防止)	-	-	-	-	-	-	△	基本方針	寸法、材料、容量	△	-	基本方針	-	-	寸法、材料、容量
35		機能要求②	基本方針 計測制御設備 安全保護回路 還元ガス供給系	設計方針 (発生防止)	-	-	-	-	-	-	△	基本方針	-	△	-	基本方針	-	-	検出器の種類、計測範囲、警報動作範囲、設定値
100	(1) 消火設備の消火剤の容量 消火設備は、想定される火災の性質に応じた十分な容量として、消防法施行規則、又は試験により確認した消火剤容量を配備する設計とする。	機能要求② 評価要求	火災防護設備 消火設備 (ハロゲン化物消火設備) 二酸化炭素消火設備 ハロゲン化物消火設備 (局所) (ケープルトレイ消火設備、電気盤・制御盤消火設備) 消火水供給設備 消火水槽 (AZ) 防火水槽 (AZ) 電動駆動消火ポンプ (AZ)	設計方針 (火災の消火) 評価方法 (火災の評価) (火災の消火)	○	-	-	○	【機能要求②】 火災防護設備 消火設備 (消火水供給設備)	-	<タンク> 名称、種類、容量、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、個数、取付箇所 <配管> 名称、最高使用圧力、最高使用温度、外径、厚さ、材料 <ポンプ・原動機> 名称、種類、容量、出力、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、個数、取付箇所	○	【機能要求②】 火災防護設備 消火設備 (ハロゲン化物消火設備) 二酸化炭素消火設備 ハロゲン化物消火設備 (局所) (ケープルトレイ消火設備、電気盤・制御盤消火設備) (前処理建屋 分選建屋 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 非常用電源建屋 高レベル廃液ガラス固化建屋) は最終回次に申請する。	-	【機能要求②】 火災防護設備 消火設備 (ハロゲン化物消火設備) 二酸化炭素消火設備 ハロゲン化物消火設備 (局所) (ケープルトレイ消火設備、電気盤・制御盤消火設備) (ケープルトレイ消火設備、電気盤・制御盤消火設備) 消火水槽 (AZ) 防火水槽 (AZ) (精製建屋 制御盤 緊急時対策建屋 ウラン脱硝建屋 ウラン貯蔵建屋) ウラン貯蔵建屋)	-	-	<タンク・ポンベ> 名称、種類、容量、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、個数、取付箇所 <配管> 名称、最高使用圧力、最高使用温度、外径、厚さ、材料 <ポンプ・原動機> 名称、種類、容量、出力、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、個数、取付箇所	

項目番号	基本設計方針	要求種別	主な設備	展開事項	第1Gr			第2Gr (E施設共用関連)			第2Gr (主要建屋SA設備等)			第3Gr							
					説明対象	申請対象設備 (2項変更①)	仕様表	説明対象	申請対象設備 (1項変更①)	申請対象設備 (2項変更②)	仕様表	説明対象	申請対象設備 (2項変更③)	仕様表	説明対象	申請対象設備 (1項変更②)	申請対象設備 (2項変更④)	申請対象設備 (別設工認① 第2ニューテリティア建 屋に係る施設)	申請対象設備 (別設工認② 海洋放出管切り離し工 事)	仕様表	
101	消火用水供給系の水源は、消防法施行令及び危険物の規制に関する規則に基づくとともに、2時間の最大放水量に対し十分な容量を有する設計とする。 また、緊急時対策建屋の水源は、消防法施行令に基づくとともに、2時間の最大放水量に対し十分な容量を有する設計とする。	機能要求②	火災防護設備 消火設備 (消火用水貯槽 ろ過水貯槽 消火水槽 (AZ) 防火水槽 (AZ))	設計方針 (火災の消火)	-	-	-	○	【機能要求②】 火災防護設備 消火設備 (消火用水貯槽 ろ過水貯槽)	-	-	<タンク> 名称、種類、容量、最 高使用圧力、最高使用 温度、主要寸法、材 料、個数、取付箇所	○	-	-	○	【機能要求②】 火災防護設備 消火設備 (消火水槽 (AZ) 防火水槽 (AZ))	-	-	<タンク> 名称、種類、容量、最 高使用圧力、最高使用 温度、主要寸法、材 料、個数、取付箇所	
102	(2) 消火設備の系統構成 a. 消火用水供給系の多重性又は多様性 消火用水供給系の水源として、ろ過水貯槽 (廃棄物管理施設、MOX燃料加工施設と共用 (以下同じ。)) 及び消火用水貯槽 (廃棄物管理施設、MOX燃料加工施設と共用 (以下同じ。)) を設置し、多重性を有する設計とする。 緊急時対策建屋の消火用水供給系の水源は、消火水槽、建屋近傍に防火水槽を設置し、多重性を有する設計とする。 消火用水系の消火ポンプは、必要量を送水可能な電動機駆動消火ポンプ (廃棄物管理施設、MOX燃料加工施設と共用 (以下同じ。)) に加え、ディーゼル駆動消火ポンプ (廃棄物管理施設、MOX燃料加工施設と共用 (以下同じ。)) を1台ずつ設置することで、多様性を有する設計とするとともに、消火配管内を加圧状態に保持するため、機器の単一故障を想定し、圧力調整用消火ポンプ (廃棄物管理施設、MOX燃料加工施設と共用 (以下同じ。)) を2基設ける設計とする。 また、緊急時対策建屋の消火ポンプは電動機駆動消火ポンプを2台設置することで、多重性を有する設計とする。	設置要求 機能要求① 機能要求②	火災防護設備 消火設備 (消火用水貯槽 ろ過水貯槽 消火水槽 (AZ) 防火水槽 (AZ) 電動機駆動消火ポンプ ディーゼル駆動消火ポンプ 電動機駆動消火ポンプ 電動機駆動消火ポンプ (AZ))	設計方針 (火災の消火)	○	-	-	○	【機能要求②】 火災防護設備 消火設備 (消火用水貯槽、ろ 過水貯槽、電動機駆動 消火ポンプ、ディー ゼル駆動消火ポンプ) は次回に申請する。	-	-	<タンク> 名称、種類、容量、最 高使用圧力、最高使用 温度、主要寸法、材 料、個数、取付箇所 <配管> 名称、最高使用圧力、 最高使用温度、外径、 厚さ、材料 <ポンプ・原動機> 名称、種類、容量、出 力、最高使用圧力、最 高使用温度、主要寸 法、材料、個数、取付 箇所	○	-	-	○	【機能要求②】 火災防護設備 消火設備 (消火水槽 (AZ) 防火水槽 (AZ) 電動機駆動消火ポン プ (AZ))	-	-	<タンク> 名称、種類、容量、最 高使用圧力、最高使用 温度、主要寸法、材 料、個数、取付箇所 <配管> 名称、最高使用圧力、 最高使用温度、外径、 厚さ、材料 <ポンプ・原動機> 名称、種類、容量、出 力、最高使用圧力、最 高使用温度、主要寸 法、材料、個数、取付 箇所	
130	a. 3時間以上の耐火能力を有する隔壁等による分離 系統分離し配置している最重要設備となる安重機能を有する機器等は、火災耐久試験により3時間以上の耐火能力を確認した、隔壁等で系統間を分離する設計とする。	設置要求 機能要求② 評価要求	【施設共通 基本設計方針】 火災防護設備 火災影響軽減設備 (火災区域構造物) 耐火隔壁	設計方針 (影響軽減) 評価方法 (影響軽減) 評価 (影響軽減)	○	基本方針	-	-	-	-	○	耐火隔壁 【機能要求②】 火災防護設備 火災影 響軽減設備 (火災区域構造物) (前処理建屋 分離建屋 ウラン・プルトニウム 混合脱硝建屋 非常用電源建屋 高レベル廃液ガラス固 化建屋 関連する河道)	<火災区域構造物> 名称、種類、主要寸 法、材料	○	-	-	○	耐火隔壁 【機能要求②】 火災防護設備 火災影 響軽減設備 (火災区域構造物) (精製建屋 制御建屋 ウラン・プルトニウム 混合脱硝建屋 非常用電源建屋 高レベル廃液ガラス固 化建屋 関連する河道)	-	-	<火災区域構造物> 名称、種類、主要寸 法、材料
131	b. 水平距離6m以上の離隔距離の確保、火災感知設備及び自動消火設備の設置による分離 互いに相違する系列の最重要設備は、水平距離間には仮置きするものを含め可燃性物質が存在しないようにし、系列間を6m以上の離隔距離により分離する設計とし、かつ、火災感知設備及び自動消火設備を設置することで系統間を分離する設計とする。	設置要求 機能要求① 機能要求②	【施設共通 基本設計方針】 火災防護設備 火災感知設備 火災防護設備 消火設備 (ハロゲン化物消火設備)	設計方針 (影響軽減) (第2回以降)	○	基本方針	-	-	-	-	○	- (火災防護設備 火災 感知設備) 【機能要求②】 火災防護設備 消火設備 (ハロゲン化物消火設備) (前処理建屋 分離建屋 ウラン・プルトニウム 混合脱硝建屋 非常用電源建屋 高レベル廃液ガラス固 化建屋) は最終回次に 申請する。	-	○	-	○	火災防護設備 火災感 知設備 【機能要求②】 火災防護設備 消火設備 (ハロゲン化物消火設備) (前処理建屋 分離建屋 ウラン・プルトニウム 混合脱硝建屋 非常用電源建屋 高レベル廃液ガラス固 化建屋 精製建屋 制御建屋 ウラン・プルトニウム 混合脱硝建屋)	-	-	<ポンベ> 名称、種類、容量、最 高使用圧力、最高使用 温度、主要寸法、材 料、個数、取付箇所 <配管> 名称、最高使用圧力、 最高使用温度、外径、 厚さ、材料	
132	c. 1時間耐火隔壁による分離、火災感知設備及び自動消火設備の設置による分離 互いに相違する系列の最重要設備を1時間の耐火能力を有する隔壁で分離し、かつ、火災感知設備及び自動消火設備を設置することで系統間を分離する設計とする。	設置要求 機能要求① 機能要求② 評価要求	【施設共通 基本設計方針】 1時間耐火隔壁 火災防護設備 火災感知設備 火災防護設備 消火設備 (ハロゲン化物消火設備) (局所) (ケーブルトレイ 消火設備、電気盤・ 制御盤消火設備)) (前処理建屋 分離建屋 ウラン・プルトニウム 混合脱硝建屋 非常用電源建屋 高レベル廃液ガラス固 化建屋) は最終回次に 申請する。	設計方針 (影響軽減) 評価方法 (影響軽減) 評価 (影響軽減)	○	基本方針	-	-	-	-	○	- 1時間耐火隔壁 火災防護設備 火災感 知設備 【機能要求②】 火災防護設備 消火設備 (ハロゲン化物消火設備) (ハロゲン化物消火設備 (局所) (ケーブルトレ イ消火設備、電気盤・ 制御盤消火設備)) (前処理建屋 分離建屋 ウラン・プルトニウム 混合脱硝建屋 非常用電源建屋 高レベル廃液ガラス固 化建屋) は最終回次に 申請する。	-	○	-	○	1時間耐火隔壁 火災防護設備 火災感 知設備 【機能要求②】 火災防護設備 消火設備 (ハロゲン化物消火設備) (ハロゲン化物消火設備 (局所) (ケーブルトレ イ消火設備、電気盤・ 制御盤消火設備)) (前処理建屋 分離建屋 ウラン・プルトニウム 混合脱硝建屋 非常用電源建屋 高レベル廃液ガラス固 化建屋) は最終回次に 申請する。	-	-	<ポンベ> 名称、種類、容量、最 高使用圧力、最高使用 温度、主要寸法、材 料、個数、取付箇所 <配管> 名称、最高使用圧力、 最高使用温度、外径、 厚さ、材料	
134	b. 制御室床下コンクリートビットの影響軽減対策 制御室床下コンクリートビットに関しては、整設する互いに相違する系列のケーブルについては、1時間以上の耐火能力を有する分離板又は隔壁で分離する設計とする。 また、固有の信号を発する異なる種類の火災感知器を組み合わせて設置し、火災の発生場所が特定できる設計とする。 制御室からの手動操作により早期の起動が可能な固定式ガス消火設備を設置する設計とする。 なお、最重要設備には該当しないが使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室についても同等の設計とする。	設置要求 機能要求① 機能要求② 評価要求	【施設共通 基本設計方針】 1時間耐火隔壁 (分離板) 火災防護設備 火災感知設備 火災防護設備 消火設備 (ハロゲン化物消火設備 (床下消 火設備 (手動)))	設計方針 (影響軽減) 評価方法 (影響軽減) 評価 (影響軽減)	-	-	-	-	-	-	○	【施設共通 基本設計 方針】	-	○	-	○	1時間耐火隔壁 (分離 板) 火災防護設備 火災感 知設備 【機能要求②】 火災防護設備 消火設備 (ハロゲン化物消火設 備 (床下消火設備 (手 動))) (使用済燃料受入れ、 貯蔵建屋)	-	-	<ポンベ> 名称、種類、容量、最 高使用圧力、最高使用 温度、主要寸法、材 料、個数、取付箇所 <配管> 名称、最高使用圧力、 最高使用温度、外径、 厚さ、材料	

別紙 2 - 5

申請対象設備の抽出作業結果 (MOX)

第十八条：警報設備

1. 申請対象設備リスト
2. 申請対象設備抽出結果（液体廃棄物の廃棄設備 分析済液処理装置（漏えい検知））
3. 申請対象設備抽出結果（分析設備 低レベル廃液処理設備（漏えい検知））※

※ 分析設備の低レベル廃液処理設備は、グローブボックス内で液体状のプルトニウム等をグローブボックス内で取扱うことから、グローブボックス底部の漏えい受け皿に漏えいしたことを感知する観点から、設備選定の対象とする。

申請対象設備リスト

18 条：警報設備

申請対象設備リスト

「番号」については、他条文等の整理を踏まえ、申請対象設備リスト完本時に通し番号を設定することとする。

番号	施設区分		設備区分				機種	基本設計方針 (機能要求②) 紐付け番号	エビデンス 紐付け番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用 (主従)
	加工施設 本体	成形施設	ベレット加工 工程	焼結設備	—	—	—	焼結炉内部温度高による過加熱防止回路	計装/放管設備 (インターロック) 計装/放管設備 (計測装置)	燃料加工建屋	1式	3	新設	安重	—	—	—
281	放射性廃棄物 の廃棄施設	—	液体廃棄物 の廃棄設備	低レベル廃 液処理設備	—	—	—	液体廃棄物処理第3室サンプル液位	計装/放管設備 (計測装置)	燃料加工建屋	3	2	新設	非安重	—	—	—
282	放射性廃棄物 の廃棄施設	—	液体廃棄物 の廃棄設備	低レベル廃 液処理設備	—	—	—	液体廃棄物処理第1室サンプル液位	計装/放管設備 (計測装置)	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—
283	放射性廃棄物 の廃棄施設	—	液体廃棄物 の廃棄設備	低レベル廃 液処理設備	—	—	—	床ドレン回収槽第2室サンプル液位	計装/放管設備 (計測装置)	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—
284	放射性廃棄物 の廃棄施設	—	液体廃棄物 の廃棄設備	低レベル廃 液処理設備	—	—	—	床ドレン回収槽第1室サンプル液位	計装/放管設備 (計測装置)	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—
285	放射性廃棄物 の廃棄施設	—	液体廃棄物 の廃棄設備	低レベル廃 液処理設備	—	—	—	吸着処理オープンポートボックス漏えい液 受血液位	計装/放管設備 (計測装置)	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—
286	放射性廃棄物 の廃棄施設	—	液体廃棄物 の廃棄設備	低レベル廃 液処理設備	—	—	—	ろ過処理オープンポートボックス漏えい液 受血液位	計装/放管設備 (計測装置)	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—
300	放射線管理 施設	—	設計基準対 象の施設	放射線監視 設備	屋外モニタ リング設備	排気モニタ リング設備	—	排気モニタ	計装/放管設備 (計測装置)	燃料加工建屋	2	4	新設	非安重	常設	—	—
348	その他加工 設備の附属 施設	—	非常用設備	火災防護設 備	火災感知設 備	—	—	グローブボックス温度監視装置 熱感知器	計装/放管設備 (計測装置)	燃料加工建屋	1式	3	新設	安重	—	—	—
564	その他加工 設備の附属 施設	—	核燃料物質 の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液中和固液分離グローブボックス漏 えい受血液位	計装/放管設備 (計測装置)	燃料加工建屋	5	2	新設	非安重	—	—	—
566	その他加工 設備の附属 施設	—	核燃料物質 の検査設備	分析設備	—	—	—	ろ過・第1活性炭処理グローブボックス漏え い液受血液位	計装/放管設備 (計測装置)	燃料加工建屋	2	2	新設	非安重	—	—	—
567	その他加工 設備の附属 施設	—	核燃料物質 の検査設備	分析設備	—	—	—	第2活性炭・吸着処理グローブボックス漏え い液受血液位	計装/放管設備 (計測装置)	燃料加工建屋	4	2	新設	非安重	—	—	—
568	その他加工 設備の附属 施設	—	核燃料物質 の検査設備	分析設備	—	—	—	払出前希釈槽下部堰内漏えい液位	計装/放管設備 (計測装置)	燃料加工建屋	4	2	新設	非安重	—	—	—
583	その他加工 設備の附属 施設	—	実験設備	小規模試験 設備	—	—	—	小規模焼結処理装置内部温度高による過加 熱防止回路	計装/放管設備 (インターロック) 計装/放管設備 (計測装置)	燃料加工建屋	1式	3	新設	安重	—	—	—
609	その他加工 設備の附属 施設	—	その他の主 要な事項	水素・アル ゴン混合ガ ス設備	—	—	—	混合ガス水素濃度高による混合ガス供給停 止回路	計装/放管設備 (インターロック) 計装/放管設備 (計測装置)	燃料加工建屋	1式	3	新設	安重	—	—	—

申請対象設備抽出結果

施 設	放射性廃棄物の廃棄施設
設 備	液体廃棄物の廃棄設備 低レベル廃液処理設備（漏えい 検知）

	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	
【対象機器】	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	低レベル廃液処理設備
【主たる機能】	低レベル廃液処理設備 漏えい検知							

【機器等の抽出】

紐付け番号	施設区分	設備区分				機器名称(許可)	機器名称	機種	機器番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用(主従)	共用(主従)	備考
1	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	低レベル廃液処理設備	計装/放管設備(計測装置)	PA0172-LE-101	燃料加工建屋	3	2	新設	非安重	—	—	—	電極式液位検出器
PA0172-LE-102									電極式液位検出器									
PA0172-LE-103									電極式液位検出器									
4	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	低レベル廃液処理設備	計装/放管設備(計測装置)	PA0172-LE-110	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—	電極式液位検出器
5	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	低レベル廃液処理設備	計装/放管設備(計測装置)	PA0172-LE-200	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—	電極式液位検出器
6	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	低レベル廃液処理設備	計装/放管設備(計測装置)	PA0172-LE-300	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—	電極式液位検出器
7	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	低レベル廃液処理設備	計装/放管設備(計測装置)	PA0172-LE-10701	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—	電極式漏えい検出器
8	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	低レベル廃液処理設備	計装/放管設備(計測装置)	PA0172-LE-20701	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—	電極式漏えい検出器

設計区分

P

客 先
図書番号

PM-0172-4522-001

改訂

4

日本原燃株式会社殿

MOX燃料工場

燃料加工建屋(PA)

計測制御設備(J)

計装ループブロック図

目次

工程	TAG No.	計測点名称	SHEET No.	Rev.	
液体廃棄設備					
PA0172	A-11	イオン系廃液検査槽ApH	001	5	
PA0172	L-11	イオン系廃液検査槽A液位	002	8	
PA0172	A-12	イオン系廃液検査槽BpH	003	5	
PA0172	L-12	イオン系廃液検査槽B液位	004	8	
PA0172	A-20	吸着処理前槽pH	005	5	
PA0172	L-20	吸着処理前槽液位	006	8	
PA0172	A-30	吸着処理後槽pH	010	5	
PA0172	L-30	吸着処理後槽液位	011	8	
PA0172	L-41	床ドレン回収槽液位	012	7	
PA0172	A-61	固体系廃液検査槽ApH	013	5	
PA0172	L-61	固体系廃液検査槽A液位	014	8	
PA0172	A-62	固体系廃液検査槽BpH	015	5	
PA0172	L-62	固体系廃液検査槽B液位	016	8	
PA0172	A-70	ろ過処理前槽pH	017	5	
PA0172	L-70	ろ過処理前槽液位	018	8	
PA0172	A-80	ろ過処理後槽pH	023	5	
PA0172	L-80	ろ過処理後槽液位	024	8	
PA0172	A-91	廃液貯槽ApH	024-1	2	
PA0172	L-91	廃液貯槽A液位	025	7	
PA0172	A-92	廃液貯槽BpH	025-1	2	
PA0172	L-92	廃液貯槽B液位	026	7	
PA0172	A-93	廃液貯槽CpH	026-1	2	
PA0172	L-93	廃液貯槽C液位	027	7	
1	PA0172	L-101	液体廃棄物処理第3室サンプルA液位	028	7
2	PA0172	L-102	液体廃棄物処理第3室サンプルB液位	028-1	4
3	PA0172	L-103	液体廃棄物処理第3室サンプルC液位	028-2	4
4	PA0172	L-110	液体廃棄物処理第1室サンプル液位	028-3	4
5	PA0172	L-200	床ドレン回収槽第2室サンプル液位	029	7
6	PA0172	L-300	床ドレン回収槽第1室サンプル液位	030	7
	PA0172	L-400	貯蔵容器搬送用洞道ピット液位	031	7
	PA0172	L-411	床ドレン回収槽A液位	031-1	4
	PA0172	X-500	廃液移送配管漏えい	032	5
	PA0172	X-501-1	地下1階北第1配管室二重配管入口側漏えい	033	7
	PA0172	X-502-1	ユーティリティ用洞道二重配管入口側漏えい	035	6
	PA0172	X-502-2	ユーティリティ用洞道二重配管出口側漏えい	036	6
	PA0172	X-503-1	マンホールN-3二重配管入口側漏えい	037	6
	PA0172	X-503-2	マンホールN-3二重配管出口側漏えい	038	6
	PA0172	X-504-1	マンホールN-2二重配管入口側漏えい	039	5
	PA0172	X-504-2	マンホールN-2二重配管出口側漏えい	040	6
	PA0172	X-505-1	マンホールN-1二重配管入口側漏えい	047	6
	PA0172	X-505-2	マンホールN-1二重配管出口側漏えい	047-1	3

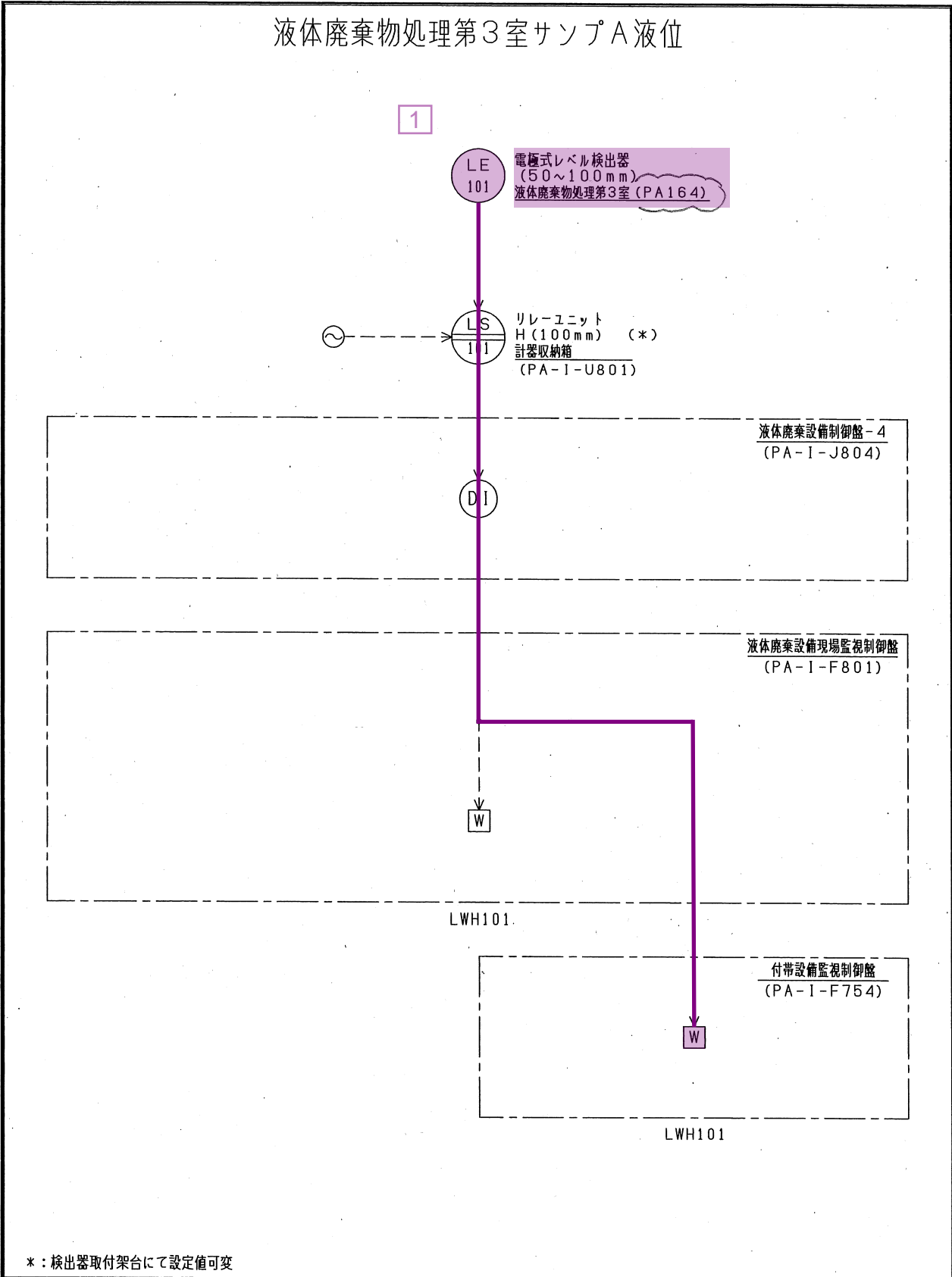
目 次

工程	TAG No.	計測点名称	SHEET No.	Rev.	
PA0172	A-1150	試薬準備室用廃液回収槽pH	048	5	
PA0172	L-1150	試薬準備室用廃液回収槽液位	049	8	
PA0172	A-1160	顕微鏡室用廃液回収槽pH	052	5	
PA0172	L-1160	顕微鏡室用廃液回収槽液位	053	8	
PA0172	A-1171	放管試料前処理室用廃液回収槽ApH	054	5	
PA0172	L-1171	放管試料前処理室用廃液回収槽A液位	055	8	
PA0172	A-1172	放管試料前処理室用廃液回収槽BpH	056	5	
PA0172	L-1172	放管試料前処理室用廃液回収槽B液位	057	8	
PA0172	A-1175	放管試料前処理室用廃液回収槽CpH	058	5	
PA0172	L-1175	放管試料前処理室用廃液回収槽C液位	059	8	
PA0172	A-1176	放管試料前処理室用廃液回収槽DpH	060	5	
PA0172	L-1176	放管試料前処理室用廃液回収槽D液位	061	8	
PA0172	PD-4113	床ドレン用フィルタ差圧	064	5	
PA0172	L-6140	粉末調整室前室用手洗水回収槽液位	065	9	
PA0172	L-6144	ペレット加工室前室用手洗水回収槽液位	066	9	
PA0172	L-6160	手洗水・シャワー水受槽液位	068	7	
PA0172	PD-6162	手洗水・シャワー水用フィルタ差圧	069	5	
PA0172	L-6170	金相試験室用廃液回収槽液位	070	9	
PA0172	L-6180	輸送容器保管室用空調機器ドレン回収槽液位	071	8	
PA0172	F-9111	液体廃液移送流量	074	7	
液体廃棄設備(グローブボックス廻り)					
7	PA0172	L-10701	吸着処理オープンポートボックス漏えい液受皿液位	075	8
8	PA0172	L-20701	ろ過処理オープンポートボックス漏えい液受皿液位	076	8
	PA0172	T-10701	吸着処理オープンポートボックス温度	101	3
	PA0172	X-10701	吸着処理オープンポートボックス温度上昇率	102	5
	PA0172	-	吸着処理オープンポートボックス火災	103	4
	PA0172	PD-10841	吸着処理オープンポートボックス排気フィルタ差圧	104	3
	PA0172	T-20701	ろ過処理オープンポートボックス温度	105	4
	PA0172	X-20701	ろ過処理オープンポートボックス温度上昇率	106	5
	PA0172	-	ろ過処理オープンポートボックス火災	107	4
液体廃棄設備(内部溢水対策漏水検知)					
	PA0172	X120-1	ペレット加工第3室堰内漏水	108	0
	PA0172	X120-2	ペレット加工第3室漏水	109	0
	PA0172	X120-3	ペレット加工第3室漏水	110	0
	PA0172	X127-1	ペレット加工第2室漏水	111	0
	PA0172	X127-2	ペレット加工第2室漏水	112	0
	PA0172	X130-1	地下3階廊下北西側漏水	113	0
	PA0172	X130-2	地下3階廊下北東側漏水	114	0
	PA0172	X130-3	地下3階廊下南西側漏水	115	0
	PA0172	X130-4	地下3階廊下南東側漏水	116	0
	PA0172	X133	ダンプ駆動用ポンベ第2室漏水	117	0
	PA0172	X156	ダンプ駆動用ポンベ第1室漏水	118	0

燃料加工建屋 液体廃棄設備 (J)

液体廃棄設備 (PA0172)

液体廃棄物処理第3室サンプA液位



* : 検出器取付架台にて設定値可変

SHEET NO. 028-1

TAG NO. L-102

DATE

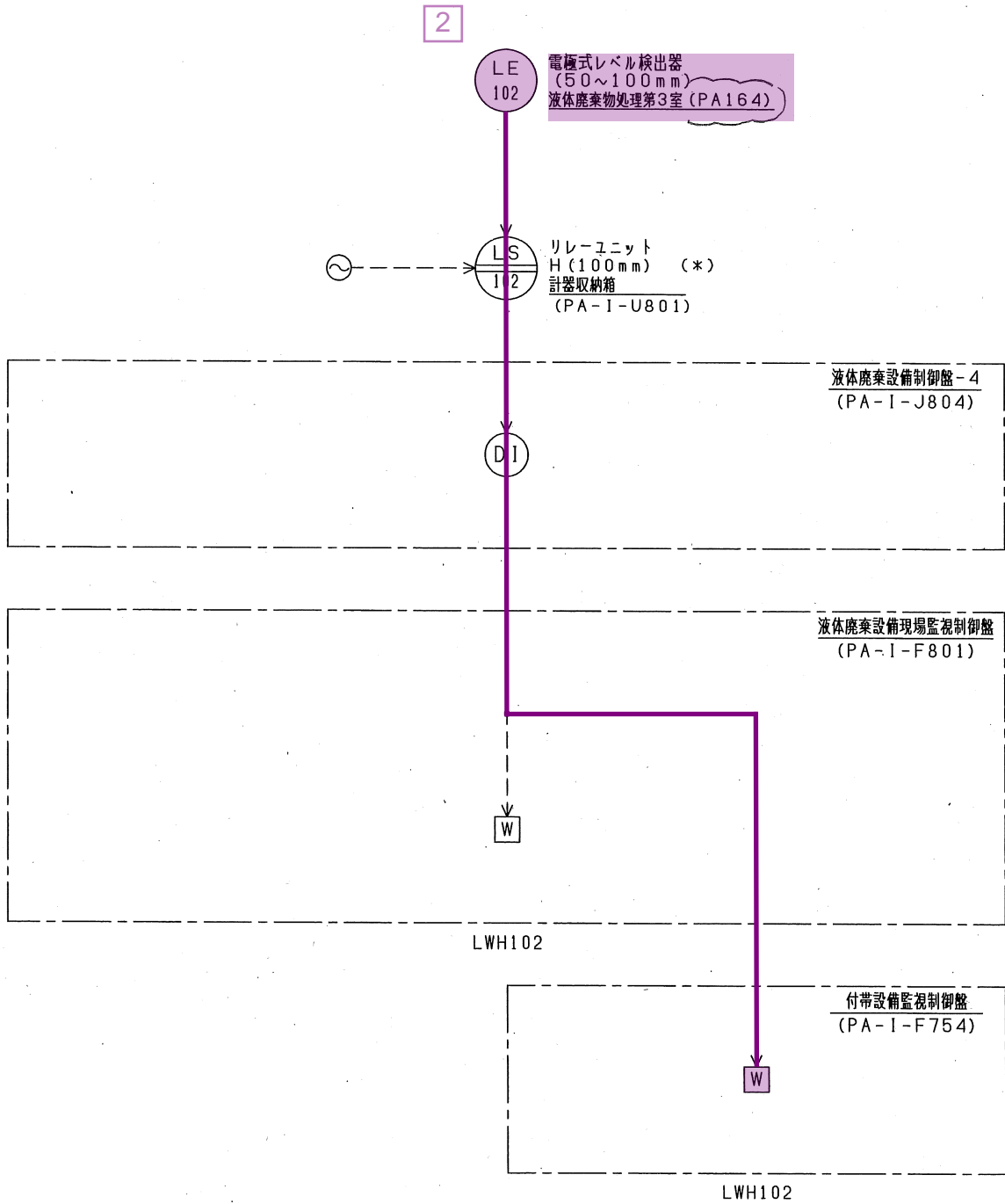
REVISED 5

BY

燃料加工建屋 液体廃棄設備 (J)

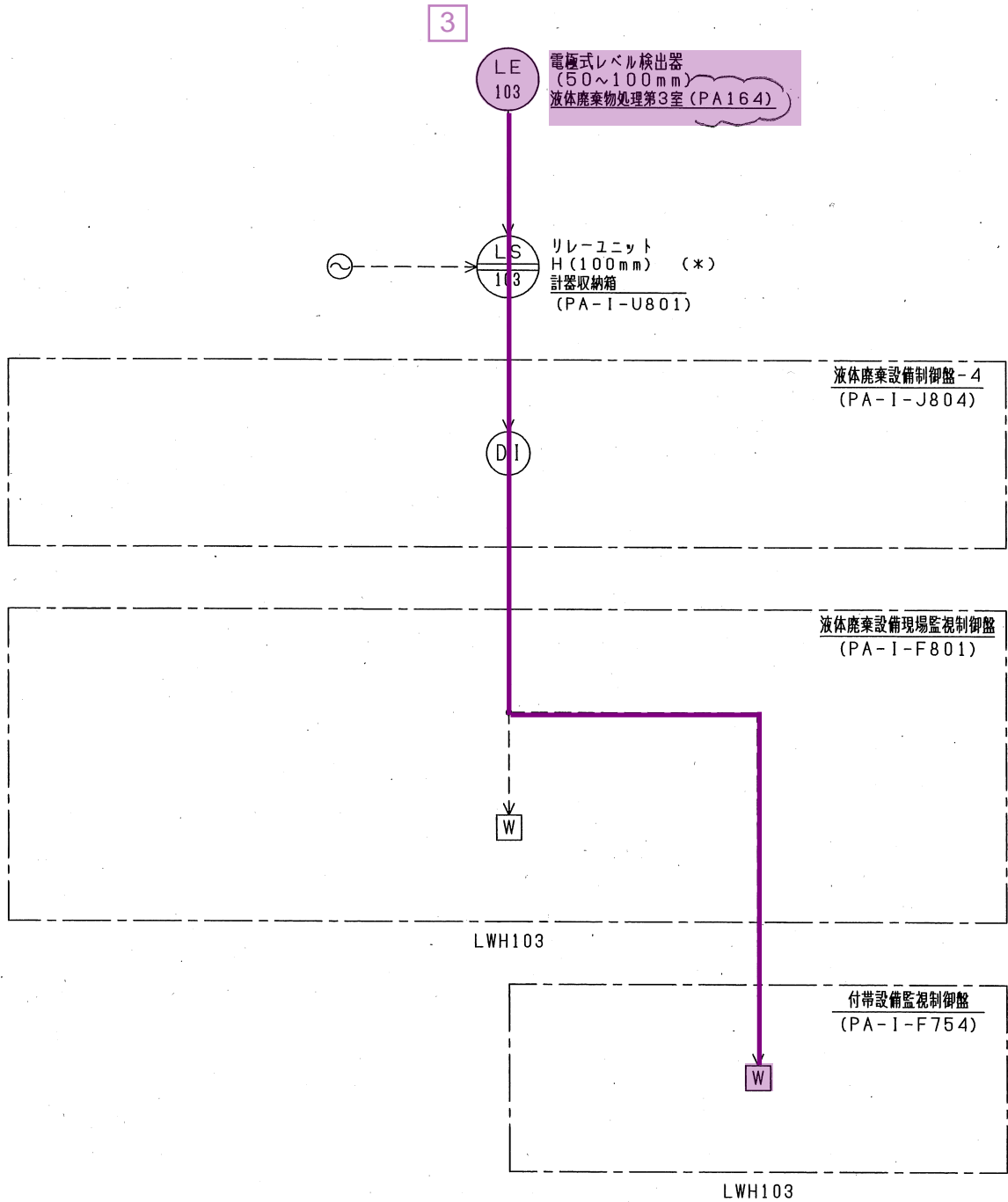
液体廃棄設備 (PA0172)

液体廃棄物処理第3室サンプB液位



* : 検出器取付架台にて設定値可変

液体廃棄物処理第3室サンプC液位

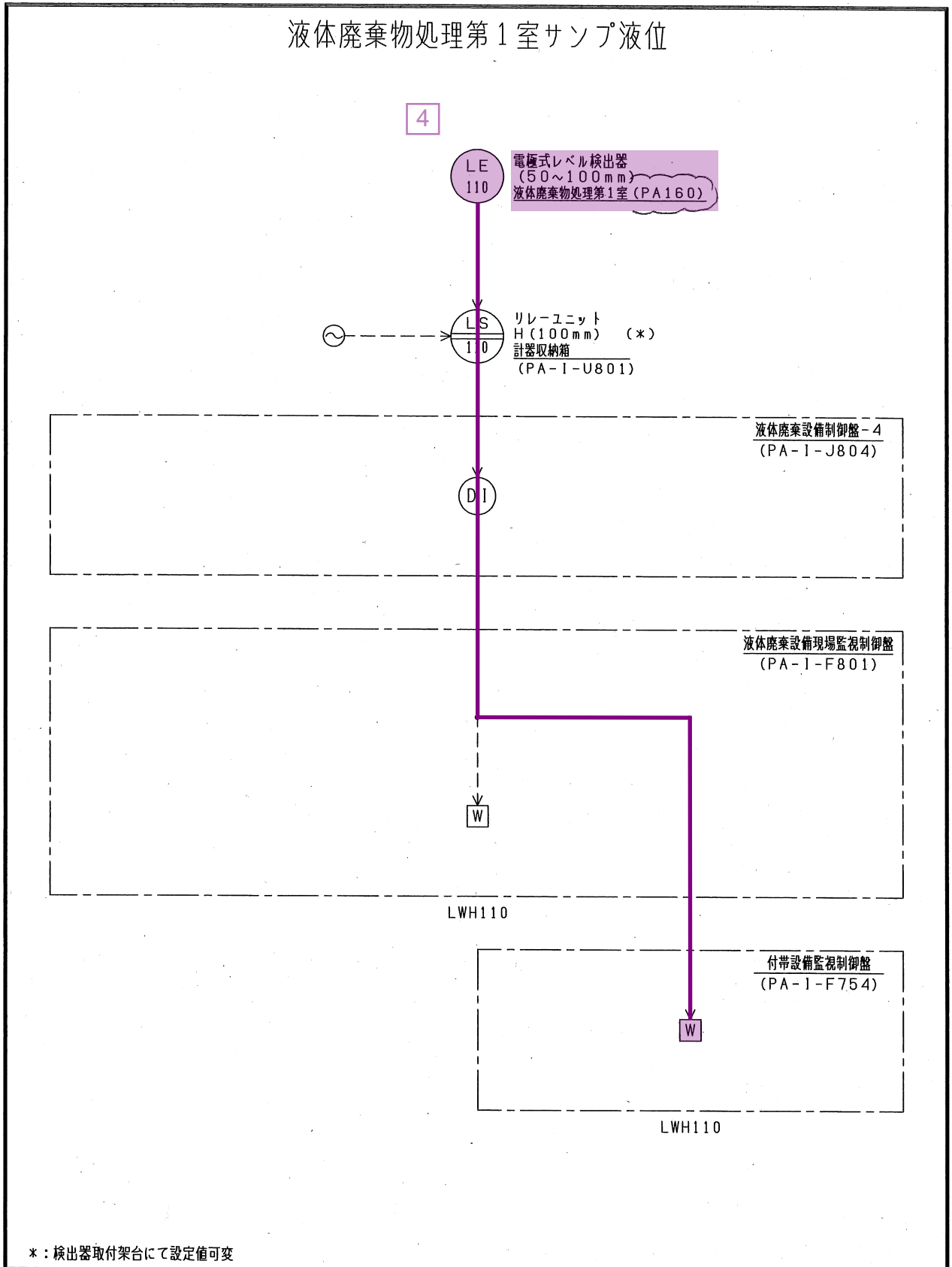


*: 検出器取付架台にて設定値可変

燃料加工建屋 液体廃棄設備 (J)

液体廃棄設備 (PA0172)

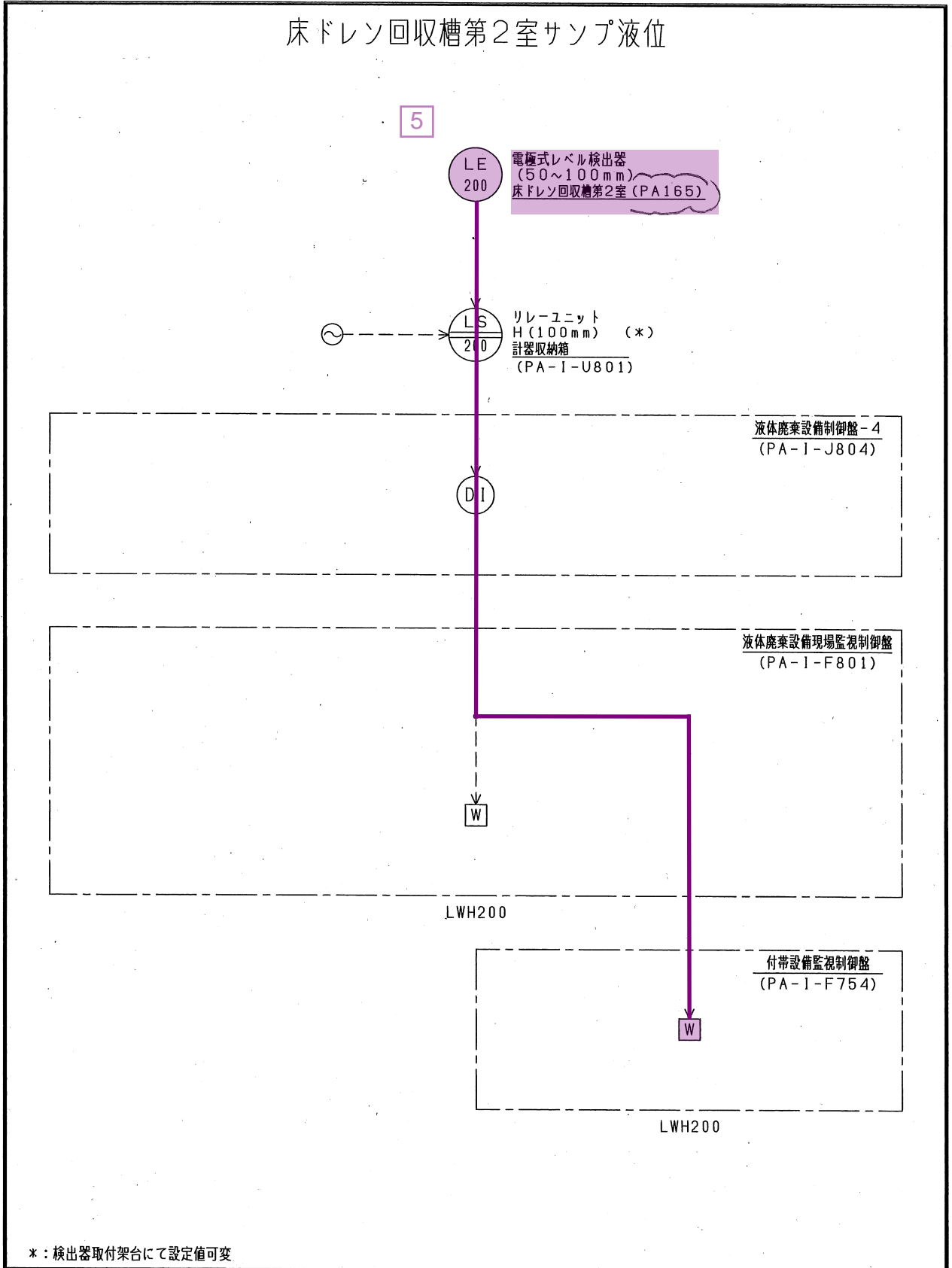
液体廃棄物処理第1室サンプル液位



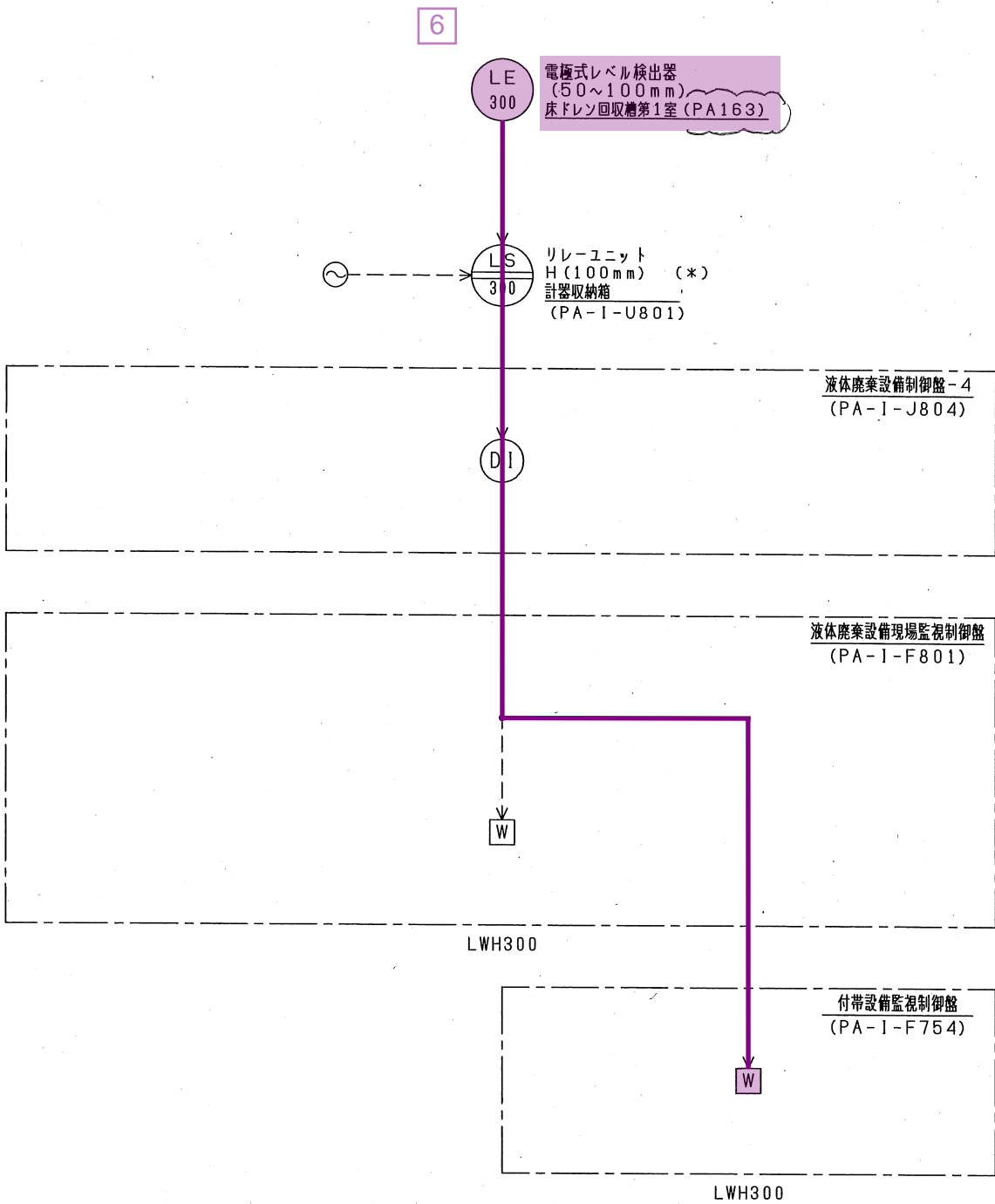
燃料加工建屋 液体廃棄設備 (J)

液体廃棄設備 (PA0172)

床ドレン回収槽第2室サンプ液位



床ドレン回収槽第1室サンプル液位



* : 検出器取付架台にて設定値可変

SHEET NO. 075

TAG NO. L-10701

DATE

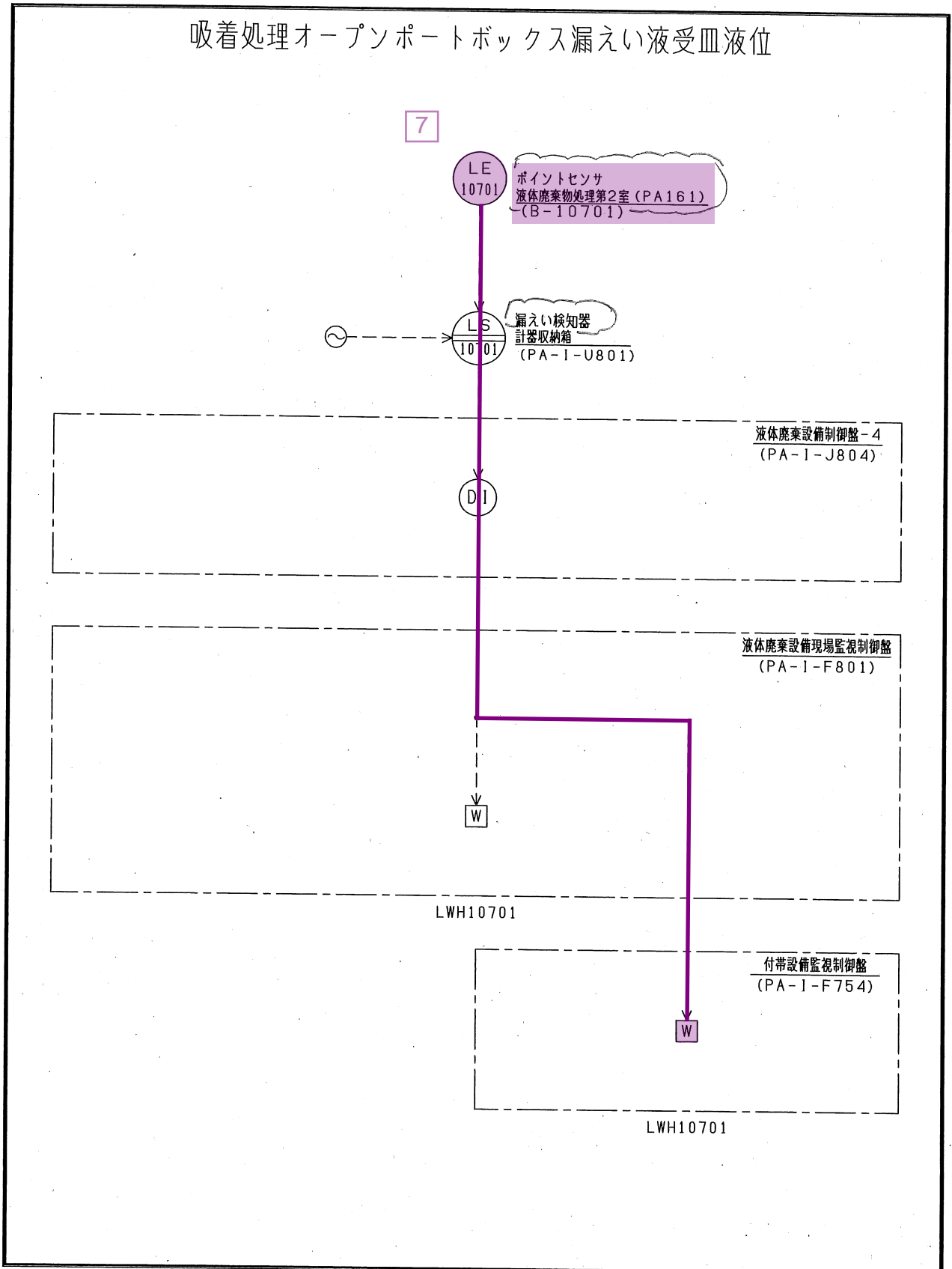
REVISED 8

BY

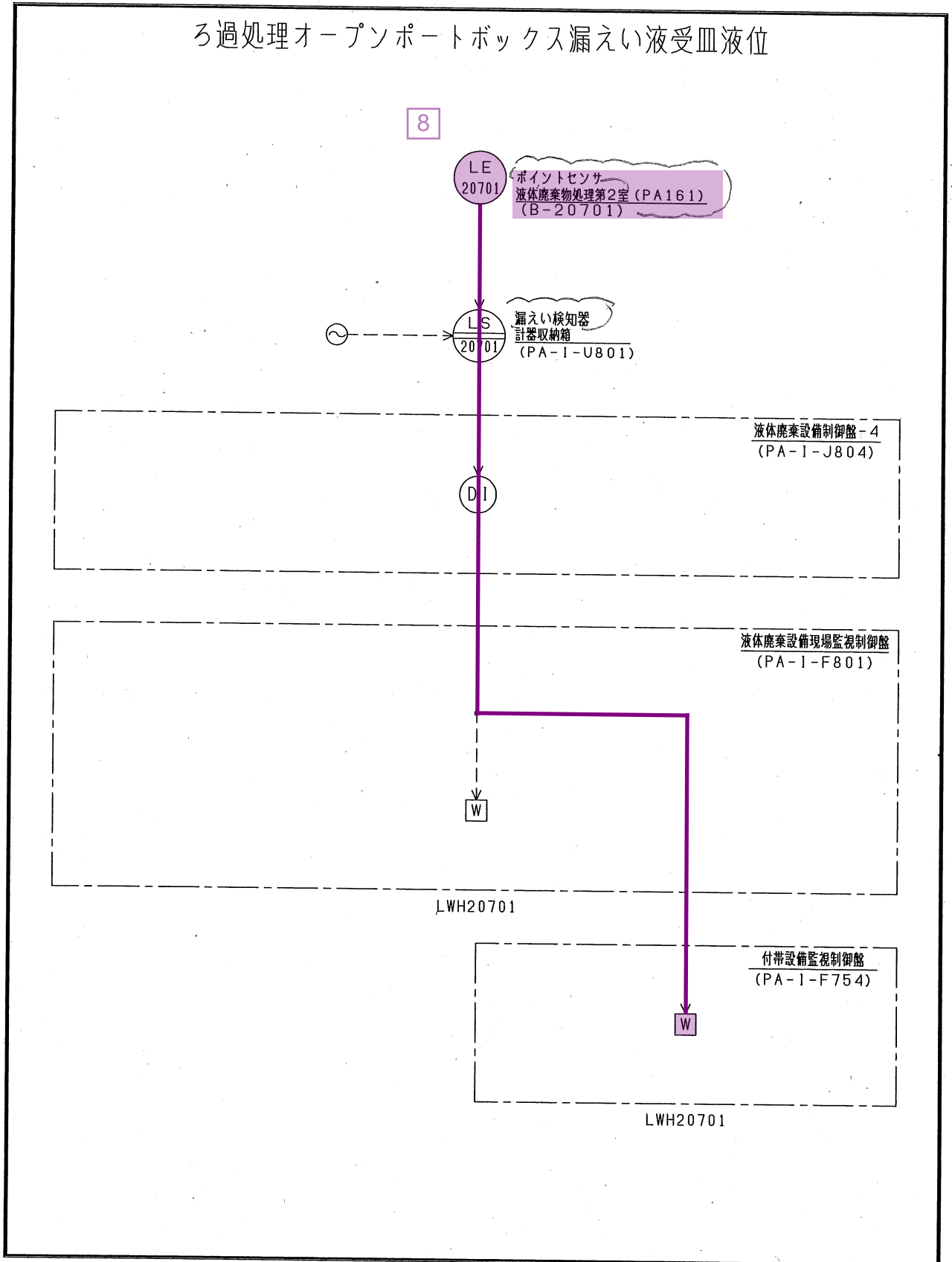
燃料加工建屋 液体廃棄設備 (J)

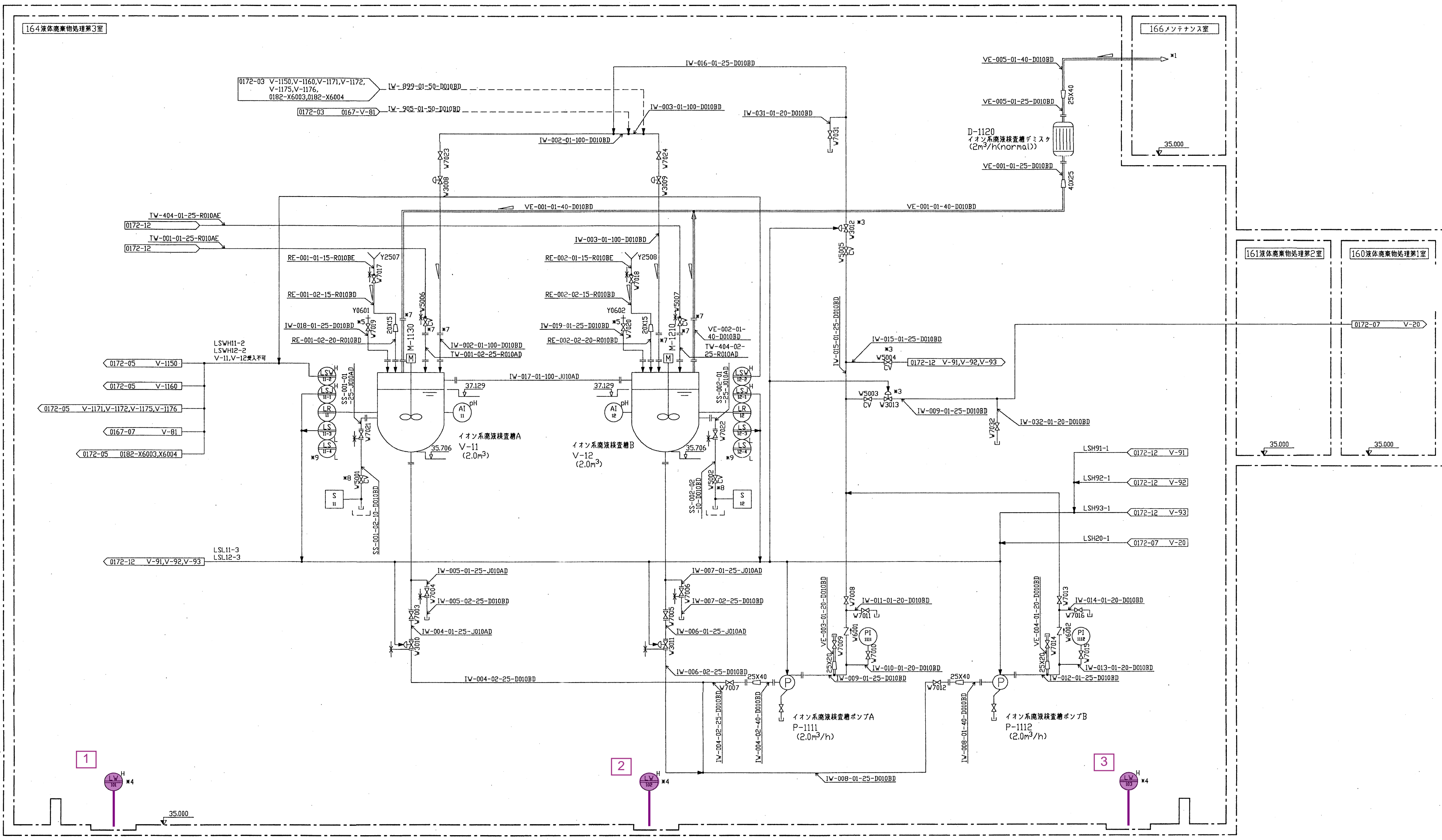
液体廃棄設備 (PA0172)

吸着処理オープンポートボックス漏えい液受皿液位



ろ過処理オープンポートボックス漏えい液受皿液位





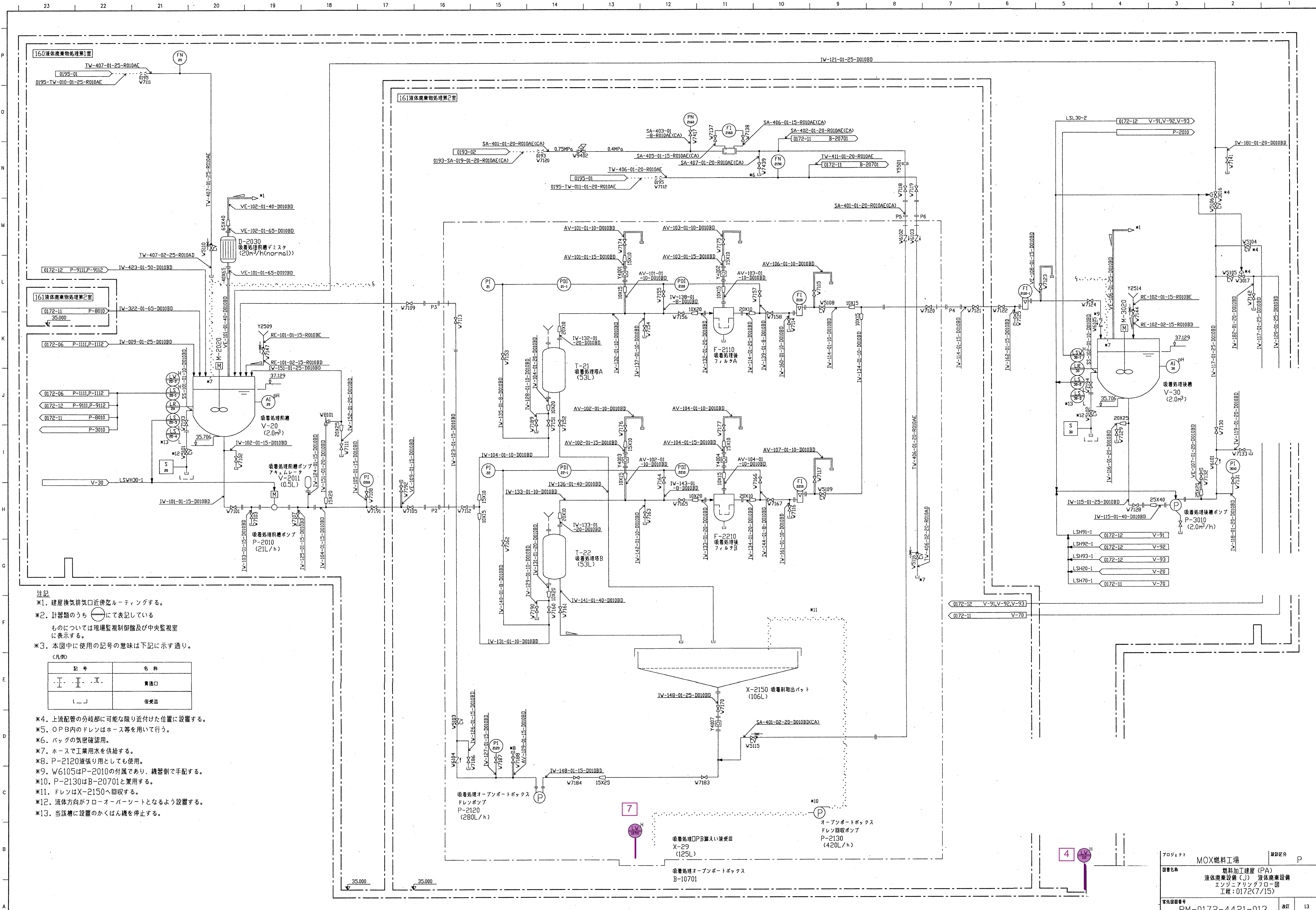
- 注記
- *1. 建屋換気排気口近傍をルーティングする。
 - *2. 計器類のうち にて表記しているものについては現場監視制御盤及び中央監視室に表示する。
 - *3. 上流配管の分岐部に可能な限り近づけた位置に設置する。
 - *4. 漏えい検知範囲は液体廃棄物処理第3室全体を対象とする。
 - *5. V-6191, V-6195等容器からの廃液移送用。
 - *6. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。

(凡例)

記号	名称
	検知範囲

- *7. V-11, V-12の天板~本体間のフランジ部がグasket交換時に取り外す。
- *8. 流体方向がフローオーバーシートとなるよう設置する。
- *9. 当該部に設置のかくはん機を停止する。

プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図書名称	燃料加工建屋 (PA) 液体廃棄設備 (J) 液体廃棄設備 エンジニアリングフロー図 工程: 0172(6/15)		
客先図番	PM-0172-4421-012	改訂	11

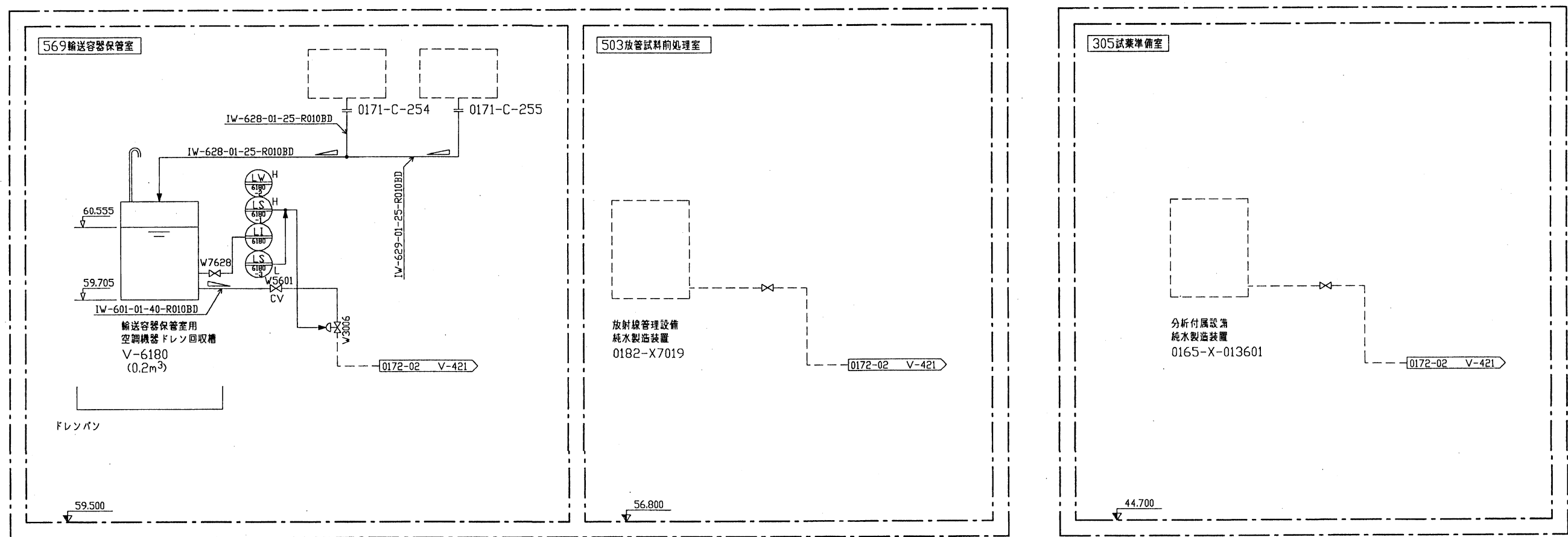


- 注記
- *1. 建屋換気排気口近傍をルーティングする。
 - *2. 計器類のうち にて表記しているものについては現場監視制御盤及び中央監視室に表示する。
 - *3. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。
(凡例)
- | 記号 | 名称 |
|----|-----|
| | 貫通口 |
| | 受取口 |
- *4. 上流配管の分岐部に可能な限り近付けた位置に設置する。
 - *5. OPB内のドレンはホース等を用いて行う。
 - *6. バッグの気密確認用。
 - *7. ホースで工業用水を供給する。
 - *8. P-2120減張り用としても使用。
 - *9. W6105はP-2010の付属であり、機器側で手配する。
 - *10. P-2130はB-20701と兼用する。
 - *11. ドレンはX-2150へ回収する。
 - *12. 流体方向がフローオーバーシートとなるよう設置する。
 - *13. 当該槽に設置のかくはん機を停止する。

プロジェクト MOX燃料工場 設計区分 P

図番名称 燃料加工建屋 (PA) 液体廃棄設備 (C) 液体廃棄設備
エンジニアリング一部
工号: 0172(7/15)

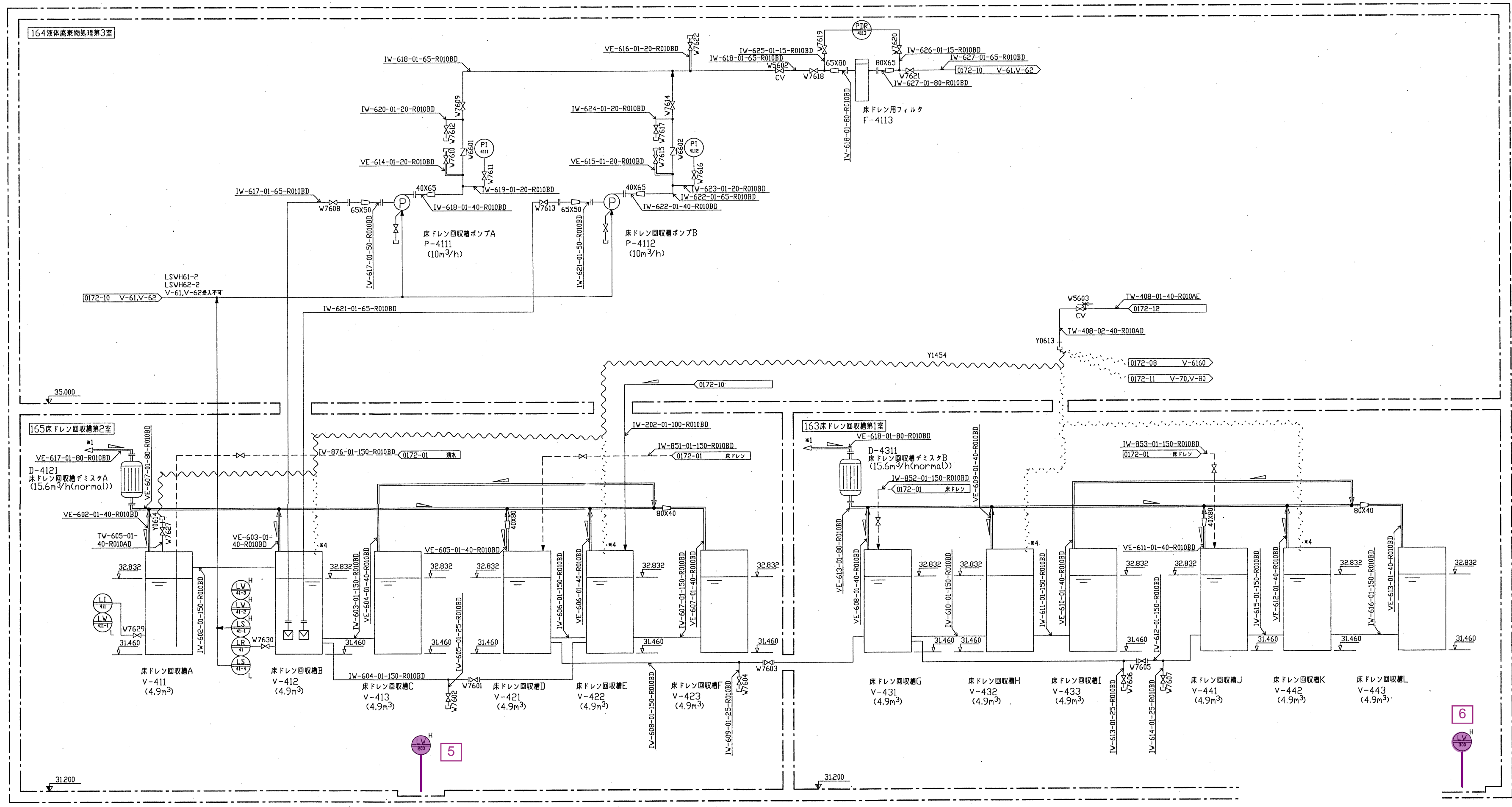
客先図番番号 PM-0172-4421-013 表紙 13



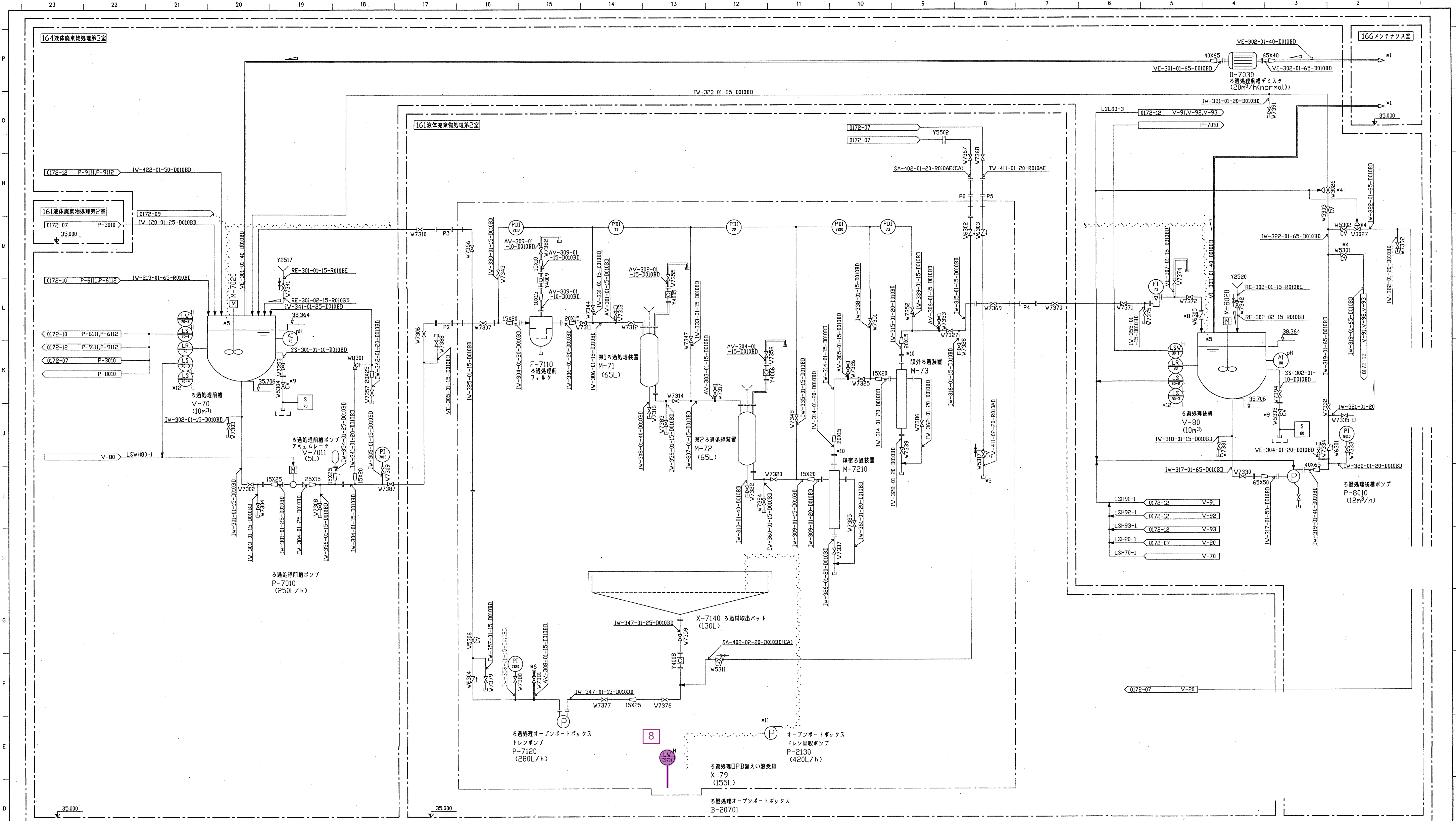
注記
 *1. 建屋換気排気口近傍をルーティングする。
 *2. 計器類のうち にて表記しているものについては現場監視制御盤及び中央監視室に表示する。
 *3. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。
 (凡例)

記号	名称
	床又は壁貫通スリーブ

 *4. ホースで工業用水を供給する。



プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
設備名称	燃料加工建屋 (PA) 液体廃棄設備 (J) 液体廃棄設備 エンジニアリングフロー図 工程: 0172(9/15)		
客先図番番号	PM-0172-4421-015	改訂	9



注記
 *1. 建屋換気排気口近傍にルーティングする。

*2. 計器類のうち にて表記しているものについては現場監視制御盤及び中央監視室に表示する。

*3. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。
 (凡例)

記号	名称
	貫通口
	仮受皿

*4. 上流配管の分岐部に可能な限り近付けた位置に設置する。
 *5. ホースで工業用水を供給する。
 *6. P-7120は張り用としても使用。
 *7. OPB内のフレンはホース等を用いて行う。

*8. W6305はP-7010の付属であり、機器側で手配する。

*9. 流体方向がフローオーバーシートとなるよう設置する。

*10. エレメント交換時に取り外す。

*11. P-2130はB-10701と兼用する。

*12. 当該槽に設置のかくはん機を停止する。

プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図名	燃料加工建屋 (PA) 液体廃棄設備 (J) 液体廃棄設備 エンジニアリングフロー図 工程: 0172(11/15)		
発行図番	PM-0172-4421-017	改訂	11

申請対象設備抽出結果

施 設	その他加工施設の附属施設
設 備	核燃料物質の検査設備 分析設備
機 器	分析済液処理装置 (漏えい検知)

	施設区分	設備区分					機器名称(許可)
【対象機器】	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	分析済液処理装置
【主たる機能】	分析済液処理装置 漏えい検知						

【機器等の抽出】

紐付け番号	施設区分	設備区分					機器名称(許可)	機器名称	機種	機器番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用(主従)	共用(主従)	備考
1	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置	ろ過・第1活性炭処理グローブボックス漏えい液受血液位	計装/放管設備(計測装置)	PA0167-LE-94	燃料加工建屋	2	2	新設	非安重	—	—	電極式漏えい検出器
PA0167-LE-95											電極式漏えい検出器								
3	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置	第2活性炭・吸着処理グローブボックス漏えい液受血液位	計装/放管設備(計測装置)	PA0167-LE-97	燃料加工建屋	2	2	新設	非安重	—	—	電極式漏えい検出器
4											PA0167-LE-98								電極式漏えい検出器
5	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置	分析済液中和固液分離グローブボックス漏えい受血液位	計装/放管設備(計測装置)	PA0167-LE-90	燃料加工建屋	5	2	新設	非安重	—	—	電極式漏えい検出器
6											PA0167-LE-91								電極式漏えい検出器
7											PA0167-LE-92								電極式漏えい検出器
8											PA0167-LE-93								電極式漏えい検出器
9											PA0167-LE-93-1								電極式漏えい検出器
10	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置	払出前希釈槽下部堰内漏えい液位	計装/放管設備(計測装置)	PA0167-LE-100	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	電極式液位検出器

設計区分	P	客 先 図書番号	PM-0160-4522-001	改訂 5
<p>日本原燃株式会社 殿</p> <hr/> <p>MOX 燃料工場</p> <hr/> <p>燃料加工建屋 (PA)</p> <hr/> <p>計測制御設備 (G)</p> <hr/> <p>計装ループブロック図</p>				

目次

工程	TAG No.	計測点名称	SHEET No.	頁	
	PA0167	L-60	第2活性炭処理供給槽液位	639	380
	PA0167	P-61	第2活性炭処理塔入口圧力	640	381
	PA0167	PD-61-2	第2活性炭処理塔出口圧力	641	382
	PA0167	L-65	第2活性炭処理液受槽液位	642	383
	PA0167	L-70	吸着処理供給槽液位	643	384
	PA0167	P-71	吸着処理塔入口圧力	644	385
	PA0167	PD-71-2	吸着処理塔出口圧力	645	386
	PA0167	L-72	吸着処理液受槽A液位	646	387
	PA0167	L-73	吸着処理液受槽B液位	647	388
	PA0167	L-80	希釈槽液位	648	389
	PA0167	A-81	払出前希釈槽pH	649	390
	PA0167	L-81	払出前希釈槽液位	650	391
	PA0167	L-84	分析済液中和固液分離処理ドレン回収槽液位	651	392
	PA0167	L-85	ろ過・第1活性炭処理ドレン回収槽液位	652	393
	PA0167	L-87	第2活性炭・吸着処理ドレン回収槽液位	653	394
5	PA0167	L-90	分析済液中和固液分離GB漏えい液受皿1液位	654	395
6	PA0167	L-91	分析済液中和固液分離GB漏えい液受皿2液位	655	396
7	PA0167	L-92	分析済液中和固液分離GB漏えい液受皿3液位	656	397
8	PA0167	L-93	分析済液中和固液分離GB漏えい液受皿4液位	657	398
9	PA0167	L-93-1	分析済液中和固液分離GB漏えい液位	658	399
1	PA0167	L-94	ろ過・第1活性炭処理GB漏えい液受皿1液位	659	400
2	PA0167	L-95	ろ過・第1活性炭処理GB漏えい液受皿2液位	660	401
3	PA0167	L-97	第2活性炭・吸着処理GB漏えい液受皿1液位	662	402
4	PA0167	L-98	第2活性炭・吸着処理GB漏えい液受皿2液位	663	403
10	PA0167	L-100	払出前希釈槽下部堰内漏えい液液位	664	404
	PA0167	C-1101	中和液ろ過装置A導電率	665	405
	PA0167	F-1101	中和液ろ過装置A工業用水量	666	406
	PA0167	C-1201	中和液ろ過装置B導電率	667	407
	PA0167	F-1201	中和液ろ過装置B工業用水量	668	408
	PA0167	P-1530	中和ろ液受槽遠心分離処理供給ポンプ出口圧力	671	409
	PA0167	P-2320	排ガス洗浄塔デミスタ出口排ガス圧力	674	410
	PA0167	P-5110	第1活性炭処理第1プレフィルタ入口圧力	677	411
	PA0167	PD-5110-2	第1活性炭処理第1プレフィルタ出口圧力	678	412
	PA0167	PD-5120	第1活性炭処理第2プレフィルタ出口圧力	679	413
	PA0167	PD-7110	吸着処理アフタフィルタ出口圧力	680	414
	PA0167	PD-10701	分析済液中和固液分離グローブボックス圧力1	700	415
	PA0167	T-10701	分析済液中和固液分離グローブボックス温度	701	416
	PA0167	X-10701	分析済液中和固液分離グローブボックス温度上昇率	702	417
	PA0167	-	分析済液中和固液分離グローブボックス火災	703	418
	PA0167	-	分析済液中和固液分離グローブボックス異常	703-1	419
	PA0167	PD-10841	分析済液中和固液分離グローブボックス排気フィルタ差圧	704	420
	PA0167	PD-30701	ろ過・第1活性炭処理グローブボックス圧力1	705	421
	PA0167	T-30701	ろ過・第1活性炭処理グローブボックス温度	706	422
	PA0167	X-30701	ろ過・第1活性炭処理グローブボックス温度上昇率	707	423
	PA0167	-	ろ過・第1活性炭処理グローブボックス火災	708	424
	PA0167	-	ろ過・第1活性炭処理グローブボックス異常	708-1	425
	PA0167	PD-30841	ろ過・第1活性炭処理グローブボックス排気フィルタ差圧	709	426
	PA0167	PD-40701	第2活性炭・吸着処理グローブボックス圧力1	710	427
	PA0167	T-40701	第2活性炭・吸着処理グローブボックス温度	711	428
	PA0167	X-40701	第2活性炭・吸着処理グローブボックス温度上昇率	712	429
	PA0167	-	第2活性炭・吸着処理グローブボックス火災	713	430
	PA0167	-	第2活性炭・吸着処理グローブボックス異常	713-1	431
	PA0167	PD-40841	第2活性炭・吸着処理グローブボックス排気フィルタ差圧	714	432

SHEET NO. 654

TAG NO. L-90

DATE

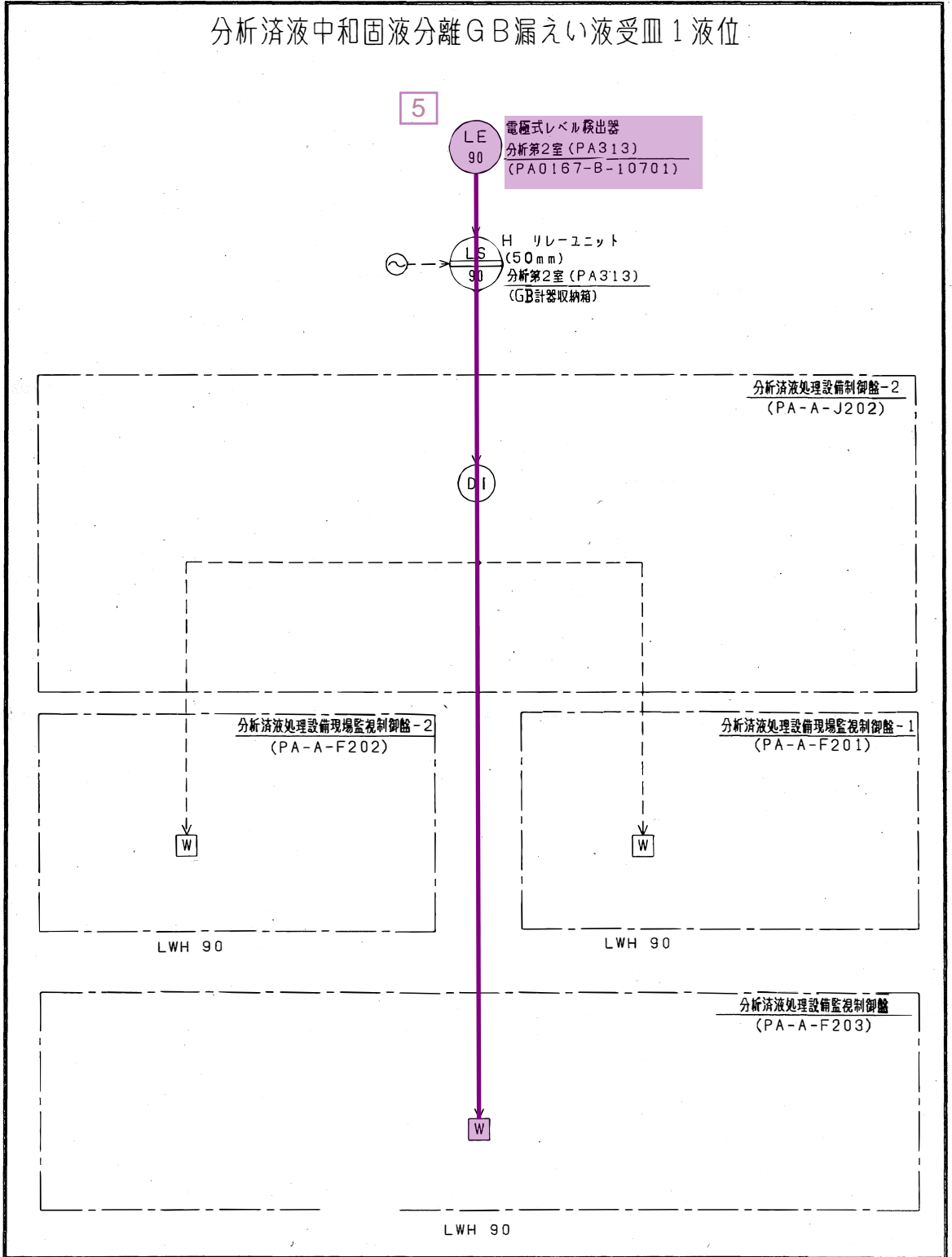
REVISED 2

BY

燃料加工建屋 分析設備 (G)

分析済液処理設備 (PA0167)

分析済液中和固液分離GB漏えい液受皿1液位



395

燃料加工建屋 分析設備 (G)

分析済液処理設備 (PA0167)

SHEET NO. 655

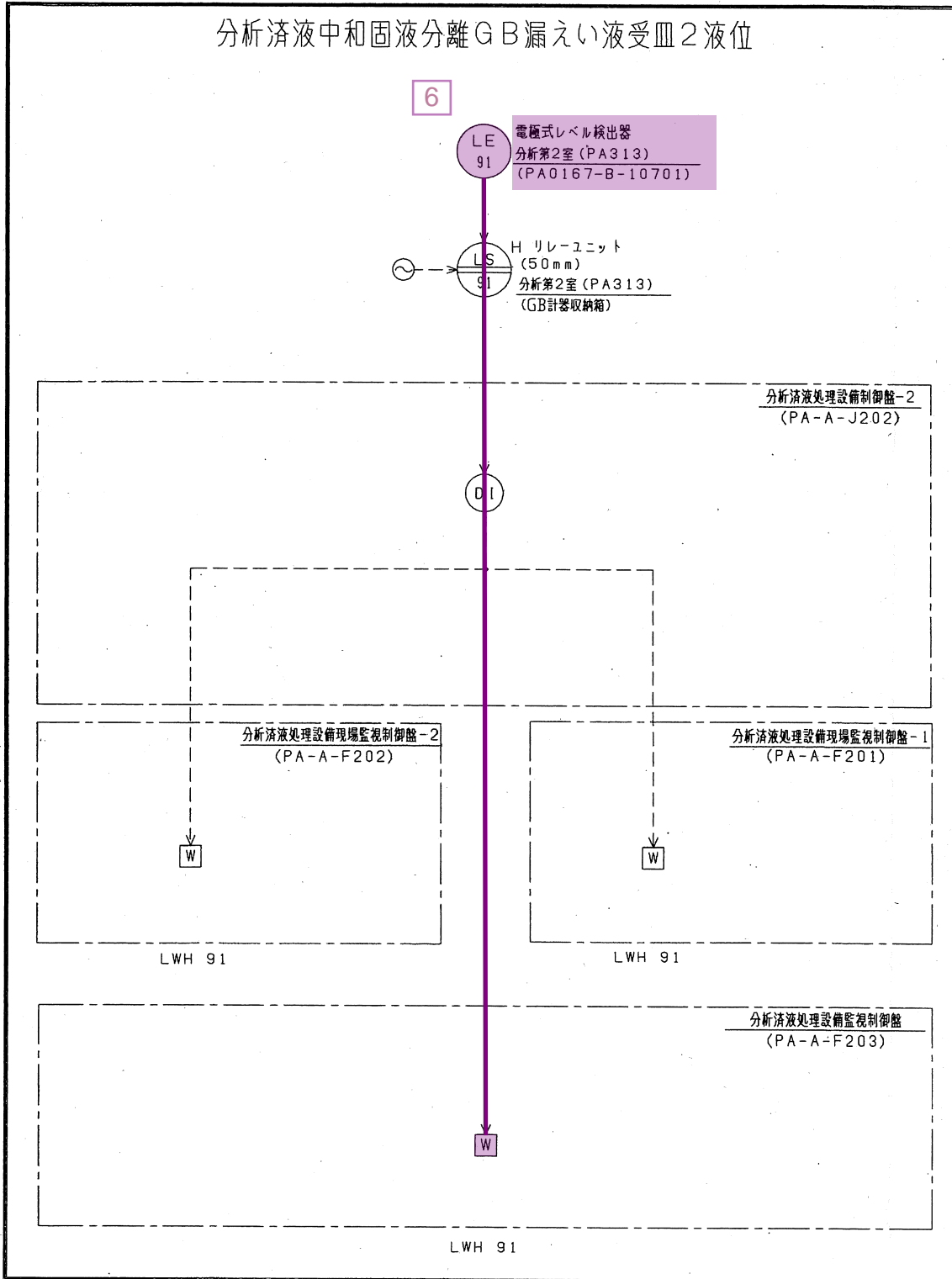
TAG NO. L-91

DATE

REVISED 2

BY

分析済液中和固液分離GB漏えい液受皿2液位



燃料加工建屋 分析設備 (G)

分析済液処理設備 (PA0167)

SHEET NO. 656

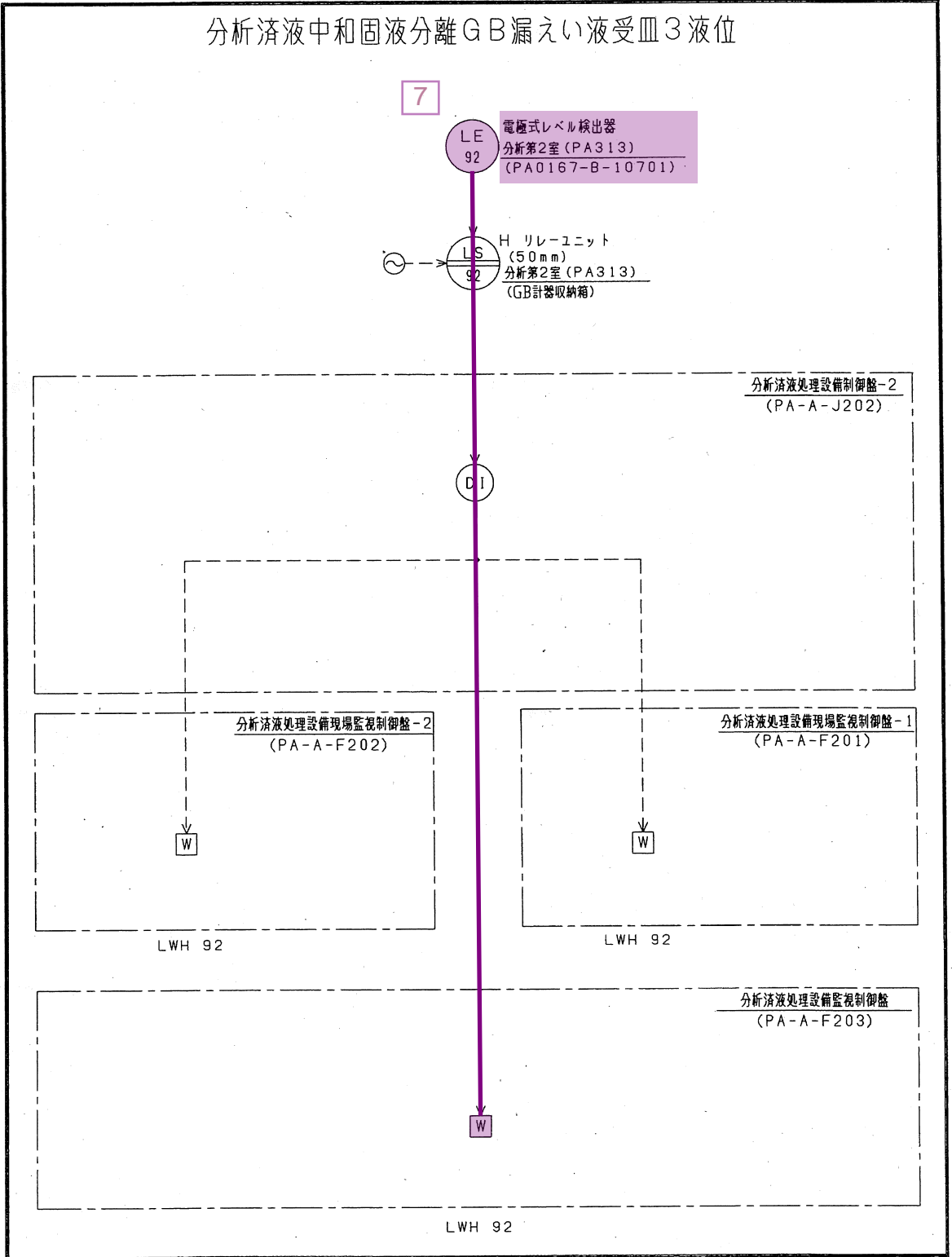
TAG NO. L-92

DATE

REVISED 2

BY

分析済液中和固液分離GB漏えい液受皿3液位



燃料加工建屋 分析設備 (G)

分析済液処理設備 (PA0167)

SHEET NO. 657

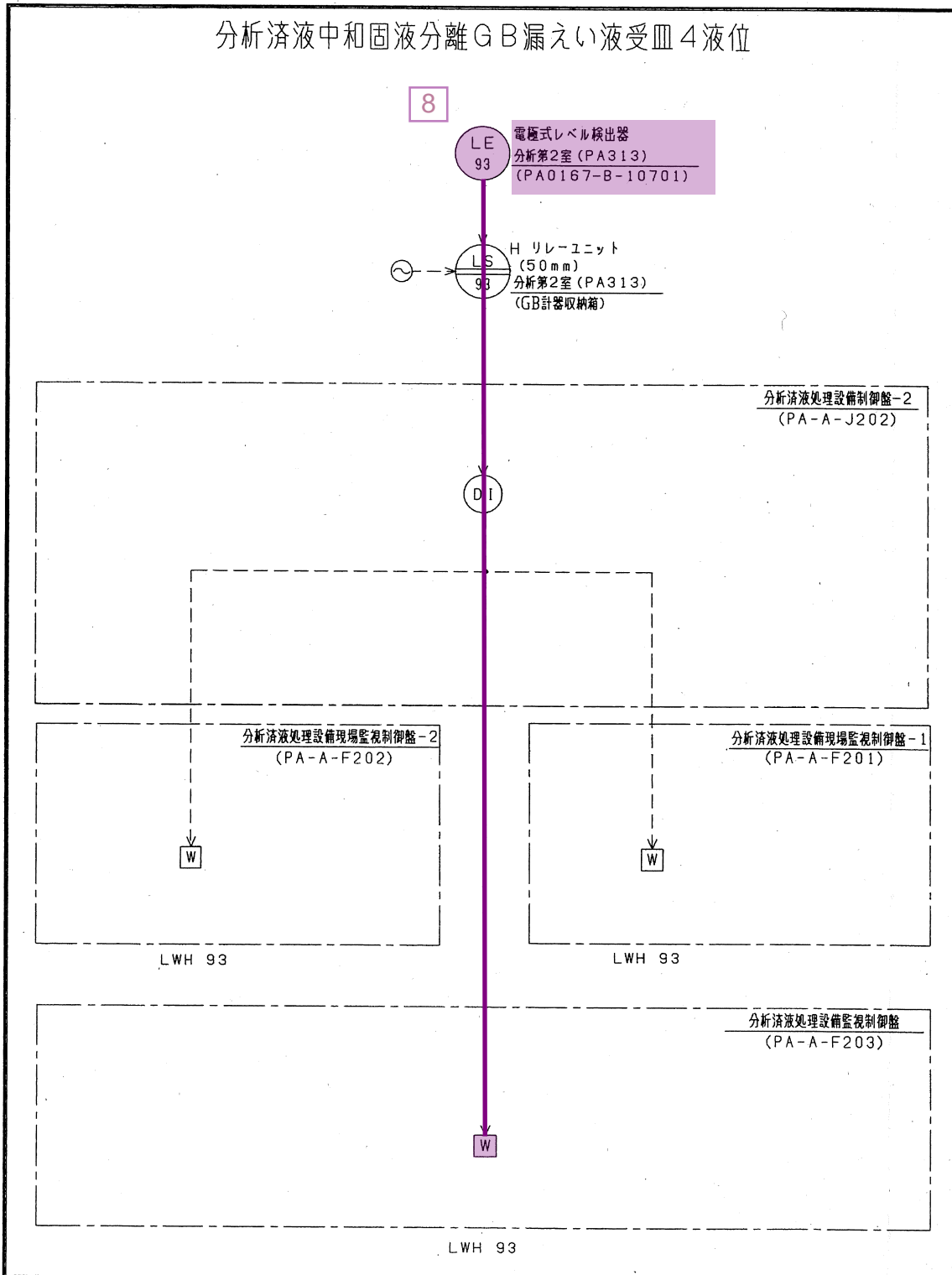
TAG NO. L-93

DATE

REVISED 2

BY

分析済液中和固液分離GB漏えい液受皿4液位



SHEET NO. 658

TAG NO. L-93-1

DATE

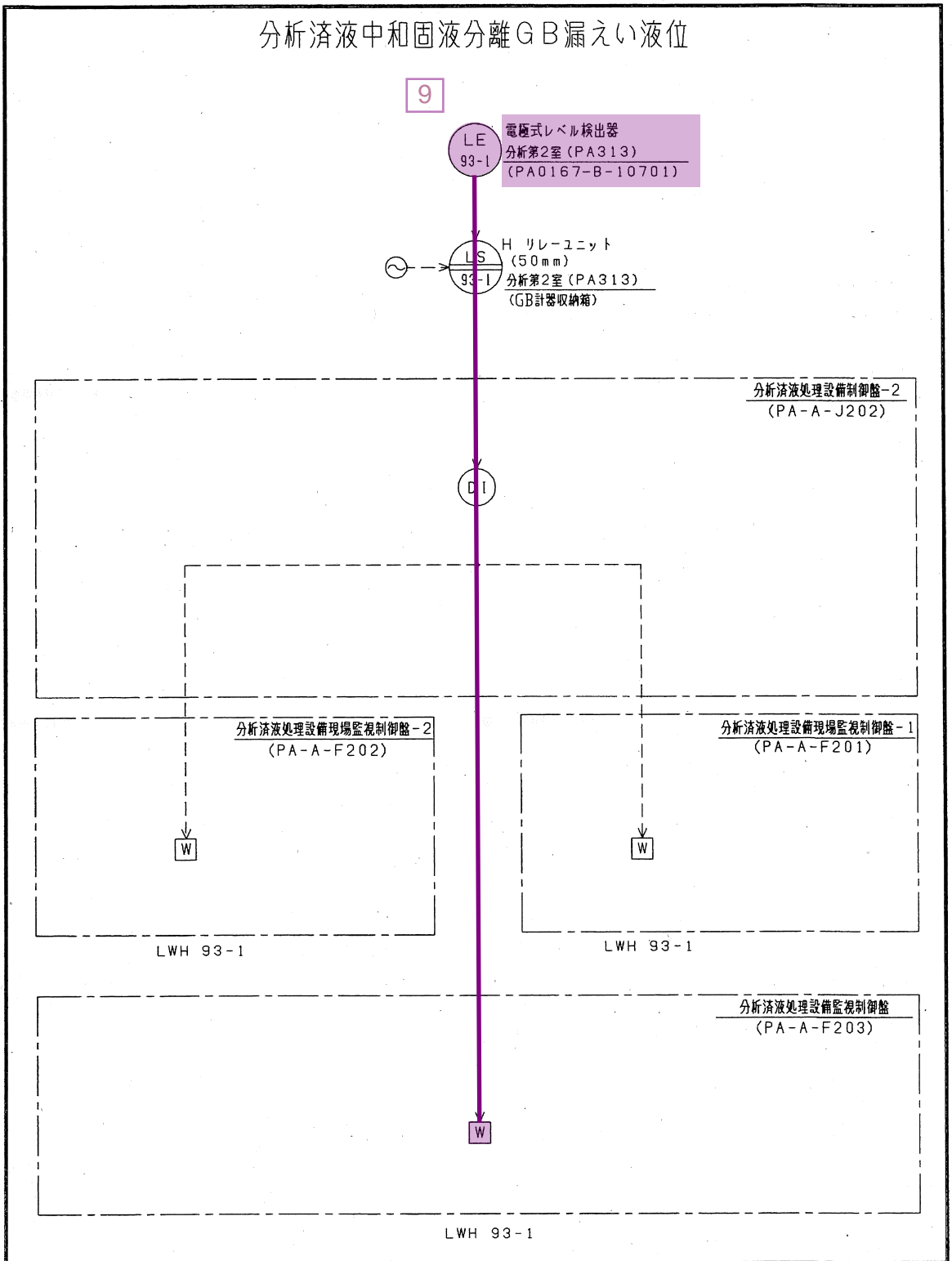
REVISED 2

BY

燃料加工建屋 分析設備 (G)

分析済液処理設備 (PA0167)

分析済液中和固液分離GB漏えい液位



燃料加工建屋 分析設備 (G)

分析済液処理設備 (PA0167)

SHEET NO. 659

TAG NO. L-94

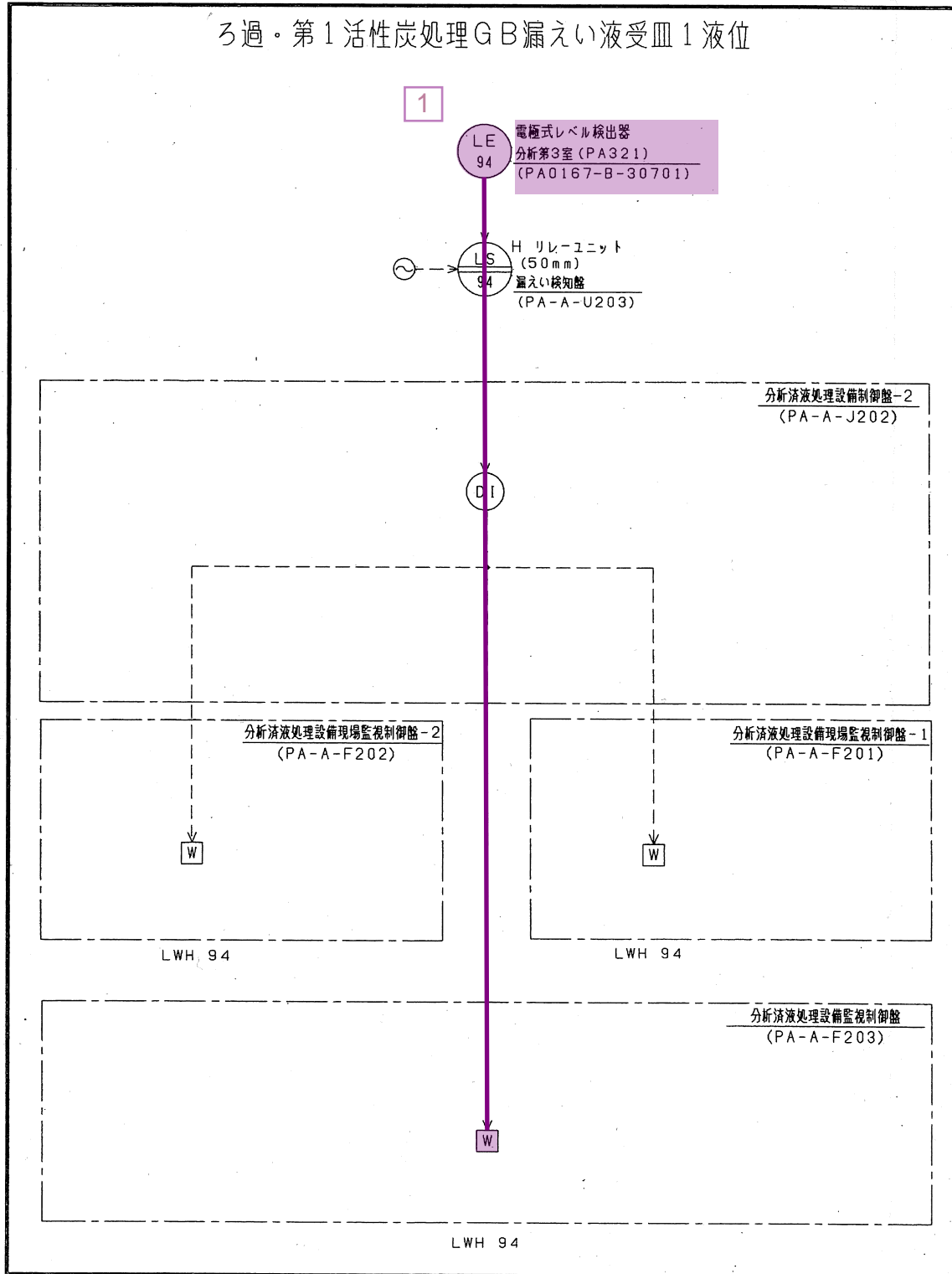
DATE

REVISED

2

BY

ろ過・第1活性炭処理GB漏えい液受皿1液位



燃料加工建屋 分析設備 (G)

分析済液処理設備 (PA0167)

SHEET NO. 660

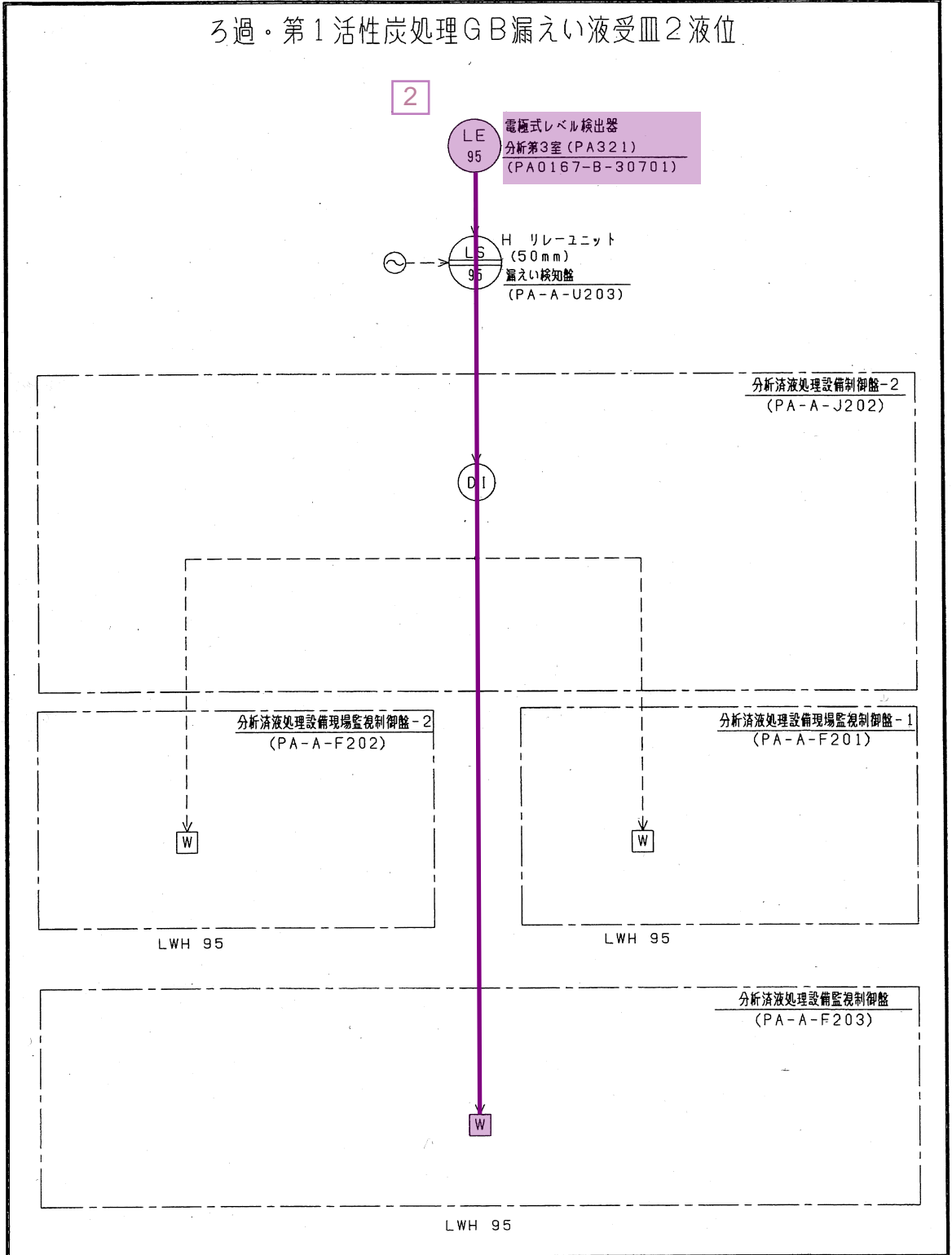
TAG NO. L-95

DATE

REVISED 2

BY

ろ過・第1活性炭処理GB漏えい液受皿2液位



燃料加工建屋 分析設備 (G)

分析済液処理設備 (PA0167)

SHEET NO. 662

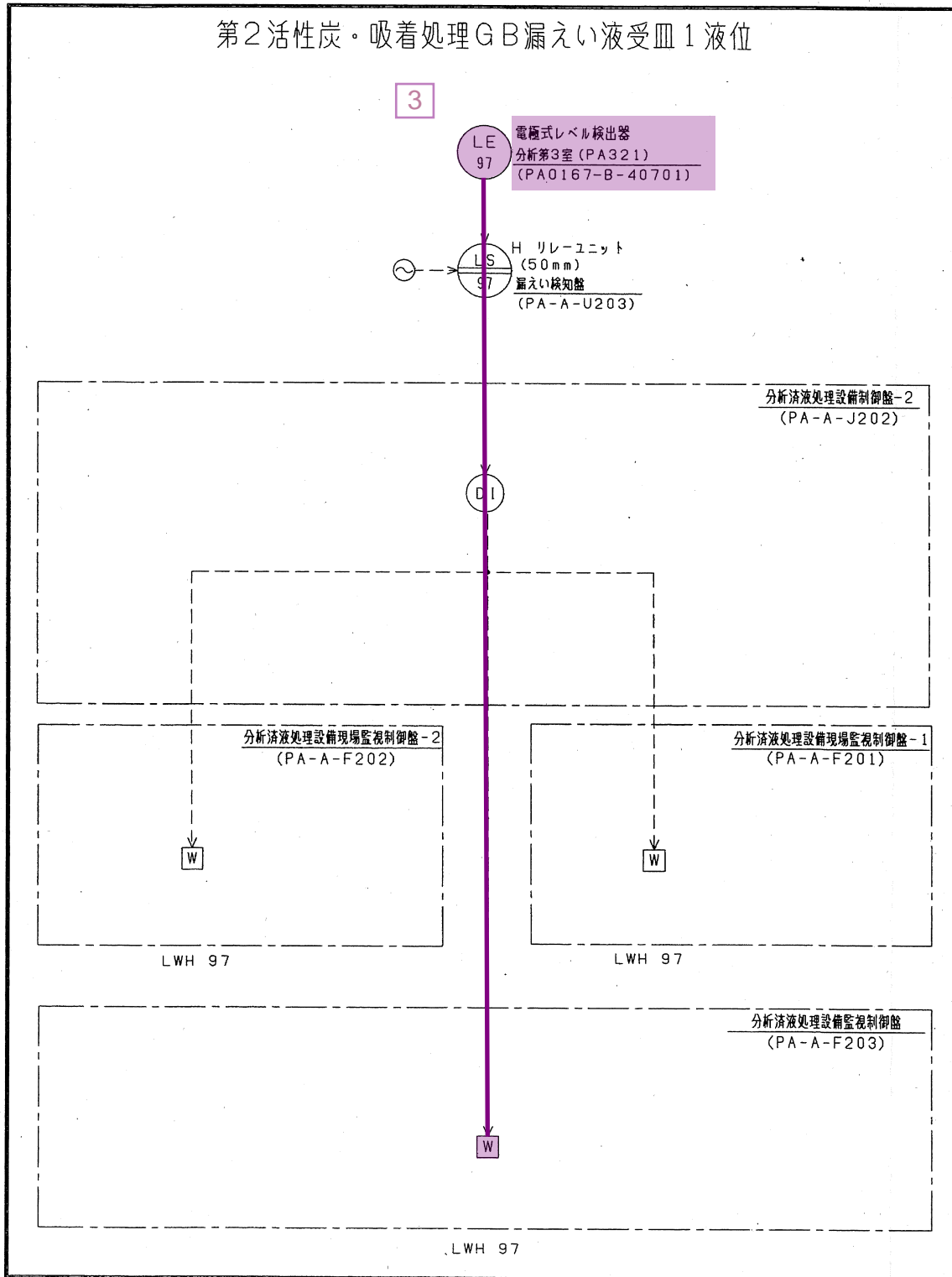
TAG NO. L-97

DATE

REVISED 2

BY

第2活性炭・吸着処理GB漏えい液受皿1液位



x02

SHEET NO. 663

TAG NO. L-98

DATE

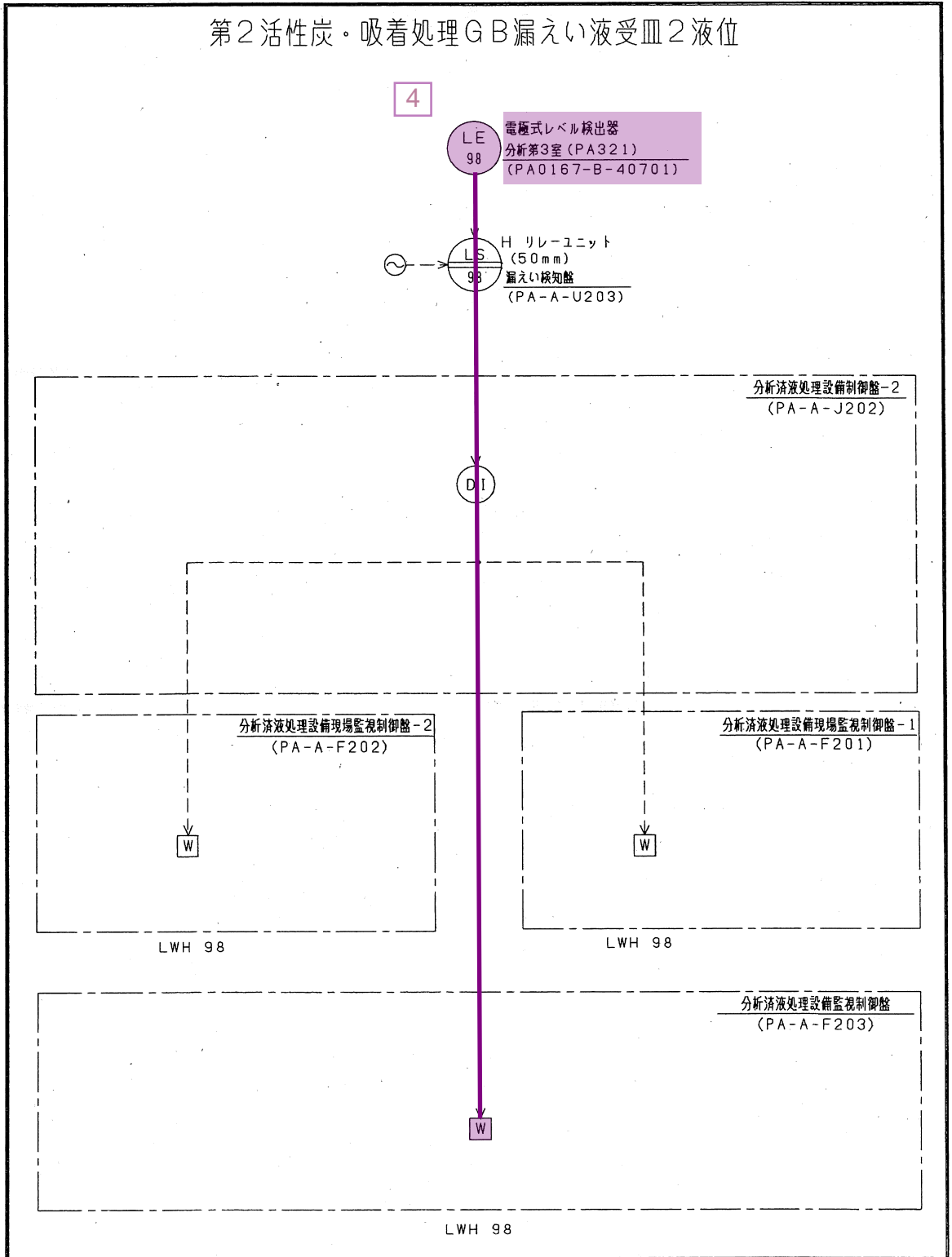
REVISED 2

BY

燃料加工建屋 分析設備 (G)

分析済液処理設備 (PA0167)

第2活性炭・吸着処理GB漏えい液受皿2液位



燃料加工建屋 分析設備 (G)

分析済液処理設備 (PA0167)

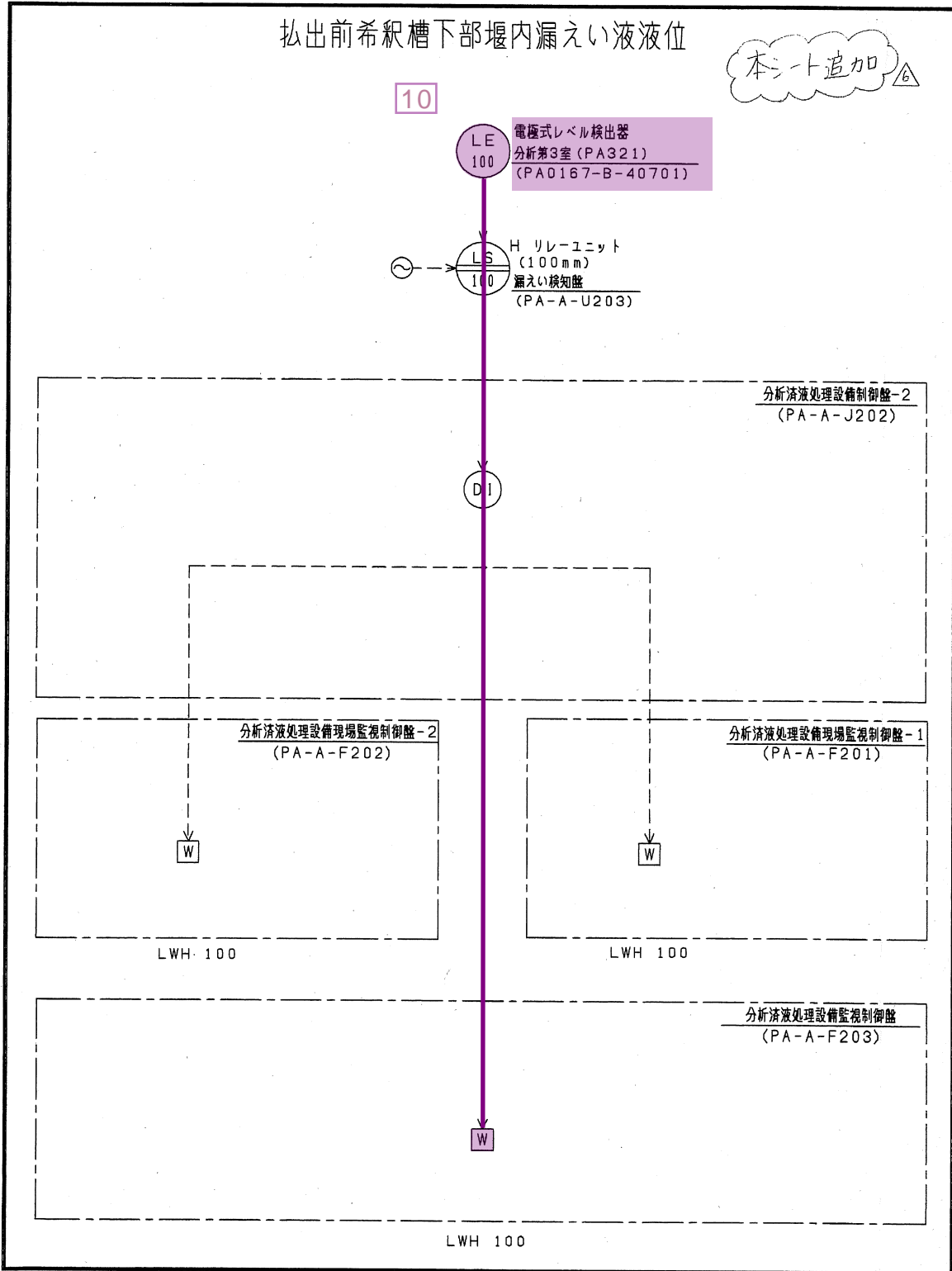
SHEET NO. 664

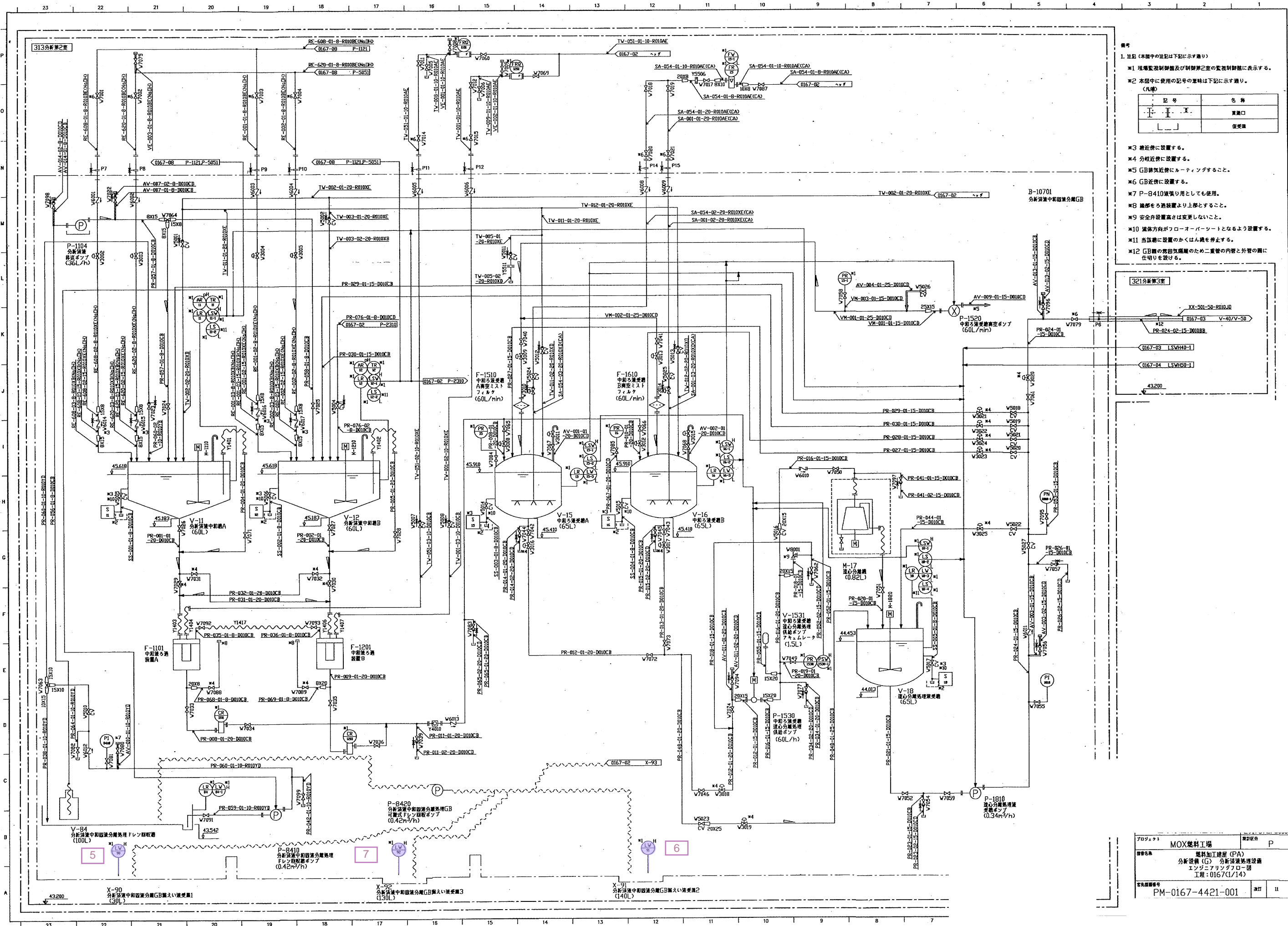
TAG NO. L-100

DATE

REVISED

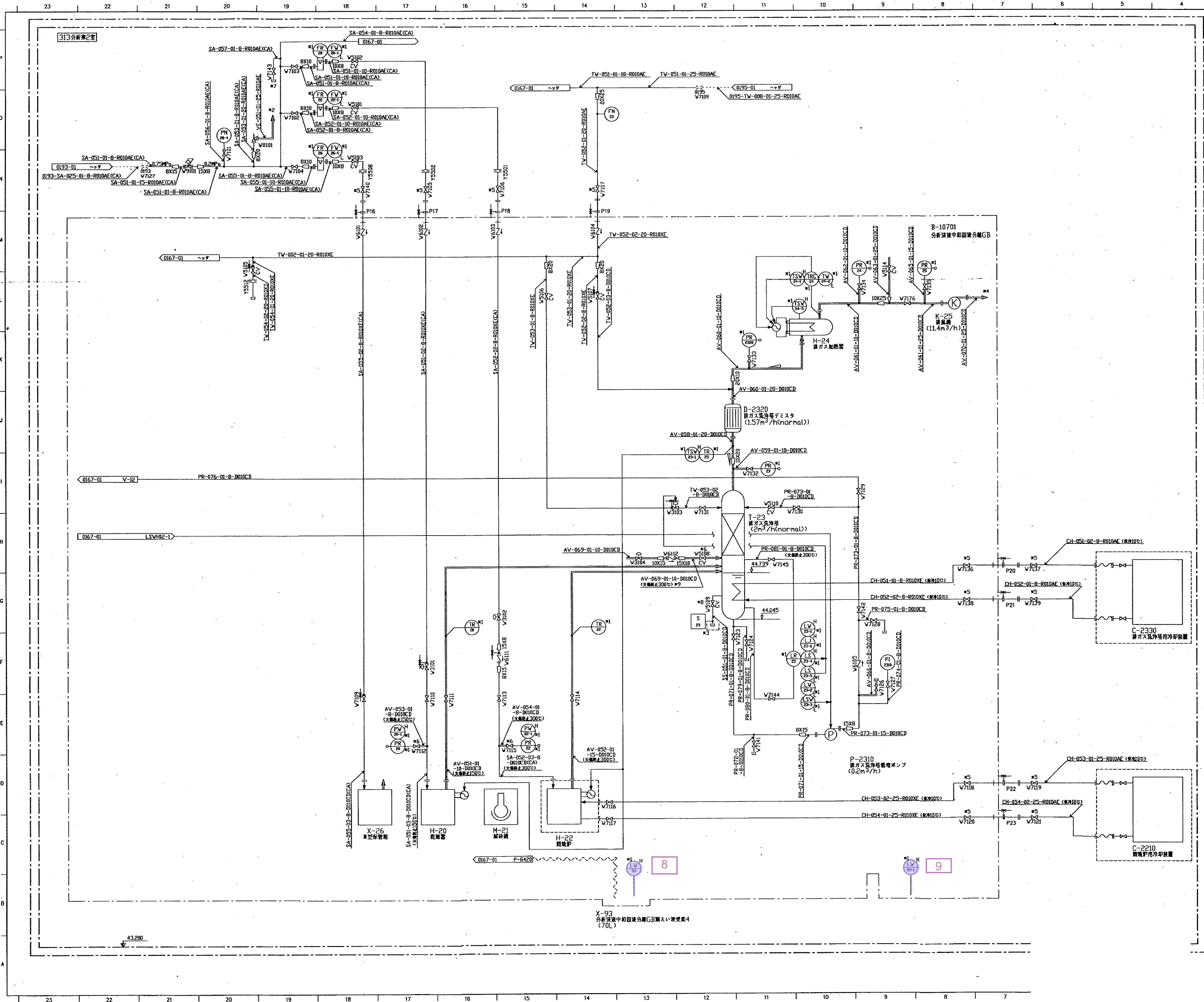
BY





1. 注記 (本図中の注記は下記に示す通り)
- ※1 現場監視制御盤及び制御室2室の監視制御盤に表示する。
 - ※2 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。
(凡例)
- | 記号 | 名称 |
|-----|-----|
| —○— | 異径口 |
| —□— | 保護管 |
- ※3 槽近傍に設置する。
 - ※4 分岐近傍に設置する。
 - ※5 GB槽近傍にルーティングすること。
 - ※6 GB槽近傍に設置する。
 - ※7 P-8410破損より用としても使用。
 - ※8 破損をろ過装置より上流とすること。
 - ※9 安全弁設置高さは変更しないこと。
 - ※10 流路方向がフローオーバーシートとなるよう設置する。
 - ※11 当該槽に設置のかくはん機を停止する。
 - ※12 GB槽の常設設備のため二重管の内管と外管の間に仕切りを設ける。

プロジェクト	MOX燃料工場	設計者	P
図名	燃料加工建屋 (PA) 分断設備 (G) 分断設備処理設備 エンジニアリングフロー図 工程:0167(1/14)	改訂	II
図面番号	PM-0167-4421-001		

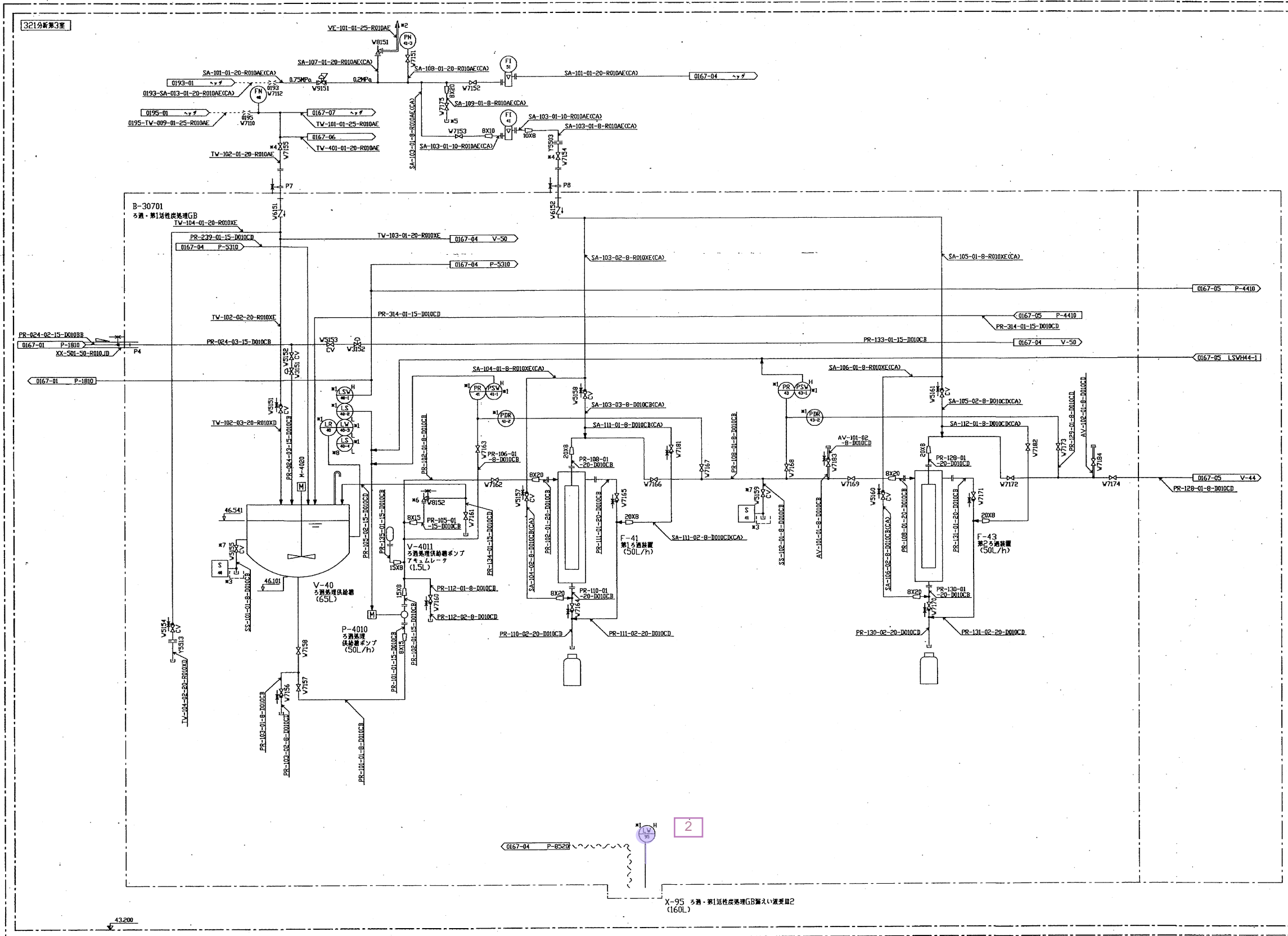


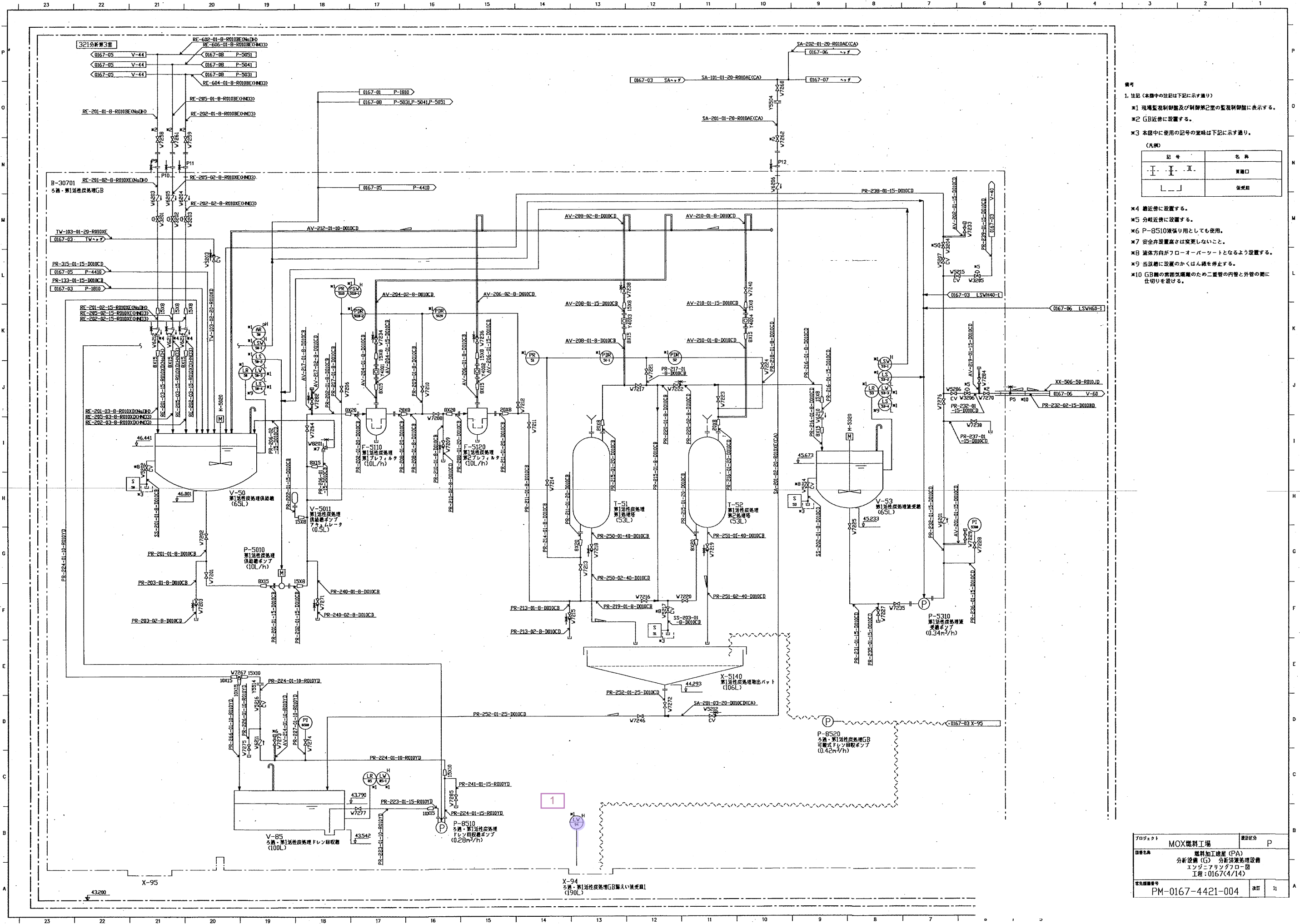
- 備考
1. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)
 - ※1 現場監視制御盤及び制御室の監視制御盤に表示する。
 - ※2 放出時に直接作業員にからないようにルーティングのこと。
 - ※3 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。
- | 凡例 | |
|-------|-----|
| 記号 | 名称 |
| -I-I- | 異種口 |
| -L-L- | 圧差風 |
- ※4 GB誘致近傍にルーティングすること。
 - ※5 GB近傍に設置する。
 - ※6 熱影響回避のため距離をとること。
 - ※7 バッグの気密確認用。
 - ※8 運送方向がフローオーバーシートとなるよう設置する。
 - ※9. 火備防止保護はW6112~T-23の範囲とする。

プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図号	燃料加工建屋 (PA) 分析設備 (G) 分析装置処理設備 エンジニアリングフロー図 工程: 0167(2/14)		
発行図番	PM-0167-4421-002	決訂	13

- 備考
1. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)
 - ※1 現場監視制御盤及び制御室の監視制御盤に表示する。
 - ※2 放出時に直接作業員にかからないようにルーティングのこと。
 - ※3 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。
- | 〈凡例〉 | |
|-------|-----|
| 記号 | 名称 |
| — — — | 貫通口 |
| — — — | 配管 |
- ※4 GB近傍に設置する。
 - ※5 バッグの気密確認用
 - ※6 安全弁設置高さは変更しないこと。
 - ※7 流体力学方向がフローオーバーシートとなるよう設置する。
 - ※8 当該機に設置のかはん機を停止する。

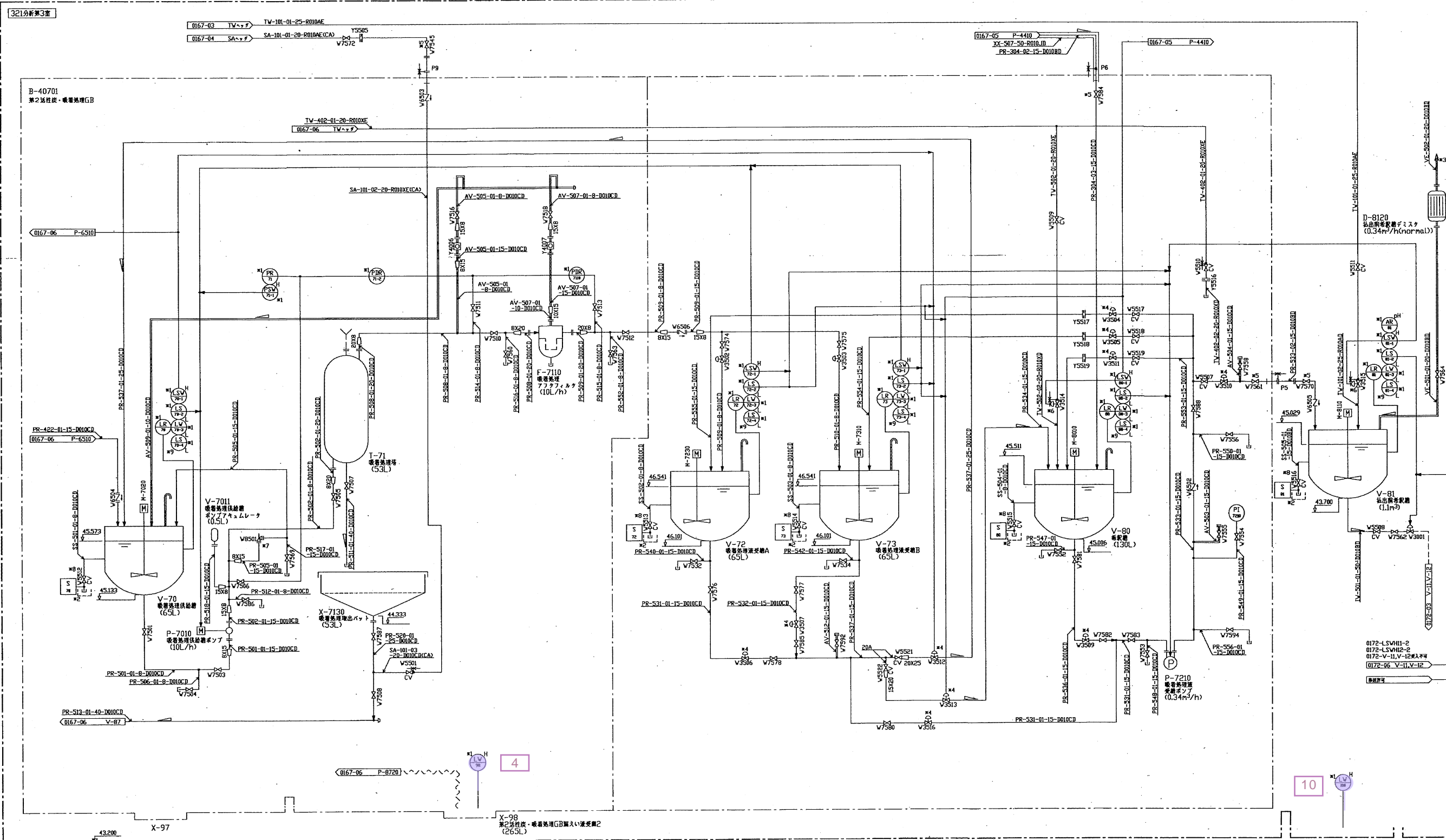
プロジェクト	MOX燃料工場	図面区分	P
図面名称	燃料加工棟屋 (PA) 分析設備 (G) 分析汚濁処理設備 エンジニアリングフロー図 工程: 0167(3/14)		
図面番号	PM-0167-4421-003	改訂	11





- 備考
1. 注記 (本図中の注記は下記に示す通り)
- ※1 現場監視制御盤及び制御室2号の監視制御盤に表示する。
 - ※2 GB近傍に設置する。
 - ※3 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。
- | 記号 | 名称 |
|-------|-----|
| -I-I- | 貫通口 |
| L-L | 固定用 |
- ※4 最近傍に設置する。
 - ※5 分岐近傍に設置する。
 - ※6 P-8510減圧用としても使用。
 - ※7 安全弁設置高さは変更しないこと。
 - ※8 流体方向がフローアサートとなるよう設置する。
 - ※9 当該部に設置の可否は人機を停止する。
 - ※10 GB側の雰囲気腐蝕のため二重管の内管と外管の間に仕切りを設ける。

プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
設備名称	燃料加工棟屋 (PA) 分析設備 (G) 分析済液処理設備 エンジェリアックロー図 工程:0167(4/14)		
図面番号	PM-0167-4421-004	改訂	11



- 備考
- 注記 (本図中の注記は下記に示す通り)
 - ※1 現場監視制御盤及び制御室2室の監視制御盤に表示する。
 - ※2 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。
 - ※3 工程室排気系統に接続する。
 - ※4 分岐近傍に設置する。
 - ※5 GB近傍に設置する。
 - ※6 最近傍に設置する。
 - ※7 安全弁設置高さは変更しないこと。
 - ※8 流体方向がフローオーバーシートとなるよう設置する。
 - ※9 当該側に設置のときははん機を停止する。

(凡例)

記号	名称
— — —	異径口
— —	保安蓋

プロジェクト MOX燃料工場 建設区分 P

図名 MOX燃料加工棟(PA) 分析設備(G) 分析済液処理設備 エンジニアリングフロー図 工程:0167(7/14)

図号 PM-0167-4421-007 改訂 11

関連する基本設計方針（別紙2）

18条：警報設備

関連条文

11条 29条：火災による損傷の防止

項目番号	基本設計方針	要求種別	主な設備	展開事項	第1回申請			第2回申請				第3回申請				第4回申請				
					説明対象	申請対象設備 (2項変更①)	仕様表	説明対象	申請対象設備 (2項変更②)	申請対象設備 (1項新規①)	仕様表	説明対象	申請対象設備 (2項変更③)	申請対象設備 (1項新規②)	仕様表	説明対象	申請対象設備 (2項変更④)	申請対象設備 (1項新規③)	仕様表	
1	設計基準対象の施設は、MOX燃料加工施設の設備の機能の喪失、誤操作その他の要因によりMOX燃料加工施設の安全性を著しく損なうおそれが生じたとき（グローブボックス内火災が生じたとき）に、これらを確実に検知して速やかに警報する設備（火災防護設備のグローブボックス温度監視装置（熱感知器））を設置する設計とする。	機能要求②	・火災防護設備 グローブボックス温度監視装置（熱感知器）	設計方針	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	・火災防護設備 グローブボックス温度監視装置（熱感知器）	検出器の種類 計測範囲 警報動作範囲 個数 取付箇所 (設置床等)	-	-	-	
2	設計基準対象の施設は、放射性廃棄物の排気口又はこれに近接する箇所における排気中の放射性物質の濃度が著しく上昇したときに、これらを確実に検知して速やかに警報する設備（放射線監視設備の排気モニタ）を設置する設計とする。	機能要求②	・放射線監視設備 排気モニタ	設計方針	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	・放射線監視設備 排気モニタ	検出器の種類 計測範囲 警報動作範囲 個数 取付箇所 (設置床等)
3	設計基準対象の施設は、液体状の放射性廃棄物の廃棄施設から液体状の放射性物質が著しく漏えいするおそれが生じたときに、これらを確実に検知して速やかに警報する設備（低レベル廃液処理設備のサンプル又は漏えい液受皿液位）を設置する設計とする。	機能要求②	・低レベル廃液処理設備 サンプル又は漏えい液受皿液位	設計方針	-	-	-	○	-	-	・低レベル廃液処理設備 サンプル又は漏えい液受皿液位	検出器の種類 計測範囲 警報動作範囲 個数 取付箇所 (設置床等)	-	-	-	-	-	-	-	-
4	設計基準対象の施設は、MOX燃料加工施設の設備の機能の喪失、誤操作その他の要因によりMOX燃料加工施設の安全性を著しく損なうおそれが生じたときに、熱的制限値の維持又は火災若しくは爆発の防止のための設備（焼結炉内部温度高による過加熱防止回路、小規模焼結処理装置内部温度高による過加熱防止回路、小規模焼結処理装置への冷却水流量低による加熱停止回路、混合ガス水素濃度高による混合ガス供給停止回路）の作動を速やかに、かつ、自動的に開始させる設計とする。	機能要求②	・焼結炉内部温度高による過加熱防止回路 ・小規模焼結処理装置内部温度高による過加熱防止回路 ・小規模焼結処理装置への冷却水流量低による加熱停止回路 ・混合ガス水素濃度高による混合ガス供給停止回路	設計方針	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	・焼結炉内部温度高による過加熱防止回路 ・小規模焼結処理装置内部温度高による過加熱防止回路 ・小規模焼結処理装置への冷却水流量低による加熱停止回路 ・混合ガス水素濃度高による混合ガス供給停止回路	検出器の種類 計測範囲 警報動作範囲 個数 取付箇所 (設置床等)	-	-	-	-

凡例
・「説明対象」について
○：当該申請回次で初めて記載する項目又は当該申請回次で記載を前回次以降から記載しなくなり、記載内容に変更のない項目
-：当該申請回次で記載しない項目

項目番号	基本設計方針	要求種別	主な設備	展開事項	第1回申請			第2回申請			第3回申請			第4回申請			
					説明対象	申請対象設備(2項変更①)	仕様表	説明対象	申請対象設備(2項変更②)	仕様表	説明対象	申請対象設備(2項変更③)	仕様表	説明対象	申請対象設備(2項変更④)	仕様表	
6	火災及び爆発の影響軽減対策が必要な火災防護上重要な機器等を設置する火災区域は、3時間以上の耐火能力を有する耐火壁(耐火隔壁・耐火シール、防火扉、延焼防止ダンパ等)として、3時間耐火に設計上必要な150mm以上の壁厚を有するコンクリート壁や火災耐久試験により3時間以上の耐火能力を有する耐火壁、天井及び床により隣接する他の火災区域と分離する。火災区域又は火災区画のファンネルには、他の火災区域又は火災区画からの煙の流入防止を目的として、煙等流入防止装置を設置する設計とする。	機能要求② 設置要求	施設共通 基本設計方針 火災区域構造物	設計方針（火災区域の設定） 設計方針（影響軽減）	○	施設共通 基本設計方針 火災区域構造物	<火災区域構造物> 名称、種類、主要寸法、材料	○	火災影響軽減設備 延焼防止ダンパ 防火シャッター等	<火災区域構造物> 名称、種類、主要寸法、材料	○	火災影響軽減設備 防火シャッター	-	○	施設共通 基本設計方針（耐火シール等）等	-	
25	また、焼結炉等では、温度異常に伴う炉内への空気混入を防止するため、熱的制限値を設定し、温度制御機器により焼結時の温度を制御するとともに、炉内温度が熱的制限値を超えないよう過加熱防止回路により炉内の加熱を自動で停止する設計とする。	機能要求②	過加熱防止回路	設計方針（発生防止）	-	-	-	-	-	-	○	成形施設 予備混合装置GB 等	成形施設 均一化混合装置GB	-	-	-	-
96	a. 消火設備の消火剤の容量 消火設備は、想定される火災の性質に応じた十分な容量として、消防法施行規則及び試験結果に基づき算出した消火剤容量を配備する設計とする。	機能要求②	消火設備	設計方針（火災の消火）	-	-	-	○	消火設備 GB消火装置 窒素消火装置 二酸化炭素消火装置	<ポンベ> 名称、種類、容量、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、個数、取付箇所 <配管> 名称、最高使用圧力、最高使用温度、外径、厚さ、材料	-	-	-	○	消火設備 消火用水槽 ろ過水貯槽	<タンク> 名称、種類、容量、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、個数、取付箇所 <ポンプ・原動機> 名称、種類、容量、揚程、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、個数、取付箇所 <配管> 名称、最高使用圧力、最高使用温度、外径、厚さ、材料	
97	ただし、グローブボックス内の消火を行う不活性ガス消火装置(グローブボックス消火装置)については、グローブボックスの給気量を下回るように消火ガスを放出するとともに、消火ガス放出開始から所定の時間で放出を完了できる設計とする。 また、複数連結したグローブボックスについては、消火ガスの放出単位を設定し、その放出単位の給気量の合計値を下回るように消火ガスを放出するとともに、消火ガス放出開始から所定の時間で放出を完了できる設計とし、消火剤容量は最も大きな放出単位を消火できる量以上に配備する。	設置要求 機能要求②	消火設備 GB消火装置	設計方針（火災の消火）	-	-	-	○	消火設備 GB消火装置	<ポンベ> 名称、種類、容量、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、個数、取付箇所 <配管> 名称、最高使用圧力、最高使用温度、外径、厚さ、材料	-	-	-	-	-	-	
98	消火用水供給系の水源は、消防法施行令に基づくとともに、2時間の最大放水量に対し十分な容量を有する設計とする。 また、緊急時対策建屋の消火用水供給系の水源は、消防法施行令に基づくとともに、2時間の最大放水量に対し十分な容量を有する設計とする。	機能要求②	消火設備	設計方針（火災の消火）	-	-	-	-	-	-	○	防火水槽	<タンク> 名称、種類、容量、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、個数、取付箇所	○	消火設備 消火用水槽 ろ過水貯槽	<タンク> 名称、種類、容量、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、個数、取付箇所	
99	b. 消火設備の系統構成 (a) 消火用水供給系の多重性又は多様性 消火用水供給系の水源として、ろ過水貯槽(再処理施設、廃棄物管理施設と共用(以下同じ。))及び消火用水貯槽(再処理施設、廃棄物管理施設と共用(以下同じ。))を設置し、多重性を有する設計とする。 緊急時対策建屋の消火用水供給系の水源は、消火水槽、建屋近傍に防火水槽を設置し、多重性を有する設計とする。	設置要求 機能要求① 機能要求②	消火設備	設計方針（火災の消火）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	消火設備 消火用水槽 ろ過水貯槽	<タンク> 名称、種類、容量、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、個数、取付箇所 <ポンプ・原動機> 名称、種類、容量、揚程、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、個数、取付箇所 <配管> 名称、最高使用圧力、最高使用温度、外径、厚さ、材料	

項目番号	基本設計方針	要求種別	主な設備	展開事項	第1回申請			第2回申請			第3回申請			第4回申請			
					説明対象	申請対象設備(2項変更①)	仕様表	説明対象	申請対象設備(2項変更②)	仕様表	説明対象	申請対象設備(2項変更③)	申請対象設備(1項新規②)	仕様表	説明対象	申請対象設備(2項変更④)	申請対象設備(1項新規③)
100	消火用水系の消火ポンプは、電動機駆動消火ポンプ(再処理施設、廃棄物管理施設と共用(以下同じ。))に加え、ディーゼル駆動消火ポンプ(再処理施設、廃棄物管理施設と共用(以下同じ。))を1台ずつ設置することで、多様性を有する設計とする。また、緊急時対策建屋の消火ポンプは電動駆動消火ポンプを2台設置することで、多様性を有する設計とする。	設置要求 機能要求① 機能要求②	消火設備 圧力調整用消火ポンプ、 ディーゼル駆動消火ポンプ、 電動機駆動消火ポンプ	設計方針（火災の消火）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	消火設備 電動機駆動消火ポンプ 【機能要求②】 消火設備 圧力調整用消火ポンプ ディーゼル駆動消火ポンプ <ポンプ・原動機> 名称、種類、容量、揚程、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、個数、取付箇所 <配管> 名称、最高使用圧力、最高使用温度、外径、厚さ、材料
126	(a) 3時間以上の耐火能力を有する隔壁等による分離 系統分離し配置している火災防護上の系統分離対策を講じる安重機能を有する機器等は、火災耐久試験により3時間以上の耐火能力を確認した、隔壁等で系統間を分離する設計とする。	設置要求 機能要求② 評価要求	施設共通 基本設計方針 (GB排風機、非常用発電機が敷設される区域又は当該ケーブトレイに対して実施)	基本方針 設計方針（影響軽減） 評価方法（影響軽減） 評価（影響軽減）	-	-	-	○	【施設共通 基本設計方針】 3時間以上の耐火能力を有する耐火壁（耐火隔壁、貫通部シール、防火扉、防火ダンパ等）	【施設共通 基本設計方針】 3時間以上の耐火能力を有する耐火壁（耐火隔壁、貫通部シール、防火扉、防火ダンパ等）	-	○	【施設共通 基本設計方針】 3時間以上の耐火能力を有する耐火壁（耐火隔壁、貫通部シール、防火扉、防火ダンパ等）	【施設共通 基本設計方針】 3時間以上の耐火能力を有する耐火壁（耐火隔壁、貫通部シール、防火扉、防火ダンパ等）	-	-	-
127	(b) 水平距離6m以上の離隔距離の確保、火災感知設備及び自動消火設備の設置による分離 互いに相違する系列の火災防護上の系統分離対策を講じる設備は、水平距離間には仮置きするものを含め可燃性物質が存在しないようにし、系列間を6m以上の離隔距離により分離する設計とし、かつ、火災感知設備及び自動消火設備を設置することで系統間を分離する設計とする。	設置要求 機能要求① 機能要求②	基本方針、GB排風機、火災感知設備、消火設備（窒素消火装置）	基本方針 設計方針（影響軽減）	-	-	-	○	GB排風機 【機能要求②】 消火設備 窒素消火装置	<ポンプ> 名称、種類、容量、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、個数、取付箇所 <配管> 名称、最高使用圧力、最高使用温度、外径、厚さ、材料	○	-	火災感知設備 自動火災感知設備	-	-	-	-
128	(c) 1時間耐火隔壁による分離、火災感知設備及び自動消火設備の設置による分離 互いに相違する系列の火災防護上の系統分離対策を講じる設備を1時間の耐火能力を有する隔壁で分離し、かつ、火災感知設備及び自動消火設備を設置することで系統間を分離する設計とする。	設置要求 機能要求① 機能要求② 評価要求	基本方針、非常用発電機（燃料移送ポンプ）、火災感知設備、消火設備（二酸化炭素消火装置）	基本方針 設計方針（影響軽減） 評価方法（影響軽減） 評価（影響軽減）	-	-	-	○	【機能要求②】 消火設備 二酸化炭素消火装置	<ポンプ> 名称、種類、容量、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、個数、取付箇所 <配管> 名称、最高使用圧力、最高使用温度、外径、厚さ、材料	○	-	燃料移送ポンプ 火災感知設備 自動火災感知設備	-	-	-	-
130	(b) 中央監視室床下の影響軽減対策 中央監視室の床下に関しては、「3時間以上の耐火能力を有する隔壁等で分離された設計」、「互いに相違する系列間の水平距離が6m以上あり、かつ、火災感知設備及び自動消火設備を設置する設計」、又は「1時間の耐火能力を有する隔壁等で互いの系列間を分離し、かつ、火災感知設備及び自動消火設備を設置する設計」とする。	設置要求 機能要求① 機能要求②	基本方針、GB排風機、非常用電源設備、火災感知設備、窒素消火装置	基本方針 設計方針（影響軽減）	-	-	-	○	GB排風機 【機能要求②】 窒素消火装置	<ポンプ> 名称、種類、容量、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、個数、取付箇所 <配管> 名称、最高使用圧力、最高使用温度、外径、厚さ、材料	○	-	非常用発電機の系統 火災感知設備 自動火災感知設備	-	-	-	-